

平成19年度 社会的養護施設に関する実態調査 追加クロス集計

目次

I. 乳児院

1. 【乳児院】家庭支援専門相談員の配置有無による児童の状況	1
2. 【乳児院】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況	5
3. 【乳児院】被虐待児童の状況	9
4. 【乳児院】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況	10
5. 【乳児院】退所理由の傾向	26
6. 【乳児院】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数	27
7. 【乳児院】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数	30
8. ☆【乳児院】長期入所児童及び年長児童の状況	31

※☆印 乳児院のみ分析しているもの

II. 児童養護施設

1. 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況	47
2. 【児童養護施設】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況	51
3. 【児童養護施設】被虐待児童の状況	55
4. 【児童養護施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況	56
5. ★【児童養護施設】退所理由の傾向	80
6. 【児童養護施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数	93
7. ★【児童養護施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数	98

※★印 児童養護施設のみ都道府県別等詳細に分析しているもの

III. 情緒障害児短期治療施設

1. 【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況	109
2. 【情緒障害児短期治療施設】被虐待児童の状況	113
3. 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況	114
4. 【情緒障害児短期治療施設】退所理由の傾向	132
5. 【情緒障害児短期治療施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数	133
6. 【情緒障害児短期治療施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数	138

IV. 児童自立支援施設

1. 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況	139
2. 【児童自立支援施設】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況	143
3. 【児童自立支援施設】被虐待児童の状況	147
4. 【児童自立支援施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況	148

5.	【児童自立支援施設】退所理由の傾向.....	166
6.	【児童自立支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数	167
7.	【児童自立支援施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数	172

V. 母子生活支援施設

1.	【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無による世帯の状況.....	173
2.	【母子生活支援施設】被虐待児童の状況.....	177
3.	【母子生活支援施設】都道府県別施設数、世帯数及びケアの形態の状況.....	178
4.	【母子生活支援施設】退所理由の傾向.....	194
5.	【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（児童）	195
6.	【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（母親）	200
7.	【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（母子関係）	205
8.	【母子生活支援施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数	207

VI. 施設種別総括

1.	【施設種別総括】児童個票回答による児童に適しているケアを反映した都道府県別 施設種別バランス	209
2.	【施設種別総括】施設種別 職員一人あたり児童数の階級別施設数	227
3.	【施設種別総括】情緒障害児短期治療施設の有無別「現在のケアが適していない」児童に 占める「情緒障害児短期治療施設が適している」児童率の比較	229
4.	【施設種別総括】施設種別児童の情緒・行動上の問題状況の児童比率階層別施設割合	230

図表目次

I. 乳児院

図表 1-1 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し	1
図表 1-2 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況.....	1
図表 1-3 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる 現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等.....	2
図表 1-4 【乳児院】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の有無別にみる ケアの負担感	2
図表 1-5 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	3
図表 1-6 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設等（やや重い）	3
図表 1-7 【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設等（変わらない）	4
図表 1-8 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し.....	5
図表 1-9 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況.....	5
図表 1-10 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等.....	6
図表 1-11 【乳児院】現在のケアが適していない児童について心理療法担当職員の有無別にみる ケアの負担感	6
図表 1-12 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	7
図表 1-13 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設（やや重い）	7
図表 1-14 【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない 児童について考えられる他の施設（変わらない）	8
図表 1-15 【乳児院】被虐待体験「有り」の児童における虐待の種類.....	9
図表 1-16 【乳児院】都道府県別施設数及び在籍児童数	10
図表 1-17 【乳児院】都道府県別 1 施設あたり平均在籍児童数	11
図表 1-18 【乳児院】平成 18 年度都道府県別入所児童数	12
図表 1-19 【乳児院】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数.....	13
図表 1-20 【乳児院】平成 18 年度都道府県別退所児童数	14
図表 1-21 【乳児院】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数.....	15
図表 1-22 【乳児院】都道府県別平均入所期間<月数>	16
図表 1-23 【乳児院】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）	17
図表 1-24 【乳児院】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>	18
図表 1-25 【乳児院】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）	19

図表 1-26【乳児院】都道府県別『小規模グループケア以外』のケアの形態の状況.....	20
図表 1-27【乳児院】都道府県別ケアの形態『小規模グループケア以外』のユニットあたり 平均在籍児童数.....	21
図表 1-28【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況.....	22
図表 1-29【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）のユニットあたり 平均在籍児童数.....	23
図表 1-30【乳児院】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況.....	24
図表 1-31【乳児院】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）.....	25
図表 1-32【乳児院】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合.....	26
図表 1-33【乳児院】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数.....	27
図表 1-34【乳児院】職員の平均勤務経験年数階層別施設数.....	30
☆図表 1-35【乳児院】在籍児童に占める長期入所児童数（入所 1 年半以上）.....	31
☆図表 1-36【乳児院】在籍児童に占める年長児童数（2 歳以上）.....	31
☆図表 1-37【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童数（入所 1 年半以上）.....	32
☆図表 1-38【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童（入所 1 年半以上）の割合.....	33
☆図表 1-39【乳児院】都道府県別在籍児童に占める年長児童数（2 歳以上）.....	34
☆図表 1-40【乳児院】都道府県別在籍児童に占める年長児童（2 歳以上）の割合.....	35
☆図表 1-41【乳児院】家庭復帰の見通し＜長期入所児童の状況＞.....	36
☆図表 1-42【乳児院】家庭復帰の見通し＜年長児童の状況＞.....	36
☆図表 1-43【乳児院】①入所 1 年半以上の児童の情緒・行動上の問題状況.....	37
☆図表 1-44【乳児院】②入所 1 年半未満の児童の情緒・行動上の問題状況.....	37
☆図表 1-45【乳児院】①2 歳以上の児童の情緒・行動上の問題状況.....	38
☆図表 1-46【乳児院】②2 歳未満の児童の情緒・行動上の問題状況.....	38
☆図表 1-47【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜長期入所児童の状況＞.....	39
☆図表 1-48【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜年長児童の状況＞.....	39
☆図表 1-49【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜長期入所児童の状況＞.....	40
☆図表 1-50【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜年長児童の状況＞.....	40
☆図表 1-51【乳児院】被虐待体験の有無＜長期入所児童の状況＞.....	41
☆図表 1-52【乳児院】被虐待体験の有無＜年長児童の状況＞.....	41
☆図表 1-53【乳児院】虐待の種類（複数選択）＜長期入所児童の状況＞.....	42
☆図表 1-54【乳児院】虐待の種類（複数選択）＜年長児童の状況＞.....	42
☆図表 1-55【乳児院】ケアの適合状況＜長期入所児童の状況＞.....	43
☆図表 1-56【乳児院】ケアの適合状況＜年長児童の状況＞.....	43
☆図表 1-57【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等 <長期入所児童の状況>.....	44
☆図表 1-58【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等 <年長児童の状況>.....	44
☆図表 1-59【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感＜長期入所児童の状況>.....	45

☆図表 1-60【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感<年長児童の状況> 45

II. 児童養護施設

図表 2-1【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し.....	47
図表 2-2【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況	47
図表 2-3【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等.....	48
図表 2-4【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の有無別 にみるケアの負担感.....	48
図表 2-5【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	49
図表 2-6【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	49
図表 2-7【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）	50
図表 2-8【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し	51
図表 2-9【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況.....	51
図表 2-10【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等.....	52
図表 2-11【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について心理療法担当職員の有無別 にみるケアの負担感.....	52
図表 2-12【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	53
図表 2-13【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	53
図表 2-14【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）	54
図表 2-15【児童養護施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類.....	55
図表 2-16【児童養護施設】都道府県別施設数及び在籍児童数.....	56
図表 2-17【児童養護施設】都道府県別 1 施設あたり平均在籍児童数.....	57
図表 2-18【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数.....	58
図表 2-19【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数	59
図表 2-20【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数	60
図表 2-21【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数	61
図表 2-22【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数>	62
図表 2-23【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）	63
図表 2-24【児童養護施設】都道府県別職員 1 人あたり児童数<直接ケア職種>	64
図表 2-25【児童養護施設】都道府県別職員 1 人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）	65

図表 2-26【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（大舎）の状況	66
図表 2-27【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（大舎）の ユニットあたり平均在籍児童数	67
図表 2-28【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の状況	68
図表 2-29【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の ユニットあたり平均在籍児童数	69
図表 2-30【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の状況	70
図表 2-31【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の ユニットあたり平均在籍児童数	71
図表 2-32【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況	72
図表 2-33【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）のユニットあたり 平均在籍児童数	73
図表 2-34【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の状況	74
図表 2-35【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）のユニットあたり 平均在籍児童数	75
図表 2-36【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）の状況	76
図表 2-37【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）のユニットあたり 平均在籍児童数	77
図表 2-38【児童養護施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況	78
図表 2-39【児童養護施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）	79
図表 2-40【児童養護施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合	80
図表 2-41【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳	81
図表 2-42【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳（グラフ）	82
★図表 2-43【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 1 の割合	83
★図表 2-44【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 2 の割合	84
★図表 2-45【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 3 の割合	85
★図表 2-46【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 4 の割合	86
★図表 2-47【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 5 の割合	87
★図表 2-48【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 6 の割合	88
★図表 2-49【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 7 の割合	89
★図表 2-50【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 8 の割合	90
★図表 2-51【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 9 の割合	91
★図表 2-52【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 10 の割合	92
図表 2-53【児童養護施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数	93
図表 2-54【児童養護施設】職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数	98
★図表 2-55【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数 (直接ケア職種)	99
★図表 2-56【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（直接ケア職種）	100
★図表 2-57【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳 (直接ケア職種)	101
★図表 2-58【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数	

（心理療法担当職員）	102
★図表 2-59【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（心理療法担当職員）	103
★図表 2-60【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳 （心理療法担当職員）	104
★図表 2-61【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数 (家庭支援専門相談員)	105
★図表 2-62【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（家庭支援専門相談員）	106
★図表 2-63【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳 (家庭支援専門相談員)	107
 III. 情緒障害児短期治療施設	
図表 3-1【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し	109
図表 3-2【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況.....	109
図表 3-3【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等.....	110
図表 3-4【情緒障害児短期治療施設】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の 有無別にみるケアの負担感.....	110
図表 3-5【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別 現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	111
図表 3-6【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別 現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	111
図表 3-7【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別 現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	112
図表 3-8【情緒障害児短期治療施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類	113
図表 3-9【情緒障害児短期治療施設】都道府県別施設数及び在籍児童数.....	114
図表 3-10【情緒障害児短期治療施設】都道府県別 1 施設あたり平均在籍児童数	115
図表 3-11【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数.....	116
図表 3-12【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数.....	117
図表 3-13【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数.....	118
図表 3-14【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数.....	119
図表 3-15【情緒障害児短期治療施設】都道府県別平均入所期間<月数>	120
図表 3-16【情緒障害児短期治療施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）	121
図表 3-17【情緒障害児短期治療施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>	122
図表 3-18【情緒障害児短期治療施設】都道府県別 職員一人あたり児童数 <直接ケア職種>（グラフ）	123
図表 3-19【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（大舎・中舎）の状況	124
図表 3-20【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（大舎・中舎）のユニットあたり 平均在籍児童数	125

図表 3-21【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の状況.....	126
図表 3-22【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小舎）のユニットあたり 平均在籍児童数	127
図表 3-23【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況.....	128
図表 3-24【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）のユニット あたり平均在籍児童数	129
図表 3-25【情緒障害児短期治療施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況	130
図表 3-26【情緒障害児短期治療施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況 (適していない児童率)	131
図表 3-27【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合	132
図表 3-28【情緒障害児短期治療施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数	133
図表 3-29【情緒障害児短期治療施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数.....	138

IV. 児童自立支援施設

図表 4-1【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し	139
図表 4-2【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況	139
図表 4-3【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等	140
図表 4-4【児童自立支援施設】現在のケアが適していない児童について家庭支援専門相談員の有無別 にみるケアの負担感	140
図表 4-5【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	141
図表 4-6【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	141
図表 4-7【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）	142
図表 4-8【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し	143
図表 4-9【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況	143
図表 4-10【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない児童 について考えられる他の施設等	144
図表 4-11【児童自立支援施設】現在のケアが適していない心理療法担当職員の有無別にみる ケアの負担感	144
図表 4-12【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）	145
図表 4-13【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）	145
図表 4-14【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが 適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）	146

図表 4-15【児童自立支援施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類.....	147
図表 4-16【児童自立支援施設】都道府県別施設数及び在籍児童数	148
図表 4-17【児童自立支援施設】都道府県別 1 施設あたり平均在籍児童数.....	149
図表 4-18【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数	150
図表 4-19【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数	151
図表 4-20【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数	152
図表 4-21【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数	153
図表 4-22【児童自立支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>	154
図表 4-23【児童自立支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）	155
図表 4-24【児童自立支援施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>	156
図表 4-25【児童自立支援施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ） ...	157
図表 4-26【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（夫婦制）の状況.....	158
図表 4-27【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（夫婦制）の平均在籍児童数	159
図表 4-28【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（交替制）の状況.....	160
図表 4-29【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（交替制）の平均在籍児童数	161
図表 4-30【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（並立制）の状況.....	162
図表 4-31【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（並立制）の平均在籍児童数	163
図表 4-32【児童自立支援施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況.....	164
図表 4-33【児童自立支援施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）	165
図表 4-34【児童自立支援施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合	166
図表 4-35【児童自立支援施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数.....	167
図表 4-36【児童自立支援施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数	172

V. 母子生活支援施設

図表 5-1【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し	173
図表 5-2【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況.....	173
図表 5-3【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる現在のケアが適していない世帯の児童及び母親について考えられる他の施設等.....	174
図表 5-4【母子生活支援施設】現在のケアが適していない世帯の児童及び母親の心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感	174
図表 5-5【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等（かなり重い）	175
図表 5-6【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等（やや重い）	175
図表 5-7【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等（変わらない）	176
図表 5-8【母子生活支援施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類.....	177
図表 5-9【母子生活支援施設】都道府県別施設数及び在籍世帯数	178

図表 5-10 【母子生活支援施設】都道府県別 1 施設あたり平均在籍世帯数.....	179
図表 5-11 【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別入所世帯数	180
図表 5-12 【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所世帯数	181
図表 5-13 【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別退所世帯数	182
図表 5-14 【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所世帯数	183
図表 5-15 【母子生活支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>	184
図表 5-16 【母子生活支援施設】都道府県別平均入所期間<月数> (グラフ)	185
図表 5-17 【母子生活支援施設】都道府県別職員一人あたり世帯数<直接ケア職種>	186
図表 5-18 【母子生活支援施設】都道府県別職員一人あたり世帯数<直接ケア職種> (グラフ) ...	187
図表 5-19 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態 (本園) の状況	188
図表 5-20 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態 (本園) の平均在籍世帯数.....	189
図表 5-21 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態 (小規模分園型) の状況	190
図表 5-22 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態 (小規模分園型) の 平均在籍世帯数	191
図表 5-23 【母子生活支援施設】都道府県別入所世帯に対するケアの適合状況.....	192
図表 5-24 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの適合状況 (適していない世帯率)	193
図表 5-25 【母子生活支援施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合.....	194
図表 5-26 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数.....	195
図表 5-27 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある母親比率階層別施設数.....	200
図表 5-28 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある母親 (母子関係) 比率階層別施設数... <td>205</td>	205
図表 5-29 【母子生活支援施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数	207

VII. 施設種別総括

図表 6-1 【施設種別総括】「回答された」児童に適しているケアを反映した都道府県別施設種別 バランス	209
図表 6-2 【施設種別総括】都道府県別現在の児童在籍状況と「回答された」児童に適した 待遇の比較.....	211
図表 6-3 【施設種別総括】施設種別職員一人あたり児童数の階級別施設数	227
図表 6-4 【施設種別総括】情緒障害児短期治療施設の有無別「現在のケアが適していない」児童に 占める「情緒障害児短期治療施設が適している」児童率	229
図表 6-5 【施設種別総括】施設種別児童の情緒・行動上の問題の状況の児童比率階層別 施設割合.....	230

平成 19 年度
社会的養護施設に関する実態調査
【追加クロス集計】



平成19年度 社会的養護施設に関する実態調査 概要

(1) 調査内容

1) 施設調査

調査対象施設における在籍者や職員の状況およびケアの形態を含む運営状況等の施設属性を把握することを目的として実施した。

2) 児童個票調査

平成20年3月1日現在調査対象施設に入所している児童の心身の状況の実態を把握することを目的として実施した。また、施設機能と入所児童の状態像との不適合が発生していると判断される場合に、下記の事柄を把握することを目的として実施した。

- ❖ 現在の入所施設よりも他に適している施設があると考えられる児童数
- ❖ 上記児童に適していると考えられる施設とその理由
- ❖ 上記児童についてのケアの負担感
- ❖ 上記児童の心身の状況および情緒・行動上の問題特性等

これにより、各施設において職員のケア負担感が大きい児童の特性や、児童の特性とケアの適合状況を定量的に把握することを目指した。

3) 職員勤務状況調査

職種別の職員配置の仕方や勤務状況、職員の保有資格の状況等について把握することを目的として実施した。

(2) 調査対象施設

調査は、以下の5種類の施設を対象として全1,040施設（平成20年3月1日時点での施設数）について調査を行った¹。

- ❖ 乳児院（121施設）
- ❖ 児童養護施設（559施設）
- ❖ 情緒障害児短期治療施設（31施設）
- ❖ 児童自立支援施設（58施設）
- ❖ 母子生活支援施設（271施設）

¹ ただし、平成20年3月1日時点で入所児童のいない施設（廃止予定施設）については調査対象外とした。

(3) 調査方法

電子調査票を用いた悉皆調査を行った。調査対象施設に対し、郵送にて調査関連資料を入手するためのインターネット上のウェブサイトの案内を行い、ウェブサイトを通じて施設種別に電子調査票の配信を行った。

調査票の記入は施設の事務担当職員に依頼し、児童個票については調査項目の内容に応じて、適宜、医師や看護師、児童のケアを担当する保育士、児童指導員、心理療法担当職員等に情報提供を依頼し、調査項目の記入を行ってもらった。

記入を終えた電子調査票を、調査事務局宛にメールに添付して返送もしくはメディアに収めて郵送する形で回収を行った。また、電子調査票に対応していない施設に対しては、電子調査票と同内容の印刷された調査票を郵送にて配布し、郵送回収を行い、調査事務局にて電子データ化を行った。

(4) 調査項目

1) 施設調査票

❖ 入所定員数および在籍児童数

平成 20 年 3 月 1 日時点の施設における入所定員数と在籍児童数

❖ 平成 18 年度の入退所児童数

平成 18 年度の施設における入所児童数と退所児童数実績

❖ 年齢層別退所理由

平成 18 年度の退所児童についての退所理由（退所先）別の内訳

❖ 加算対象児童

平成 20 年 3 月 1 日時点で国の定める各種加算等の対象となる児童数等

❖ 平均入所期間

平成 20 年 3 月 1 日時点で施設に在籍する児童の平均入所期間

❖ 平成 18 年度予算

平成 18 年度の施設の入所児童のケアに係る運営予算および人件費支出

❖ 職員数

平成 20 年 3 月 1 日時点で施設と契約のある常勤職員および非常勤職員数

❖ ボランティア・実習生の受入れ状況

平成 18 年度のボランティアおよび実習生の受入れ実績（延べ人数）

❖ ケアの形態

平成 20 年 3 月 1 日時点の施設のケアの提供体制

❖ 家族療法の実施状況

平成 18 年度の家族療法の実施実績および平成 19 年度中の実施状況

❖ 今後必要とする事柄

施設が今後も適切な運営やケアを行っていくために、最も必要だと考える事柄

2) 児童個票

❖ 生年月・性別

当該児童の生まれた年月および性別

❖ 施設への入所年月

当該児童の施設への入所年月および入所回数

❖ 養護問題発生理由

当該児童の養護問題が発生した理由

❖ 入所前の居所

当該児童の施設への入所前の居所

❖ 兄弟の状況

当該児童の兄弟(姉妹含む)の入所有無(同施設に限定)

❖ 他の入所経験施設

当該児童が現在の施設以外に入所したことのある施設(里親含む)

❖ 保護者の状況

当該児童の親の状況

❖ 主たる保護者【「保護者の状況」で「不明またはいない」を選択した場合】

両親共にいない場合の当該児童の主たる保護者

❖ 家庭復帰の見通し【親(主たる保護者)がいる場合のみ】

当該児童の家庭復帰の見通し

❖ 通学等の有無(児童養護施設入所児童のみ)

当該児童の通学・通園の有無

❖ 通学等の状況【通学等有りの場合】

当該児童の通学・通園の状況

❖ 障害者手帳所持の状況

当該児童の親(主たる保護者)の障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳(知的障害者福祉手帳)、精神障害者保健福祉手帳)の所持の状況

❖ 養育の困難度

当該児童の親(主たる保護者)にみられる要因別養育の困難度

❖ 養育に関する問題状況

親(主たる保護者)の養育の困難と関連すると考えられる問題状況

❖ 情緒・行動上の問題状況

当該児童の情緒・行動上の問題傾向（全17項目、乳児院のみ10項目）についての評価（項目名は次頁参照）

全項目について次のいずれかでケアの担当者が判定：

「0. 評価対象外」（評価対象年齢に該当しない場合）

「1. 疑いなし（問題は全くみられない）」

「2. やや疑いあり」

「3. 疑いあり」

「4. 確かに問題あり」

「5. 判断困難」

※ 項目については、情緒・行動上の問題リスト『子ども・家族への支援計画を立てるために一子ども自立支援計画ガイドライン』(児童自立支援計画研究会 編)を参考に、有識者の意見を踏まえ項目の一部修正・追加を行った上で作成した。

※ 調査では、評価項目の評価対象年齢は参考年齢とし、範囲外の年齢であっても当該児童が該当すると考えられる場合は評価するものとした。

※ 項目の詳細説明は、『子ども・家族への支援計画を立てるために一子ども自立支援計画ガイドライン』のp491-495を参照。

番号	乳児院の 項目番号	情緒・行動上の問題項目名	評価対象年齢
1	1	自閉的傾向	4か月～15歳
2	2	養育者との関係性	2歳～10歳
3	3	注意欠陥・多動傾向	2歳～15歳
4	4	反社会的行動傾向	2歳以上
5	5	抑うつ傾向	7歳以上
6	6	学習障害傾向	7歳～15歳
7	7	物質使用	11歳以上
8	8	自傷行為	2歳以上
9	9	集団不適応	7歳以上
10	10	社会的引きこもり	16歳以上
11	11	排泄問題	5歳～10歳
12	12	摂食障害傾向	7歳以上
13	13	睡眠問題	7歳以上
14	14	言語能力の発達遅延・障害	2歳以上
15	15	知的障害	3歳以上
16	16	施設内における他児へのいじめ	3歳以上
17	17	施設内における他児からのいじめ	3歳以上

❖ 身体疾患・身体障害

当該児童の身体疾患・身体障害の状況（医師の診断を伴うもの）

❖ 主な身体疾患・身体障害【身体疾患・身体障害有りの場合】

当該児童の主な身体疾患・身体障害の種類

身体疾患	1. 外科系	身体障害	9. 視覚障害
	2. 内臓系		10. 聴覚障害（難聴）
	3. アトピー性皮膚炎		11. 言語・音声障害（ろうあ）
	4. アトピー以外の皮膚の病気		12. 肢体不自由
	5. 泌尿器の病気		13. 内部（内臓）障害
	6. 耳鼻科・眼科の病気		14. 免疫機能障害
	7. 喘息		15. その他
	8. 喘息以外のアレルギーの病気		

❖ 発達障害・行動障害等の状況

当該児童の発達障害・行動障害等の問題の状況（医師の診断、または、疑いがあるもの）

❖ 主な発達障害・行動障害等種類【発達障害・行動障害等有りの場合】

当該児童の主な発達障害・行動障害等の種類

※下記の項目については、DSM-IV『精神障害の診断と統計の手引き』（アメリカ精神医学会）を参考に作成した。

発 達 障 害	学 習 障 害	1. 精神遅滞	気 分 障 害	28. 大うつ病性障害	摂 食 障 害	
		2. 読字障害		29. 気分変調性障害		
		3. 書字表出障害		30. 双極性障害		
		4. 算数障害		31. 異食症		
		5. その他の学習障害		32. 反芻性障害		
		6. 自閉性障害		33. 神経性無食欲症		
		7. レット障害		34. 神経性大食症		
		8. 小児期崩壊性障害		35. その他の摂食障害		
		9. アスペルガー障害		36. 遺糞症		
		10. その他の広汎性発達障害		37. 夜尿症		
行 動 障 害	広 汎 性 発 達 障 害	11. 発達性協調運動障害	その 他の 障 害	38. その他の排泄障害	排 泄 障 害	
		12. コミュニケーション障害 (音韻障害、吃音等)		39. 選択性緘默		
		13. 注意欠陥・多動性障害		40. 常同運動障害		
		14. 行為障害		41. 性障害および性同一性障害		
		15. 反抗挑戦性障害		42. 睡眠障害		
		16. パニック障害		43. 人格障害		
		17. 全般性不安障害		44. 統合失調症		
		18. 強迫性障害		45. その他の精神障害		
		19. 外傷後ストレス障害				
		20. 単一恐怖	恐 怖 性 障 害			
不 安 障 害		21. 対人恐怖				
		22. その他の恐怖性障害				
		23. 分離不安障害				
		24. 反応性愛着障害				
		25. 解離性障害				
		26. 転換性障害				
		27. その他の身体表現性障害				

❖ 障害者手帳所持の状況

当該児童の障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳（知的障害者福祉手帳）、精神障害者保健福祉手帳）の所持の状況

❖ 定期的な通院の状況

当該児童の定期的な医療機関（精神科・心療内科およびその他の科）への通院の状況および投薬状況

❖ 心理療法の状況

当該児童の心理療法の実施状況と必要性

❖ 被虐待体験の有無

当該児童の被虐待経験の有無（ケア担当者の判断）

❖ 虐待の種類【被虐待体験有りの場合】

当該児童が受けた虐待種類

❖ 家族療法の状況

当該児童の家族療法の実施状況と必要性

❖ 当該児童の主たるケア形態

当該児童の主たるケアの形態

❖ 当該児童の主たるケア形態以外のケア形態

主たるケア形態以外に、週末や休み期間のみ施設内で別の形態にてケアを行っている場合などのケア形態（自由記述）

❖ ケアの担当制

当該児童に対するケアの担当制（単独／複数／チームのいずれか）

❖ ケアの適合状況

当該児童の情緒・行動上の問題状況の現況、または、身体疾患・障害や精神障害の心身の状況などからみて、普段のケア状況を踏まえた上で、その施設におけるケアが当該児童に適しているかどうか

❖ 適していると考えられる他の施設【ケアが適していないと回答した場合】

当該児童のケアに対してより適していると考えられる他の施設

❖ 適していないと考える理由【ケアが適していないと回答した場合】

当該児童のケアにその施設が適していないと考えられる理由（自由記述）

❖ ケアの負担感【ケアが適していないと回答した場合】

施設におけるケアが「適している」児童のケアと比較して、当該児童のケアの負担感を〔1. 変わらない/2. やや重いケア負担/3. かなり重いケア負担〕の三段階で評価

3) 職員勤務状況調査票

❖ 各職員の職名の記入

調査対象期間（祝日を挟まない1週間・施設により異なる）に雇用契約のある全職員の職名（施設で用いている職名ではなく、施設の最低基準等に規定されている職名を優先）

❖ 資格の保有状況

各職員が保有する資格（資格記入対象の職員のみ）

❖ 児童福祉施設での勤務経験年数

各職員の措置費の民間施設給与等改善費の対象となる職員の勤続年数の算定に準ずる経験年数

❖ 雇用・勤務形態

常勤／非常勤／常勤住込／非常勤住込のいずれかを選択。

❖ 1週間の規定勤務時間数

常勤者の場合：当該施設の所定労働時間

非常勤者の場合：雇用契約時の所定労働時間

❖ 当直区分

当直対象の職員の区分（調査対象期間における当直の実施有無を問わず）

❖ 勤務時刻の記入

調査対象期間の1週間〔例：3月12日(0:00)～3月18日(24:00)〕に実際に勤務した開始時刻と終了時刻

❖ 通常の勤務時間を超えた主な対応内容

調査対象期間の1週間における規定外勤務時間で対応した内容のうち主たるもの

(5) 調査票の回収結果

本調査の[施設調査票]に基づく有効回収施設数は、下記のとおりである。

さらに、調査票の種類並びに設問ごとに、有効回答に限定して集計を行っている。調査票間の項目についてのクロス集計においては、各調査票の有効回収数を集計対象とするため、これよりも少ない施設数が集計対象となっている場合がある。

都道府県別の回収状況は次頁以降に示すとおりである。

図表 1 調査対象施設数と施設調査票の有効回収数

施設種別	総件数	有効回収数	有効回収率
保育院	121	112	92.6%
児童養護施設	559	489	87.5%
情緒障害児短期治療施設	31	26	83.9%
児童自立支援施設	58	40	69.0%
母子生活支援施設	271	240	88.6%

図表 2 都道府県別調査対象施設数と回収状況²

都道府県	乳児院			児童養護施設			情緒障害児短期治療施設		
	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率
北海道	2	0	0.0%	23	22	95.7%	1	1	100.0%
青森県	3	3	100.0%	6	6	100.0%			
岩手県	2	2	100.0%	6	6	100.0%	1	1	100.0%
宮城県	2	2	100.0%	5	5	100.0%	1	0	0.0%
秋田県	1	1	100.0%	4	4	100.0%			
山形県	1	1	100.0%	5	5	100.0%			
福島県	1	0	0.0%	8	7	87.5%			
茨城県	2	2	100.0%	15	11	73.3%	1	1	100.0%
栃木県	2	2	100.0%	10	10	100.0%			
群馬県	3	3	100.0%	6	5	83.3%	1	1	100.0%
埼玉県	5	4	80.0%	21	14	66.7%			
千葉県	3	2	66.7%	19	14	73.7%			
東京都	10	8	80.0%	47	45	95.7%			
神奈川県	7	7	100.0%	26	22	84.6%	1	1	100.0%
新潟県	1	1	100.0%	5	5	100.0%			
富山県	1	0	0.0%	3	3	100.0%			
石川県	2	2	100.0%	8	7	87.5%			
福井県	2	2	100.0%	5	4	80.0%			
山梨県	1	1	100.0%	4	3	75.0%			
長野県	4	4	100.0%	16	11	68.8%	1	1	100.0%
岐阜県	2	2	100.0%	10	8	80.0%	1	1	100.0%
静岡県	4	4	100.0%	14	12	85.7%	1	1	100.0%
愛知県	7	7	100.0%	31	30	96.8%	3	2	66.7%
三重県	2	2	100.0%	10	10	100.0%			
滋賀県	1	1	100.0%	4	3	75.0%	1	1	100.0%
京都府	4	4	100.0%	13	9	69.2%	2	2	100.0%
大阪府	7	7	100.0%	36	35	97.2%	5	5	100.0%
兵庫県	7	7	100.0%	28	24	85.7%	1	1	100.0%
奈良県	2	2	100.0%	6	4	66.7%			
和歌山县	1	1	100.0%	7	7	100.0%			
鳥取県	2	2	100.0%	5	5	100.0%	1	1	100.0%
島根県	1	1	100.0%	3	3	100.0%			
岡山県	1	1	100.0%	12	12	100.0%	1	0	0.0%
広島県	2	2	100.0%	11	11	100.0%	1	0	0.0%
山口県	1	1	100.0%	10	10	100.0%	1	1	100.0%
徳島県	1	1	100.0%	7	7	100.0%			
香川県	1	1	100.0%	3	3	100.0%	1	1	100.0%
愛媛県	2	2	100.0%	10	10	100.0%			
高知県	1	1	100.0%	8	7	87.5%	1	0	0.0%
福岡県	6	5	83.3%	20	16	80.0%	1	1	100.0%
佐賀県	1	1	100.0%	6	6	100.0%			
長崎県	1	1	100.0%	11	10	90.9%	1	1	100.0%
熊本県	3	3	100.0%	12	10	83.3%	1	1	100.0%
大分県	1	1	100.0%	9	8	88.9%			
宮崎県	1	1	100.0%	9	5	55.6%			
鹿児島県	3	3	100.0%	14	12	85.7%	1	1	100.0%
沖縄県	1	1	100.0%	8	4	50.0%			
合計	121	112	92.6%	559	490	87.7%	31	26	83.9%

²一部回収後に無効票となった施設を含む

都道府県	児童自立支援施設			母子生活支援施設		
	総件数	回収数	回収率	総件数	回収数	回収率
北海道	3	2	66.7%	11	10	90.9%
青森県	1	0	0.0%	3	3	100.0%
岩手県	1	0	0.0%	3	2	66.7%
宮城県	1	0	0.0%	6	6	100.0%
秋田県	1	1	100.0%	9	9	100.0%
山形県	1	1	100.0%	1	1	100.0%
福島県	1	0	0.0%	4	3	75.0%
茨城県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
栃木県	2	1	50.0%	3	2	66.7%
群馬県	1	1	100.0%	6	4	66.7%
埼玉県	2	2	100.0%	6	6	100.0%
千葉県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
東京都	2	2	100.0%	36	35	97.2%
神奈川県	3	2	66.7%	12	8	66.7%
新潟県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
富山県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
石川県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
福井県	1	0	0.0%	1	1	100.0%
山梨県	1	1	100.0%	1	1	100.0%
長野県	1	1	100.0%	5	3	60.0%
岐阜県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
静岡県	1	1	100.0%	3	2	66.7%
愛知県	2	2	100.0%	14	14	100.0%
三重県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
滋賀県	1	1	100.0%	2	1	50.0%
京都府	1	1	100.0%	5	4	80.0%
大阪府	3	2	66.7%	10	10	100.0%
兵庫県	2	2	100.0%	13	8	61.5%
奈良県	1	1	100.0%	4	1	25.0%
和歌山県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
鳥取県	1	1	100.0%	5	5	100.0%
島根県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
岡山県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
広島県	1	0	0.0%	11	10	90.9%
山口県	1	1	100.0%	3	2	66.7%
徳島県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
香川県	1	1	100.0%	2	1	50.0%
愛媛県	1	0	0.0%	6	5	83.3%
高知県	1	0	0.0%	2	2	100.0%
福岡県	1	1	100.0%	15	14	93.3%
佐賀県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
長崎県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
熊本県	1	1	100.0%	2	2	100.0%
大分県	1	0	0.0%	3	3	100.0%
宮崎県	1	1	100.0%	4	3	75.0%
鹿児島県	1	1	100.0%	8	8	100.0%
沖縄県	1	1	100.0%	3	3	100.0%
合計	58	45	77.6%	271	241	88.9%



【I. 學院】

1. 【乳児院】家庭支援専門相談員の配置有無による児童の状況

図表 1-1【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

(乳児院) 家庭復帰の見通しと家庭支援専門相談員の有無別 (図表38)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①見込み有り	21	135	21.4%	83	422	17.7%
②調整中	20	126	20.0%	85	669	28.0%
③見込み無し	21	312	49.4%	91	1,105	46.3%
④判断困難	15	53	8.4%	53	175	7.3%
無回答	3	5	0.8%	12	15	0.6%
総数	21	631	100.0%	91	2,386	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-2【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

(乳児院) ケアの適合状況と家庭支援専門相談員の有無別 (図表70)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①適している	21	534	84.6%	91	1,953	81.9%
②適してない	16	81	12.8%	70	409	17.1%
無回答	6	16	2.5%	10	24	1.0%
総数	21	631	100.0%	91	2,386	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-3【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

	【乳児院】考え方される他の施設等 <家庭支援専門相談員の有無別> (図表7-1)		
	家庭支援専門相談員 無し	家庭支援専門相談員 有り	
	施設数	児童数	%
①児童養護施設	6	17	21.0%
②情緒障害児療育治療施設	1	1	1.2%
③児童自立支援施設	1	1	1.2%
④介護予防支援施設	0	-	-
⑤他の乳児院	2	3	3.7%
⑥自立支援ホーム	0	-	-
⑦精神障害院施設	7	13	16.0%
⑧病院	1	2	2.5%
⑨家庭	4	12	14.8%
⑩親類の家	1	1	1.2%
⑪里親の家	8	17	21.0%
⑫寄り添ひの家	0	-	-
⑬各所知	5	13	16.0%
⑭施設	1	1	1.2%
総数	16	81	100.0%
	70	409	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-4【乳児院】現在のケアが適していない児童について
家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

	【乳児院】ケアの負担感 <家庭支援専門相談員の有無別> (図表7-2)		
	家庭支援専門相談員 無し	家庭支援専門相談員 有り	
	施設数	児童数	%
①やさしくない	10	31	38.3%
②やや重い	13	22	27.2%
③かなり重い	10	22	27.2%
無回答	4	6	7.4%
総数	16	81	100.0%
	70	409	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-5【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

(乳児院) 適していないと考え方がある他の施設等(かなり重い) 家庭支援専門相談員の有無別>(図表7-4)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①児童養護施設	1	1	4.5%	5	5	7.6%
②精神的・言語的・癡聴・肢体不全児施設	1	1	4.5%	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④厚生省管支機施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の乳児院	1	2	9.1%	0	-	-
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦精神的・言語的・乳児施設	5	5	22.7%	13	18	27.3%
⑧病院	1	2	9.1%	1	2	3.0%
⑨家庭	1	3	13.6%	4	4	6.1%
⑩親類の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	2	2	9.1%	4	4	6.1%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	3	6	27.3%	17	33	50.0%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	10	22	100.0%	29	66	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-6【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

(乳児院) 適していないと考え方がある他の施設等(やや重い) 家庭支援専門相談員の有無別>(図表7-4)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①児童養護施設	3	4	18.2%	18	35	21.2%
②精神的・言語的・痴聴・肢体不全児施設	0	-	-	1	1	0.6%
③児童自立支援施設	1	1	4.5%	1	1	0.6%
④厚生省管支機施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の乳児院	0	-	-	1	1	0.6%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦精神的・言語的・乳児施設	6	8	36.4%	13	18	10.9%
⑧病院	0	-	-	1	1	0.6%
⑨家庭	2	2	9.1%	12	22	13.3%
⑩親類の家	0	-	-	3	3	1.8%
⑪里親の家	3	3	13.6%	15	54	32.7%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	2	3	13.6%	19	29	17.6%
無回答	1	1	4.5%	0	-	-
総数	13	22	100.0%	47	165	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-7【乳児院】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等(変わらない)

(乳児院)適していないと考え方の他施設等(変わらない) (家庭支援専門相談員の有無別)(図表7-4)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養護施設	5	11	35.5%	18	41	27.2%
②精神障害児短期治療施設	0	-	-	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④寄生生活支援施設	0	-	-	3	3	2.0%
⑤他の乳児院	1	1	3.2%	2	3	2.0%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦精神障害児施設	0	-	-	4	4	2.6%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	3	6	19.4%	10	30	19.9%
介護老人の家	1	1	3.2%	1	1	0.7%
介護親の家	6	12	38.7%	20	62	41.1%
⑩本人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑪その他	0	-	-	6	7	4.6%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	10	31	100.0%	36	151	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【乳児院】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況

図表1-8【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	(乳児院) 家庭復帰の見通し(心理療法担当職員の有無別)(図表33)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①見込み有り	66	330	18.5%	38	227	18.4%
②調整中	68	444	24.9%	37	351	28.5%
③見込み無し	73	842	47.2%	39	575	46.7%
④判断困難	46	154	8.6%	22	74	6.0%
無回答	12	15	0.8%	3	5	0.4%
総数	73	1,785	100.0%	39	1,232	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-9【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

	(乳児院) ケアの適合状況(心理療法担当職員の有無別)(図表70)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①適している	73	1,505	84.3%	39	982	79.7%
②適していない	51	243	13.6%	35	247	20.0%
無回答	13	37	2.1%	3	3	0.2%
総数	73	1,785	100.0%	39	1,232	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-10【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童養護施設	18	54	22.2%	15	46	18.6%
②情緒障害児短期治療施設	1	2	0.8%	1	1	0.4%
③児童自立支援施設	2	2	0.8%	0	-	-
④障害児生活支援施設	1	1	0.4%	2	2	0.8%
⑤他の乳児院	2	3	1.2%	3	4	1.6%
⑥虐待援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦精神障害児施設	20	30	12.3%	14	25	10.1%
⑧病院	2	3	1.2%	1	2	0.8%
⑨家庭	11	25	10.3%	11	46	18.6%
⑩親類の家	2	2	0.8%	4	4	1.6%
⑪里親の家	19	67	27.6%	18	76	30.8%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	22	53	21.8%	19	41	16.6%
無回答	1	1	0.4%	0	-	-
総数	51	243	100.0%	35	247	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-11【乳児院】現在のケアが適していない児童について
心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①変わらない	25	80	32.9%	21	102	41.3%
②やや重い	35	96	39.5%	25	91	36.8%
③かなり重い	21	42	17.3%	18	46	18.6%
無回答	10	25	10.3%	4	8	3.2%
総数	51	243	100.0%	35	247	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-12【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	心理療法担当職員無し			心理療法担当職員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
				施設数	児童数	%
①児童養護施設	0	-	-	6	6	13.0%
②情緒障害児短期治療施設	0	-	-	1	1	2.2%
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④母子生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の乳児院	1	2	4.8%	0	-	-
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦知能障害児施設	11	11	26.2%	7	12	26.1%
⑧病院	1	2	4.8%	1	2	4.3%
⑨家庭	1	1	2.4%	4	6	13.0%
⑩親類の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	4	4	9.5%	2	2	4.3%
⑫細人・双人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	9	22	52.4%	11	17	37.0%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	21	42	100.0%	18	46	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-13【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設（やや重い）

施設名	心理療法担当職員無し			心理療法担当職員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
				施設数	児童数	%
①児童養護施設	11	20	20.8%	10	19	20.9%
②情緒障害児短期治療施設	1	1	1.0%	0	-	-
③児童自立支援施設	2	2	2.1%	0	-	-
④母子生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の乳児院	0	-	-	1	1	1.1%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦知能障害児施設	11	16	16.7%	8	10	11.0%
⑧病院	1	1	1.0%	0	-	-
⑨家庭	6	9	9.4%	8	15	16.5%
⑩親類の家	1	1	1.0%	2	2	2.2%
⑪里親の家	10	28	29.2%	8	29	31.9%
⑫細人・双人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	11	17	17.7%	10	15	16.5%
無回答	1	1	1.0%	0	-	-
総数	35	96	100.0%	25	91	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表1-14【乳児院】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設（変わらない）

	【乳児院】適していないと考えられる他の施設等(変わらない) 心理療法担当職員の有無別 (図表ア2)		
	心理療法担当職員 無	心理療法担当職員 有	割合
	施設数	児童数	%
①児童接遇施設	13	32	40.0%
②情緒障害児短期治療施設	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-
④母子生活支援施設	1	1	1.3%
⑤他の乳児院	1	1	1.3%
⑥自立援助ホーム	0	-	-
⑦精神障害児施設	1	1	1.3%
⑧病院	0	-	-
⑨家庭	5	12	15.0%
⑩寄宿の家	0	-	-
⑪里親の家	11	30	37.5%
⑫施入・表入の家	0	-	-
⑬その他	3	3	3.8%
無回答	0	-	-
合計	25	80	100.0%
	21	102	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【乳児院】被虐待児童の状況

図表1-15【乳児院】被虐待体験「有り」の児童における虐待の種類

(乳児院) 被虐待の種類(被虐待体験の組み合せ別)(図表68)		
	件数	%
①身体虐待のみ	175	16.8%
②性的虐待のみ	0	0.0%
③ネグレクトのみ	623	59.7%
④心理的虐待のみ	33	3.2%
⑤身体虐待と性的虐待	1	0.1%
⑥身体虐待とネグレクト	65	6.2%
⑦身体虐待と心理的虐待	22	2.1%
⑧性的虐待とネグレクト	0	0.0%
⑨性的虐待と心理的虐待	0	0.0%
⑩ネグレクトと心理的虐待	26	2.5%
⑪身体虐待と性的虐待とネグレクト	0	0.0%
⑫身体虐待と性的虐待と心理的虐待	0	0.0%
⑬身体虐待とネグレクトと心理的虐待	32	3.1%
⑭性的虐待とネグレクトと心理的虐待	0	0.0%
⑮身体虐待と性的虐待とネグレクトと心理的虐待	3	0.3%
無回答	63	6.0%
総数	1,043	100.0%

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

4. 【乳児院】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

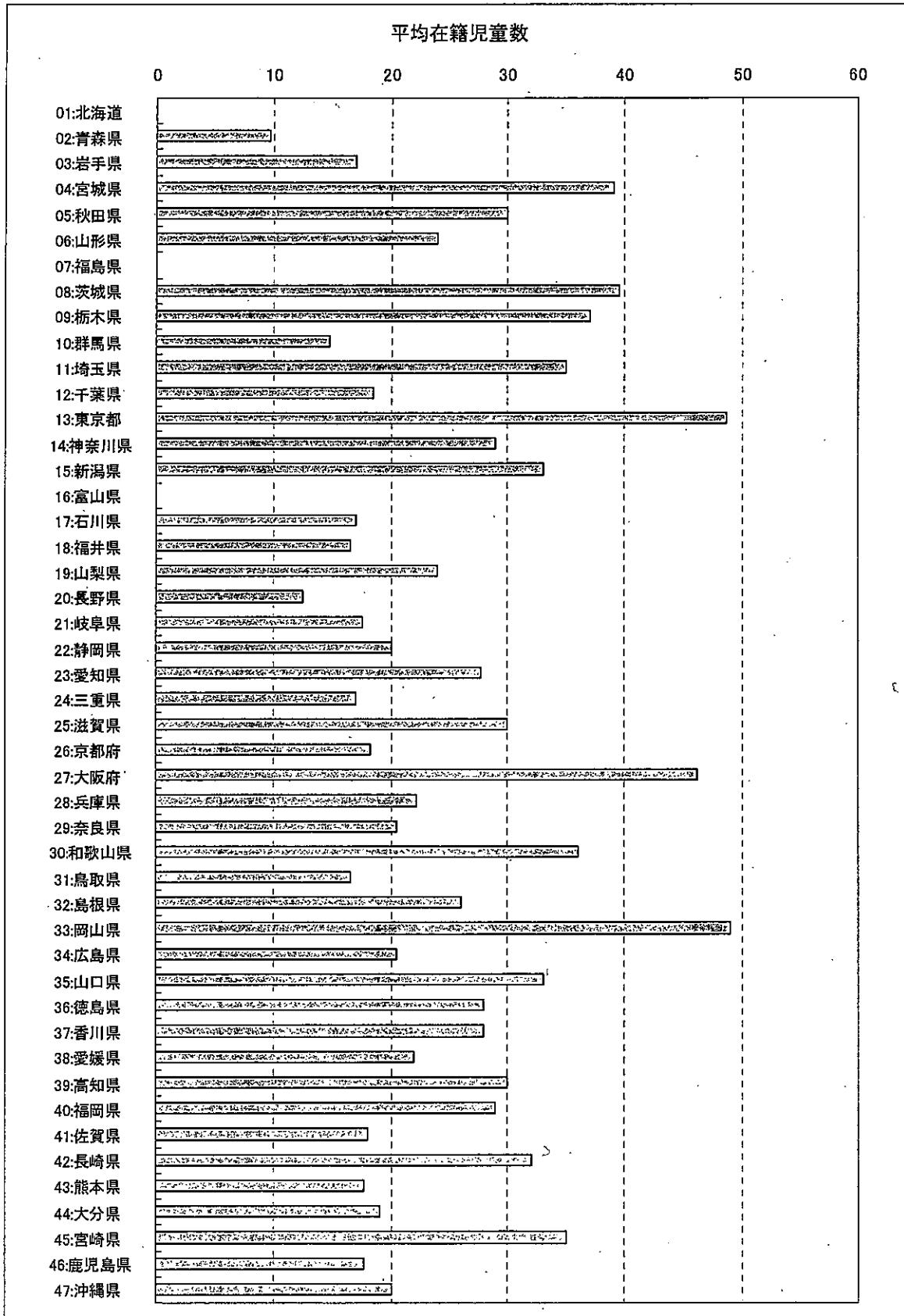
図表 1-16 【乳児院】都道府県別施設数及び在籍児童数

【乳児院】都道府県別施設数及び在籍児童数(図表4)				
	施設数	合計在籍児童数	1施設あたり 平均在籍児童数	標準偏差
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	29	9.7	1.2
03 岩手県	2	34	17.0	0.0
04 宮城県	2	78	39.0	12.7
05 秋田県	1	30	30.0	-
06 山形県	1	24	24.0	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	2	79	39.5	0.7
09 栃木県	2	74	37.0	39.6
10 群馬県	3	44	14.7	4.5
11 埼玉県	4	140	35.0	24.6
12 東京都	2	37	18.5	2.1
13 横浜市	8	389	48.6	15.7
14 神奈川県	7	203	29.0	9.9
15 新潟県	1	33	33.0	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	2	34	17.0	14.1
18 福井県	2	33	16.5	10.6
19 加賀県	1	24	24.0	-
20 羽咋県	4	50	12.5	4.8
21 石川県	2	35	17.5	3.5
22 石川県	4	80	20.0	3.6
23 福井県	7	194	27.7	13.9
24 福井県	2	34	17.0	9.9
25 福井県	1	30	30.0	-
26 京都市	4	73	18.3	4.0
27 大阪府	7	323	46.1	17.2
28 奈良県	7	155	22.1	6.3
29 奈良県	2	41	20.5	0.7
30 和歌山県	1	36	36.0	-
31 鳥取県	2	33	16.5	5.0
32 岡山県	1	26	26.0	-
33 岡山県	1	49	49.0	-
34 広島県	2	41	20.5	7.8
35 山口県	1	33	33.0	-
36 徳島県	1	28	28.0	-
37 香川県	1	28	28.0	-
38 香川県	2	44	22.0	17.0
39 高知県	1	30	30.0	-
40 香川県	5	145	29.0	9.9
41 佐賀県	1	18	18.0	-
42 長崎県	1	32	32.0	-
43 熊本県	3	53	17.7	6.4
44 大分県	1	19	19.0	-
45 宮崎県	1	35	35.0	-
46 鹿児島県	3	53	17.7	4.9
47 沖縄県	1	20	20.0	-
総数	112	3,023	27.0	14.7

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-17 【乳児院】都道府県別 1施設あたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

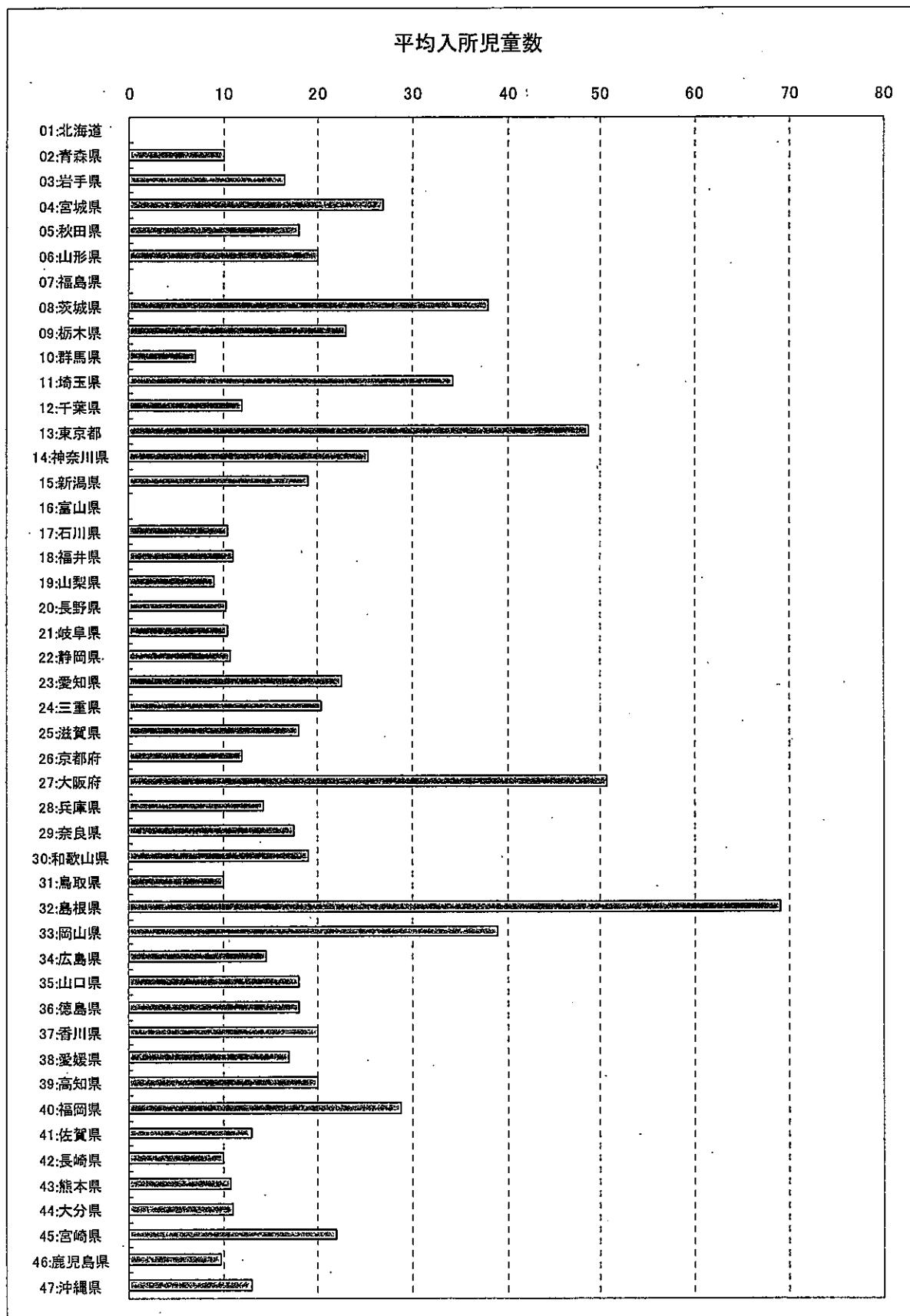
(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 1-18 【乳児院】平成 18 年度都道府県別入所児童数

【乳児院】平成 18 年度都道府県別入所児童数 (図表 6)				
	施設数	合計入所児童数	1施設あたり 平均入所児童数	標準偏差
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	30	10.0	3.5
03 岩手県	2	33	16.5	6.4
04 宮城県	2	54	27.0	9.9
05 秋田県	1	18	18.0	-
06 山形県	1	20	20.0	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	2	76	38.0	8.5
09 栃木県	2	46	23.0	25.5
10 群馬県	3	21	7.0	3.5
11 埼玉県	4	137	34.3	20.6
12 千葉県	2	24	12.0	9.9
13 東京都	8	389	48.6	24.8
14 神奈川県	7	178	25.4	12.9
15 新潟県	1	19	19.0	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	2	21	10.5	10.6
18 福井県	2	22	11.0	7.1
19 山梨県	1	9	9.0	-
20 長野県	4	41	10.3	3.5
21 岐阜県	2	21	10.5	6.4
22 静岡県	4	43	10.8	3.0
23 愛知県	7	158	22.6	13.2
24 三重県	2	41	20.5	20.5
25 滋賀県	1	18	18.0	-
26 京都府	4	48	12.0	5.6
27 大阪府	7	355	50.7	37.6
28 岐阜県	7	100	14.3	6.5
29 奈良県	2	35	17.5	2.1
30 和歌山県	1	19	19.0	-
31 高知県	2	20	10.0	1.4
32 鳥取県	1	69	69.0	-
33 岡山県	1	39	39.0	-
34 広島県	2	29	14.5	7.8
35 山口県	1	18	18.0	-
36 徳島県	1	18	18.0	-
37 香川県	1	20	20.0	-
38 愛媛県	2	34	17.0	4.2
39 高知県	1	20	20.0	-
40 福岡県	5	144	28.8	12.6
41 佐賀県	1	13	13.0	-
42 長崎県	1	10	10.0	-
43 熊本県	3	32	10.7	6.5
44 大分県	1	11	11.0	-
45 宮崎県	1	22	22.0	-
46 鹿児島県	3	29	9.7	3.2
47 沖縄県	1	13	13.0	-
総数	112	2,517	22.5	19.1

(注) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表1-19【乳児院】平成18年度都道府県別1施設あたり平均入所児童数



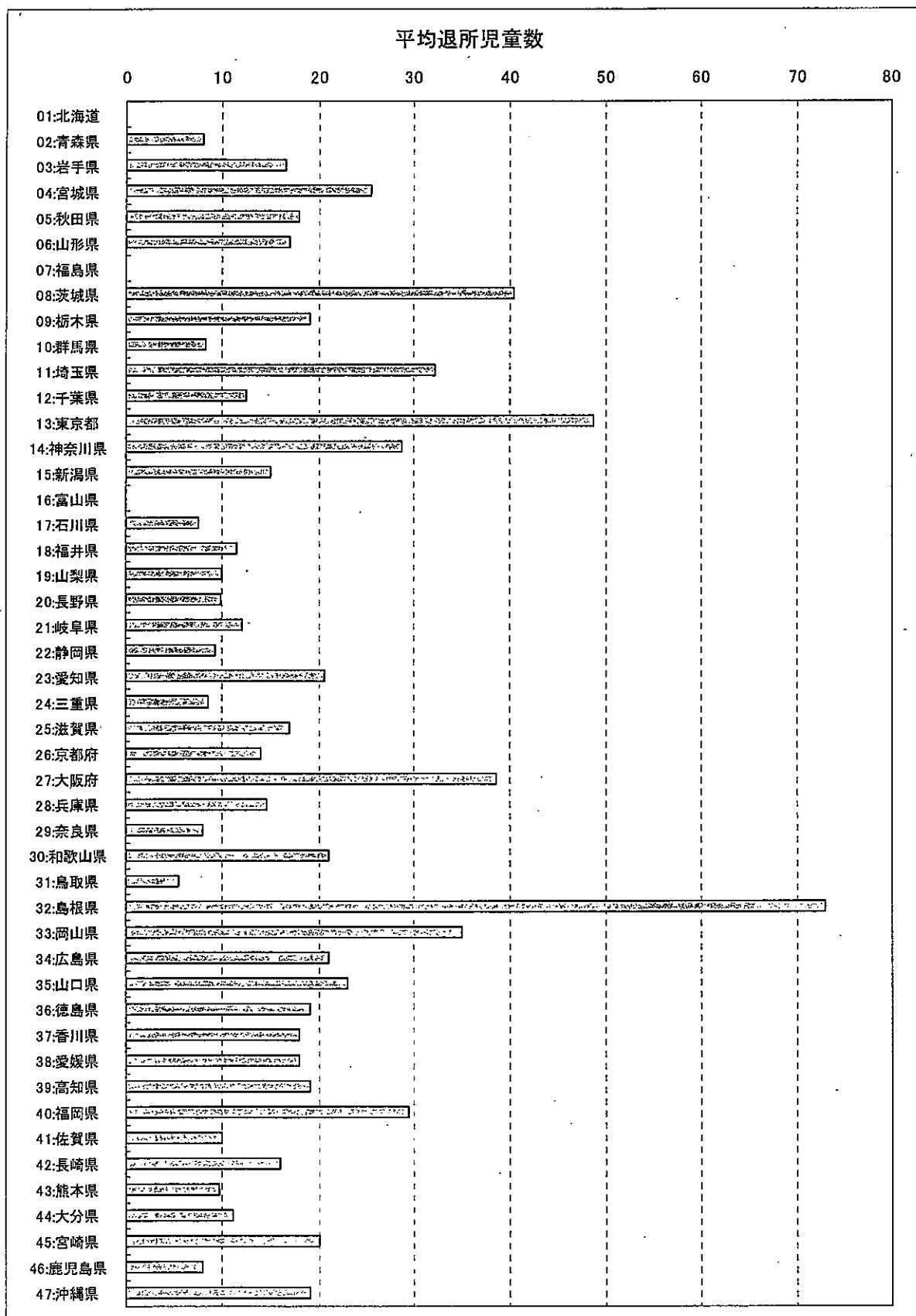
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表1-20【乳児院】平成18年度都道府県別退所児童数

【乳児院】平成18年度都道府県別退所児童数（図表7）				
	施設数	合計退所児童数	1施設あたり平均退所児童数	標準偏差
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	24	8.0	5.3
03 岩手県	2	33	16.5	5.0
04 宮城県	2	51	25.5	6.4
05 秋田県	1	18	18.0	-
06 山形県	1	17	17.0	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	2	81	40.5	7.8
09 栃木県	2	38	19.0	19.8
10 群馬県	3	25	8.3	3.5
11 埼玉県	4	129	32.3	21.3
12 千葉県	2	25	12.5	9.2
13 東京都	8	390	48.8	23.8
14 神奈川県	7	201	28.7	12.4
15 新潟県	1	15	15.0	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	2	15	7.5	7.8
18 福井県	2	23	11.5	5.0
19 山梨県	1	10	10.0	-
20 長野県	4	39	9.8	1.9
21 岐阜県	2	24	12.0	8.5
22 滋賀県	4	37	9.3	3.9
23 爽知県	7	144	20.6	11.9
24 香川県	2	17	8.5	3.5
25 高知県	1	17	17.0	-
26 愛媛県	4	56	14.0	7.4
27 大阪府	7	271	38.7	19.4
28 兵庫県	7	102	14.6	7.1
29 奈良県	2	16	8.0	1.4
30 和歌山県	1	21	21.0	-
31 鳥取県	2	11	5.5	5.0
32 島根県	1	73	73.0	-
33 岡山県	1	35	35.0	-
34 広島県	2	42	21.0	1.4
35 山口県	1	23	23.0	-
36 徳島県	1	19	19.0	-
37 香川県	1	18	18.0	-
38 愛媛県	2	36	18.0	0.0
39 高知県	1	19	19.0	-
40 福岡県	5	147	29.4	13.8
41 佐賀県	1	10	10.0	-
42 長崎県	1	16	16.0	-
43 熊本県	3	29	9.7	3.2
44 大分県	1	11	11.0	-
45 宮崎県	1	20	20.0	-
46 鹿児島県	3	24	8.0	3.5
47 沖縄県	1	19	19.0	-
総数	112	2,391	21.4	16.7

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表1-21【乳児院】平成18年度都道府県別1施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

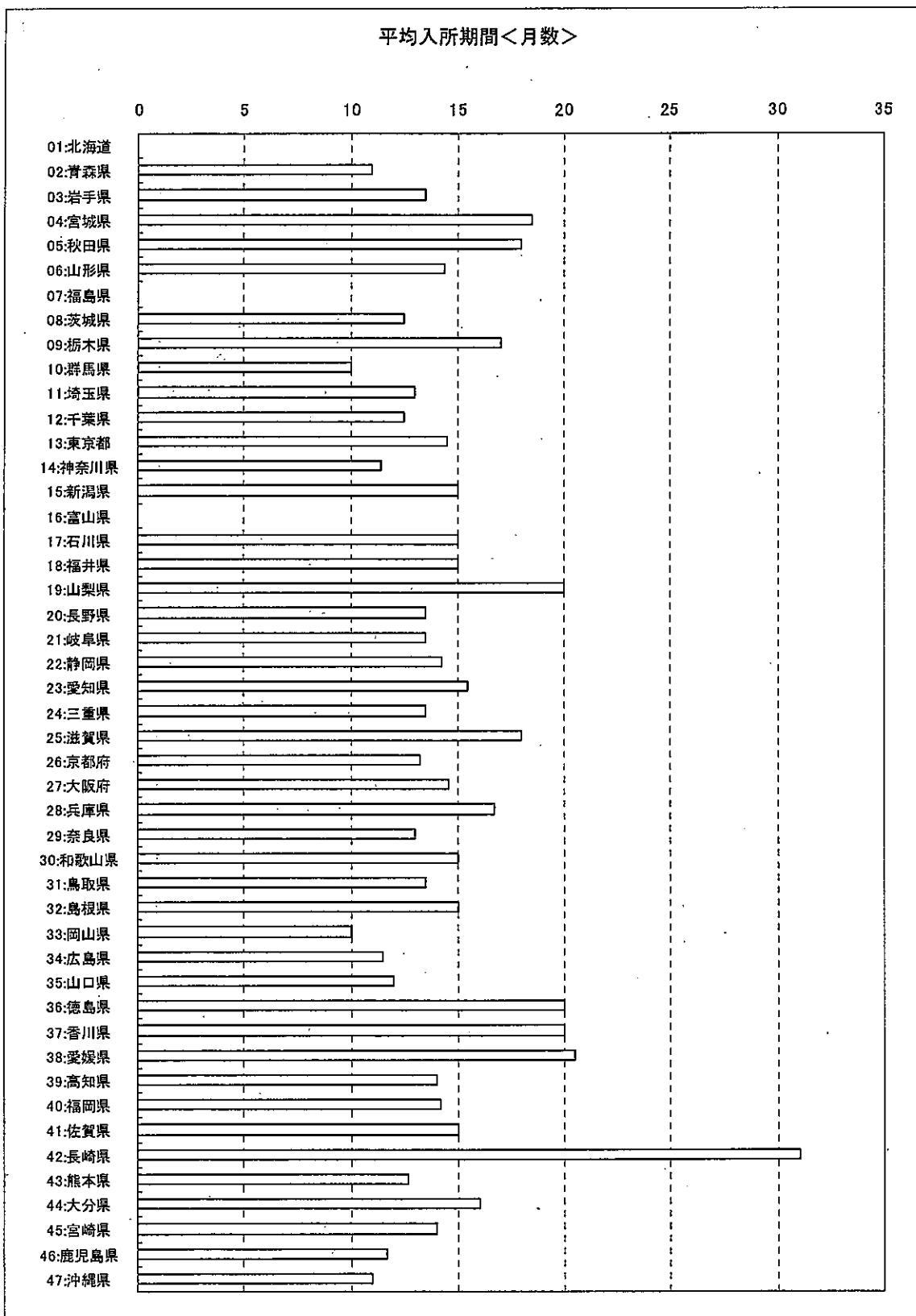
図表1-22【乳児院】都道府県別平均入所期間<月数>

【乳児院】都道府県別平均入所期間(図表1-22)			
	施設数	平均 入所期間	標準偏差
01 北海道	0	-	-
02 静岡県	3	11.0	3.6
03 岩手県	2	13.5	0.7
04 宮城県	2	18.5	0.7
05 神奈川県	1	18.0	-
06 山形県	1	14.4	-
07 福島県	0	-	-
08 茨城県	2	12.5	0.7
09 滋賀県	2	17.0	4.2
10 鹿児島県	3	10.0	2.7
11 埼玉県	4	13.0	4.2
12 千葉県	2	12.5	2.1
13 東京都	8	14.5	2.3
14 神奈川県	7	11.4	2.5
15 愛媛県	1	15.0	-
16 高山県	0	-	-
17 香川県	2	15.0	0.0
18 福井県	2	15.0	0.0
19 仙台県	1	20.0	-
20 長崎県	4	13.5	3.4
21 愛媛県	2	13.5	7.8
22 徳島県	4	14.3	4.6
23 香川県	7	15.4	2.0
24 鹿児島県	2	13.5	0.7
25 滋賀県	1	18.0	-
26 京都府	4	13.3	4.0
27 大阪府	7	14.6	3.0
28 長崎県	7	16.7	2.9
29 奈良県	2	13.0	5.7
30 和歌山県	1	15.0	-
31 鳥取県	2	13.5	3.5
32 岐阜県	1	15.0	-
33 南京県	1	10.0	-
34 愛媛県	2	11.5	3.5
35 仙台県	1	12.0	-
36 徳島県	1	20.0	-
37 香川県	1	20.0	-
38 愛媛県	2	20.5	3.5
39 高知県	1	14.0	-
40 福岡県	5	14.2	3.3
41 徳島県	1	15.0	-
42 長崎県	1	31.0	-
43 熊本県	3	12.7	1.2
44 大分県	1	16.0	-
45 宮崎県	1	14.0	-
46 鹿児島県	3	11.7	2.5
47 沖縄県	1	11.0	-
総計	112	14.3	3.7

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)平均入所期間は平成20年3月1日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 1-23 【乳児院】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 1-24 【乳児院】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

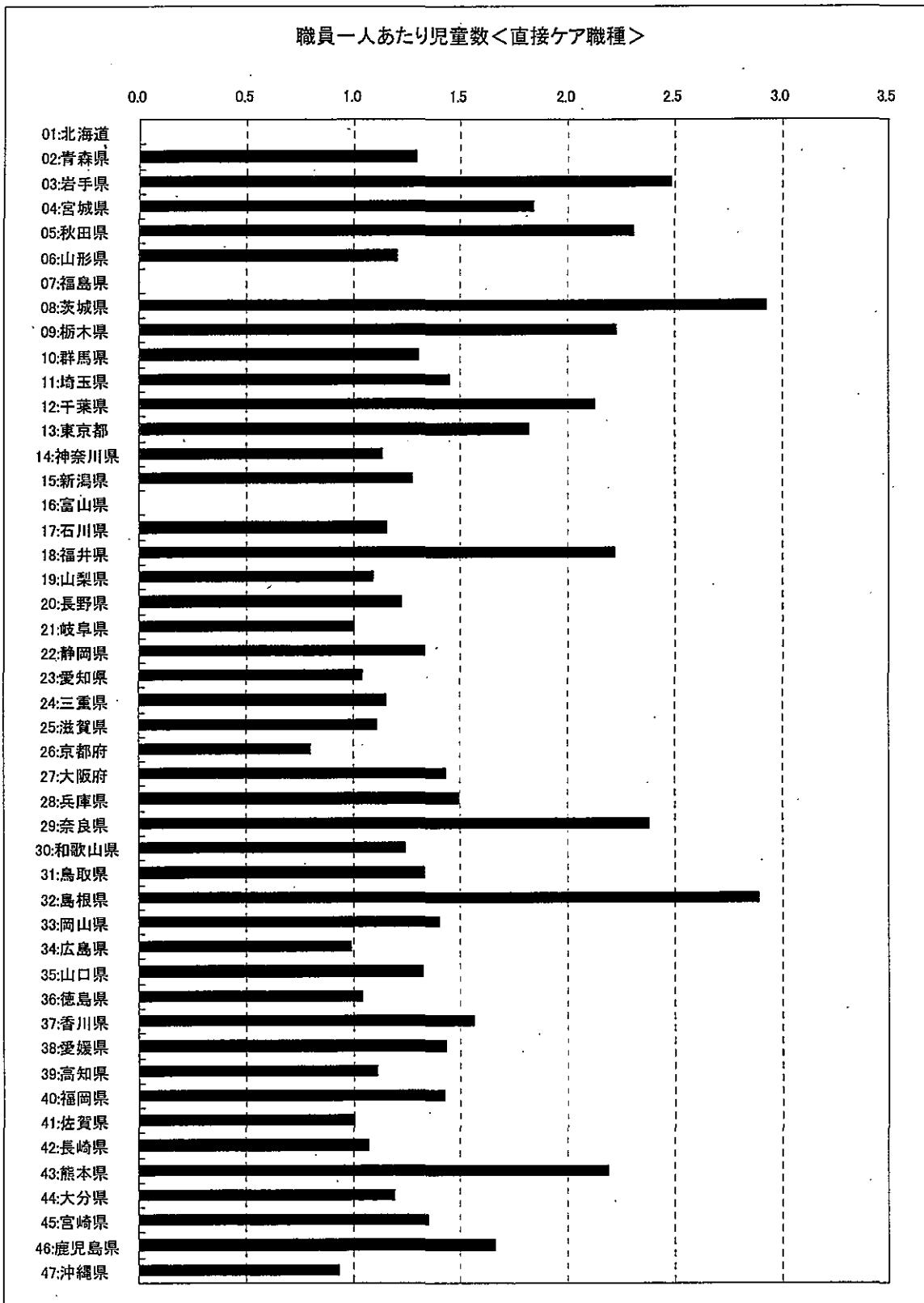
	施設数	職員一人あたり児童数<直接ケア職種>		標準偏差
		職員数	在籍児童数	
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	1.3	0.3	
03 岩手県	2	2.5	0.5	
04 宮城県	2	1.8	1.0	
05 秋田県	1	2.3	-	
06 山形県	1	1.2	-	
07 福島県	0	-	-	
08 奥羽県	2	2.9	0.1	
09 新潟県	2	2.2	1.0	
10 茨城県	3	1.3	0.8	
11 栃木県	4	1.5	0.2	
12 千葉県	2	2.1	1.0	
13 東京都	8	1.8	0.7	
14 神奈川県	7	1.1	0.3	
15 愛知県	1	1.3	-	
16 滋賀県	0	-	-	
17 高知県	2	1.2	0.0	
18 福岡県	2	2.2	0.1	
19 大阪府	1	1.1	-	
20 兵庫県	4	1.2	0.9	
21 岐阜県	2	1.0	0.2	
22 鹿児島県	4	1.3	0.8	
23 香川県	7	1.0	0.3	
24 三重県	2	1.2	0.2	
25 鹿児島県	1	1.1	-	
26 滋賀県	4	0.8	0.1	
27 群馬県	7	1.4	0.5	
28 埼玉県	7	1.5	0.6	
29 奈良県	2	2.4	0.7	
30 和歌山県	1	1.2	-	
31 鳥取県	2	1.3	1.0	
32 岡山県	1	2.9	-	
33 岡山県	1	1.4	-	
34 広島県	2	1.0	0.1	
35 山口県	1	1.3	-	
36 徳島県	1	1.0	-	
37 香川県	1	1.6	-	
38 爱媛県	2	1.4	0.0	
39 高知県	1	1.1	-	
40 福岡県	5	1.4	0.5	
41 佐賀県	1	1.0	-	
42 長崎県	1	1.1	-	
43 熊本県	3	2.2	0.8	
44 大分県	1	1.2	-	
45 宮崎県	1	1.4	-	
46 鹿児島県	3	1.7	0.5	
47 沖縄県	1	0.9	-	
総数	112	1.5	0.6	

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は全時間帯の直接ケア職員を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表1-25【乳児院】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)職員数は全時間帯の直接ケア職員を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注3)在籍児童数及び配置職員数は平成20年3月1日時点のもの

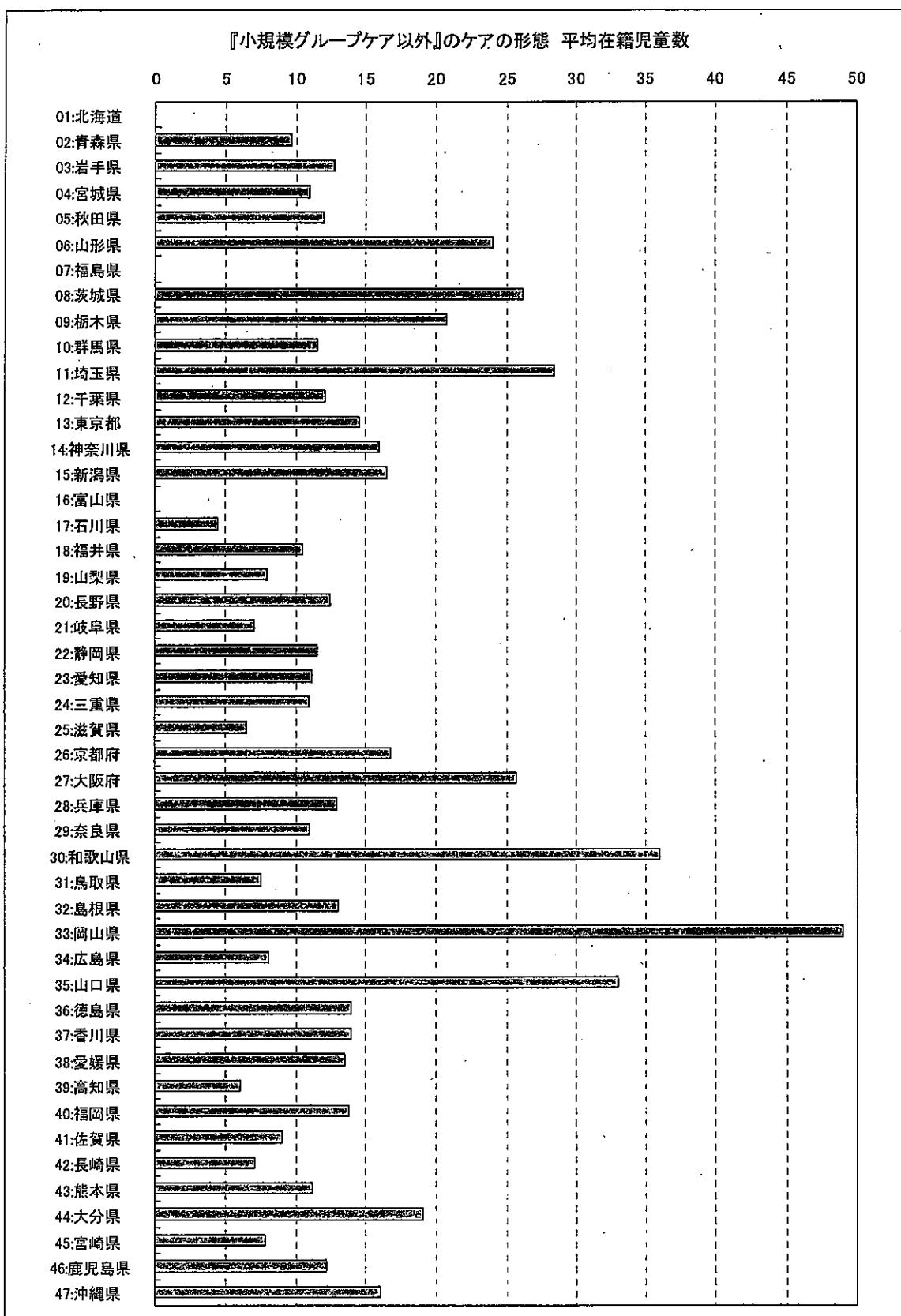
図表1-26【乳児院】都道府県別『小規模グループケア以外』のケアの形態の状況

【乳児院】都道府県別『小規模グループケア以外』のケアの形態の状況(図表22)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均担当員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	3	13.3	9.7
03 岩手県	2	3	15.0	12.8
04 宮城県	2	7	11.9	11.0
05 秋田県	1	2	12.0	12.0
06 山形県	1	1	30.0	24.0
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	2	4	26.7	26.2
09 栃木県	2	3	23.0	20.8
10 群馬県	3	4	11.7	11.5
11 埼玉県	4	7	28.5	28.4
12 千葉県	2	5	12.5	12.1
13 東京都	8	42	14.7	14.6
14 神奈川県	7	13	16.1	16.0
15 新潟県	1	2	17.5	16.5
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	2	7	5.0	4.5
18 福井県	2	3	10.3	10.5
19 山梨県	1	3	8.3	8.0
20 長野県	4	4	14.5	12.5
21 滋賀県	2	5	7.1	7.1
22 香川県	4	7	13.0	11.5
23 静岡県	7	20	13.4	11.2
24 愛知県	2	3	11.3	11.0
25 滋賀県	1	4	7.5	6.5
26 京都府	4	4	17.5	16.8
27 大阪府	6	13	28.3	25.7
28 長崎県	7	17	14.1	13.0
29 奈良県	2	5	13.0	11.0
30 和歌山県	1	1	40.0	36.0
31 鳥取県	2	4	7.5	7.5
32 島根県	1	2	20.0	13.0
33 岡山県	1	1	50.0	49.0
34 広島県	2	5	8.1	8.1
35 山口県	1	1	48.0	33.0
36 徳島県	1	2	22.5	14.0
37 香川県	1	2	14.5	14.0
38 愛媛県	2	3	20.0	13.5
39 高知県	1	5	6.0	6.0
40 福岡県	5	12	13.7	13.8
41 佐賀県	1	2	11.5	9.0
42 長崎県	1	4	8.0	7.0
43 熊本県	3	5	12.5	11.2
44 大分県	1	1	20.0	19.0
45 宮崎県	1	4	7.8	7.8
46 鹿児島県	3	5	12.7	12.2
47 沖縄県	1	1	16.0	16.0
総数	111	251	16.1	14.7

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表1-27【乳児院】都道府県別ケアの形態『小規模グループケア以外』の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

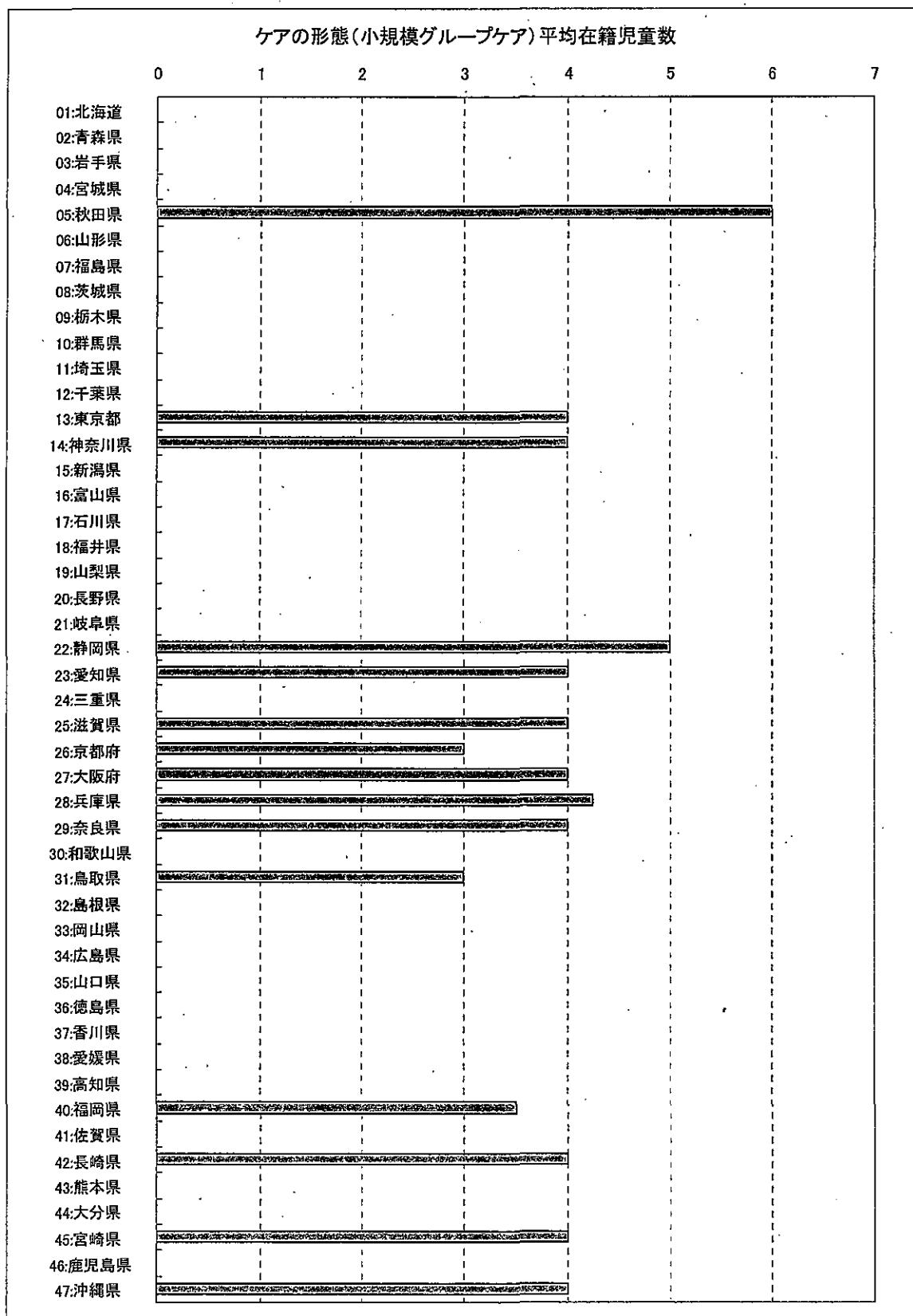
図表1-28【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況

【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況（図表22）				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	1	1	6.0	6.0
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県		-	-	-
08 茨城県	0	-	-	-
09 栃木県	0	-	-	-
10 茨城県	0	-	-	-
11 群馬県	0	-	-	-
12 群馬県	0	-	-	-
13 東京都	3	3	4.0	4.0
14 千葉県	3	3	4.0	4.0
15 新潟県	0	-	-	-
16 富山県		-	-	-
17 石川県	0	-	-	-
18 福井県	0	-	-	-
19 山梨県	0	-	-	-
20 長野県	0	-	-	-
21 岐阜県	0	-	-	-
22 静岡県	1	1	6.0	5.0
23 愛知県	1	1	3.0	4.0
24 三重県	0	-	-	-
25 滋賀県	1	1	5.0	4.0
26 京都府	2	2	4.0	3.0
27 大阪府	3	3	4.0	4.0
28 兵庫県	4	4	4.3	4.3
29 奈良県	1	1	4.0	4.0
30 和歌山県	0	-	-	-
31 鳥取県	1	1	5.0	3.0
32 島根県	0	-	-	-
33 岡山県	0	-	-	-
34 広島県	0	-	-	-
35 山口県	0	-	-	-
36 徳島県	0	-	-	-
37 香川県	0	-	-	-
38 爱媛県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	4	4	3.8	3.5
41 佐賀県	0	-	-	-
42 長崎県	1	1	8.0	4.0
43 熊本県	0	-	-	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	1	1	4.0	4.0
46 鹿児島県	0	-	-	-
47 沖縄県	1	1	4.0	4.0
総数	28	28	4.3	4.0

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表1-29【乳児院】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

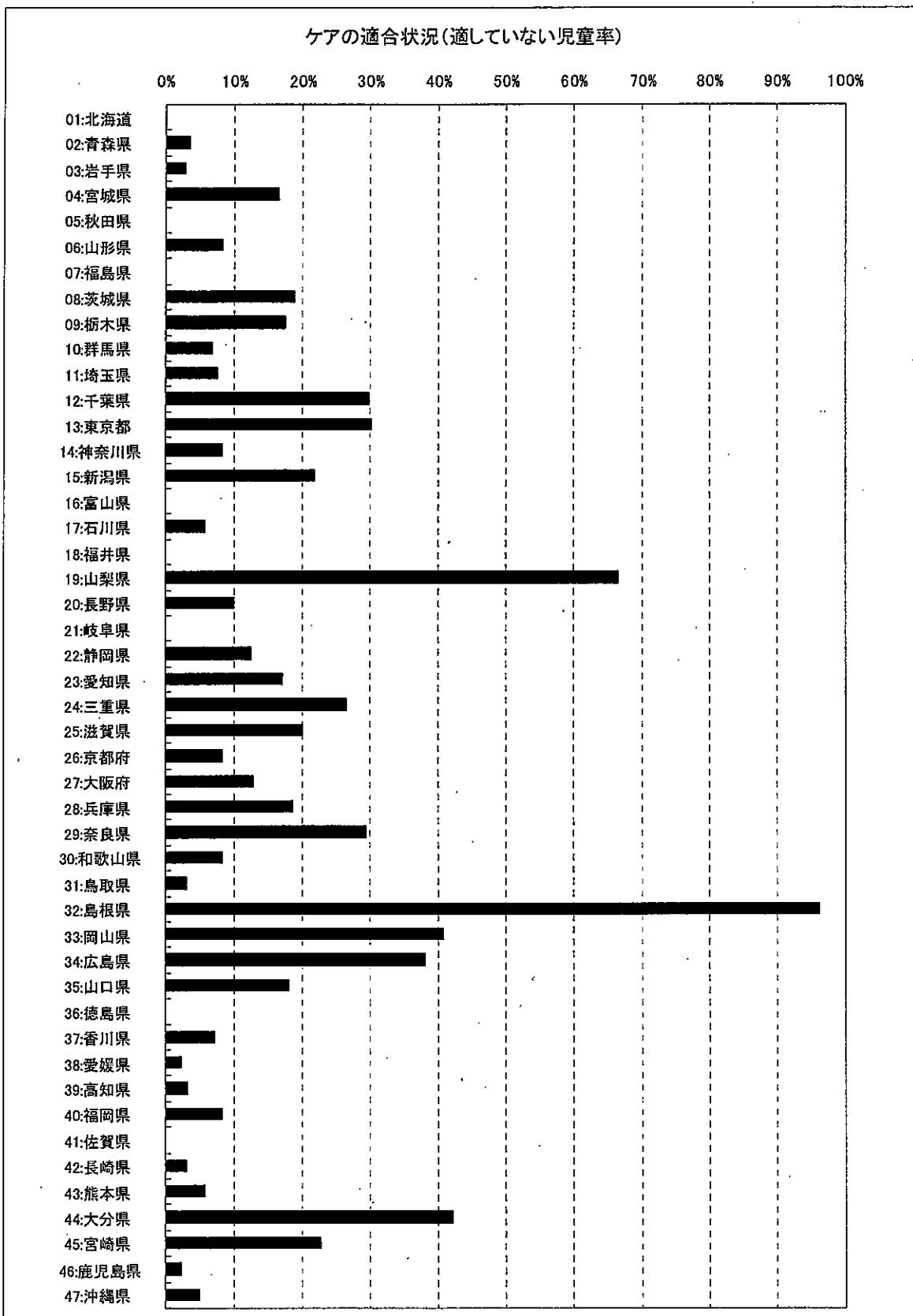
(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表1-30【乳児院】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

	適切な状況		児童総数
	児童数	%	
01 北海道	0	-	-
02 青森県	1	3.4%	29
03 岩手県	1	2.9%	34
04 宮城県	13	16.7%	78
05 福島県	0	0.0%	30
06 山形県	2	8.3%	24
07 福島県	0	-	-
08 茨城県	15	19.0%	79
09 栃木県	13	17.6%	74
10 群馬県	3	6.8%	44
11 埼玉県	11	7.5%	147
12 千葉県	11	29.7%	37
13 東京都	117	30.1%	389
14 沖縄県	17	8.4%	203
15 鹿児島県	7	21.9%	32
16 鹿児島県	0	-	-
17 長崎県	2	5.9%	34
18 沖縄県	0	0.0%	33
19 熊本県	16	66.7%	24
20 沖縄県	5	10.0%	50
21 球磨県	0	0.0%	35
22 筑前県	10	12.5%	80
23 筑前県	34	17.3%	197
24 熊本県	9	26.5%	34
25 福岡県	6	20.0%	30
26 京都府	6	8.2%	73
27 大阪府	41	12.9%	318
28 奈良県	29	18.7%	155
29 奈良県	12	29.3%	41
30 和歌山県	3	8.3%	36
31 岐阜県	1	3.0%	33
32 岐阜県	25	96.2%	26
33 鹿児島県	20	40.8%	49
34 広島県	16	38.1%	42
35 山口県	6	18.2%	33
36 徳島県	0	0.0%	28
37 香川県	2	7.1%	28
38 愛媛県	1	2.3%	44
39 高知県	1	3.3%	30
40 福岡県	12	8.3%	145
41 佐賀県	0	0.0%	18
42 長崎県	1	3.1%	32
43 熊本県	3	5.8%	52
44 大分県	8	42.1%	19
45 宮崎県	8	22.9%	35
46 鹿児島県	1	2.3%	43
47 沖縄県	1	5.0%	20
総数	490	16.2%	3,017

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 1-31 【乳児院】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）

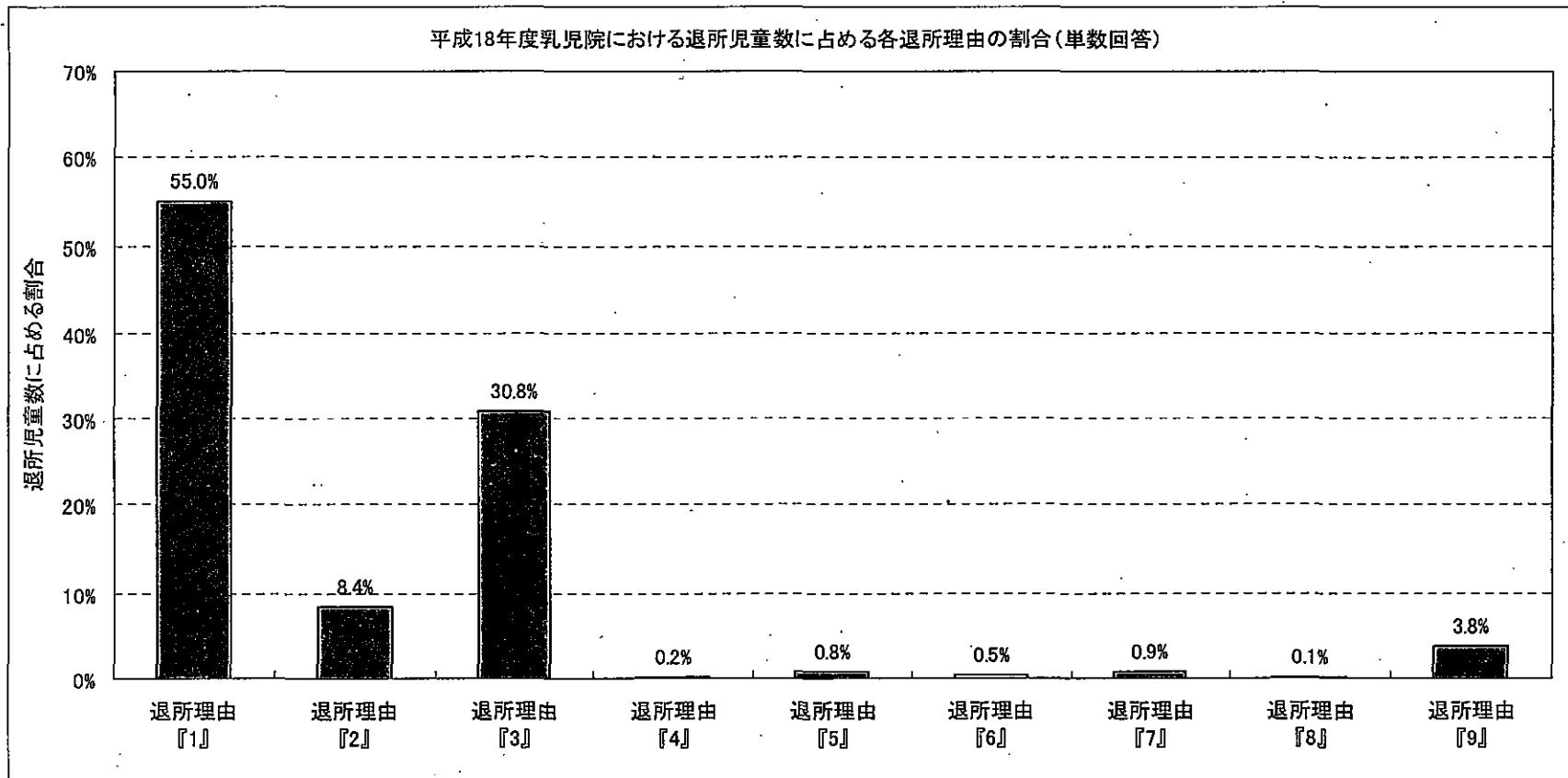


(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)秋田県、福井県、岐阜県、徳島県、佐賀県は適していない児童数 0 人

5. 【乳児院】退所理由の傾向

図表 1-32 【乳児院】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【乳児院】退所理由

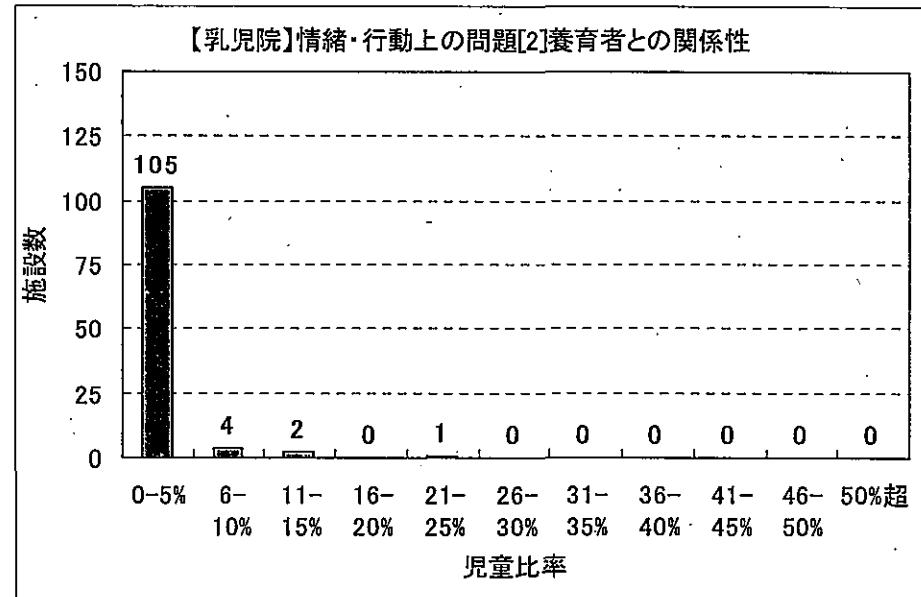
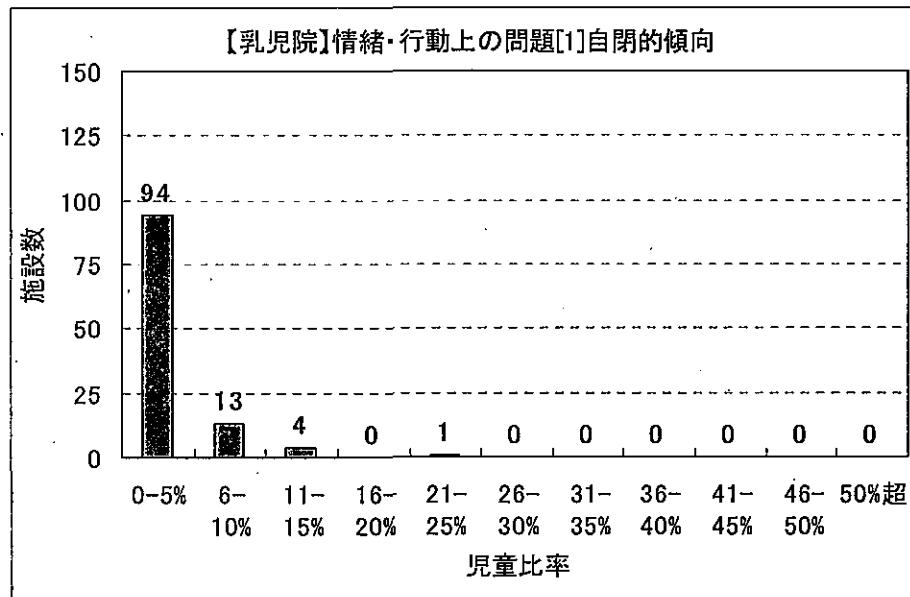
1. 家庭復帰又は親戚引き取り	2. 養子縁組又は里親委託	3. 児童養護施設へ措置変更
4. 情緒障害児短期治療施設へ措置変更	5. 他の乳児院へ措置変更	6. 重症心身障害児施設へ措置変更
7. 肢体不自由児施設へ措置変更	8. 医療機関への入院	9. その他

(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

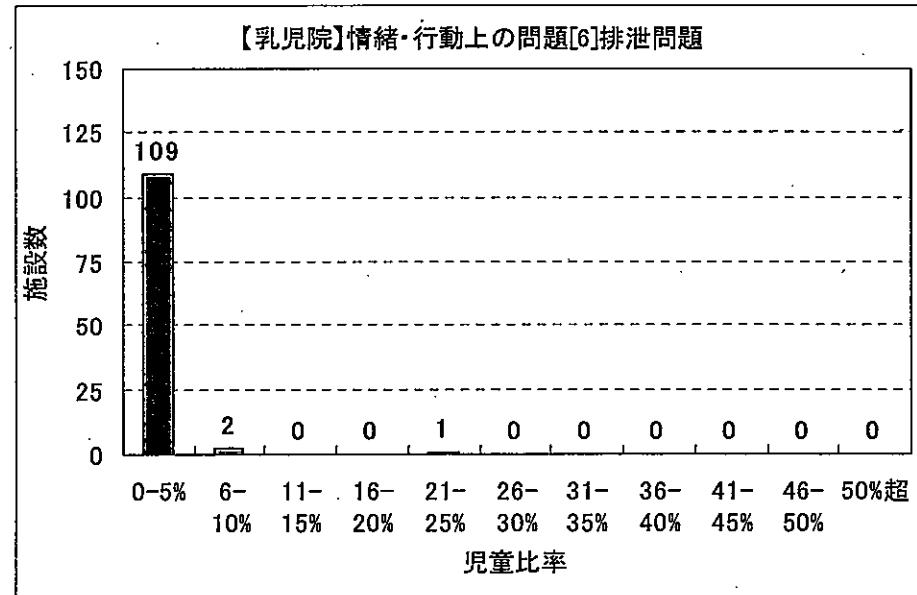
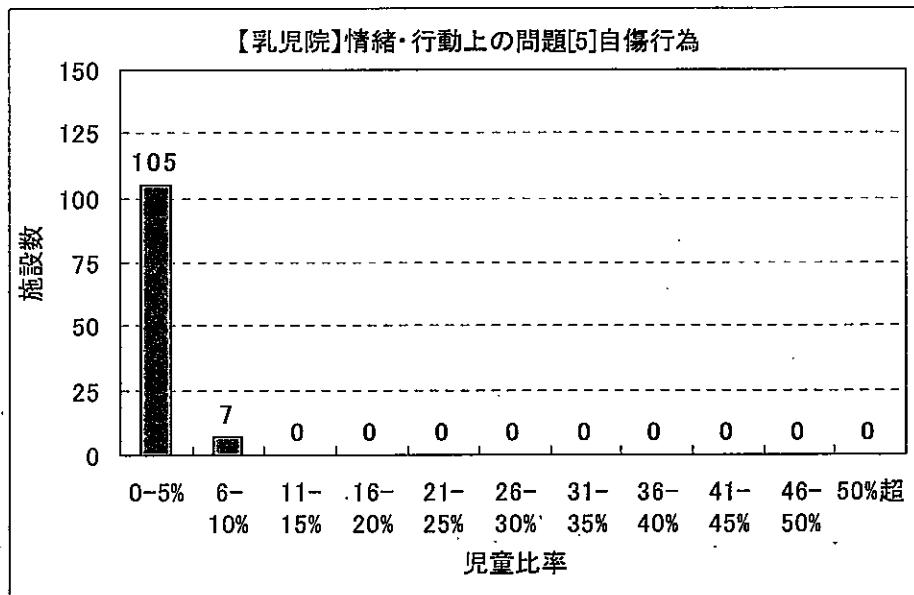
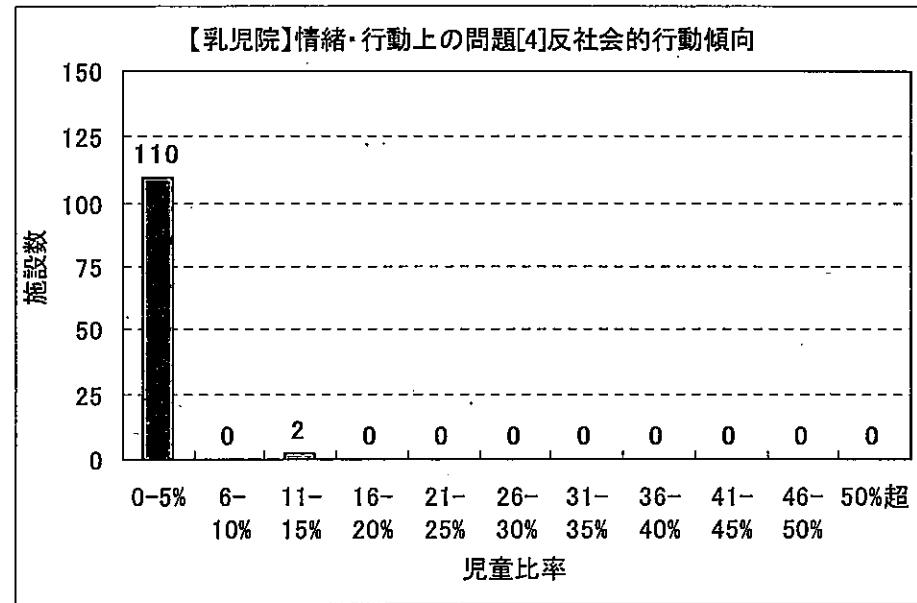
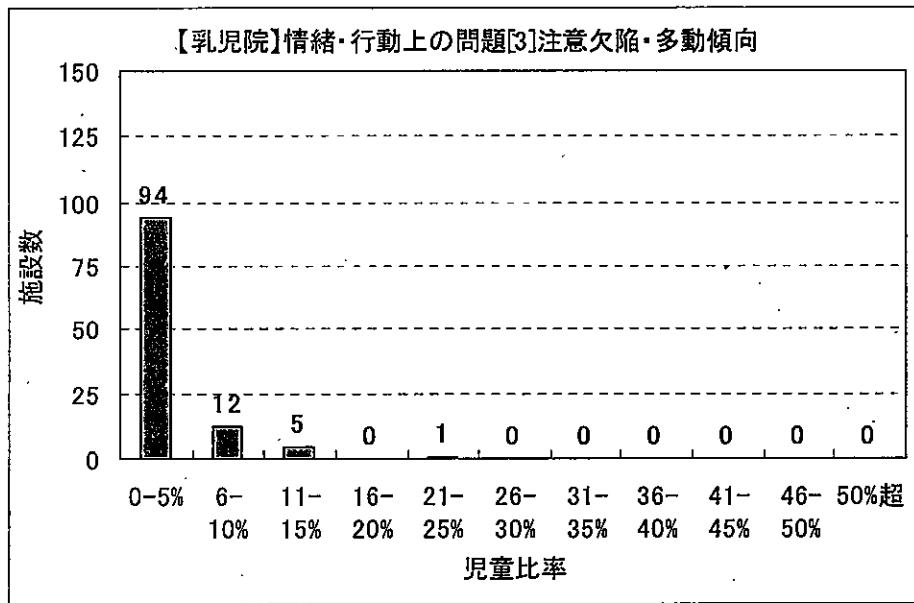
6. 【乳児院】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

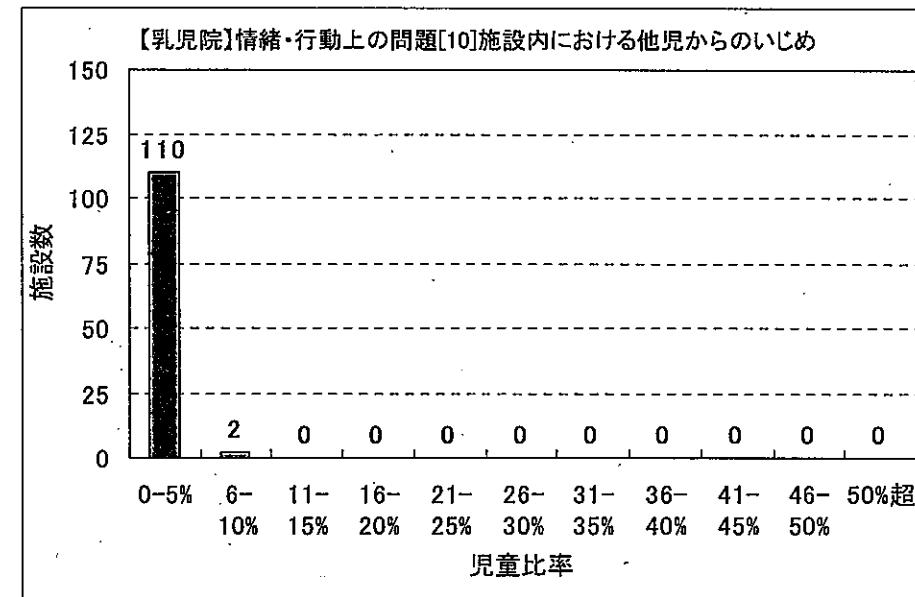
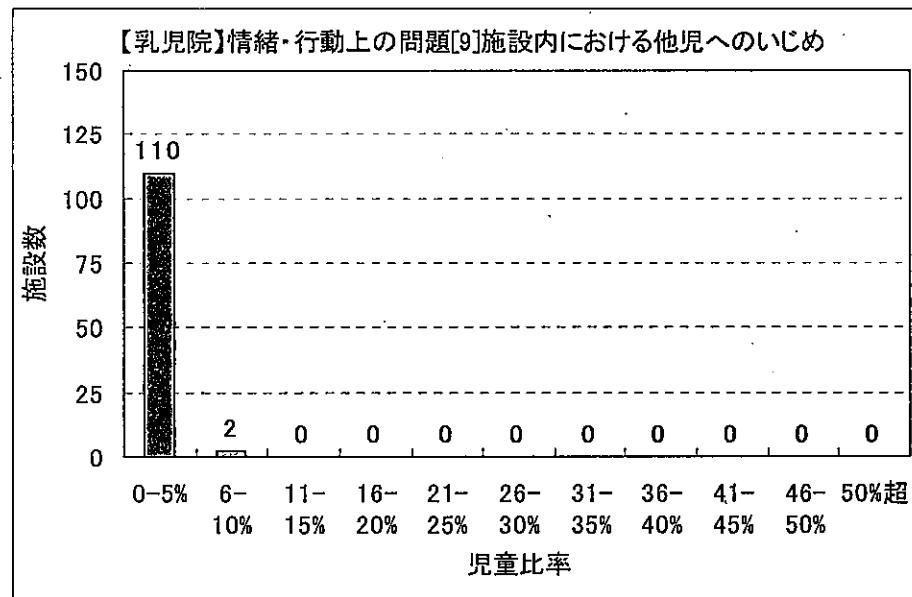
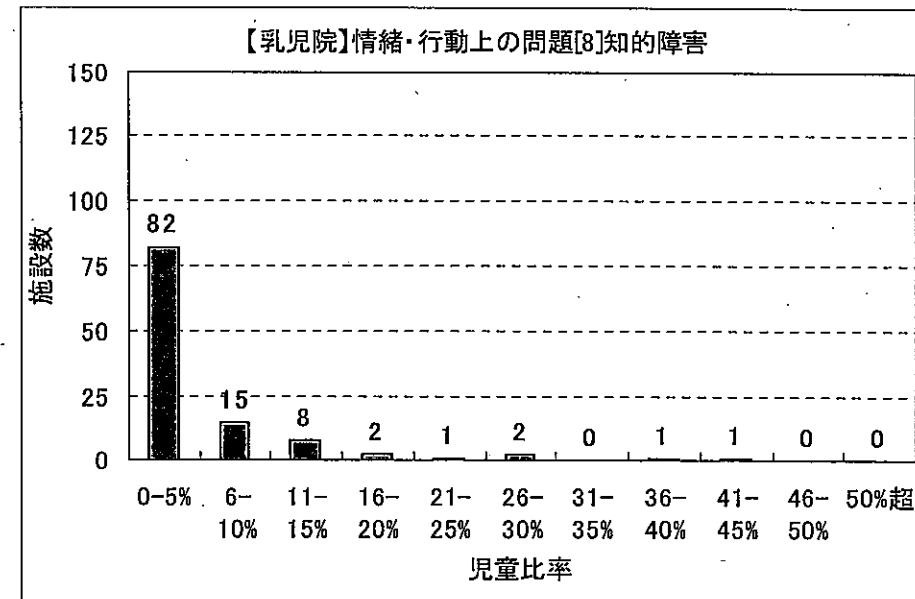
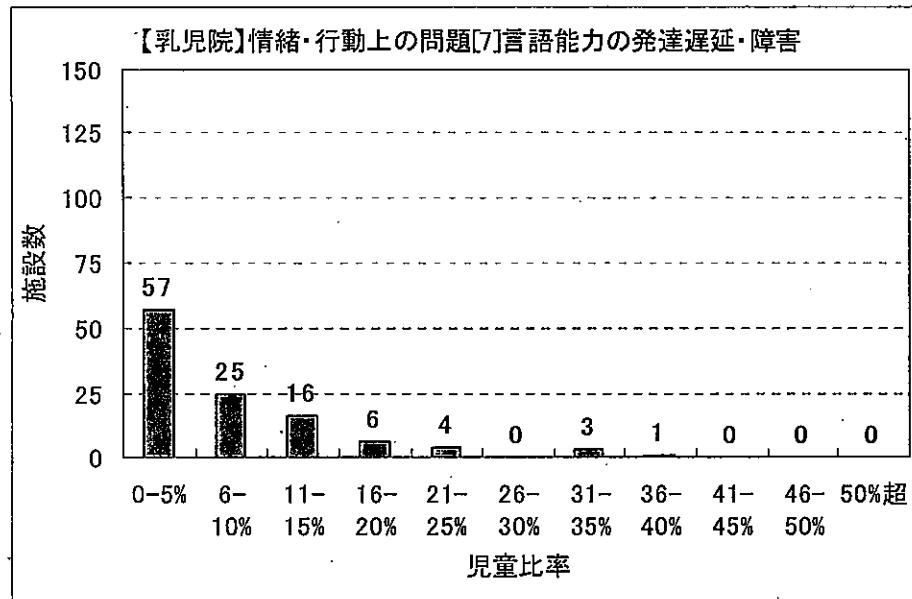
図表 1-33 【乳児院】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



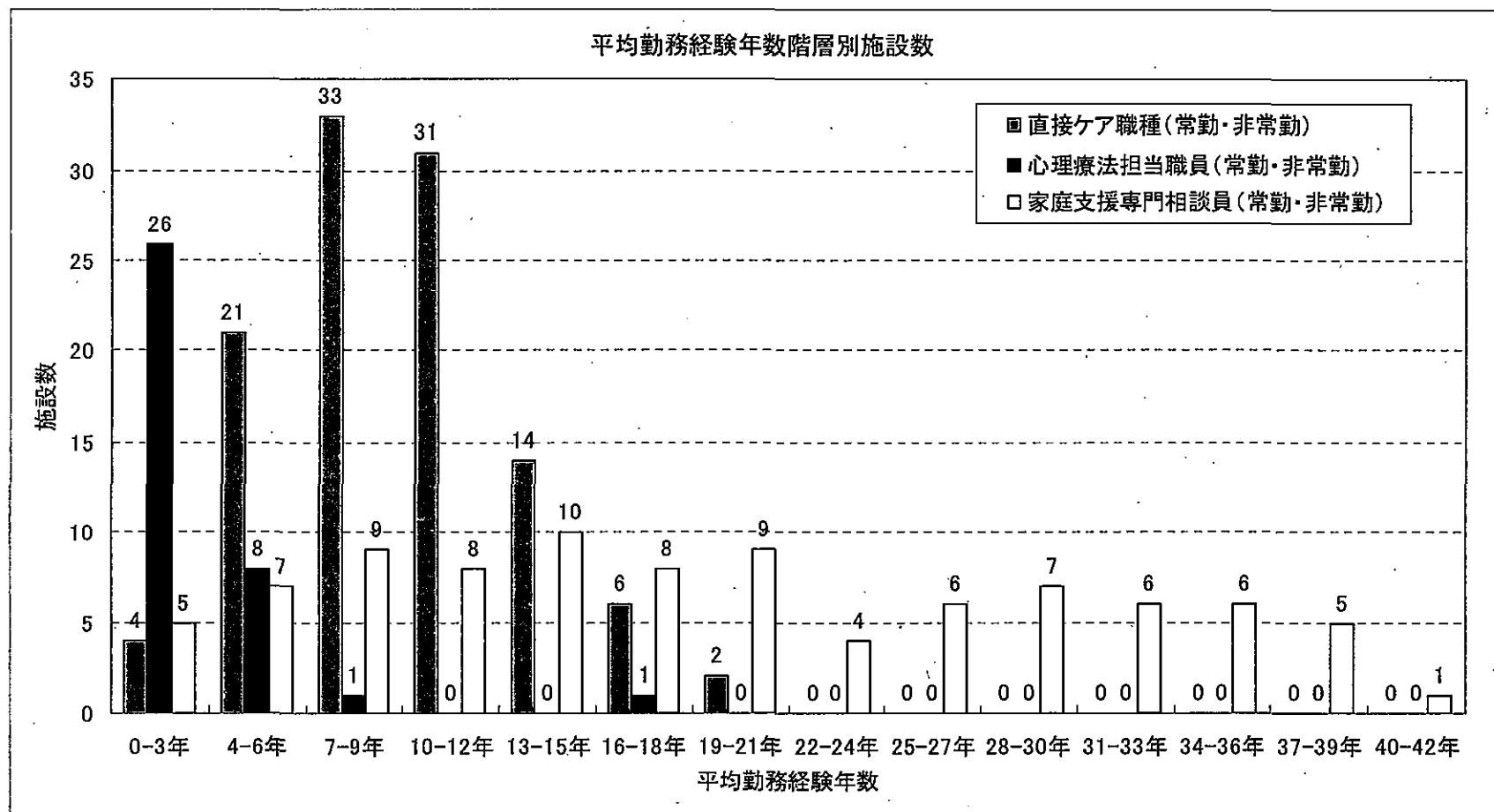
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

7. 【乳児院】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 1-34 【乳児院】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

8. 【乳児院】長期入所児童及び年長児童の状況

(1) 基本情報

図表 1-35 【乳児院】在籍児童に占める長期入所児童数(入所1年半以上)

【乳児院】長期入所児童の状況			
	施設数(冊)	児童数(人)	児童数(%)
①入所1年半以上	110	1,056	35.0%
②入所1年半未満	112	1,961	65.0%
合計	112	3,017	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での
入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-36 【乳児院】在籍児童に占める年長児童数(2歳以上)

【乳児院】年長児童の状況			
	施設数(冊)	児童数(人)	児童数(%)
①2歳以上	112	1,223	40.5%
②2歳未満	112	1,794	59.5%
合計	112	3,017	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上
の児童をさす

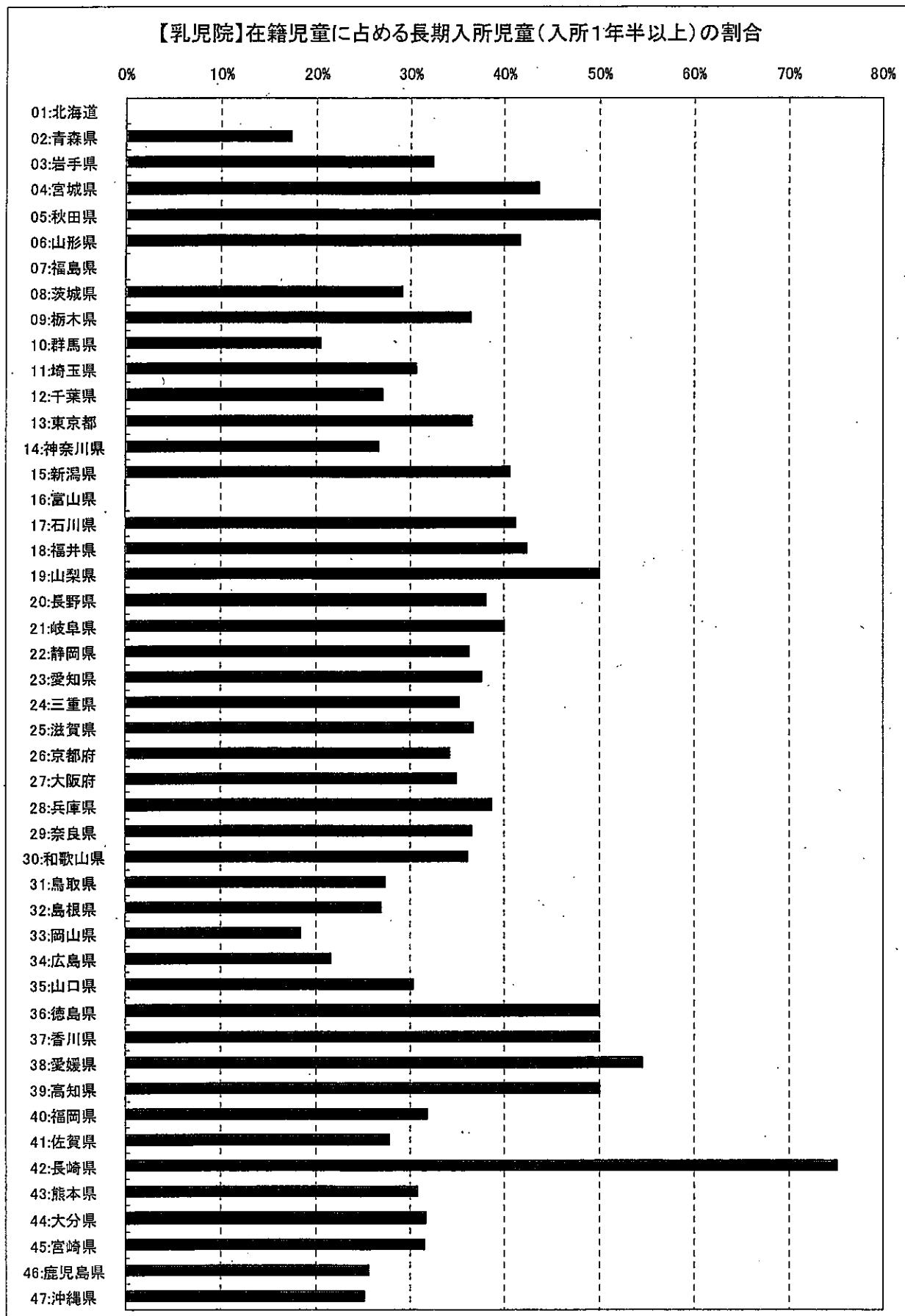
図表1-37【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童数（入所1年半以上）

【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童(入所1年半以上)の状況				
	施設数(ヶ)	総児童数(人)	入所1年半以上の児童数(人)	入所1年半以上の児童割合(%)
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	3	29	5	17.2%
03 岩手県	2	34	11	32.4%
04 宮城県	2	78	34	43.6%
05 岐阜県	1	30	15	50.0%
06 山形県	1	24	10	41.7%
07 新潟県	0	-	-	-
08 文化県	2	79	23	29.1%
09 福井県	2	74	27	36.5%
10 長野県	3	44	9	20.5%
11 滋賀県	4	147	45	30.6%
12 京都府	2	37	10	27.0%
13 大阪府	8	389	142	36.5%
14 神奈川県	7	203	54	26.6%
15 爽爽原	1	32	13	40.6%
16 鹿児島県	0	-	-	-
17 沖縄県	2	34	14	41.2%
18 鹿児島県	2	33	14	42.4%
19 山梨県	1	24	12	50.0%
20 群馬県	4	50	19	38.0%
21 埼玉県	2	35	14	40.0%
22 静岡県	4	80	29	36.3%
23 愛知県	7	197	74	37.6%
24 三重県	2	34	12	35.3%
25 滋賀県	1	30	11	36.7%
26 京都府	4	73	25	34.2%
27 大阪府	7	318	111	34.9%
28 神奈川県	7	155	60	38.7%
29 爽爽原	2	41	15	36.6%
30 神奈川県	1	36	13	36.1%
31 岐阜県	2	33	9	27.3%
32 岐阜県	1	26	7	26.9%
33 岐阜県	1	49	9	18.4%
34 岐阜県	2	42	9	21.4%
35 山口県	1	33	10	30.3%
36 徳島県	1	28	14	50.0%
37 香川県	1	28	14	50.0%
38 香川県	2	44	24	54.5%
39 高知県	1	30	15	50.0%
40 福岡県	5	145	46	31.7%
41 佐賀県	1	18	5	27.8%
42 長崎県	1	32	24	75.0%
43 熊本県	3	52	16	30.8%
44 大分県	1	19	6	31.6%
45 宮崎県	1	35	11	31.4%
46 鹿児島県	3	43	11	25.6%
47 沖縄県	1	20	5	25.0%
合計	112	3,017	1,056	35.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表1-38 【乳児院】都道府県別在籍児童に占める長期入所児童（入所1年半以上）の割合



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点で入所期間が1年半以上の児童をさす

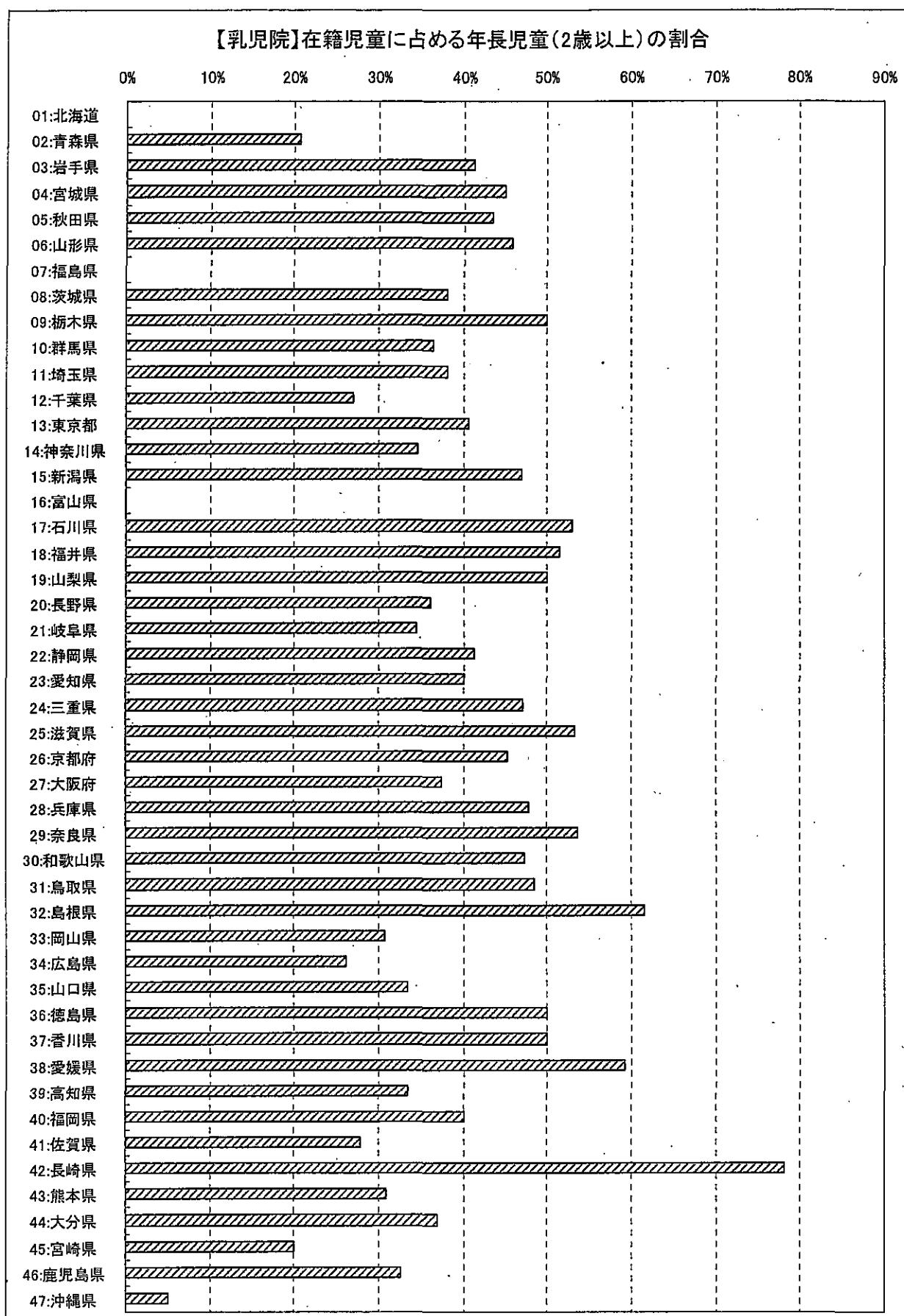
図表1-39【乳児院】都道府県別在籍児童に占める年長児童数（2歳以上）

【乳児院】都道府県別在籍児童に年長児童(2歳以上)の児童割合				
	施設数(ヶ)	総児童数(ヶ)	2歳以上の児童数(ヶ)	2歳以上の児童割合(%)
01北海道	0	-	-	-
02青森県	3	29	6	20.7%
03宮城県	2	34	14	41.2%
04福島県	2	78	35	44.9%
05秋田県	1	30	13	43.3%
06山形県	1	24	11	45.8%
07福島県	0	-	-	-
08茨城県	2	79	30	38.0%
09栃木県	2	74	37	50.0%
10群馬県	3	44	16	36.4%
11埼玉県	4	147	56	38.1%
12千葉県	2	37	10	27.0%
13東京都	8	389	158	40.6%
14神奈川県	7	203	70	34.5%
15新潟県	1	32	15	46.9%
16富山県	0	-	-	-
17石川県	2	34	18	52.9%
18福井県	2	33	17	51.5%
19山梨県	1	24	12	50.0%
20長野県	4	50	18	36.0%
21岐阜県	2	35	12	34.3%
22愛知県	4	80	33	41.3%
23三重県	7	197	79	40.1%
24滋賀県	2	34	16	47.1%
25京都府	1	30	16	53.3%
26兵庫県	4	73	33	45.2%
27奈良県	7	318	119	37.4%
28和歌県	7	155	74	47.7%
29奈良県	2	41	22	53.7%
30京都府	1	36	17	47.2%
31鳥取県	2	33	16	48.5%
32島根県	1	26	16	61.5%
33岡山県	1	49	15	30.6%
34広島県	2	42	11	26.2%
35山口県	1	33	11	33.3%
36徳島県	1	28	14	50.0%
37香川県	1	28	14	50.0%
38愛媛県	2	44	26	59.1%
39高知県	1	30	10	33.3%
40福岡県	5	145	58	40.0%
41佐賀県	1	18	5	27.8%
42長崎県	1	32	25	78.1%
43熊本県	3	52	16	30.8%
44大分県	1	19	7	36.8%
45宮崎県	1	35	7	20.0%
46鹿児島県	3	43	14	32.6%
47沖縄県	1	20	1	5.0%
総計	112	3,017	1,223	40.5%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

図表 1-40 【乳児院】都道府県別在籍児童に占める年長児童（2歳以上）の割合



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童（2歳以上）とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(2) 家庭復帰の見通し

図表 1-41 【乳児院】家庭復帰の見通し＜長期入所児童の状況＞

	【乳児院】家庭復帰の見通し＜長期入所児童の状況＞		
	①入所1年半以上 n=3,056	②入所1年未満 n=1,961	合計 n=3,017
①家庭復帰の見込み有り	15.5%	20.0%	18.5%
②当面の家庭復帰の見込みは無いが、復帰に向け調整中	20.0%	29.8%	26.4%
③家庭復帰困難又は見込み無し	57.3%	41.4%	47.0%
④判断困難	6.3%	8.3%	7.6%
無回答	0.9%	0.5%	0.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所 1 年半以上)とは平成 20 年 3 月時点での入所期間が 1 年半以上の児童をさす

図表 1-42 【乳児院】家庭復帰の見通し＜年長児童の状況＞

	【乳児院】家庭復帰の見通し＜年長児童の状況＞		
	①2歳以上 n=1,723	②2歳未満 n=1,294	合計 n=3,017
①家庭復帰の見込み有り	18.7%	18.3%	18.5%
②当面の家庭復帰の見込みは無いが、復帰に向け調整中	23.9%	28.0%	26.4%
③家庭復帰困難又は見込み無し	49.9%	45.0%	47.0%
④判断困難	6.8%	8.1%	7.6%
無回答	0.7%	0.6%	0.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

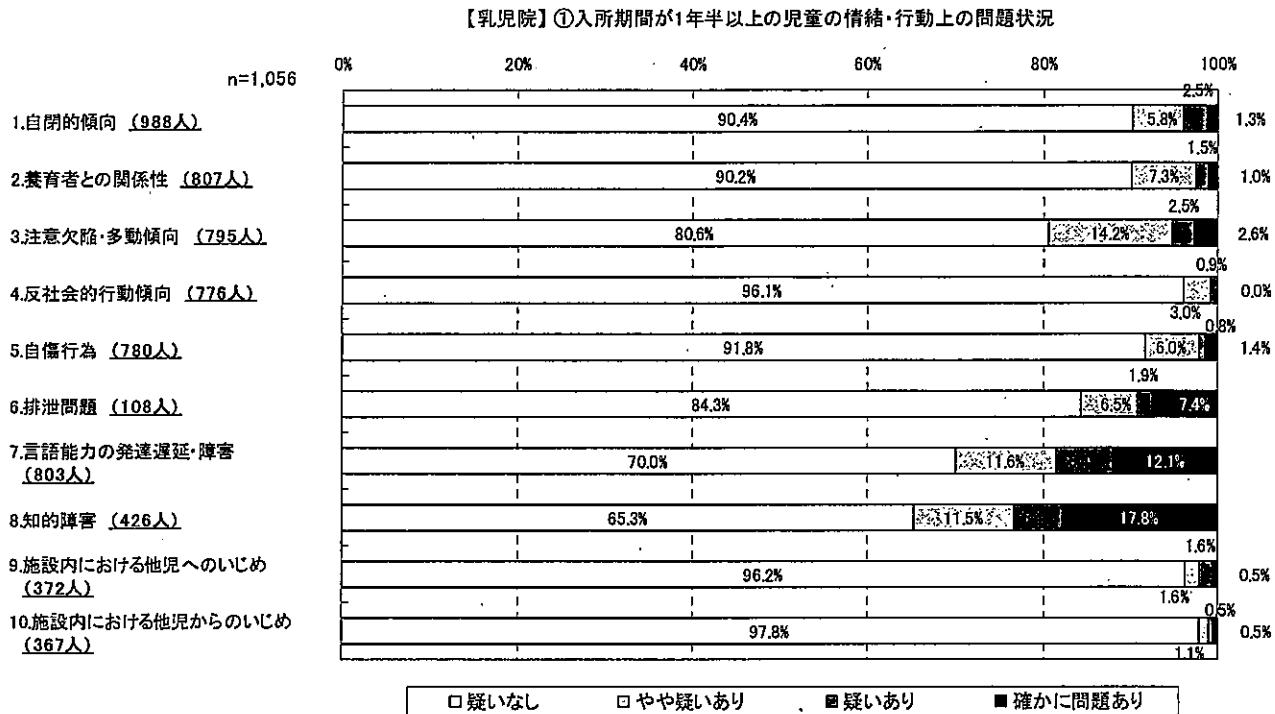
(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2 歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

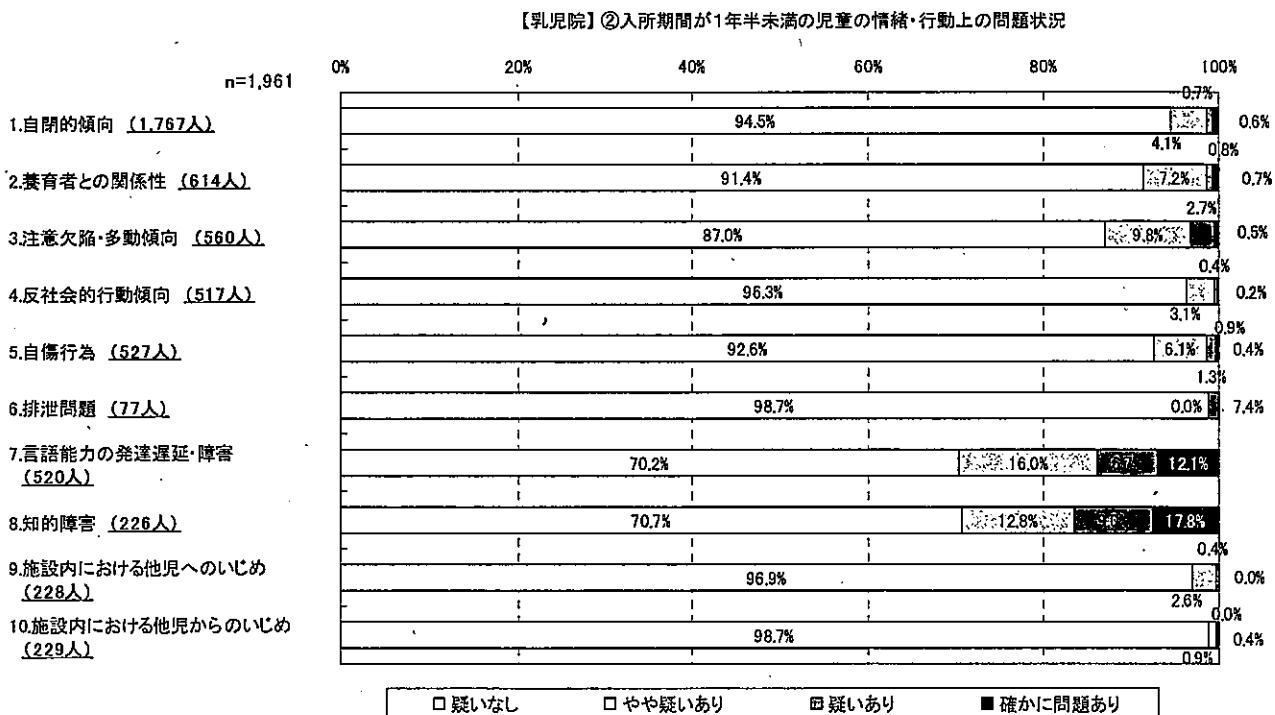
(3) 情緒・行動上の問題状況

<長期入所児童の状況>

図表1-43【乳児院】①入所1年半以上の児童の情緒・行動上の問題状況



図表1-44【乳児院】②入所1年半未満の児童の情緒・行動上の問題状況



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

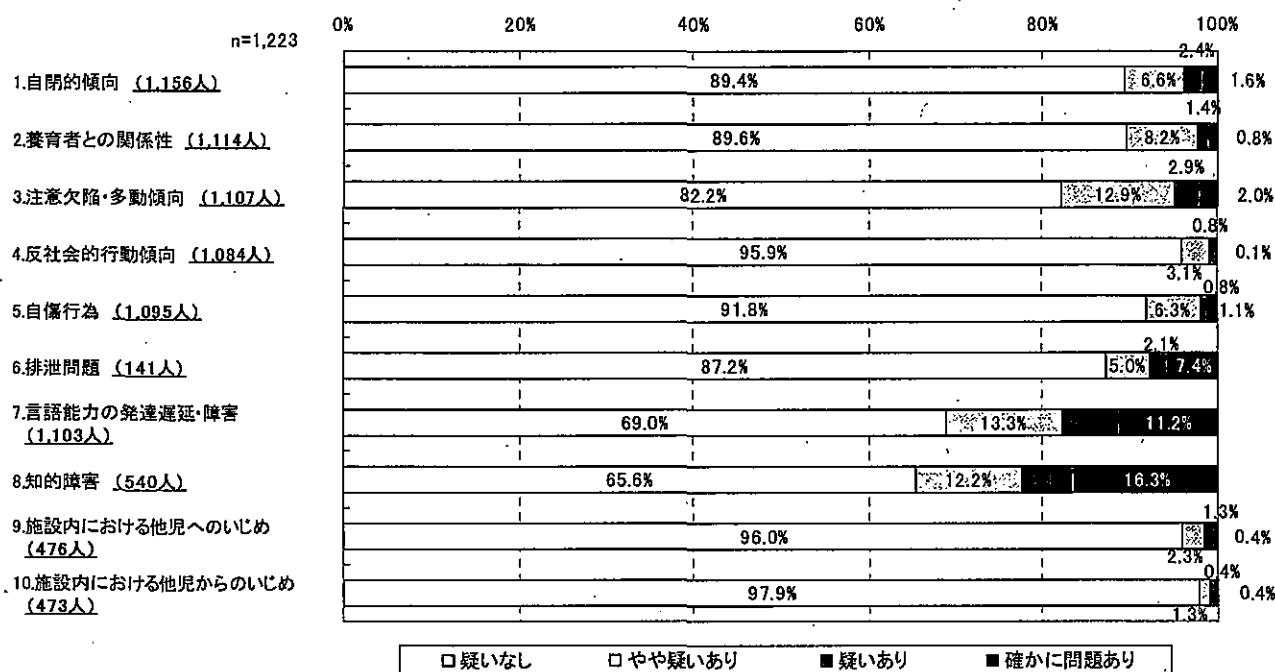
(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

(注3)グラフ項目横の()のn数は評価対象児童数である

<年長児童の状況>

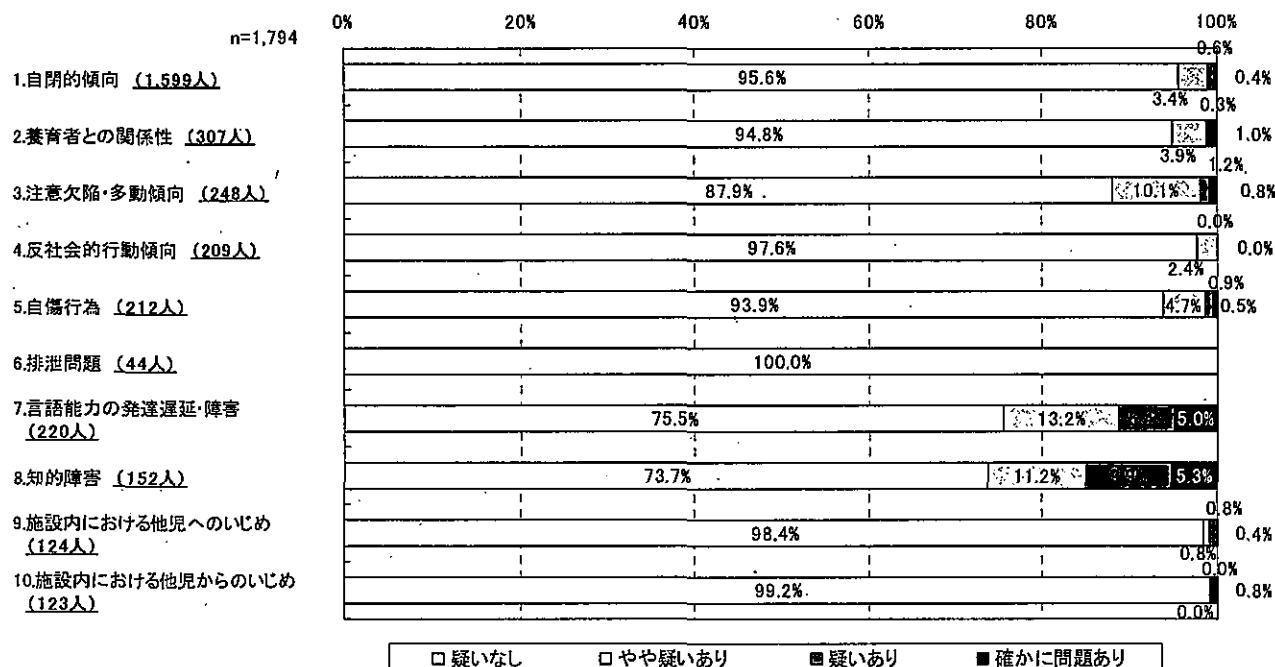
図表1-45【乳児院】①2歳以上の児童の情緒・行動上の問題状況

【乳児院】①2歳以上の児童の情緒・行動上の問題状況



図表1-46【乳児院】②2歳未満の児童の情緒・行動上の問題状況

【乳児院】②2歳未満の児童の情緒・行動上の問題状況



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(注3)グラフ項目横の()のn数は評価対象児童数である

(4) 身体疾患・身体障害の有無

図表 1-47 【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】身体疾患・身体障害の有無 ＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=1,056	②入所1年未満 n=1,961	合計 n=3,017
有り	34.1%	25.8%	28.7%
無し	54.2%	61.4%	58.9%
無回答	11.7%	12.8%	12.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所 1 年半以上)とは平成 20 年 3 月時点での入所期間が 1 年半以上の児童をさす

図表 1-48 【乳児院】身体疾患・身体障害の有無＜年長児童の状況＞

【乳児院】身体疾患・身体障害の有無 ＜年長児童の状況＞			
	①2歳以上 n=1,223	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,017
有り	32.1%	26.4%	28.7%
無し	56.5%	60.5%	58.9%
無回答	11.4%	13.1%	12.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2 歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

(5) 発達障害・行動障害等の有無

図表 1-49 【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜長期入所児童の状況＞

【乳児院】発達障害・行動障害等の有無 ＜長期入所児童の状況＞			
	①入所1年半以上 n=1,858	②入所1年未満 n=1,961	合計 n=3,819
有り	18.7%	10.4%	13.3%
無し	80.2%	88.7%	85.7%
無回答	1.1%	1.0%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所 1 年半以上)とは平成 20 年 3 月時点での入所期間が 1 年半以上の児童をさす

図表 1-50 【乳児院】発達障害・行動障害等の有無＜年長児童の状況＞

【乳児院】発達障害・行動障害等の有無 ＜年長児童の状況＞			
	①2歳以上 n=1,794	②2歳未満 n=1,025	合計 n=2,819
有り	19.1%	9.3%	13.3%
無し	79.7%	89.8%	85.7%
無回答	1.1%	0.9%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2 歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

(6) 被虐待体験の有無

図表1-51【乳児院】被虐待体験の有無<長期入所児童の状況>

【乳児院】被虐待体験の有無 <長期入所児童の状況>			
	①入所1年半以上 n=1,936	②入所半年未満 n=1,961	合計 n=3,917
有り	30.8%	36.6%	34.6%
無し	68.4%	62.3%	64.4%
無回答	0.9%	1.1%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表1-52【乳児院】被虐待体験の有無<年長児童の状況>

【乳児院】被虐待体験の有無 <年長児童の状況>			
	①2歳以上 n=1,723	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,517
有り	39.9%	30.9%	34.6%
無し	59.4%	67.9%	64.4%
無回答	0.7%	1.2%	1.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(7) 虐待の種類

図表 1-53 【乳児院】虐待の種類（複数選択）<長期入所児童の状況>

【乳児院】虐待の種類 <長期入所児童の状況>			
	① 入所1年半以上 n= 325	② 入所1年半未満 n= 718	合計 n= 1,043
身体的虐待	30.2%	27.9%	28.6%
性的虐待	0.0%	0.6%	0.4%
暴力	72.0%	71.7%	71.8%
心理的虐待	10.8%	11.3%	11.1%
その他	9.2%	4.6%	6.0%
判断困難	2.2%	2.5%	2.4%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所 1 年半以上)とは平成 20 年 3 月時点での入所期間が 1 年半以上の児童をさす

図表 1-54 【乳児院】虐待の種類（複数選択）<年長児童の状況>

【乳児院】虐待の種類 <年長児童の状況>			
	① 2歳以上 n= 485	② 2歳未満 n= 558	合計 n= 1,043
身体的虐待	32.6%	25.0%	28.6%
性的虐待	0.4%	0.4%	0.4%
暴力	71.9%	71.7%	71.8%
心理的虐待	13.3%	9.2%	11.1%
その他	6.1%	5.9%	6.0%
判断困難	2.0%	2.7%	2.4%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2 歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

(8) ケアの適合状況

図表 1-55 【乳児院】ケアの適合状況<長期入所児童の状況>

【乳児院】 ケアの適合状況 <長期入所児童の状況>			
	①入所1年半以上 n=1,056	②入所1年半未満 n=1,961	合計 n=3,017
適している	73.1%	87.5%	82.4%
適していない	26.0%	11.0%	16.2%
無回答	0.9%	1.6%	1.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表 1-56 【乳児院】ケアの適合状況<年長児童の状況>

【乳児院】 ケアの適合状況 <年長児童の状況>			
	①2歳以上 n=1,253	②2歳未満 n=1,794	合計 n=3,047
適している	72.0%	89.5%	82.4%
適していない	26.9%	9.0%	16.2%
無回答	1.1%	1.5%	1.3%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす

(9) 適していると考えられる他の施設

図表 1-57 【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等
＜長期入所児童の状況＞

	①入所1年半以上 n=275	②入所1年半未満 n=215	合計 n=490
	割合	割合	割合
①児童養護施設	28.0%	10.7%	20.4%
②情緒障害児短期治療施設	0.7%	0.5%	0.6%
③児童自立支援施設	0.4%	0.5%	0.4%
④母子生活支援施設	0.0%	1.4%	0.6%
⑤他の乳児院	0.7%	2.3%	1.4%
⑥自立援助ホーム	0.0%	0.0%	0.0%
⑦精神障害児施設	14.2%	7.4%	11.2%
⑧病院	0.0%	2.3%	1.0%
⑨家庭	10.9%	19.1%	14.5%
⑩親戚の家	1.1%	1.4%	1.2%
⑪里親の家	25.8%	33.5%	29.2%
⑫親人・友人の家	0.0%	0.0%	0.0%
⑬その他の施設	18.2%	20.5%	19.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成 20 年 3 月時点での入所期間が 1 年半以上の児童をさす

図表 1-58 【乳児院】現在のケアが適していない児童について適していると考えられる他の施設等
＜年長児童の状況＞

	①2歳以上 n=329	②2歳未満 n=161	合計 n=490
	割合	割合	割合
①児童養護施設	30.1%	0.6%	20.4%
②情緒障害児短期治療施設	0.6%	0.6%	0.6%
③児童自立支援施設	0.3%	0.6%	0.4%
④母子生活支援施設	0.3%	1.2%	0.6%
⑤他の乳児院	0.0%	4.3%	1.4%
⑥自立援助ホーム	0.0%	0.0%	0.0%
⑦精神障害児施設	15.5%	2.5%	11.2%
⑧病院	0.0%	3.1%	1.0%
⑨家庭	12.5%	18.6%	14.5%
⑩親戚の家	0.9%	1.9%	1.2%
⑪里親の家	23.1%	41.6%	29.2%
⑫親人・友人の家	0.0%	0.0%	0.0%
⑬その他の施設	16.7%	24.2%	19.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)年長児童(2歳以上)とは平成 20 年 3 月時点での年齢が 2 歳以上の児童をさす

(10) 現在のケアが適していない児童のケアの負担感

図表1-59【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感＜長期入所児童の状況＞

（乳児院） ケアの負担感 ＜長期入所児童の状況＞			合計 n=430
	①入所1年半以上 n=275	②入所1年未満 n=155	
やや重い	37.5%	36.7%	37.1%
やや重い	36.4%	40.5%	38.2%
かなり重い	20.4%	14.9%	18.0%
無回答	5.8%	7.9%	6.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)長期入所児童(入所1年半以上)とは平成20年3月時点での入所期間が1年半以上の児童をさす

図表1-60【乳児院】現在のケアが適していない児童のケアの負担感＜年長児童の状況＞

（乳児院） ケアの負担感 ＜年長児童の状況＞			合計 n=490
	①2歳以上 n=329	②2歳未満 n=161	
やや重い	36.2%	39.1%	37.1%
やや重い	39.8%	34.8%	38.2%
かなり重い	18.8%	16.1%	18.0%
無回答	5.2%	9.9%	6.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)年長児童(2歳以上)とは平成20年3月時点での年齢が2歳以上の児童をさす



【Ⅱ. 兒童養護施設】

1. 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況

図表 2-1【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	家庭支援専門相談員 なし			家庭支援専門相談員 あり		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
① 要送りあり	138	1,169	14.9%	315	2,710	14.5%
② 調査中	140	2,024	25.8%	328	5,136	27.6%
③ 要送りなし	144	4,101	52.2%	330	9,773	52.5%
④ 判定困難	101	499	6.4%	210	855	4.6%
無回答	40	65	0.8%	94	154	0.8%
総数	144	7,858	100.0%	331	18,628	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-2【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

	家庭支援専門相談員 なし			家庭支援専門相談員 あり		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
① 適している	144	6,950	88.4%	331	16,496	88.6%
② 適していない	119	717	9.1%	267	1,842	9.9%
無回答	76	191	2.4%	134	290	1.6%
総数	144	7,858	100.0%	331	18,628	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-3 【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

【児童養護施設】考え方される他の施設等〈家庭支援専門相談員の有無別〉(図表2-1)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①病院	1	1	0.1%	1	1	0.1%
②精神障害児短期治療施設	63	137	19.1%	157	396	21.5%
③児童自立支援施設	32	60	8.4%	76	116	6.3%
④母子生活支援施設	5	9	1.3%	16	24	1.3%
⑤他の児童養護施設	12	44	6.1%	44	86	4.7%
⑥自立援助ホーム	14	21	2.9%	42	49	2.7%
⑦精神障害児支援施設	66	136	19.0%	133	331	18.0%
⑧病院	9	9	1.3%	28	32	1.7%
⑨家庭	46	125	17.4%	110	290	15.7%
⑩親類の家	4	10	1.4%	22	31	1.7%
⑪里親の家	37	78	10.9%	100	250	13.6%
⑫中人・本人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	35	80	11.2%	81	225	12.2%
無回答	4	7	1.0%	9	11	0.6%
総数	119	717	100.0%	267	1,842	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-4 【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について
家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

【児童養護施設】ケアの負担感 〈家庭支援専門相談員の有無別〉(図表2-3)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①変わらない	53	139	19.4%	140	417	22.6%
②やや重い	88	299	41.7%	214	774	42.0%
③かなり重い	77	225	31.4%	177	505	27.4%
無回答	25	54	7.5%	77	146	7.9%
総数	119	717	100.0%	267	1,842	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-5【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

	【児童養護施設】適していると考えられる他の施設等(かなり重い) 〈家庭支援専門相談員の有無別〉(図表74)					
	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	0	-	-
②情緒障害児短期療育施設	40	71	31.6%	98	171	33.9%
③児童自立支援施設	21	38	16.9%	54	76	15.0%
④個別生活支援施設	1	2	0.9%	1	1	0.2%
⑤他の児童養護施設	5	9	4.0%	14	19	3.8%
⑥自立援助ホーム	8	10	4.4%	13	15	3.0%
⑦精神障害児支援施設	26	37	16.4%	47	70	13.9%
⑧病院	8	8	3.6%	15	18	3.6%
⑨家庭	11	16	7.1%	27	37	7.3%
⑩親類の家	0	-	-	7	7	1.4%
⑪里親の家	7	9	4.0%	21	41	8.1%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	14	22	9.8%	24	50	9.9%
無回答	2	3	1.3%	0	-	-
総数	77	225	100.0%	177	505	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-6【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

	【児童養護施設】適していると考えられる他の施設等(やや重い) 〈家庭支援専門相談員の有無別〉(図表74)					
	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	1	1	0.3%	0	-	-
②情緒障害児短期療育施設	31	47	15.7%	83	162	20.9%
③児童自立支援施設	18	20	6.7%	23	27	3.5%
④個別生活支援施設	1	1	0.3%	5	5	0.6%
⑤他の児童養護施設	9	17	5.7%	23	37	4.8%
⑥自立援助ホーム	7	10	3.3%	22	23	3.0%
⑦精神障害児支援施設	45	76	25.4%	100	191	24.7%
⑧病院	1	1	0.3%	6	6	0.8%
⑨家庭	25	46	15.4%	57	98	12.7%
⑩親類の家	3	6	2.0%	13	17	2.2%
⑪里親の家	25	43	14.4%	54	90	11.6%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	15	28	9.4%	50	112	14.5%
無回答	2	3	1.0%	5	6	0.8%
総数	88	299	100.0%	214	774	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-7【児童養護施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

	【児童養護施設】適していると答えた他の施設等(変わらない) 〈家庭支援専門相談員の有無別〉(図表2-4)					
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①病院	0	-	-	0	-	-
②情緒障害児短期治療施設	4	5	3.6%	10	30	7.2%
③児童自立支援施設	1	1	0.7%	4	4	1.0%
④父子生活支援施設	4	6	4.3%	10	16	3.8%
⑤他の児童養護施設	4	17	12.2%	16	26	6.2%
⑥自立援助ホーム	1	1	0.7%	6	7	1.7%
⑦情緒障害児支援施設	14	18	12.9%	24	46	11.0%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	24	54	38.8%	63	130	31.2%
⑩特別の家	3	4	2.9%	6	6	1.4%
⑪里親の家	15	19	13.7%	61	101	24.2%
⑫成人・老人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	12	13	9.4%	26	47	11.3%
無回答	1	1	0.7%	4	4	1.0%
総計	53	139	100.0%	140	417	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【児童養護施設】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況

図表 2-8 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	【児童養護施設】家庭復帰の見通し（心理療法担当職員の有無別）（図表2-8）					
	心理療法担当職員 無し		心理療法担当職員 有り			
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①見込み有り	143	1,116	14.9%	310	2,763	14.5%
②調査中	148	2,020	27.0%	320	5,140	27.1%
③見込み無し	152	3,899	52.0%	322	9,975	52.5%
④判断困難	94	377	5.0%	217	977	5.1%
無回答	46	81	1.1%	88	138	0.7%
総数	153	7,493	100.0%	322	18,993	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-9 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

	【児童養護施設】ケアの適合状況（心理療法担当職員の有無別）（図表2-9）					
	心理療法担当職員 無し		心理療法担当職員 有り			
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
適合している	153	6,803	90.8%	322	16,643	87.6%
適応している	112	577	7.7%	274	1,982	10.4%
適応等	63	113	1.5%	147	368	1.9%
総数	153	7,493	100.0%	322	18,993	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-10【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳幼院	0	-	-	2	2	0.1%
②情緒障害児短期治療施設	52	87	15.1%	168	446	22.5%
③児童自立支援施設	31	51	8.8%	77	125	6.3%
④母子生活支援施設	5	7	1.2%	16	26	1.3%
⑤他の児童養護施設	15	47	8.1%	41	83	4.2%
⑥自立援助施設	14	19	3.3%	42	51	2.6%
⑦知的障害児支援施設	53	101	17.5%	146	366	18.5%
⑧病院	12	15	2.6%	25	26	1.3%
⑨家庭	42	104	18.0%	114	311	15.7%
⑩親類の家	6	15	2.6%	20	26	1.3%
⑪里親の家	35	73	12.7%	102	255	12.9%
⑫施設・施入の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	28	56	9.7%	88	249	12.6%
無回答	2	2	0.3%	11	16	0.8%
総数	112	577	100.0%	274	1,982	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-11【児童養護施設】現在のケアが適していない児童について
心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①やや重い	52	123	21.3%	141	433	21.8%
②やや重い	83	222	38.5%	219	851	42.9%
③かなり重い	74	188	32.6%	180	542	27.3%
無回答	22	44	7.6%	80	156	7.9%
総数	112	577	100.0%	274	1,982	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-12 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①乳幼院	0	-	-	0	-	-
②情緒障害児短期生活施設	36	51	27.1%	102	191	35.2%
③児童自立支援施設	20	34	18.1%	55	80	14.8%
④寄宿舎看護支援施設	0	-	-	2	3	0.6%
⑤他の児童養護施設	7	12	6.4%	12	16	3.0%
⑥自立支援センター	7	8	4.3%	14	17	3.1%
⑦情緒障害児支援施設	19	24	12.8%	54	83	15.3%
⑧病院	10	12	6.4%	13	14	2.6%
⑨家庭	16	22	11.7%	22	31	5.7%
⑩親類の家	1	1	0.5%	6	6	1.1%
⑪里親の家	8	13	6.9%	20	37	6.8%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	8	11	5.9%	30	61	11.3%
無回答	0	-	-	2	3	0.6%
総計	74	188	100.0%	180	542	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-13 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
①乳幼院	0	-	-	1	1	0.1%
②情緒障害児短期生活施設	22	31	14.0%	92	178	20.9%
③児童自立支援施設	13	13	5.9%	28	34	4.0%
④寄宿舎看護支援施設	1	1	0.5%	5	5	0.6%
⑤他の児童養護施設	9	17	7.7%	23	37	4.3%
⑥自立支援センター	8	10	4.5%	21	23	2.7%
⑦情緒障害児支援施設	36	57	25.7%	109	210	24.7%
⑧病院	2	2	0.9%	5	5	0.6%
⑨家庭	16	31	14.0%	66	113	13.3%
⑩親類の家	6	10	4.5%	10	13	1.5%
⑪里親の家	17	26	11.7%	62	107	12.6%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	10	22	9.9%	55	118	13.9%
無回答	2	2	0.9%	5	7	0.8%
総計	83	222	100.0%	219	851	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 2-14 【児童養護施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

	〔児童養護施設〕適していると考えられる他の施設等（変わらない） <心理療法担当職員の有無別>（図表2-4）					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①保育院	0	-	-	0	-	-
②精神障害児短期治療施設	2	2	1.6%	12	33	7.6%
③県立自立支援施設	2	2	1.6%	3	3	0.7%
④父子生活支援施設	4	6	4.9%	10	16	3.7%
⑤他の児童養護施設	4	18	14.6%	16	25	5.8%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	7	8	1.8%
⑦精神障害児支援施設	10	10	8.1%	28	54	12.5%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	23	40	32.5%	64	144	33.3%
⑩就労の家	3	4	3.3%	6	6	1.4%
⑪里親の家	21	27	22.0%	55	93	21.5%
⑫就入・就入の家	0	-	-	0	-	-
⑬その他	11	14	11.4%	27	46	10.6%
未回答	0	-	-	5	5	1.2%
総数	52	123	100.0%	141	433	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【児童養護施設】被虐待児童の状況

図表 2-15 【児童養護施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類

(児童養護施設) 被虐待の種類(被虐待体験の総数割合別)(図表2-15)		
	件数	割合
①身体虐待のみ	2,333	14.8%
②性的虐待のみ	218	1.4%
③暴力・レバートのみ	7,243	46.0%
④心理的虐待のみ	744	4.7%
⑤身体虐待と性的虐待	54	0.3%
⑥身体虐待と暴力・レバート	1,595	10.1%
⑦身体虐待と心理的虐待	903	5.7%
⑧性的虐待と暴力・レバート	159	1.0%
⑨性的虐待と心理的虐待	32	0.2%
⑩暴力・レバートと心理的虐待	832	5.3%
⑪身体虐待と精神的虐待と暴力・レバート	53	0.3%
⑫身体虐待と精神的虐待と心理的虐待	53	0.3%
⑬身体虐待を含むレバートと心理的虐待	1,023	6.5%
⑭性的虐殺者と暴力・レバートと心理的虐待	38	0.2%
⑮身体虐待と性的虐待と暴力・レバートと心理的虐待	77	0.5%
無回答	391	2.5%
総数	15,748	100.0%

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

4. 【児童養護施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

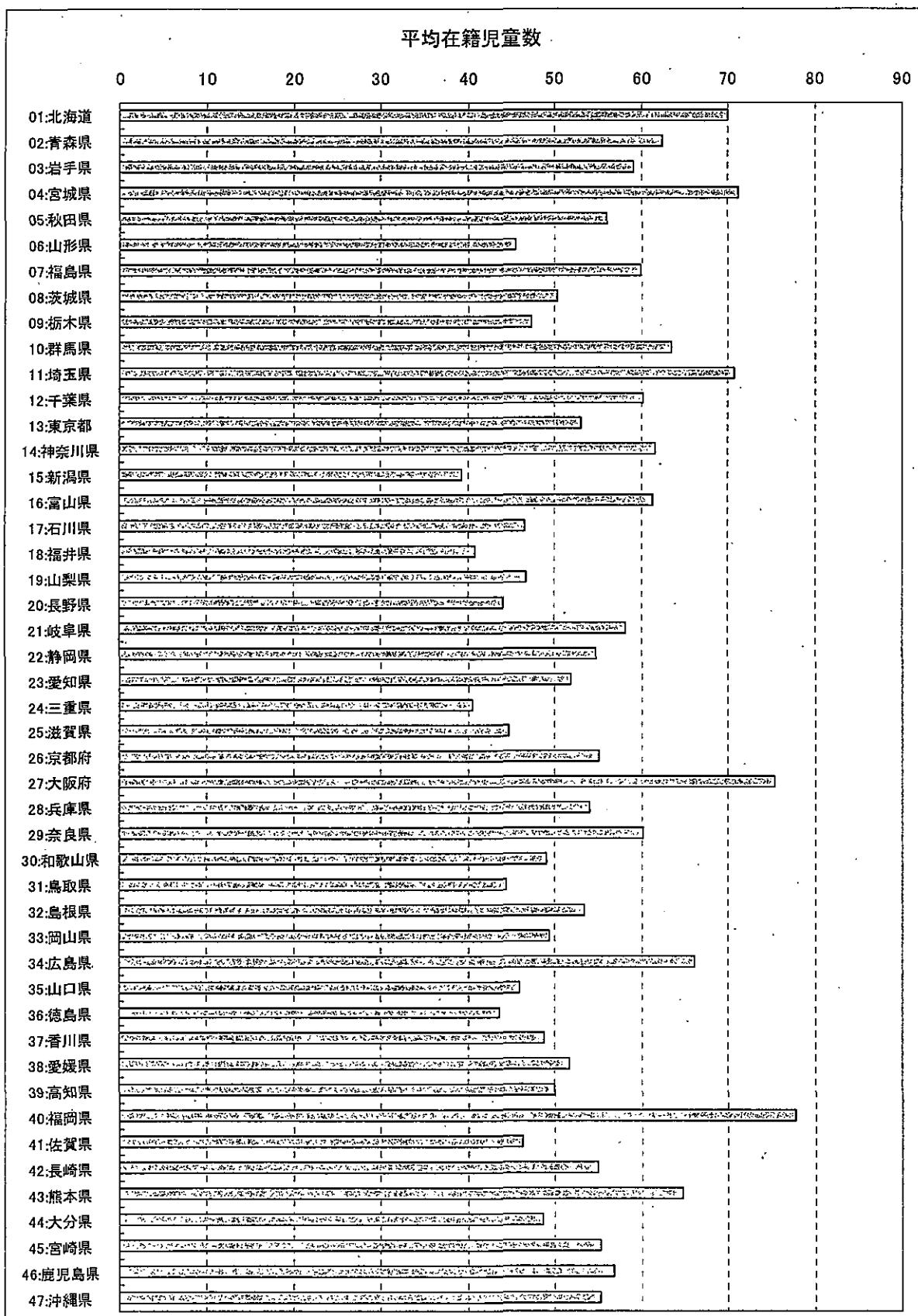
図表 2-16 【児童養護施設】都道府県別施設数及び在籍児童数

【児童養護施設】都道府県別施設数及び在籍児童数(図表4)				
	施設数	合計在籍児童数	施設均比率 平均在籍児童数	標準偏差
01 北海道	22	1,540	70.0	18.1
02 青森県	6	374	62.3	23.7
03 岩手県	6	355	59.2	14.8
04 宮城県	5	356	71.2	12.8
05 秋田県	4	224	56.0	17.9
06 山形県	5	227	45.4	12.9
07 福島県	7	419	59.9	16.1
08 茨城県	11	553	50.3	12.8
09 栃木県	10	473	47.3	10.3
10 群馬県	5	317	63.4	6.7
11 埼玉県	14	991	70.8	33.2
12 千葉県	14	843	60.2	29.0
13 東京都	45	2,386	53.0	22.7
14 神奈川県	22	1,354	61.6	25.2
15 滋賀県	5	196	39.2	7.0
16 京都府	3	184	61.3	22.4
17 愛知県	7	326	46.6	14.0
18 滋賀県	4	163	40.8	7.0
19 三重県	3	140	46.7	7.0
20 岐阜県	11	484	44.0	7.0
21 岐阜県	7	407	58.1	22.0
22 長野県	12	658	54.8	28.2
23 群馬県	30	1,555	51.8	15.3
24 群馬県	10	405	40.5	15.0
25 群馬県	3	134	44.7	14.0
26 京都府	9	496	55.1	17.8
27 大阪府	35	2,640	75.4	37.3
28 兵庫県	24	1,297	54.0	21.4
29 福岡県	4	241	60.3	14.7
30 和歌山県	7	343	49.0	24.5
31 鳥取県	5	222	44.4	22.2
32 岡山県	3	160	53.3	9.9
33 岡山県	12	592	49.3	18.9
34 広島県	11	727	66.1	27.4
35 山口県	10	460	46.0	16.4
36 徳島県	7	305	43.6	17.0
37 香川県	3	146	48.7	14.2
38 香川県	10	516	51.6	28.3
39 高知県	7	350	50.0	18.2
40 福岡県	16	1,243	77.7	24.4
41 佐賀県	6	277	46.2	11.6
42 長崎県	10	549	54.9	18.0
43 熊本県	10	647	64.7	15.9
44 大分県	8	389	48.6	13.2
45 宮崎県	5	276	55.2	13.9
46 鹿児島県	12	681	56.8	17.0
47 沖縄県	4	221	55.3	21.6
総数	489	27,842	56.9	23.3

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-17【児童養護施設】都道府県別 1施設あたり平均在籍児童数



(注)1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

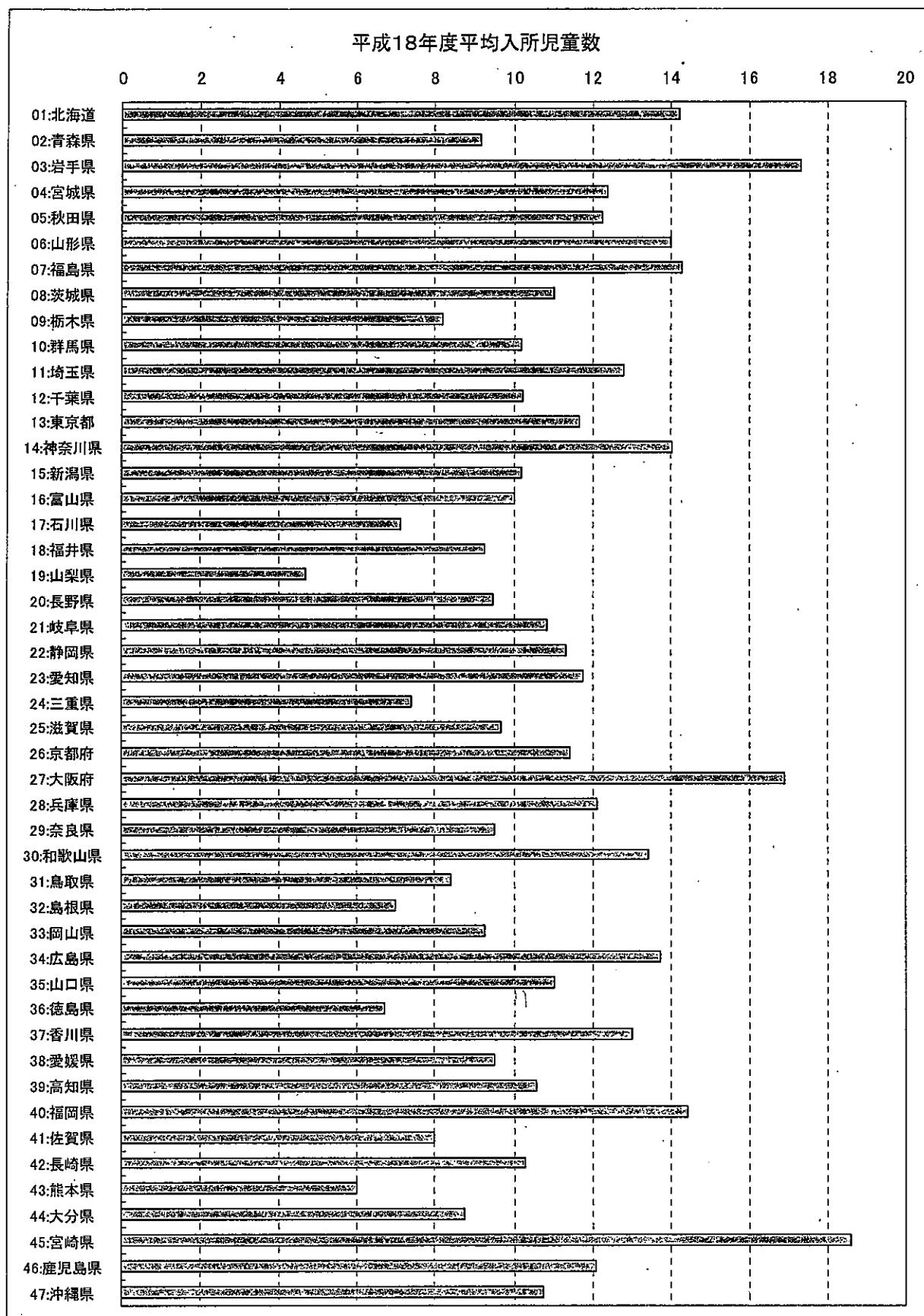
(注)2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

图表 2-18【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数

【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数（図表⑥）				
	施設数	合計入所児童数	1施設あたり 平均入所児童数	標準偏差
01 北海道	22	313	14.2	8.0
02 青森県	6	55	9.2	6.5
03 岩手県	6	104	17.3	17.8
04 宮城県	5	62	12.4	6.8
05 秋田県	4	49	12.3	4.7
06 山形県	5	70	14.0	9.7
07 福島県	7	100	14.3	4.0
08 茨城県	11	121	11.0	6.3
09 栃木県	10	82	8.2	5.6
10 群馬県	5	51	10.2	4.1
11 埼玉県	14	179	12.8	7.4
12 千葉県	14	143	10.2	6.0
13 東京都	45	525	11.7	8.6
14 神奈川県	22	309	14.1	10.9
15 新潟県	5	51	10.2	2.8
16 富山県	3	30	10.0	7.0
17 石川県	7	50	7.1	2.1
18 福井県	4	37	9.3	4.4
19 山梨県	3	14	4.7	1.5
20 長野県	11	104	9.5	4.0
21 岐阜県	7	76	10.9	5.9
22 滋賀県	12	136	11.3	6.0
23 大阪府	30	353	11.8	6.6
24 三重県	10	74	7.4	5.2
25 滋賀県	3	29	9.7	8.1
26 大阪府	9	103	11.4	6.7
27 天理県	35	591	16.9	10.2
28 梅田県	24	291	12.1	7.9
29 奈良県	4	38	9.5	6.8
30 和歌山県	7	94	13.4	8.5
31 鳥取県	5	42	8.4	5.5
32 島根県	3	21	7.0	1.0
33 岡山県	12	111	9.3	5.2
34 広島県	11	151	13.7	8.7
35 山口県	10	110	11.0	4.1
36 徳島県	7	47	6.7	4.9
37 香川県	3	39	13.0	6.2
38 香川県	10	95	9.5	8.5
39 高知県	7	74	10.6	7.1
40 香川県	16	231	14.4	8.1
41 佐賀県	6	48	8.0	5.4
42 長崎県	10	103	10.3	7.2
43 熊本県	10	60	6.0	4.6
44 大分県	8	70	8.8	4.3
45 宮崎県	5	93	18.6	19.6
46 鹿児島県	12	145	12.1	17.5
47 沖縄県	4	43	10.8	8.7
総計	489	5,717	11.7	8.3

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-19 【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数



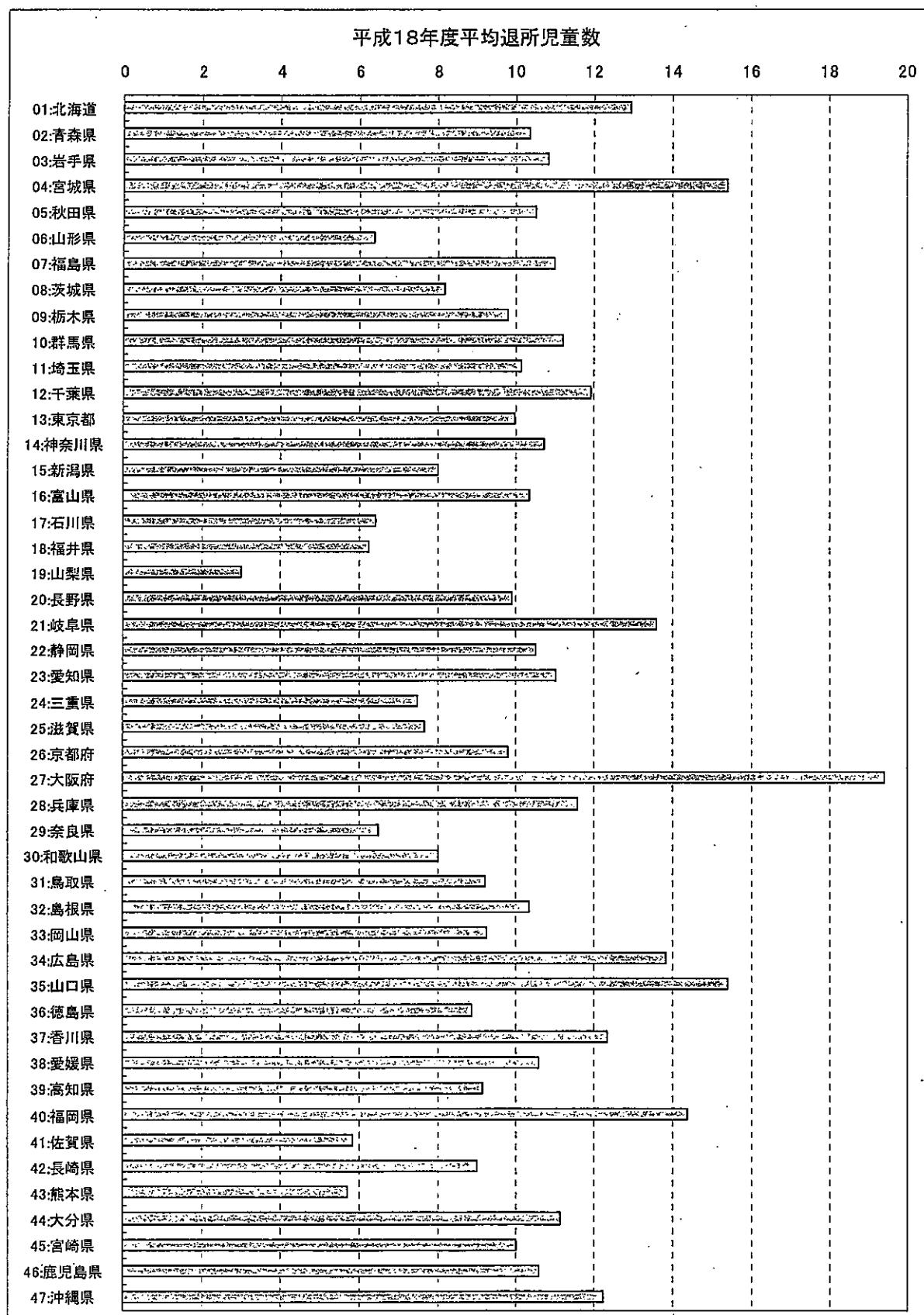
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-20【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数

【児童養護施設】 平成 18 年度都道府県別退所児童数 (図表 7)				
	施設数	合計退所児童数	1施設あたり 平均退所児童数	標準偏差
01 北海道	22	284	12.9	6.4
02 青森県	6	62	10.3	6.5
03 岩手県	6	65	10.8	3.5
04 宮城県	5	77	15.4	6.8
05 秋田県	4	42	10.5	2.4
06 山形県	5	32	6.4	3.2
07 福島県	7	77	11.0	2.8
08 茨城県	11	90	8.2	5.6
09 栃木県	10	98	9.8	5.3
10 茨城県	5	56	11.2	6.2
11 群馬県	14	142	10.1	7.2
12 千葉県	14	167	11.9	9.5
13 東京都	45	448	10.0	6.6
14 神奈川県	22	236	10.7	5.8
15 新潟県	5	40	8.0	3.4
16 富山県	3	31	10.3	3.1
17 石川県	7	45	6.4	3.5
18 福井県	4	25	6.3	5.3
19 岐阜県	3	9	3.0	2.7
20 愛知県	11	109	9.9	4.9
21 三重県	7	95	13.6	7.2
22 静岡県	12	126	10.5	6.5
23 滋賀県	30	331	11.0	5.8
24 京都府	10	75	7.5	5.8
25 大阪府	3	23	7.7	2.5
26 京都府	9	88	9.8	4.5
27 大阪府	35	679	19.4	12.1
28 兵庫県	24	278	11.6	7.6
29 奈良県	4	26	6.5	2.9
30 和歌山県	7	56	8.0	4.8
31 岐阜県	5	46	9.2	4.2
32 高知県	3	31	10.3	2.9
33 鹿児島県	12	111	9.3	4.3
34 広島県	11	152	13.8	8.2
35 山口県	10	154	15.4	7.4
36 徳島県	7	62	8.9	8.2
37 香川県	3	37	12.3	7.6
38 愛媛県	10	106	10.6	5.7
39 高知県	7	64	9.1	4.2
40 鹿児島県	16	230	14.4	6.6
41 佐賀県	6	35	5.8	3.3
42 長崎県	10	90	9.0	7.1
43 熊本県	10	57	5.7	3.5
44 大分県	8	89	11.1	8.2
45 宮崎県	5	50	10.0	6.6
46 鹿児島県	12	127	10.6	5.3
47 沖縄県	4	49	12.3	3.5
総数	489	5,402	11.1	7.2

(注) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 2-21 【児童養護施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

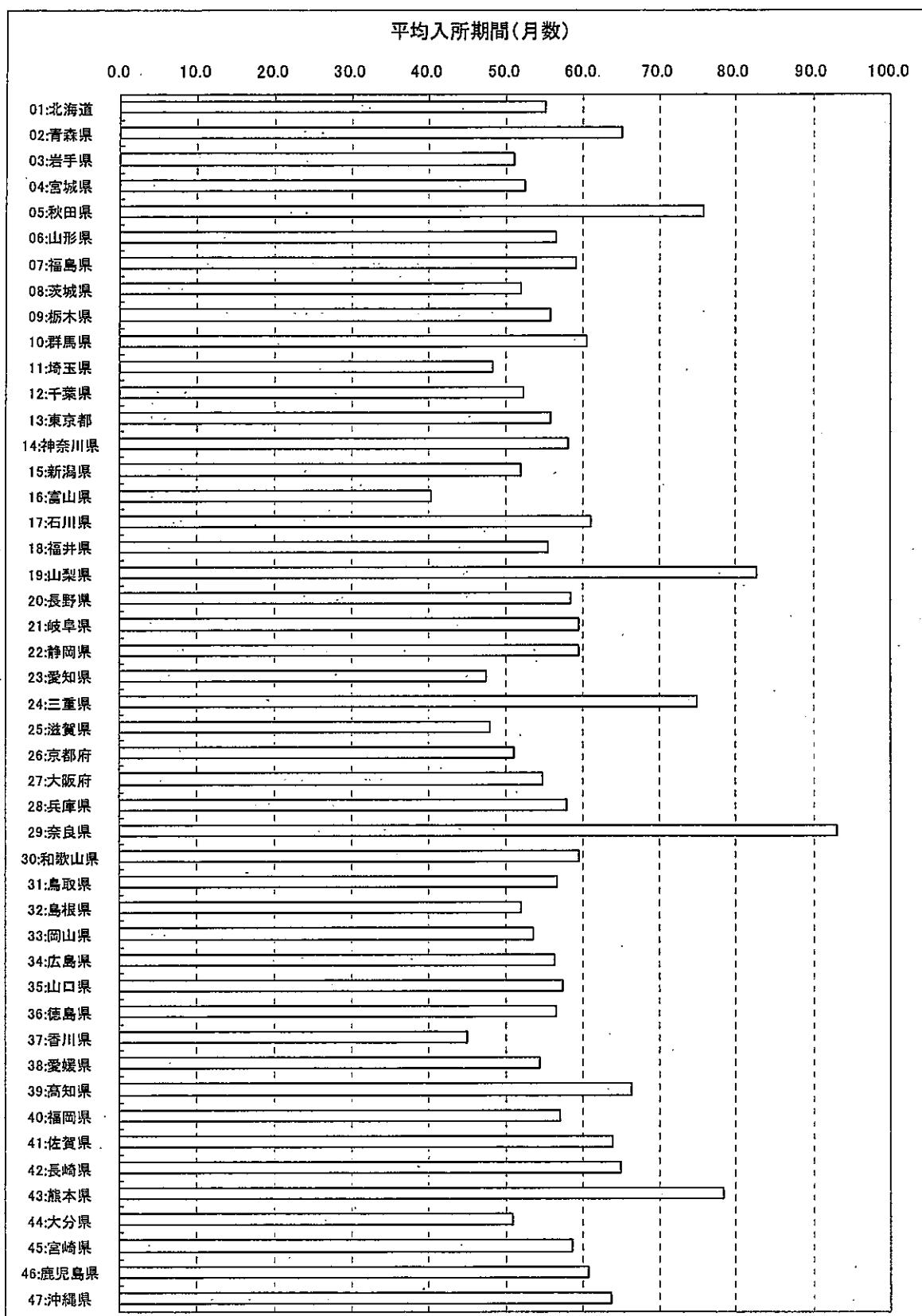
図表 2-22【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数>

(児童養護施設) 都道府県別平均入所期間(図表15)			
	施設数	平均 入所期間	標準偏差
01 北海道	22	55.1	11.3
02 青森県	6	65.2	13.5
03 岩手県	6	51.2	25.0
04 宮城県	5	52.6	4.2
05 秋田県	4	75.8	32.0
06 山形県	5	56.6	5.9
07 福島県	7	59.1	9.6
08 茨城県	11	52.1	19.5
09 栃木県	10	55.8	19.2
10 群馬県	5	60.6	14.7
11 埼玉県	14	48.3	20.8
12 千葉県	14	52.3	15.7
13 東京都	45	55.8	19.1
14 神奈川県	22	58.1	13.4
15 長崎県	5	52.0	5.3
16 高知県	3	40.3	31.2
17 滋賀県	7	61.1	14.0
18 福井県	4	55.5	17.2
19 鹿児島県	3	82.7	16.1
20 沖縄県	11	58.6	12.0
21 沖縄県	7	59.6	13.2
22 鹿児島県	12	59.6	34.9
23 香川県	30	47.5	21.8
24 三重県	10	74.8	53.0
25 愛知県	3	48.0	16.1
26 京都府	9	51.2	18.6
27 大阪府	35	54.8	19.9
28 愛媛県	24	58.0	12.0
29 香川県	4	93.0	38.2
30 高知県	7	59.4	14.3
31 熊本県	5	56.8	11.8
32 鹿児島県	3	52.0	8.7
33 長崎県	12	53.6	11.8
34 宮崎県	11	56.5	11.1
35 徳島県	10	57.4	8.7
36 徳島県	7	56.6	8.0
37 香川県	3	45.0	1.7
38 愛媛県	10	54.4	11.9
39 高知県	7	66.3	7.8
40 福岡県	16	57.1	8.6
41 佐賀県	6	63.8	8.2
42 長崎県	10	64.9	12.2
43 熊本県	10	78.3	49.6
44 大分県	8	51.0	22.5
45 宮崎県	5	58.6	15.3
46 鹿児島県	12	60.8	17.4
47 鹿児島県	4	63.8	9.4
総数	489	57.2	20.1

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 2-23 【児童養護施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 2-24 【児童養護施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

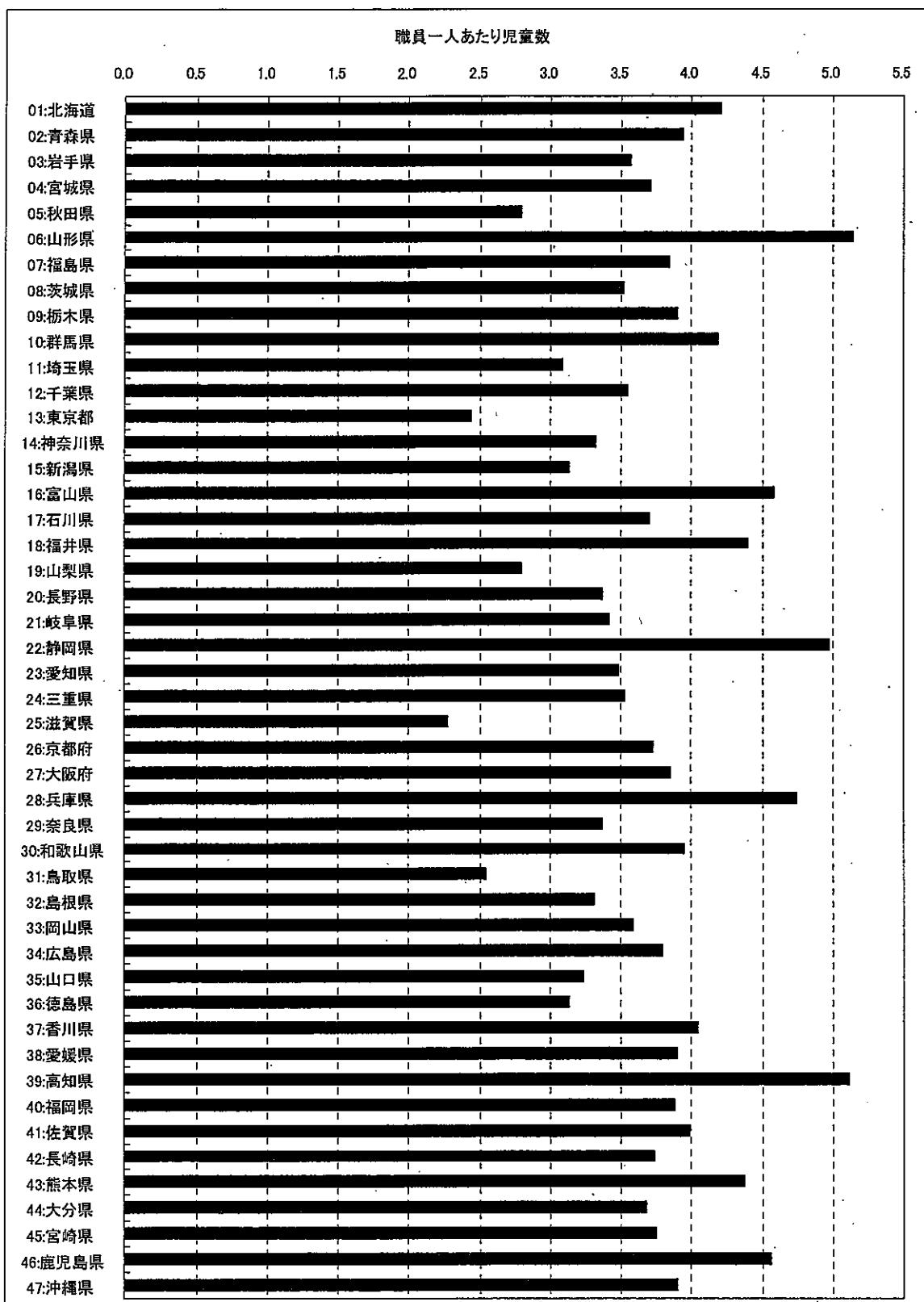
【児童養護施設】都道府県別職員一人あたり児童数 『直接ケア職種』(図表2-8)			
	施設数	職員一人あたり児童数	標準偏差
01 北海道	22	4.2	1.9
02 青森県	6	3.9	0.5
03 岩手県	6	3.6	1.8
04 宮城县	5	3.7	0.8
05 秋田県	4	2.8	0.7
06 山形県	5	5.1	3.5
07 福島県	7	3.8	0.5
08 茨城県	11	3.5	1.0
09 滋賀県	10	3.9	0.7
10 静岡県	5	4.2	1.0
11 爽毛県	14	3.1	0.6
12 千葉県	14	3.6	0.8
13 東京都	45	2.4	0.5
14 神奈川県	22	3.3	0.7
15 新潟県	5	3.1	1.0
16 長野県	3	4.6	0.7
17 岐阜県	7	3.7	0.7
18 滋賀県	4	4.4	1.8
19 岐阜県	3	2.8	0.9
20 静岡県	11	3.4	0.9
21 群馬県	7	3.4	0.8
22 埼玉県	12	5.0	4.6
23 神奈川県	30	3.5	0.8
24 三重県	10	3.5	1.0
25 滋賀県	3	2.3	0.4
26 京都府	9	3.7	1.3
27 大阪府	35	3.9	0.9
28 兵庫県	24	4.7	3.0
29 奈良県	4	3.4	1.0
30 和歌山県	7	4.0	1.5
31 鹿児島県	5	2.5	0.3
32 奄美県	3	3.3	0.9
33 鹿児島県	12	3.6	1.1
34 宮崎県	11	3.8	1.1
35 鹿児島県	10	3.2	1.2
36 徳島県	7	3.1	0.5
37 香川県	3	4.0	0.8
38 香川県	10	3.9	1.2
39 高知県	7	5.1	2.8
40 福岡県	16	3.9	0.7
41 佐賀県	6	4.0	1.0
42 長崎県	10	3.7	1.1
43 熊本県	10	4.4	0.8
44 大分県	8	3.7	0.7
45 宮崎県	5	3.8	0.4
46 鹿児島県	12	4.6	1.6
47 沖縄県	4	3.9	1.0
総数	489	3.7	1.5

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-25 【児童養護施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2) 職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3) 在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

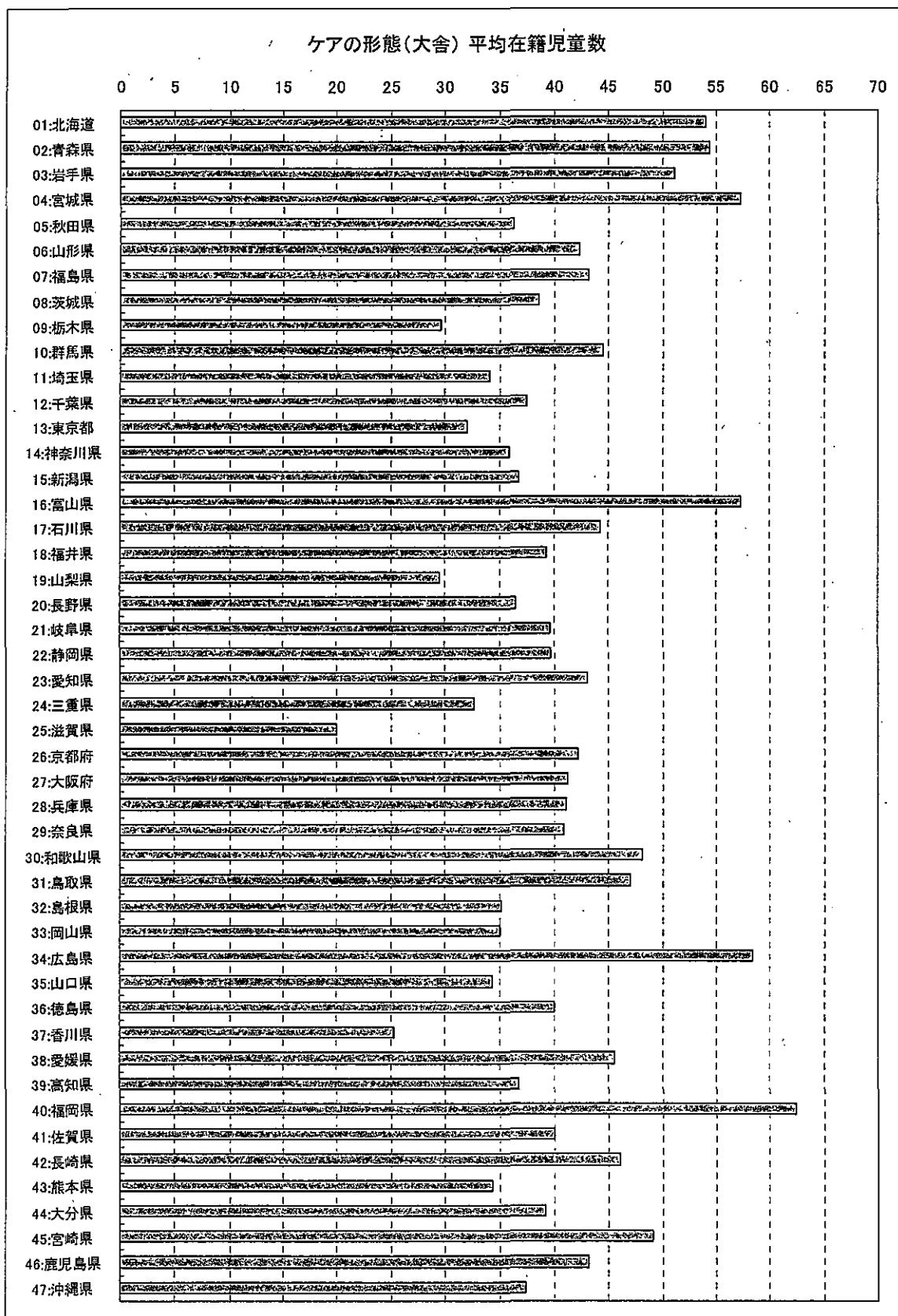
図表 2-26【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（大舎）の状況

【児童養護施設】都道府県別 ケアの形態(大舎)の状況 (図表23)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	21	25	55.2	54.1
02 青森県	5	5	60.8	54.4
03 岩手県	6	6	52.7	51.2
04 宮城県	3	3	57.3	57.3
05 岐阜県	3	5	39.2	36.2
06 滋賀県	3	3	43.3	42.3
07 福井県	5	6	44.9	43.2
08 新潟県	9	10	38.4	38.6
09 富山県	10	13	37.7	29.6
10 鹿児島県	4	6	47.5	44.5
11 埼玉県	5	17	37.7	34.1
12 千葉県	8	12	40.4	37.5
13 長野県	18	20	32.4	32.1
14 新潟県	12	21	37.5	35.9
15 新潟市	5	5	38.8	36.8
16 茨城県	3	3	62.7	57.3
17 群馬県	5	5	57.2	44.2
18 沖縄県	4	4	43.8	39.3
19 沖縄市	2	2	29.5	29.5
20 長崎県	11	12	38.7	36.5
21 沖縄県	5	6	46.0	39.6
22 静岡県	6	11	42.4	39.6
23 爪哇島	23	26	45.4	43.1
24 鹿児島県	9	10	36.9	32.6
25 沖縄県	1	1	20.0	20.0
26 京都府	4	4	44.8	42.3
27 大阪府	33	59	42.8	41.2
28 静岡県	20	24	48.5	41.1
29 奈良県	4	5	41.4	40.9
30 和歌山県	7	7	51.4	48.1
31 沖縄県	3	3	49.7	47.0
32 鹿児島県	3	4	41.0	35.2
33 鹿児島県	10	13	36.7	35.0
34 鹿児島県	10	12	67.0	58.4
35 沖縄県	9	12	44.0	34.3
36 沖縄県	6	6	49.0	40.0
37 香川県	2	4	26.0	25.3
38 香川県	10	11	48.6	45.6
39 高知県	5	6	38.8	36.7
40 福岡県	15	16	66.3	62.4
41 佐賀県	6	6	42.2	40.0
42 長崎県	8	9	54.4	46.1
43 熊本県	5	7	35.6	34.3
44 大分県	5	5	45.0	39.2
45 宮崎県	4	5	49.8	49.1
46 鹿児島県	11	14	49.0	43.1
47 沖縄県	4	7	39.1	37.3
総数	370	476	45.7	42.1

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-27【児童養護施設】都道府県別ケアの形態(大舎)の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

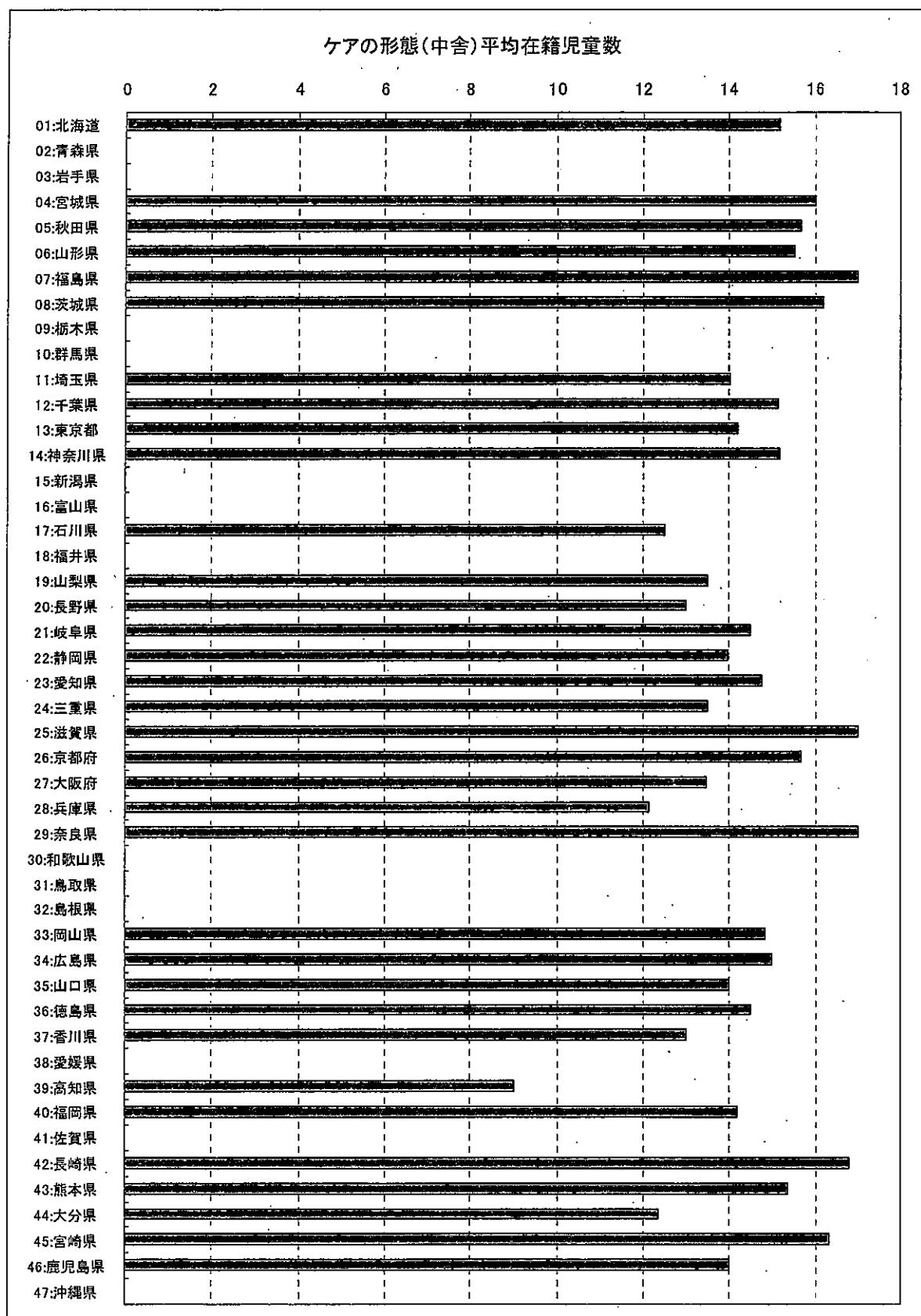
図表 2-28【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の状況

(児童養護施設)都道府県別ケアの形態(中舎)の状況(図表23)					
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数	
101 北海道	3	4	16.0	15.2	
102 青森県	0	-	-	-	
103 岩手県	0	-	-	-	
104 宮城県	1	1	16.0	16.0	
105 秋田県	1	3	15.7	15.7	
106 山形県	1	4	15.8	15.5	
107 福島県	2	2	17.0	17.0	
108 茨城県	5	6	16.2	16.2	
109 栃木県	0	-	-	-	
110 群馬県	0	-	-	-	
111 埼玉県	8	16	14.8	14.0	
112 千葉県	2	10	16.0	15.1	
113 東京都	6	17	15.0	14.2	
114 沖縄県	6	12	16.1	15.2	
115 鹿児島県	0	-	-	-	
116 鹿児島県	0	-	-	-	
117 鹿児島県	1	4	14.3	12.5	
118 鹿児島県	0	-	-	-	
119 鹿児島県	1	4	13.5	13.5	
120 鹿児島県	1	1	14.0	13.0	
121 鹿児島県	2	10	14.8	14.5	
122 鹿児島県	4	10	15.3	14.0	
123 鹿児島県	6	14	15.2	14.8	
124 鹿児島県	2	2	15.5	13.5	
125 沖縄県	1	1	19.0	17.0	
126 沖縄県	3	6	16.0	15.7	
127 大阪府	10	24	15.6	13.5	
128 滋賀県	4	14	14.6	12.1	
129 奈良県	1	2	16.0	17.0	
130 和歌山県	0	-	-	-	
131 鳥取県	0	-	-	-	
132 岡山県	0	-	-	-	
133 広島県	3	4	15.5	14.8	
134 広島県	1	1	16.0	15.0	
135 山口県	1	3	15.0	14.0	
136 徳島県	1	2	14.0	14.5	
137 香川県	1	3	15.0	13.0	
138 香川県	0	-	-	-	
139 高知県	1	1	16.0	9.0	
140 福岡県	3	5	15.5	14.2	
141 佐賀県	0	-	-	-	
142 長崎県	2	6	17.0	16.8	
143 熊本県	5	16	15.4	15.4	
144 大分県	3	6	13.8	12.3	
145 宮崎県	1	3	16.7	16.3	
146 鹿児島県	2	3	14.5	14.0	
147 沖縄県	0	-	-	-	
総数	95	220	15.4	14.5	

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-29 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（中舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

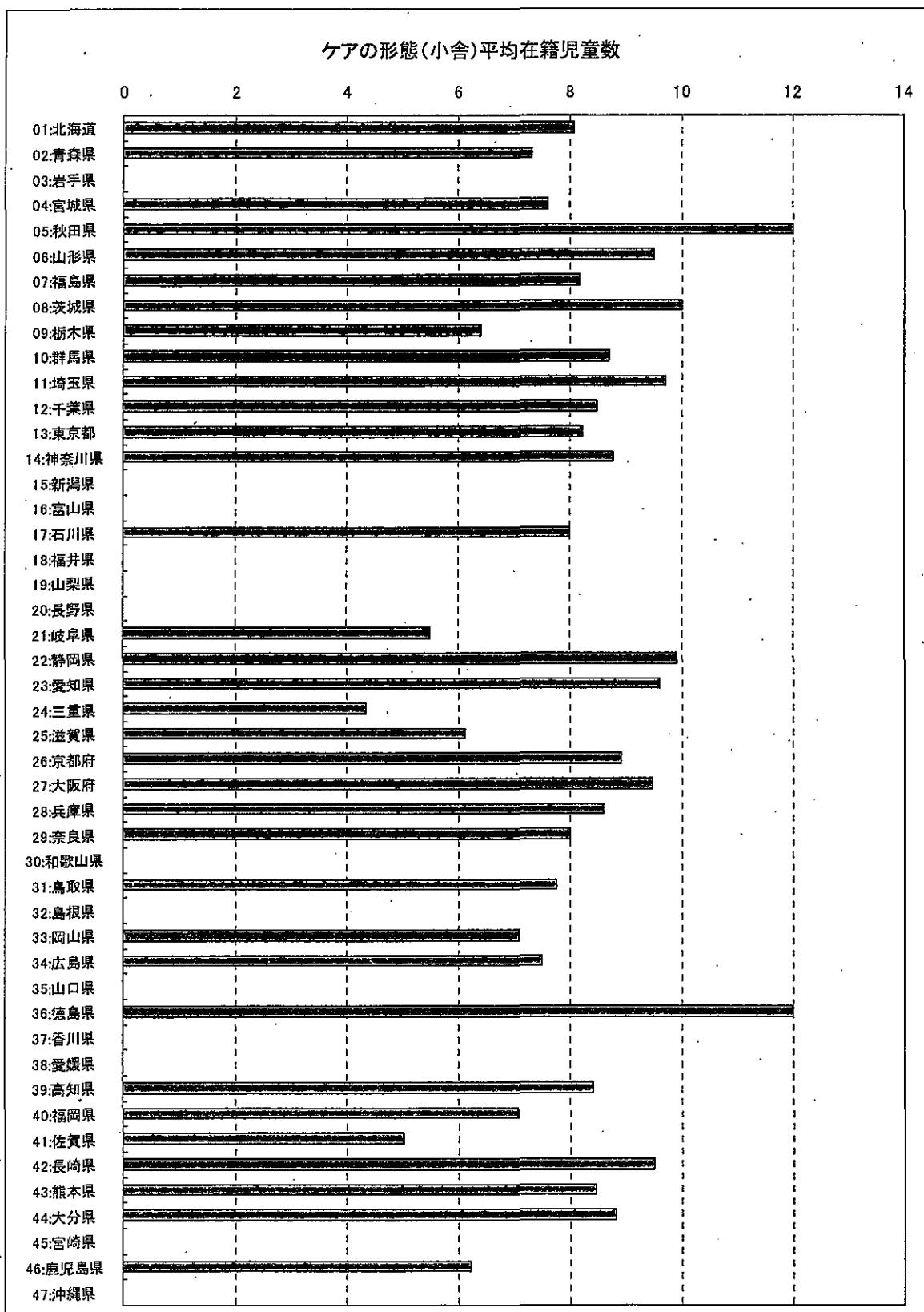
図表 2-30【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の状況

(児童養護施設)都道府県別ケアの形態(小舎)の状況(図表23)				
	施設数	自立外数	自立外あたり平均定員数	自立外あたり平均在籍児童数
00 北海道	5	14	8.2	8.1
01 静岡県	1	12	7.5	7.3
02 岩手県	0	-	-	-
03 宮城県	2	19	8.3	7.6
04 神奈川県	1	1	12.0	12.0
05 愛媛県	1	4	10.0	9.5
06 福島県	2	11	8.2	8.2
07 大阪府	3	3	11.3	10.0
08 福井県	2	10	8.8	6.4
09 茨城県	1	7	9.0	8.7
10 埼玉県	6	18	9.8	9.7
11 新潟県	5	29	8.7	8.5
12 東京都	26	96	8.3	8.2
13 神奈川県	9	40	8.9	8.8
14 長崎県	0	-	-	-
15 鹿児島県	0	-	-	-
16 香川県	1	4	10.0	8.0
17 鹿児島県	0	-	-	-
18 山形県	0	-	-	-
19 青森県	0	-	-	-
20 岐阜県	1	2	6.0	5.5
21 滋賀県	3	9	10.0	9.9
22 群馬県	4	18	10.2	9.6
23 三重県	1	3	4.3	4.3
24 滋賀県	3	12	7.6	6.1
25 香川県	5	20	9.8	8.9
26 本州崎	4	10	10.0	9.5
27 長崎県	4	18	10.6	8.6
28 熊本県	1	1	8.0	8.0
29 鹿児島県	0	-	-	-
30 鹿児島県	2	8	8.3	7.8
31 鹿児島県	0	-	-	-
32 鹿児島県	2	9	7.7	7.1
33 沖縄県	2	6	7.5	7.5
34 沖縄県	0	-	-	-
35 徳島県	1	1	12.0	12.0
36 香川県	0	-	-	-
37 鹿児島県	0	-	-	-
38 鹿児島県	2	11	8.4	8.4
39 福岡県	2	11	7.7	7.1
40 佐賀県	1	1	5.0	5.0
41 長崎県	1	4	10.0	9.5
42 熊本県	4	13	9.1	8.5
43 大分県	2	9	9.8	8.8
44 宮崎県	0	-	-	-
45 鹿児島県	4	10	7.0	6.2
46 沖縄県	0	-	-	-
総数	114	444	8.8	8.4

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-31 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

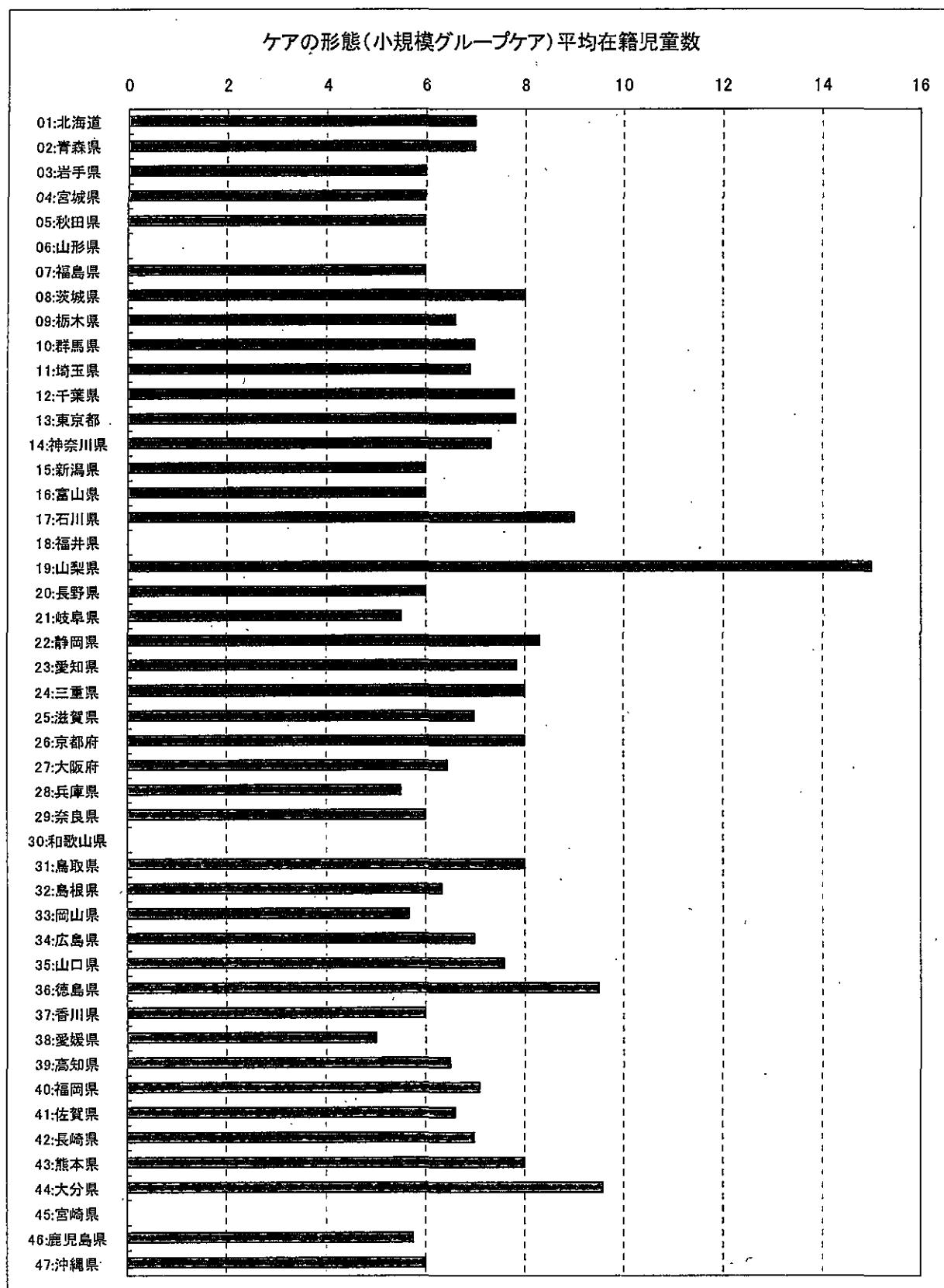
図表 2-32 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況

【児童養護施設】都道府県別 ケアの形態（小規模グループケア）の状況（図表23）				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
101 北海道	9	9	7.1	7.0
102 青森県	2	2	7.0	7.0
103 岩手県	5	5	6.0	6.0
104 宮城县	2	2	6.0	6.0
105 秋田県	1	1	6.0	6.0
106 山形県	0	-	-	-
107 福島県	6	6	6.0	6.0
108 茨城県	4	4	8.8	8.0
109 栃木県	5	5	7.2	6.6
110 群馬県	2	2	7.0	7.0
111 埼玉県	11	11	7.4	6.9
112 千葉県	5	5	7.6	7.8
113 東京都	29	29	7.8	7.8
114 神奈川県	12	12	7.9	7.3
115 新潟県	1	1	6.0	6.0
116 富山県	2	2	6.0	6.0
117 石川県	2	2	9.5	9.0
118 福井県	0	-	-	-
119 山梨県	1	1	15.0	15.0
120 長野県	8	8	6.0	6.0
121 岐阜県	2	2	5.5	5.5
122 静岡県	6	6	8.5	8.3
123 愛知県	7	7	8.0	7.9
124 三重県	3	3	8.7	8.0
125 滋賀県	2	2	7.5	7.0
126 京都府	5	5	7.2	8.0
127 大阪府	11	11	6.4	6.5
128 兵庫県	4	4	6.0	5.5
129 奈良県	1	1	6.0	6.0
130 和歌山県	0	-	-	-
131 滋賀県	3	3	7.3	8.0
132 鳥取県	3	3	6.7	6.3
133 岡山県	6	6	5.8	5.7
134 広島県	2	2	7.0	7.0
135 山口県	5	5	7.8	7.6
136 徳島県	2	2	10.0	9.5
137 香川県	1	1	6.0	6.0
138 香川県	3	3	6.0	5.0
139 高知県	4	4	6.5	6.5
140 福岡県	11	11	7.5	7.1
141 佐賀県	5	5	6.4	6.6
142 長崎県	3	3	6.7	7.0
143 熊本県	6	6	7.7	8.0
144 大分県	5	5	9.8	9.6
145 宮崎県	0	-	-	-
146 鹿児島県	4	4	6.3	5.8
147 沖縄県	1	1	6.0	6.0
総数	212	212	7.3	7.1

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-33 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

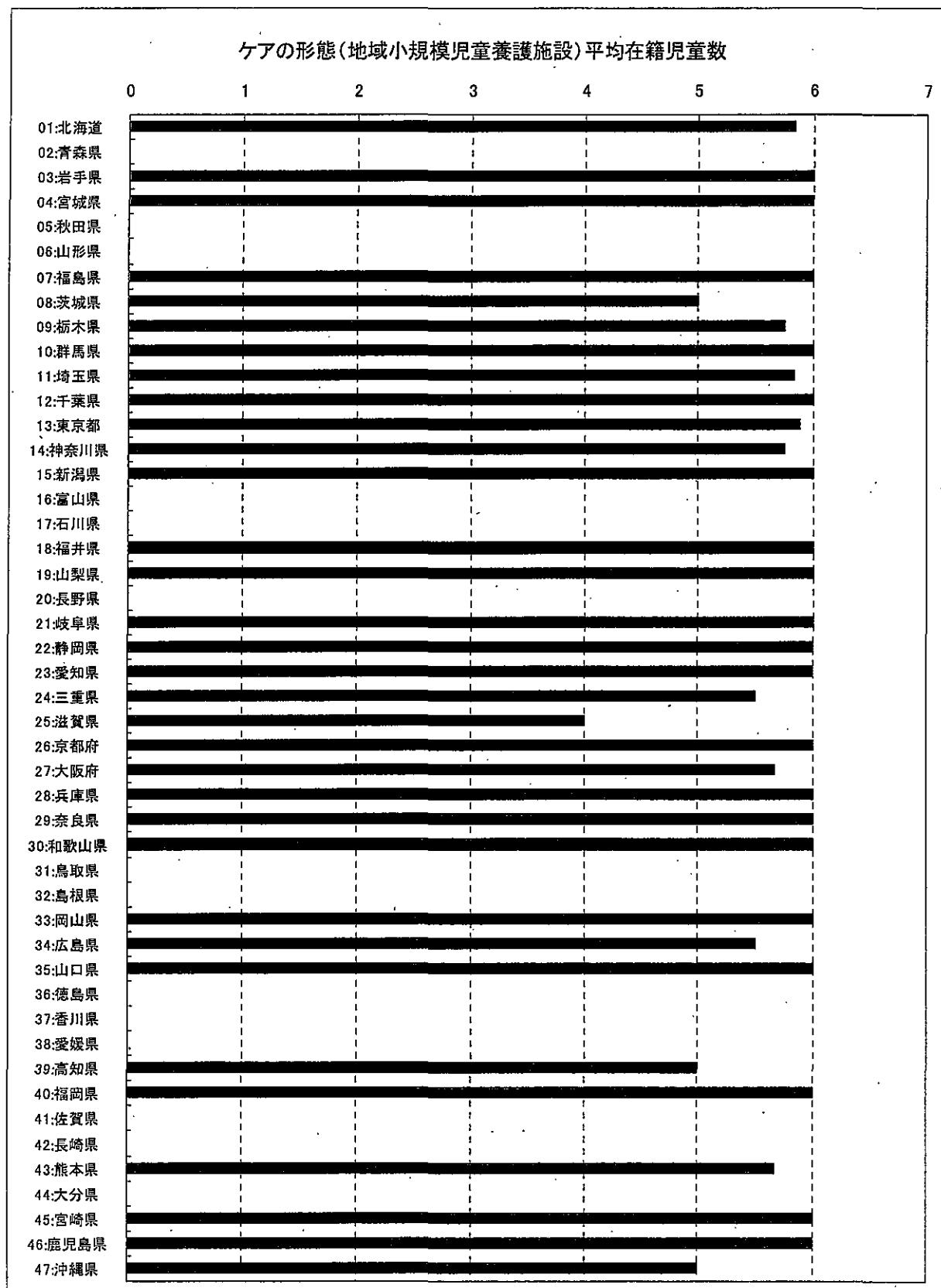
図表 2-34【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の状況

〔児童養護施設〕都道府県別 ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の状況（図表23）				
	施設数	ユニット数	平成20年在籍児童数 平均定員数	平成20年在籍児童数 平均在籍児童数
01 北海道	6	6	6.0	5.8
02 青森県	0	—	—	—
03 岩手県	3	3	6.0	6.0
04 宮城県	1	1	6.0	6.0
05 新潟県	0	—	—	—
06 富山県	0	—	—	—
07 石川県	3	4	6.0	6.0
08 福井県	3	3	6.0	5.0
09 茨城県	4	4	6.0	5.8
10 栃木県	3	3	6.0	6.0
11 群馬県	6	8	6.0	5.8
12 埼玉県	1	1	6.0	6.0
13 東京都	29	31	6.0	5.9
14 神奈川県	4	4	6.0	5.8
15 新潟県	1	1	6.0	6.0
16 長野県	0	—	—	—
17 飯田県	0	—	—	—
18 福井県	1	1	6.0	6.0
19 山梨県	1	1	6.0	6.0
20 岐阜県	0	—	—	—
21 滋賀県	3	3	6.0	6.0
22 京都府	3	3	6.0	6.0
23 大阪府	6	6	6.0	6.0
24 兵庫県	4	4	6.0	5.5
25 滋賀県	1	1	6.0	4.0
26 京都府	1	1	6.0	6.0
27 大阪府	6	6	6.0	5.7
28 岐阜県	1	1	6.0	6.0
29 奈良県	1	1	6.0	6.0
30 和歌山県	1	1	6.0	6.0
31 鳥取県	0	—	—	—
32 島根県	0	—	—	—
33 岡山県	2	2	6.0	6.0
34 広島県	4	4	6.0	5.5
35 山口県	1	1	6.0	6.0
36 徳島県	0	—	—	—
37 香川県	0	—	—	—
38 香川県	0	—	—	—
39 高知県	1	1	5.0	5.0
40 福岡県	4	4	6.0	6.0
41 佐賀県	0	—	—	—
42 長崎県	0	—	—	—
43 熊本県	3	3	6.0	5.7
44 大分県	0	—	—	—
45 宮崎県	1	1	6.0	6.0
46 鹿児島県	1	1	6.0	6.0
47 沖縄県	1	1	6.0	5.0
総数	111	116	6.0	5.8

(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

図表 2-35 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（地域小規模児童養護施設）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 2-36 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）の状況

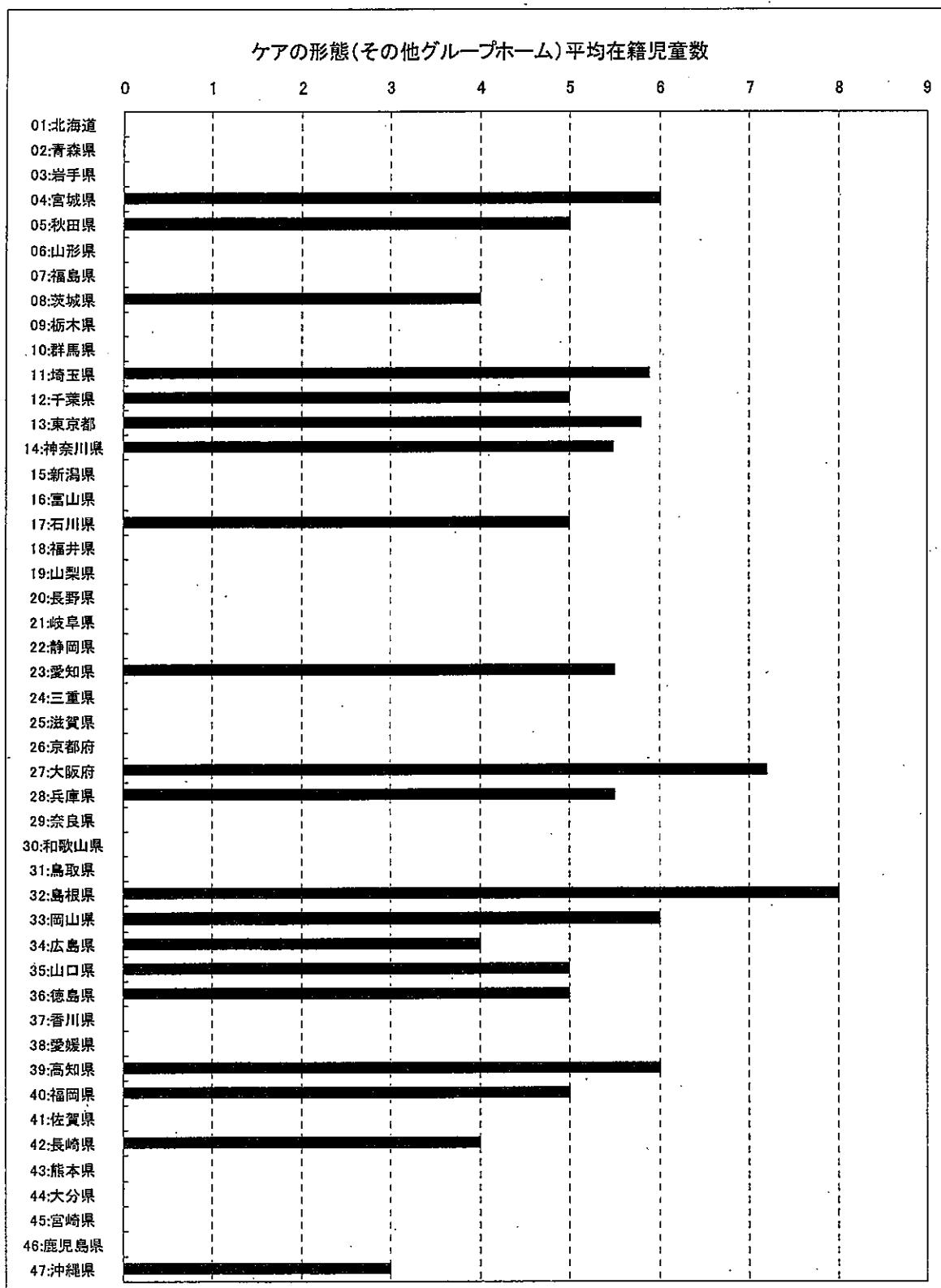
順位	都道府県名	施設数	主な外数	「五三州」施設数	
				平成20年固定資本額	平成20年児童数
01	北海道	0	-	-	-
02	青森県	0	-	-	-
03	岩手県	0	-	-	-
04	宮城県	1	1	9.0	6.0
05	秋田県	1	1	5.0	5.0
06	岐阜県	0	-	-	-
07	福島県	0	-	-	-
08	茨城県	1	1	6.0	4.0
09	栃木県	0	-	-	-
10	群馬県	0	-	-	-
11	埼玉県	3	6	6.0	5.9
12	千葉県	1	1	6.0	5.0
13	東京都	29	56	5.9	5.8
14	神奈川県	3	11	6.0	5.5
15	新潟県	0	-	-	-
16	富山県	0	-	-	-
17	石川県	1	1	6.0	5.0
18	福井県	0	-	-	-
19	山梨県	0	-	-	-
20	長野県	0	-	-	-
21	岐阜県	0	-	-	-
22	静岡県	0	-	-	-
23	愛知県	2	3	6.0	5.5
24	三重県	0	-	-	-
25	滋賀県	0	-	-	-
26	奈良県	0	-	-	-
27	大阪府	1	5	6.8	7.2
28	兵庫県	2	2	6.0	5.5
29	京都府	0	-	-	-
30	福岡県	0	-	-	-
31	大分県	0	-	-	-
32	宮崎県	1	1	6.0	8.0
33	鹿児島県	1	1	6.0	6.0
34	沖縄県	1	1	4.0	4.0
35	山口県	1	1	6.0	5.0
36	徳島県	1	1	6.0	5.0
37	香川県	0	-	-	-
38	愛媛県	0	-	-	-
39	高知県	1	1	6.0	6.0
40	福岡県	2	2	6.0	5.0
41	佐賀県	0	-	-	-
42	長崎県	1	1	6.0	4.0
43	熊本県	0	-	-	-
44	大分県	0	-	-	-
45	宮崎県	0	-	-	-
46	鹿児島県	0	-	-	-
47	沖縄県	1	1	10.0	3.0
総数		55	98	6.1	5.6

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

(注 3)「その他グループホーム」は、本園と別に運営するグループホームのうち地域小規模児童養護施設及び高校生中心の自立訓練棟を除くケアの形態をさす

図表 2-37 【児童養護施設】都道府県別ケアの形態（その他グループホーム）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

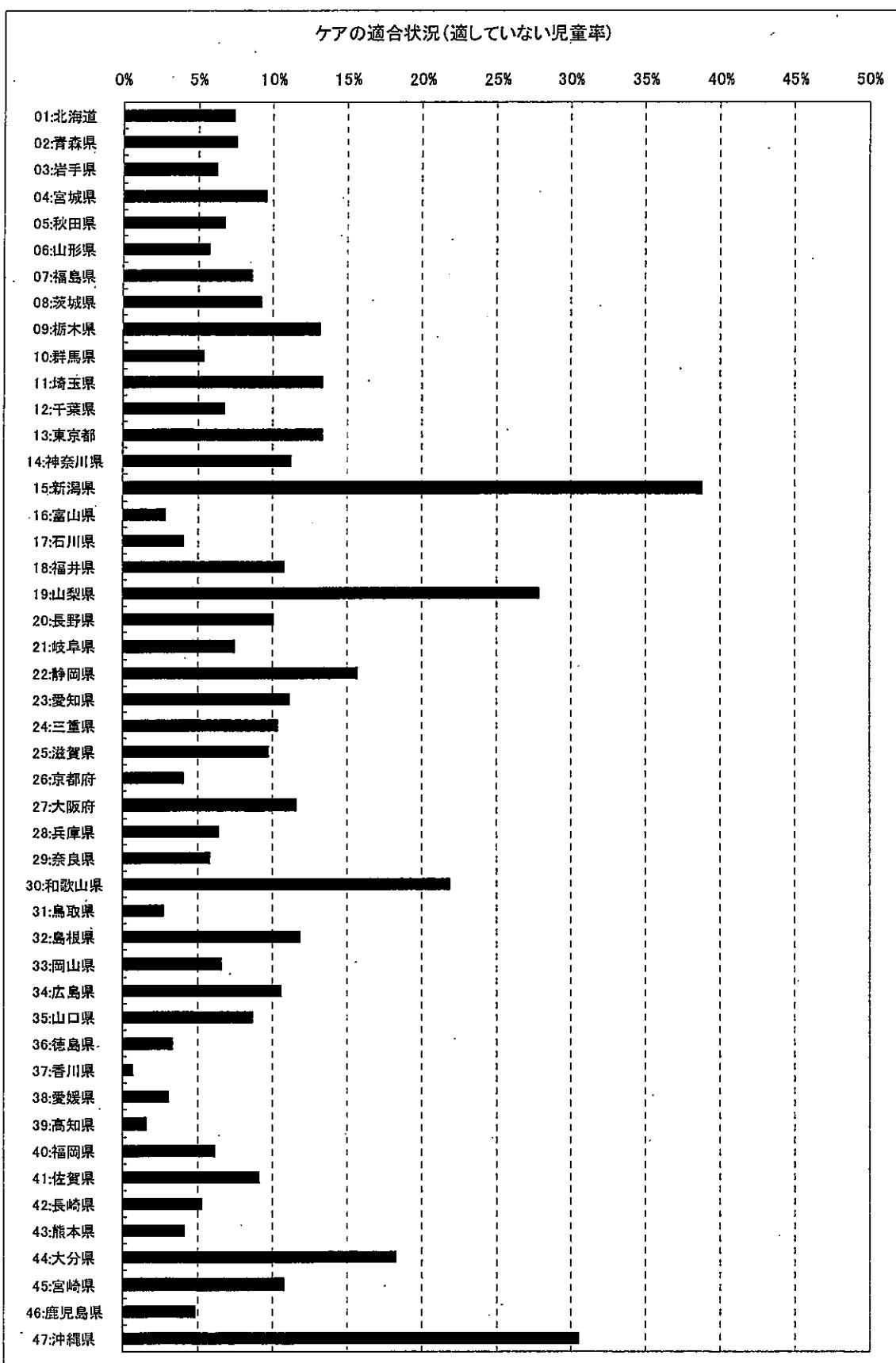
(注 3)「その他グループホーム」は、本園と別に運営するグループホームのうち地域小規模児童養護施設
及び高校生中心の自立訓練棟を除くケアの形態をさす

図表 2-38 【児童養護施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

	(児童養護施設) 都道府県別入所児童に対するケアの適合状況 (図表70)		
	児童数	%	児童率
01 北海道	109	7.4%	1,468
02 青森県	28	7.5%	372
03 岩手県	22	6.2%	355
04 宮城県	32	9.6%	335
05 秋田県	15	6.8%	221
06 山形県	13	5.8%	226
07 福島県	36	8.6%	419
08 茨城県	51	9.2%	553
09 栃木県	45	13.2%	342
10 茨城県	17	5.4%	317
11 埼玉県	132	13.3%	991
12 千葉県	57	6.8%	842
13 東京都	316	13.4%	2,360
14 神奈川県	147	11.3%	1,306
15 新潟県	72	38.7%	186
16 長野県	4	2.8%	142
17 飯田県	13	4.0%	325
18 岐阜県	14	10.8%	130
19 岐阜県	39	27.9%	140
20 長野県	44	10.1%	434
21 滋賀県	33	7.4%	443
22 富山県	82	15.7%	521
23 群馬県	169	11.2%	1,515
24 三重県	42	10.4%	405
25 滋賀県	15	9.7%	154
26 愛知県	18	4.0%	447
27 大阪府	306	11.6%	2,638
28 奈良県	74	6.4%	1,160
29 奈良県	14	5.8%	241
30 和歌山県	75	21.9%	343
31 鳥取県	6	2.7%	222
32 島根県	19	11.9%	160
33 岡山県	39	6.6%	592
34 広島県	62	10.6%	583
35 山口県	40	8.7%	460
36 徳島県	10	3.3%	300
37 香川県	1	0.7%	146
38 爱媛県	16	3.1%	516
39 高知県	5	1.6%	318
40 福岡県	68	6.2%	1,099
41 佐賀県	25	9.2%	273
42 長崎県	29	5.3%	549
43 熊本県	24	4.1%	580
44 大分県	71	18.3%	388
45 宮崎県	21	10.8%	195
46 鹿児島県	33	4.9%	679
47 沖縄県	65	30.5%	213
合計数	2,568	9.7%	26,604

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

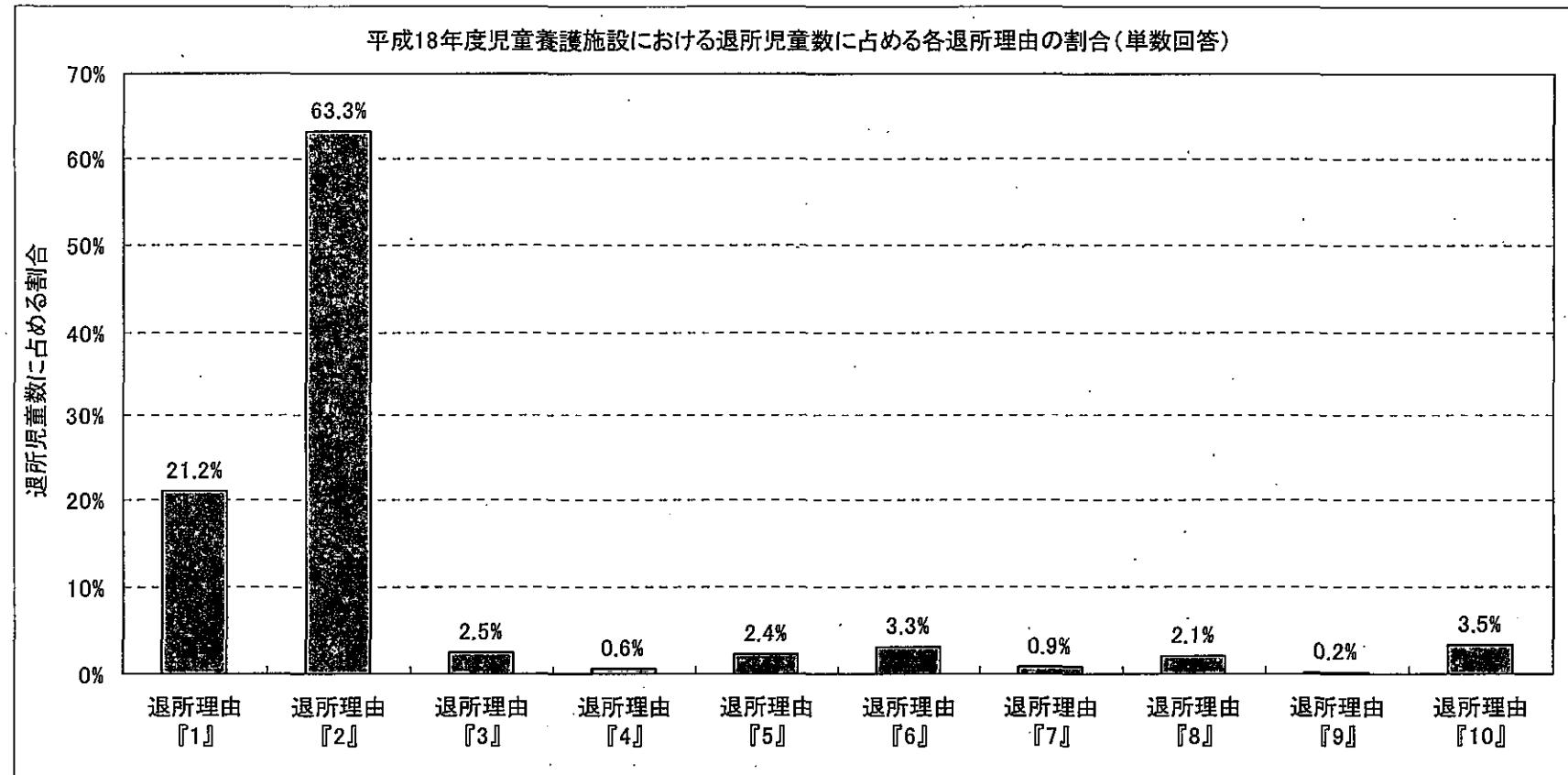
図表 2-39 【児童養護施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

5. 【児童養護施設】退所理由の傾向

図表 2-40 【児童養護施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【児童養護施設】退所理由

1. 就職（自活）に伴う独立	2. 家庭復帰又は親戚引き取り	3. 養子縁組又は里親委託	
4. 情緒障害児短期治療施設へ措置変更	5. 児童自立支援施設へ措置変更	6. 他の児童養護施設へ措置変更	
7. 自立援助ホームへ措置変更	8. 知的障害児施設へ措置変更	9. 医療機関への入院	10. その他

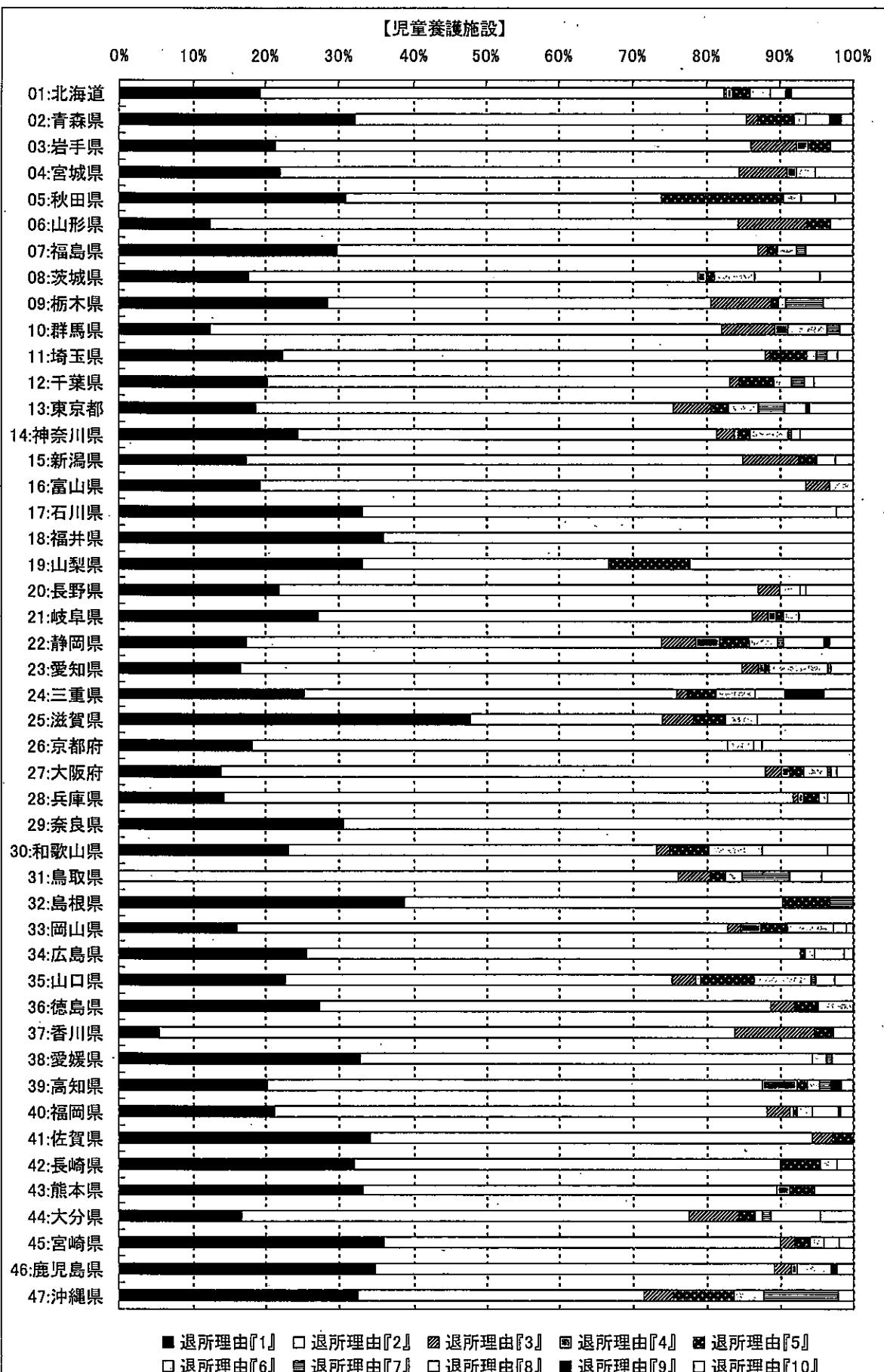
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-41【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳

都道府県	児童養護施設】都道府県別平成18年度における退所理由別退所児童数(単位:人)										退所児童数
	理由「1」	理由「2」	理由「3」	理由「4」	理由「5」	理由「6」	理由「7」	理由「8」	理由「9」	理由「10」	
01北海道	55	179	1	2	7	8	0	6	2	24	284
02青森県	20	33	1	0	3	1	0	2	1	1	62
03岩手県	14	42	4	1	2	0	0	0	0	2	65
04宮城県	17	48	5	1	0	2	0	0	0	4	77
05秋田県	13	18	0	0	7	1	0	2	0	1	42
06山形県	4	23	3	0	1	0	0	0	0	1	32
07福島県	23	44	1	0	1	2	1	5	0	0	77
08茨城県	16	55	0	1	1	5	0	8	0	4	90
09栃木県	28	51	8	0	1	1	5	4	0	0	98
10群馬県	7	39	4	1	0	3	1	1	0	0	56
11埼玉県	32	93	1	0	7	2	2	2	0	3	142
12千葉県	34	105	2	0	8	4	3	2	0	9	167
13東京都	84	254	23	0	11	18	16	13	2	27	448
14神奈川県	58	134	6	1	4	12	1	3	0	17	236
15新潟県	7	27	3	0	1	0	0	1	0	1	40
16富山県	6	23	1	0	0	1	0	0	0	0	31
17石川県	15	29	0	0	0	0	0	1	0	0	45
18福井県	9	16	0	0	0	0	0	0	0	0	25
19山梨県	3	3	0	0	1	0	0	0	0	2	9
20長野県	24	71	3	0	0	3	0	1	0	7	109
21岐阜県	26	56	2	1	1	2	0	0	0	7	95
22静岡県	22	71	6	4	5	5	1	7	1	4	126
23愛知県	55	226	7	3	2	26	1	1	0	10	331
24三重県	19	38	1	0	3	4	0	3	4	3	75
25滋賀県	11	6	1	0	1	1	0	0	0	3	23
26京都府	16	57	0	0	0	3	0	1	0	11	88
27大阪府	94	504	14	8	13	22	3	6	0	15	679
28兵庫県	40	215	2	2	6	3	0	8	0	2	278
29奈良県	8	18	0	0	0	0	0	0	0	0	26
30和歌山县	13	28	1	0	3	4	0	5	0	2	56
31鳥取県	0	35	2	0	1	1	3	2	0	2	46
32島根県	12	16	0	0	2	0	1	0	0	0	31
33岡山县	18	74	2	3	4	7	0	2	0	1	111
34広島県	39	102	0	0	1	2	0	6	0	2	152
35山口県	35	81	5	1	11	12	1	4	0	4	154
36徳島県	17	38	2	0	2	3	0	0	0	0	62
37香川県	2	29	4	0	1	0	0	1	0	0	37
38愛媛県	35	65	0	0	0	2	1	3	0	0	106
39高知県	13	43	0	3	1	1	1	0	1	1	64
40福岡県	49	154	7	1	1	5	0	8	1	4	230
41佐賀県	12	21	1	0	1	0	0	0	0	0	35
42長崎県	29	52	0	0	5	2	0	0	0	2	90
43熊本県	19	32	0	1	2	0	0	0	0	3	57
44大分県	15	54	6	0	2	1	1	6	0	4	89
45宮崎県	18	27	1	0	1	1	0	1	0	1	50
46鹿児島県	45	70	3	1	0	6	0	0	1	3	127
47沖縄県	16	19	2	0	4	2	5	1	0	0	49
総数	1,147	3,418	135	35	128	178	47	116	13	187	5,402

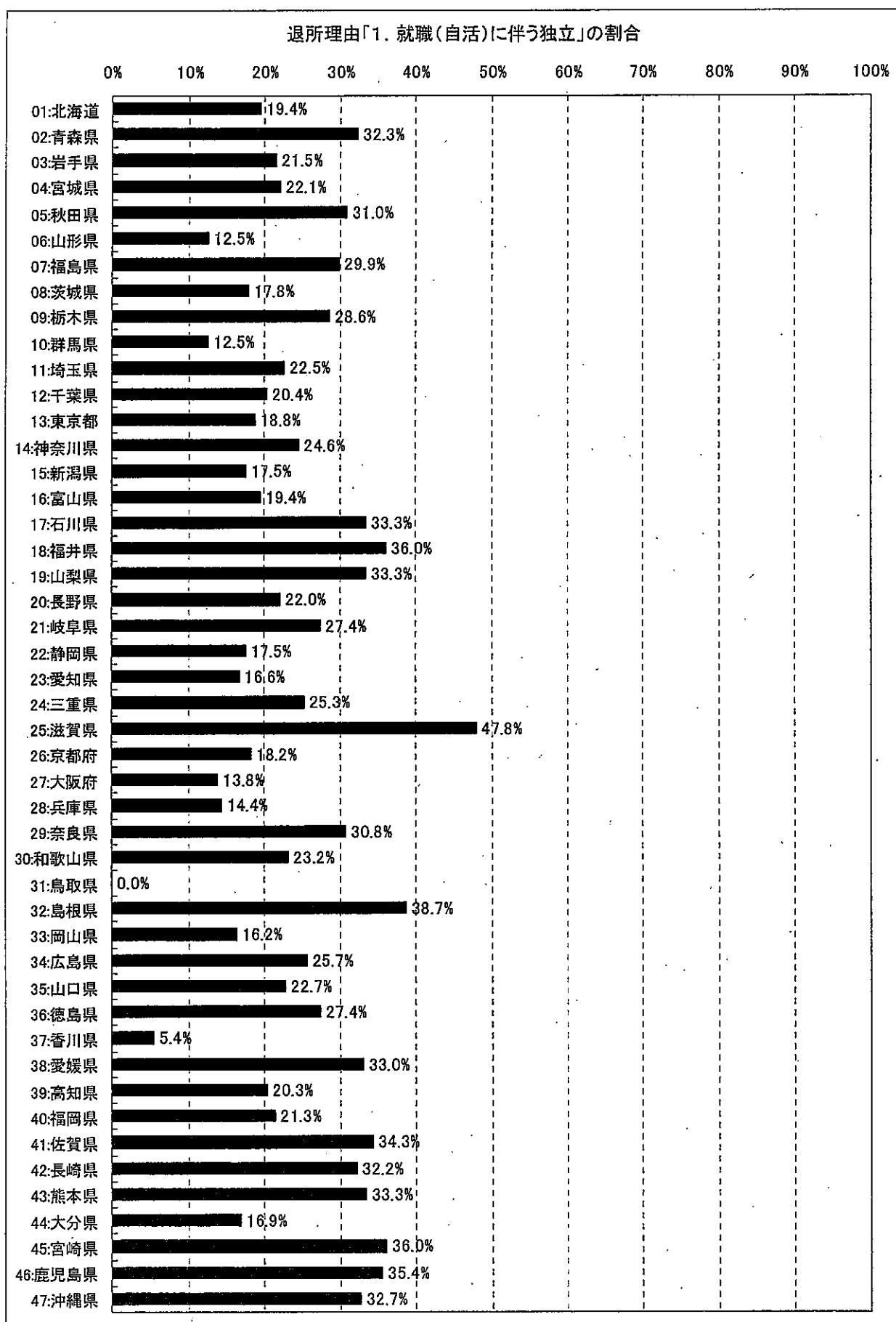
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-42【児童養護施設】都道府県別退所理由別退所児童数内訳（グラフ）



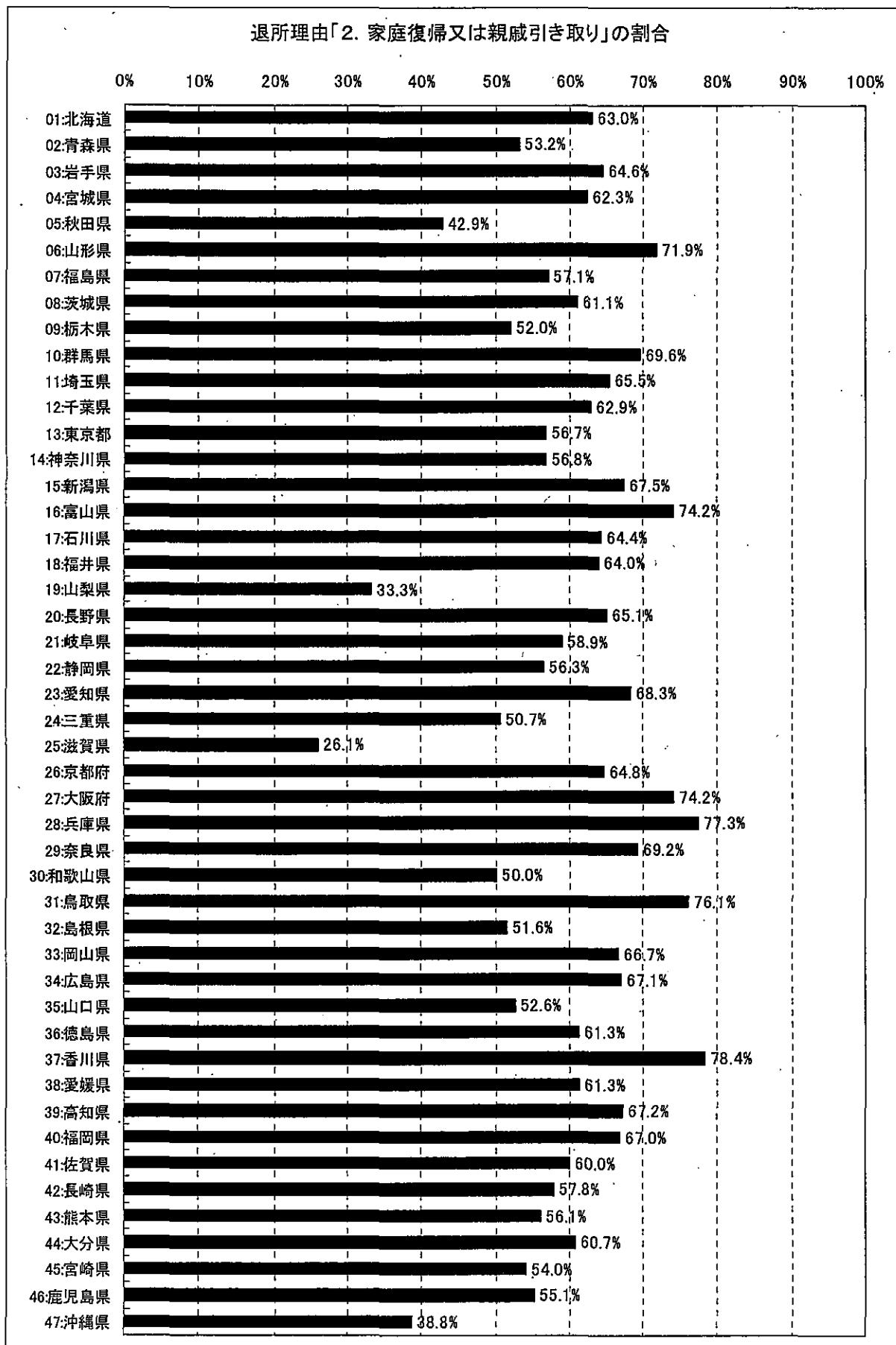
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-43 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由1の割合



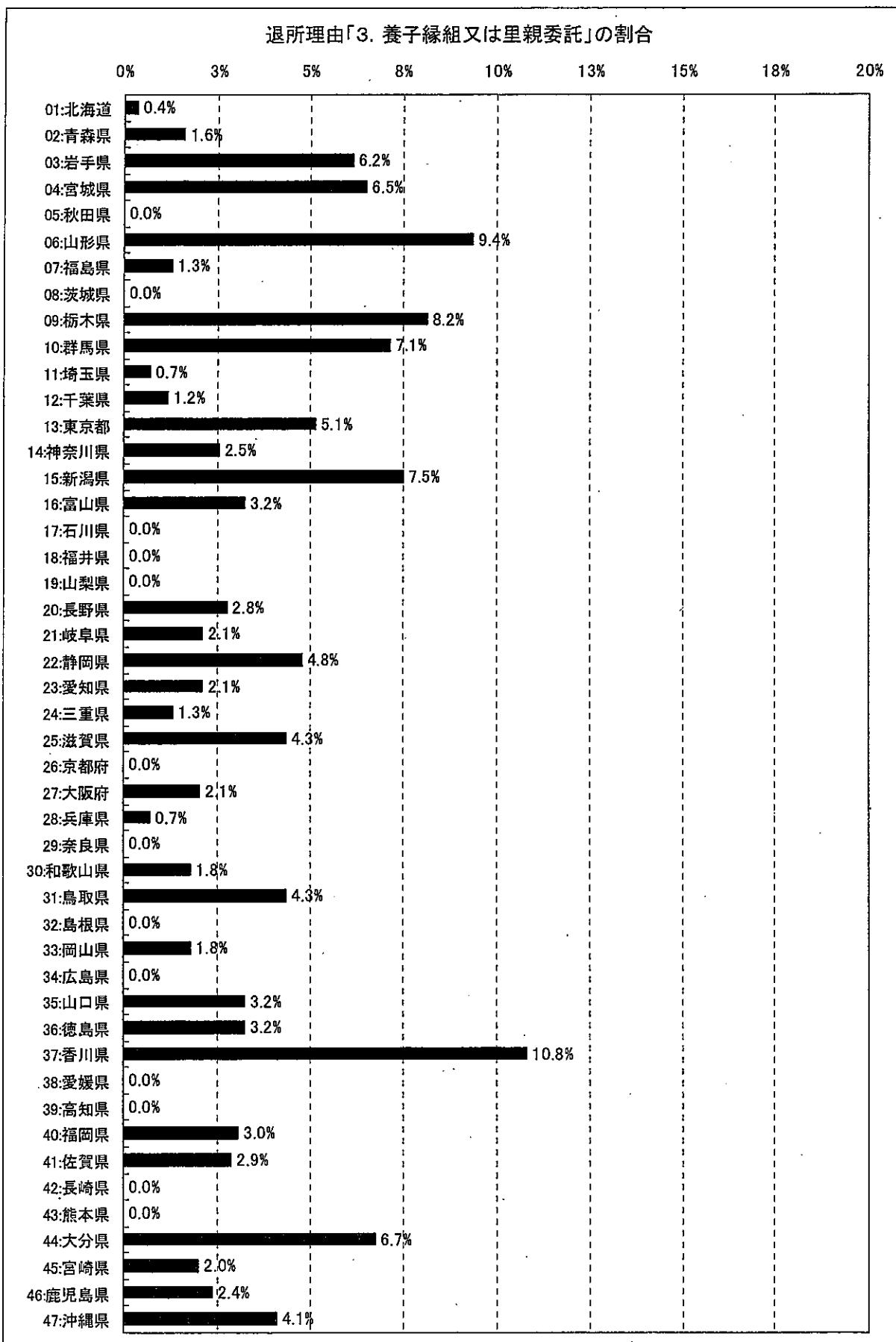
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-44 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由 2 の割合



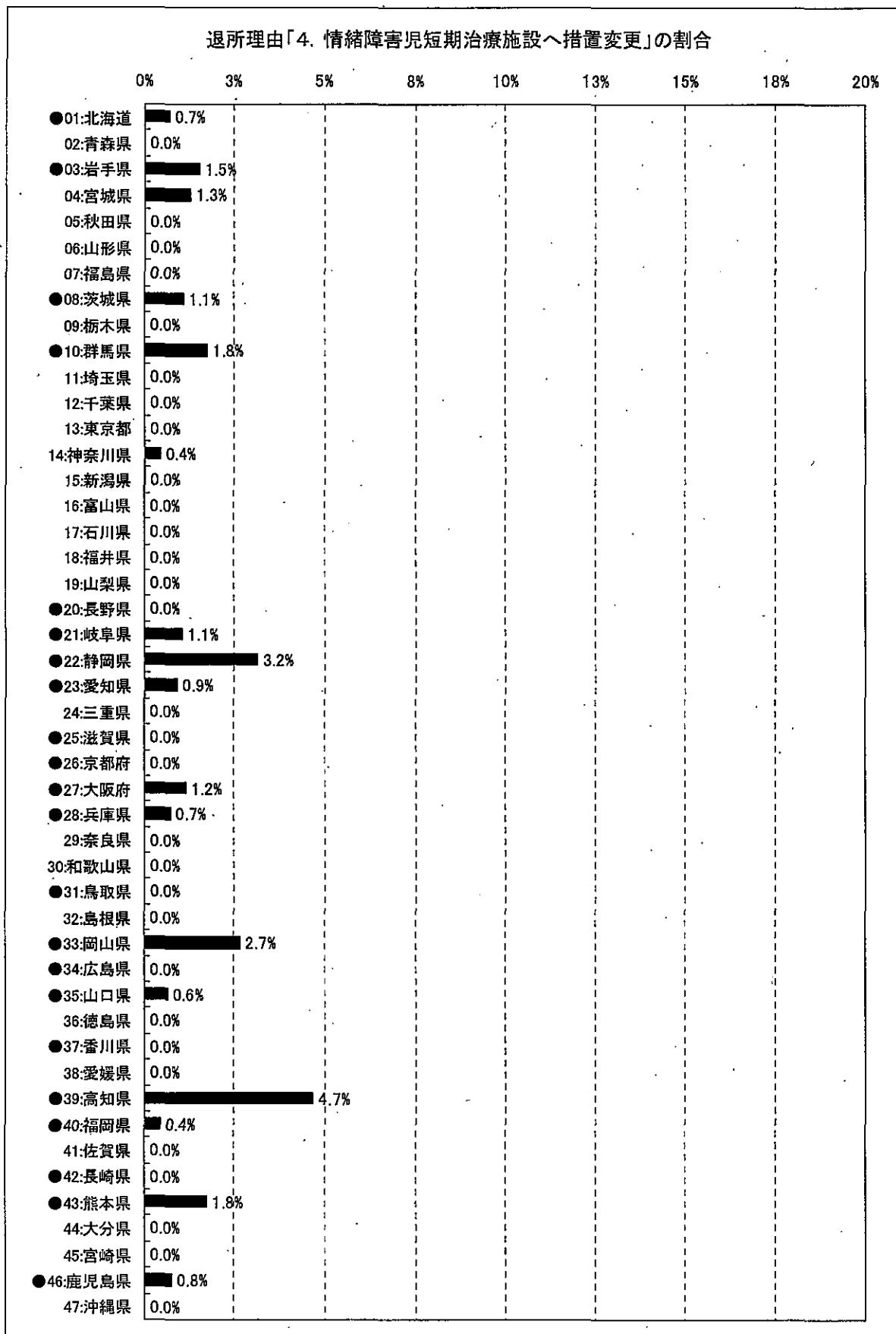
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-45 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由3の割合



(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

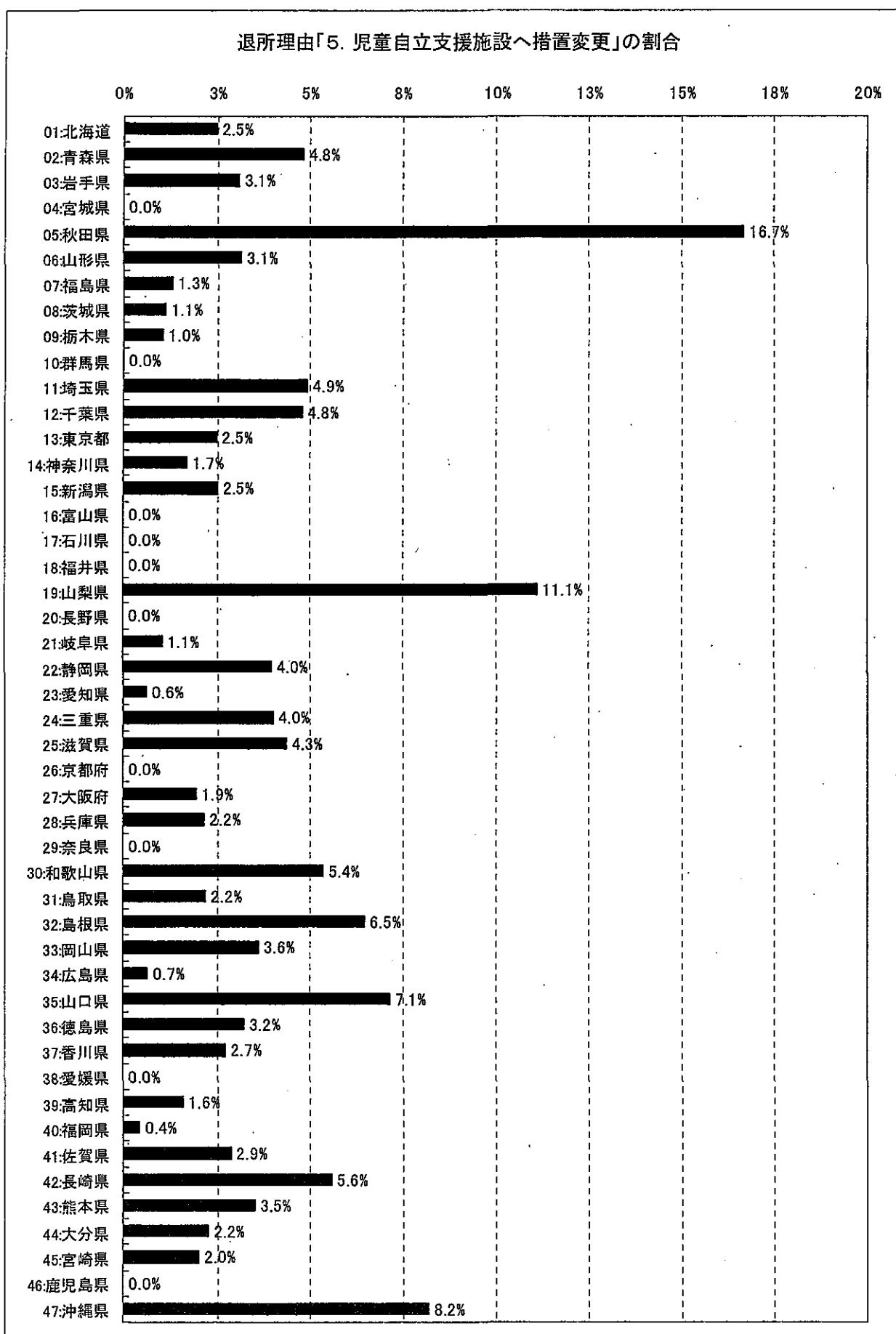
図表 2-46 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由4の割合



(注 1)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

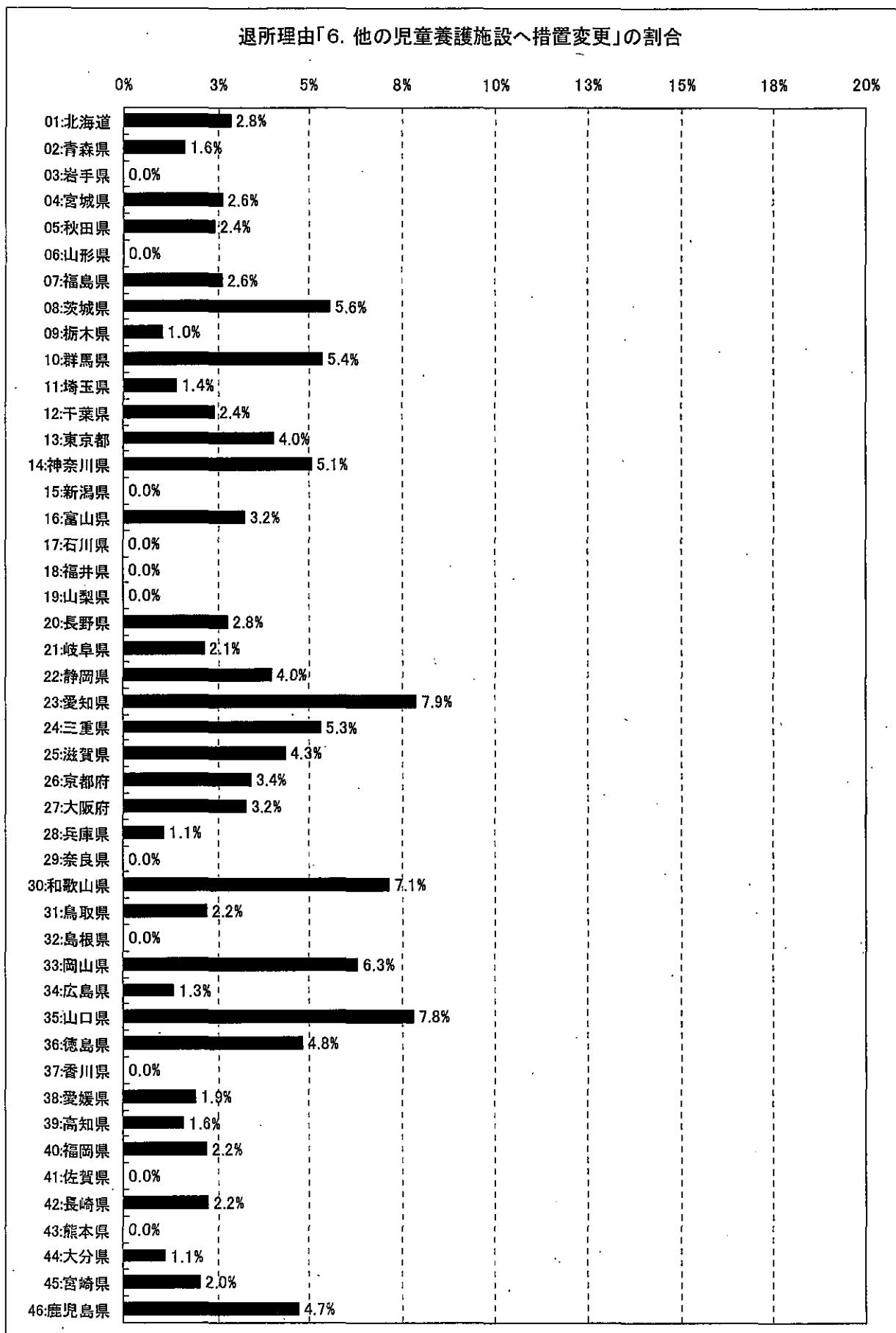
(注 2)●は「情緒障害児短期治療施設」を有する都道府県(資料:平成 19 年社会福祉施設等調査報告
[平成 19 年 10 月 1 日現在])

図表 2-47 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由5の割合



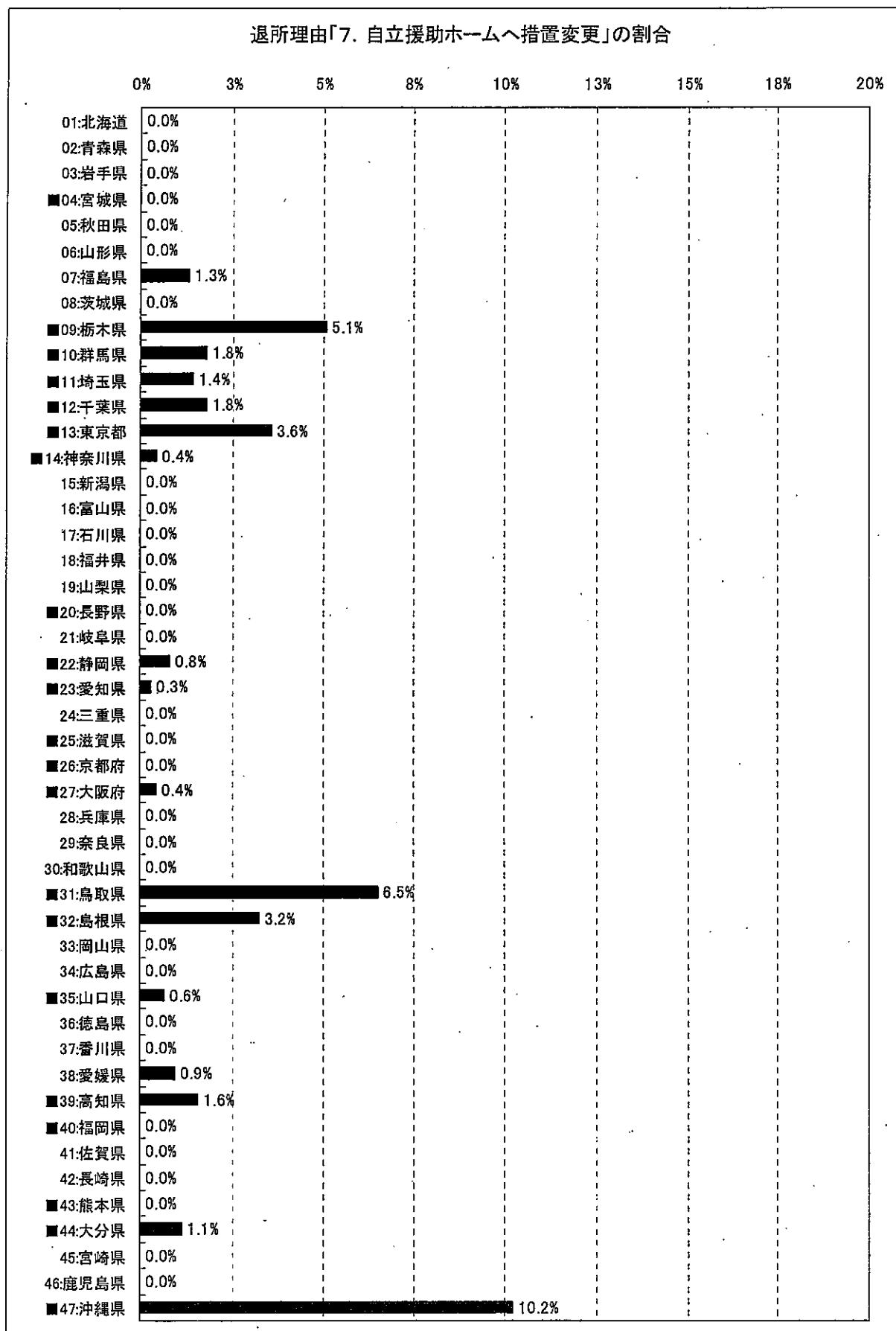
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-48 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由6の割合



(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

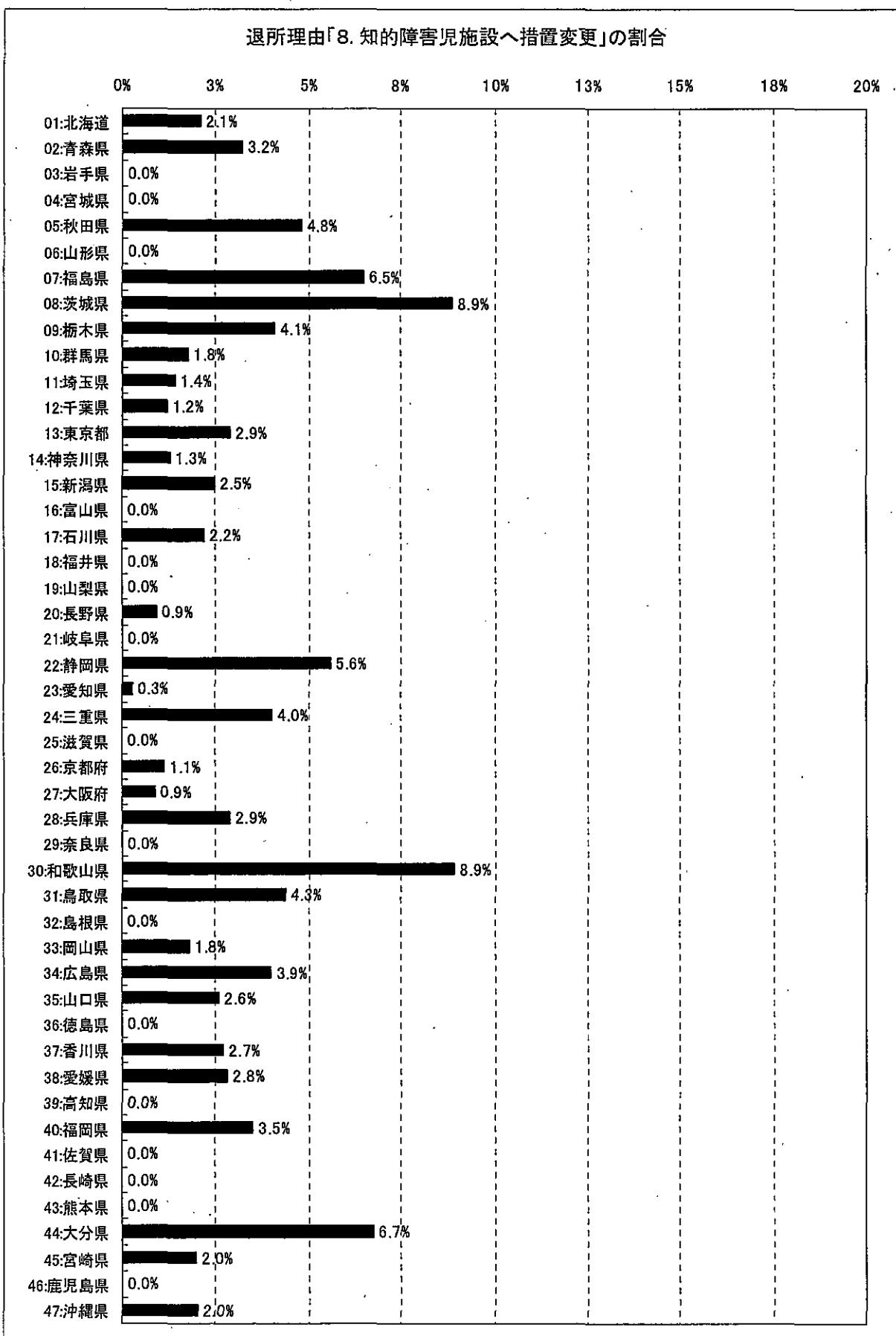
図表 2-49 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由7の割合



(注1)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

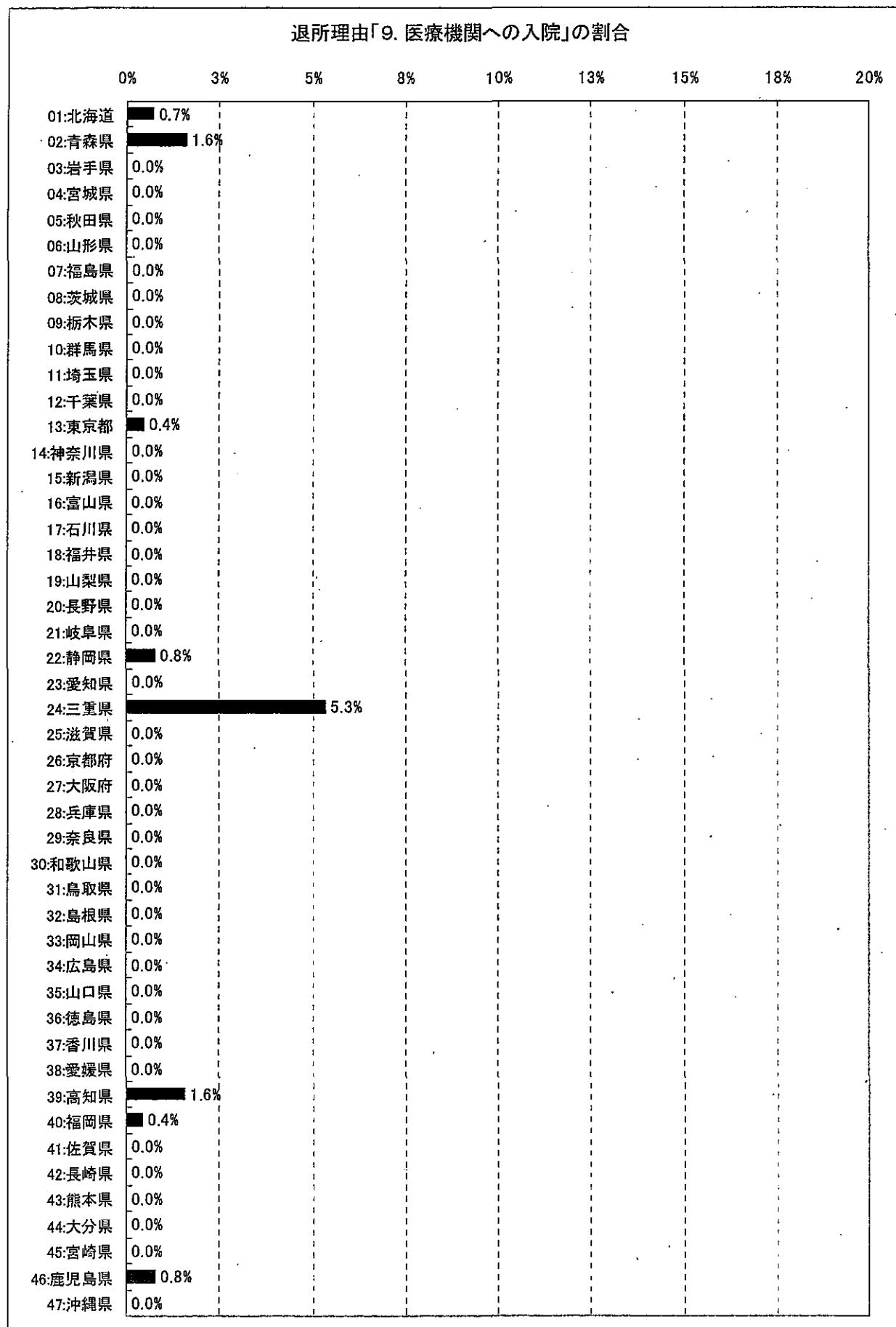
(注2)■は「自立援助ホーム」を有する都道府県(資料:家庭福祉課調べ[平成19年12月1日])

図表 2-50 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由8の割合



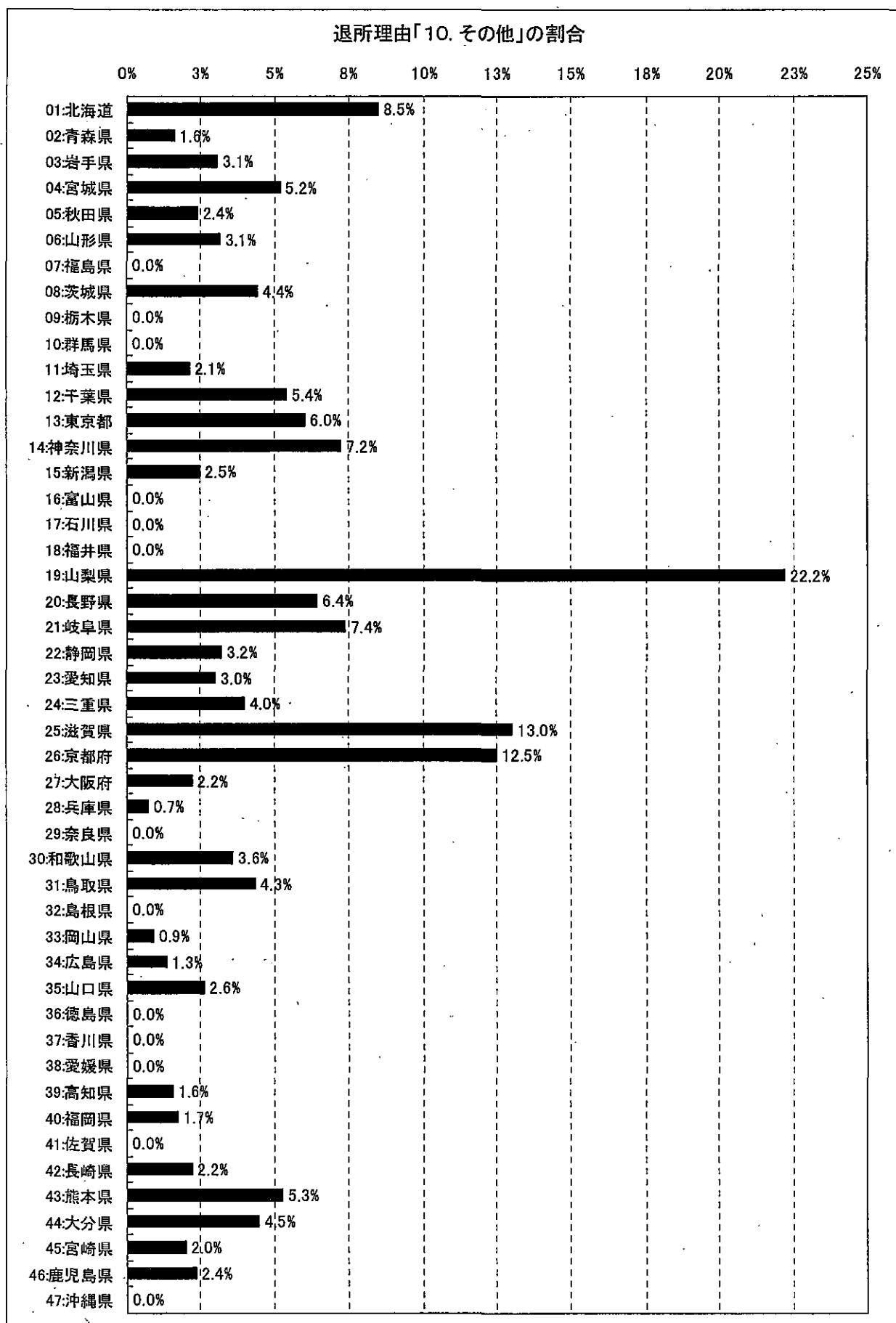
(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-51 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由9の割合



(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

図表 2-52 【児童養護施設】都道府県別退所児童数に占める退所理由「10. その他」の割合

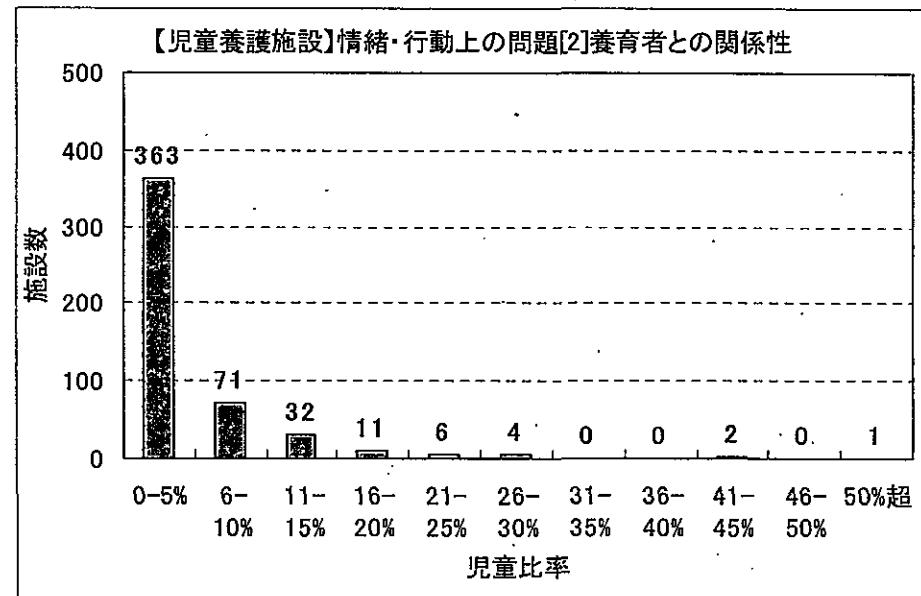
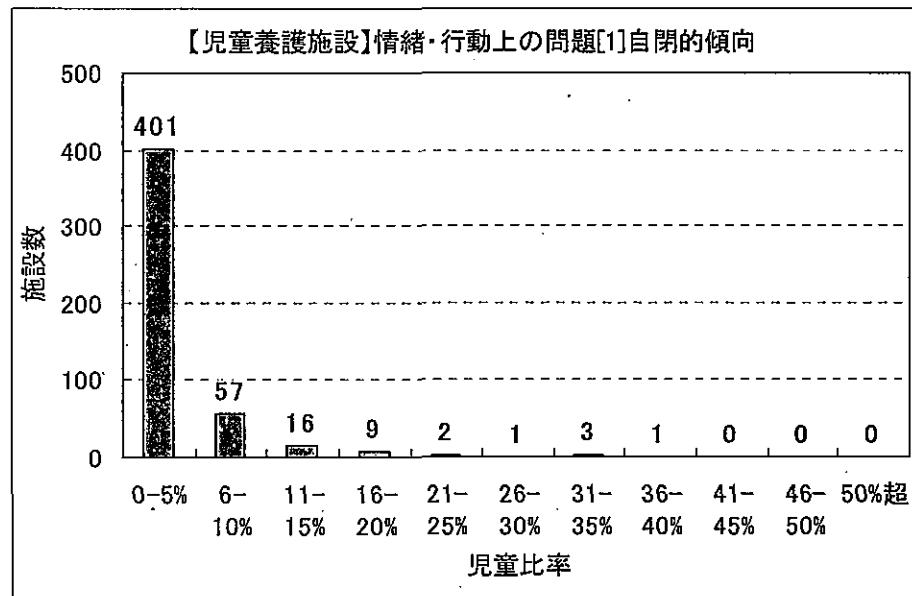


(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

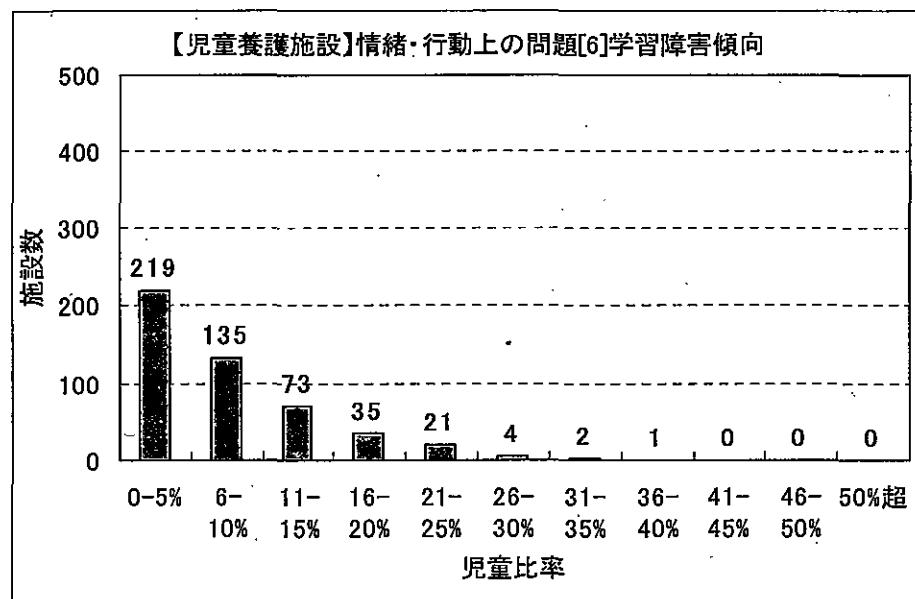
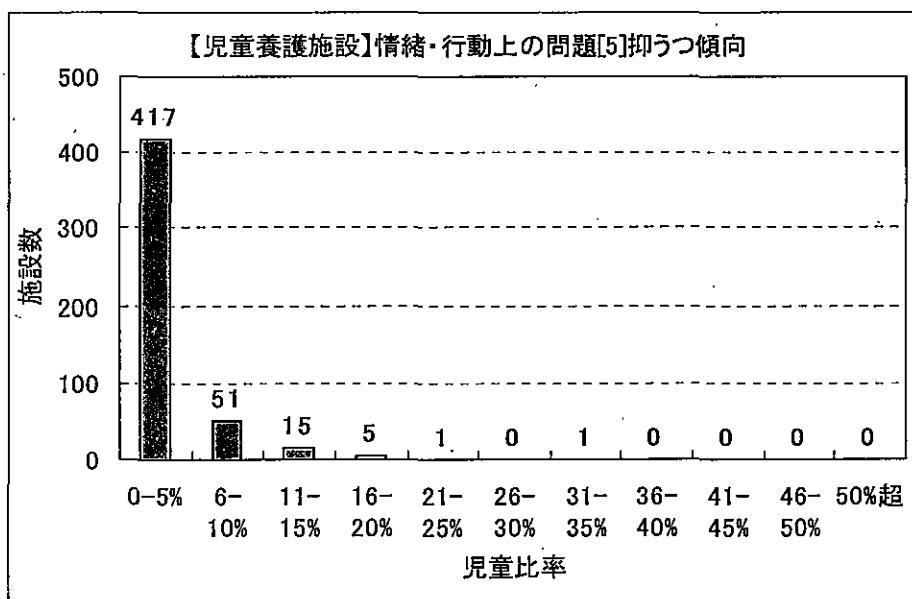
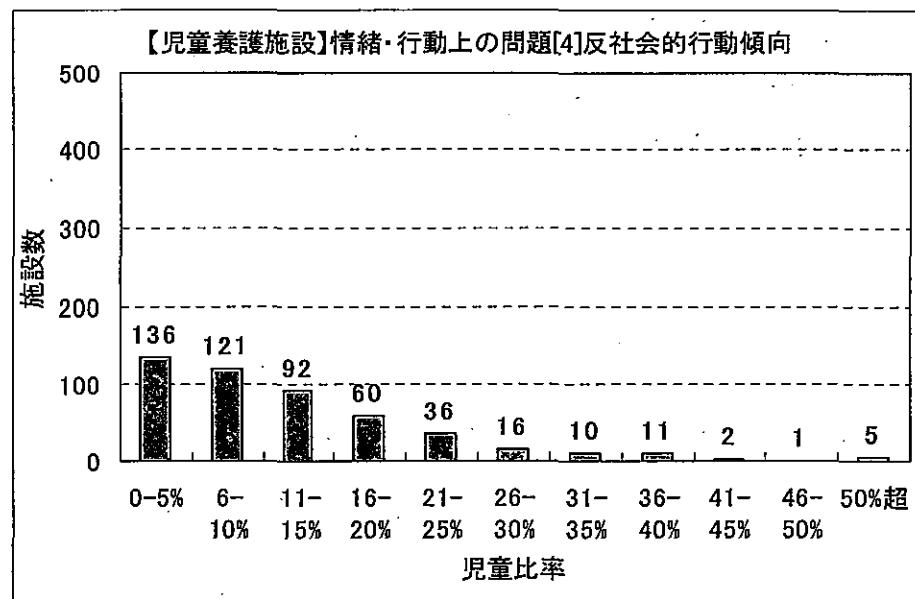
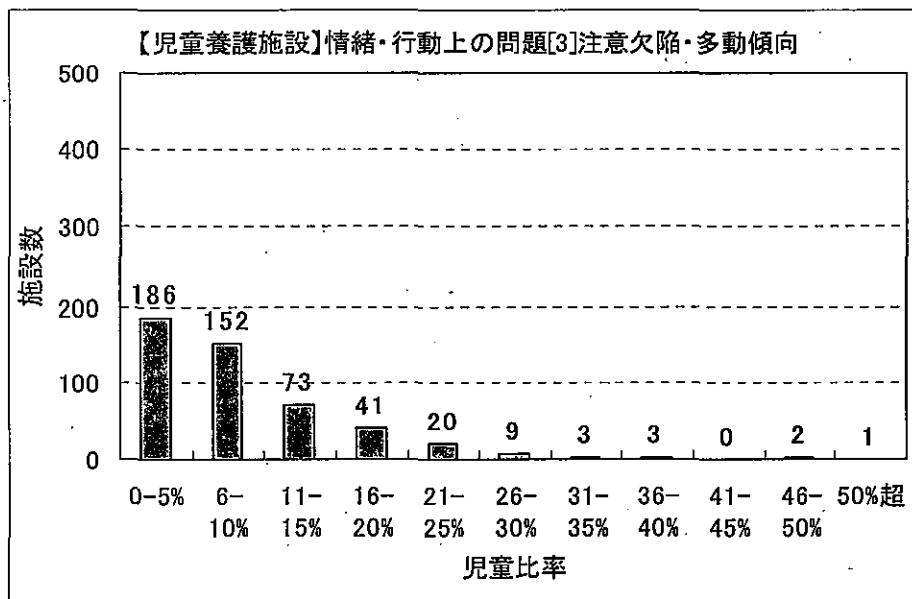
6. 【児童養護施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

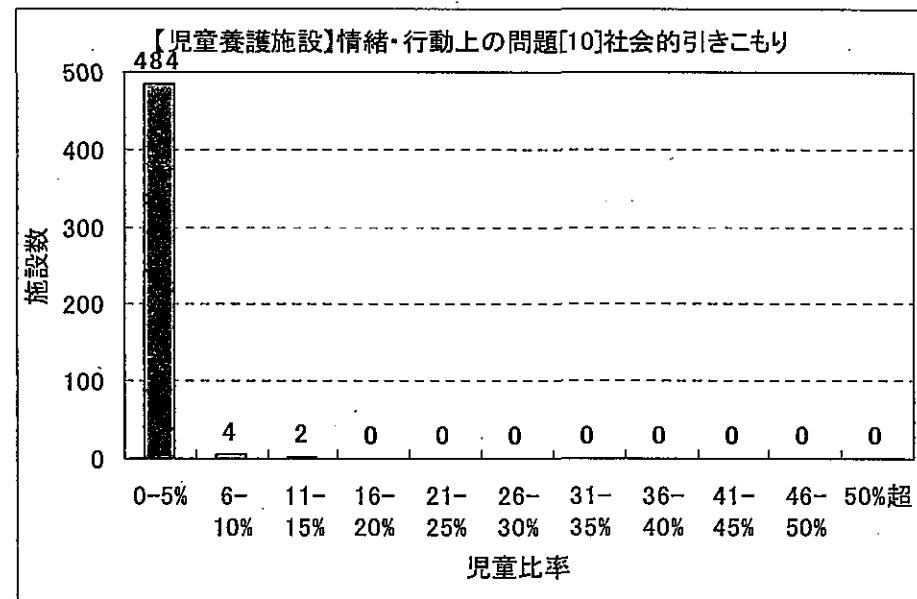
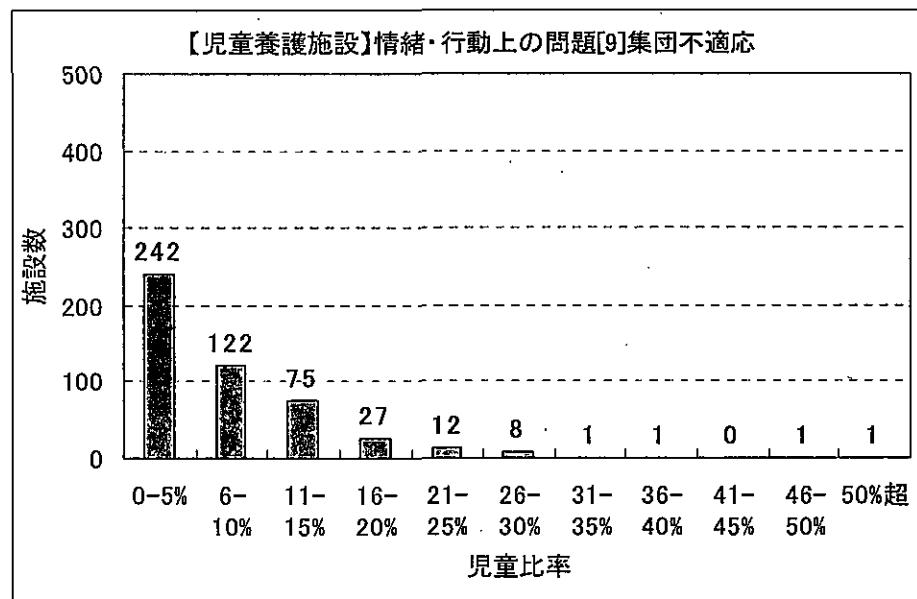
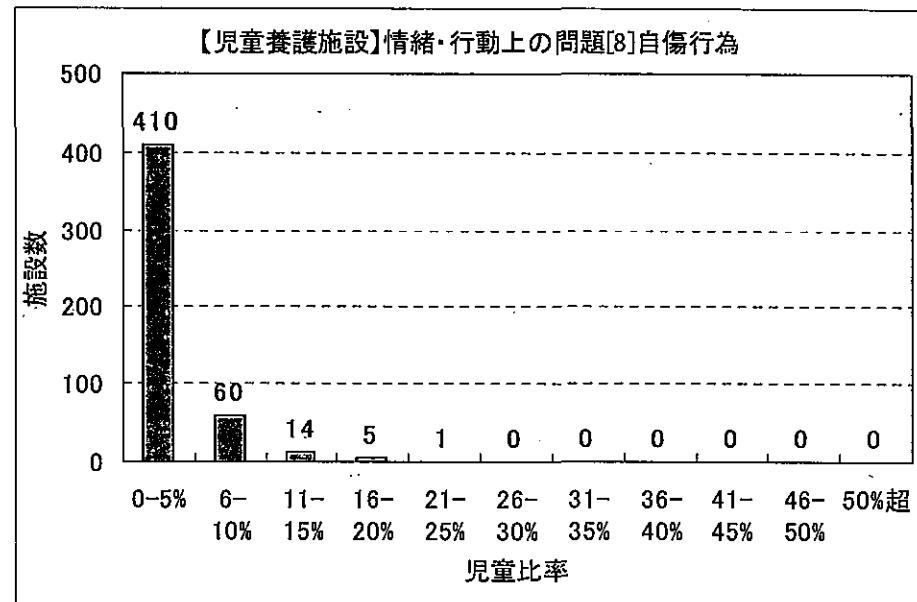
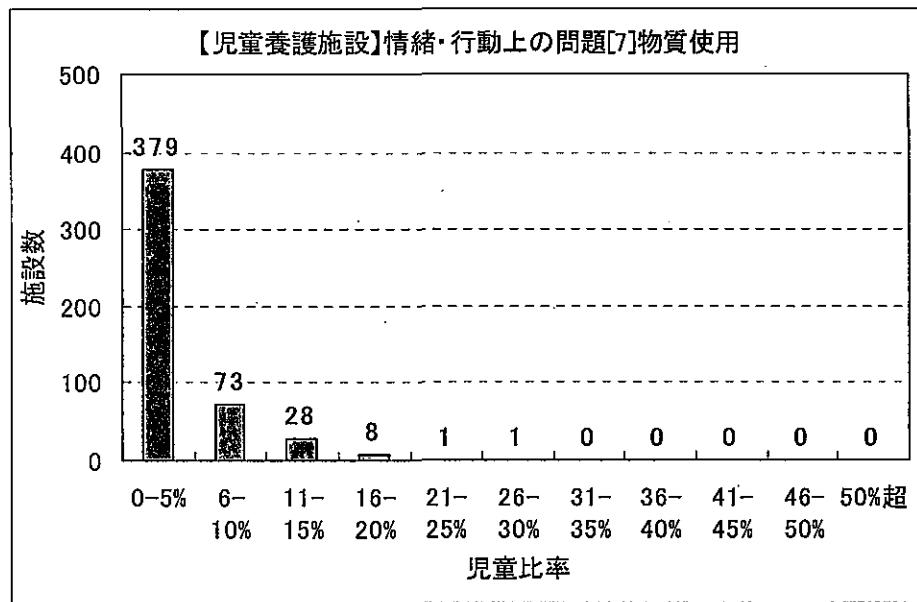
図表 2-53 【児童養護施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



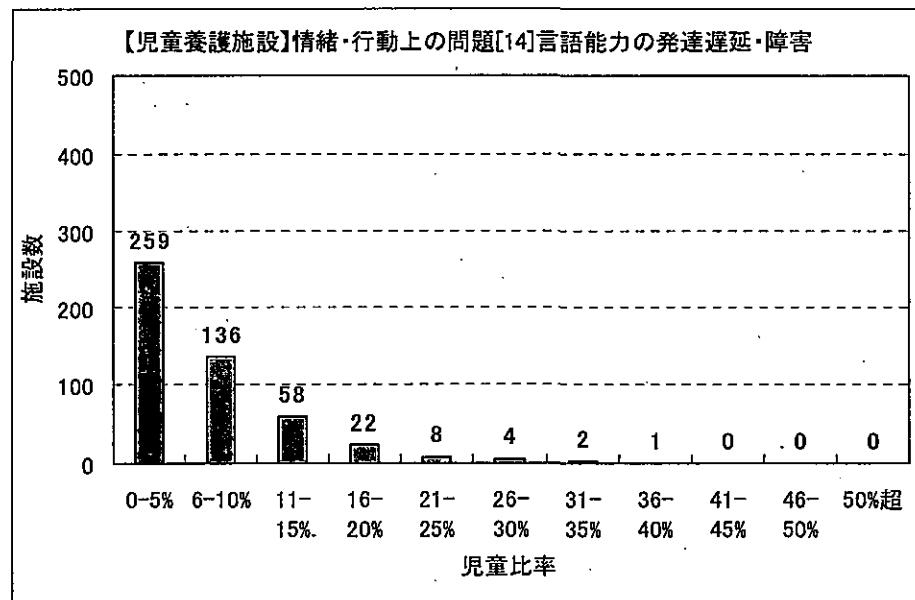
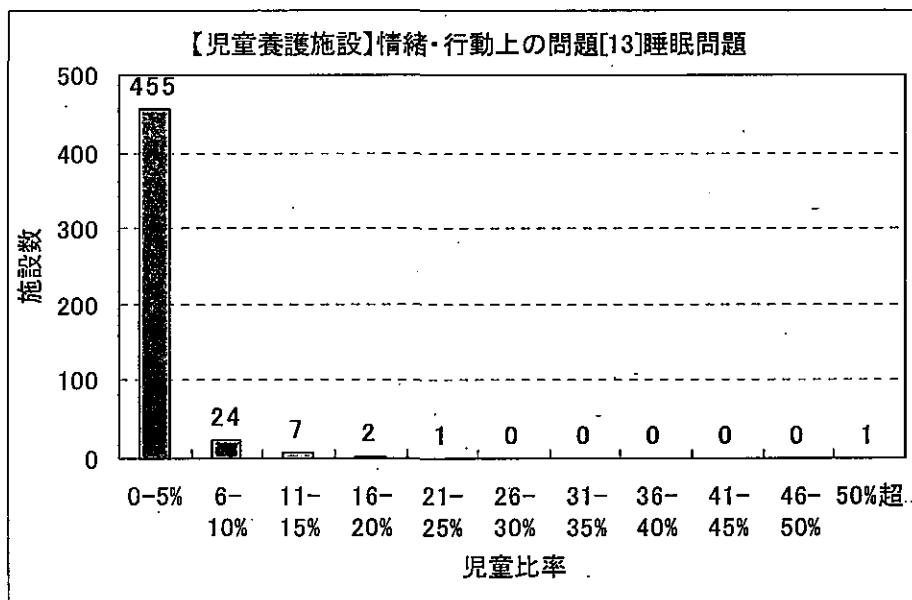
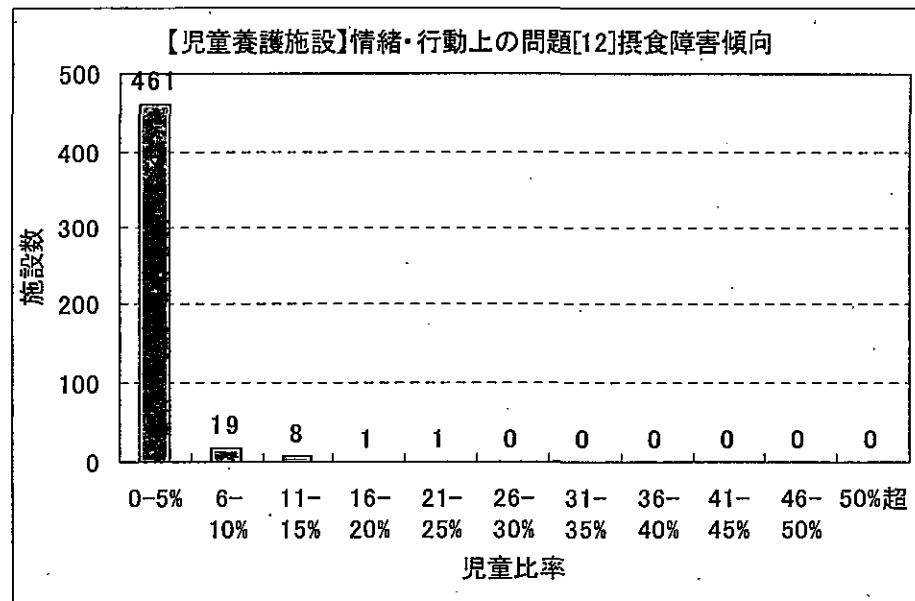
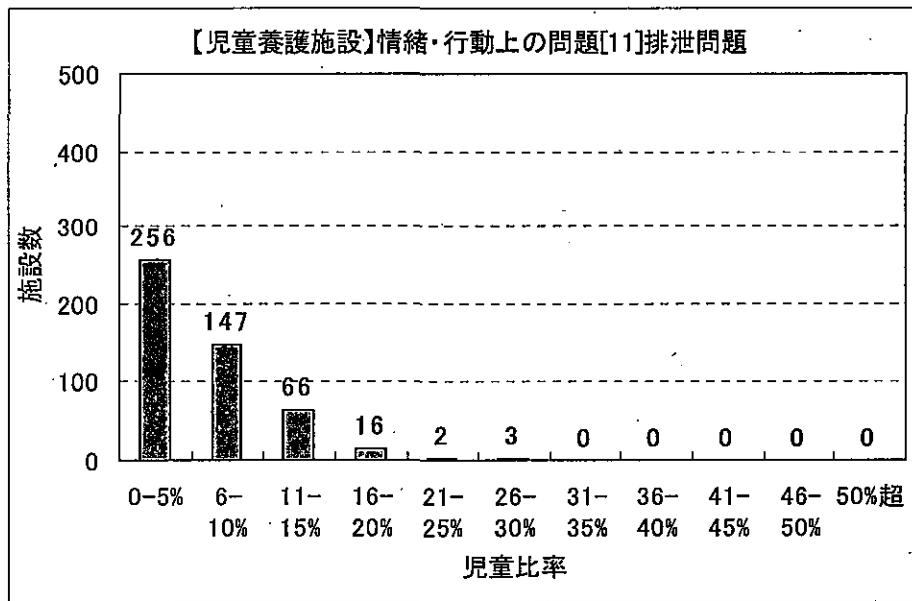
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



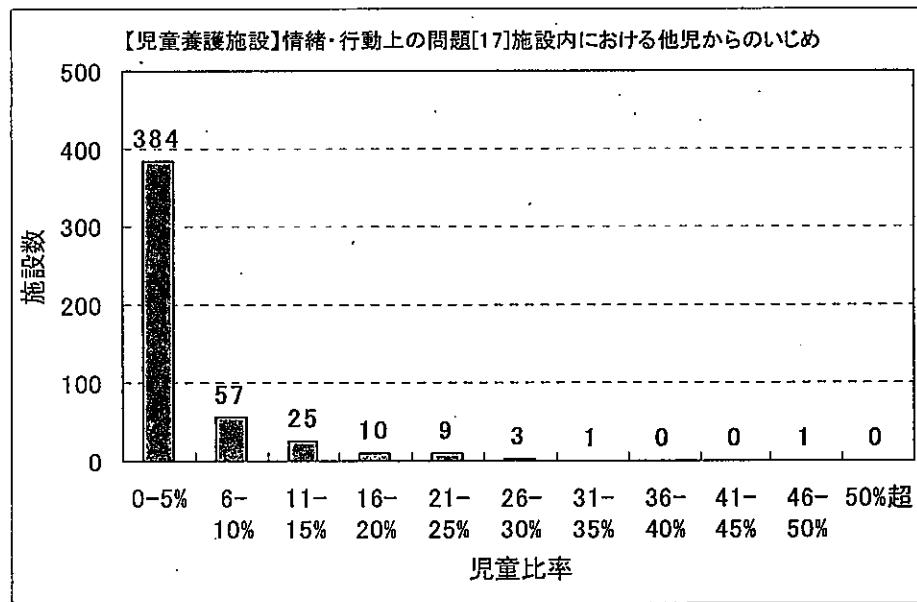
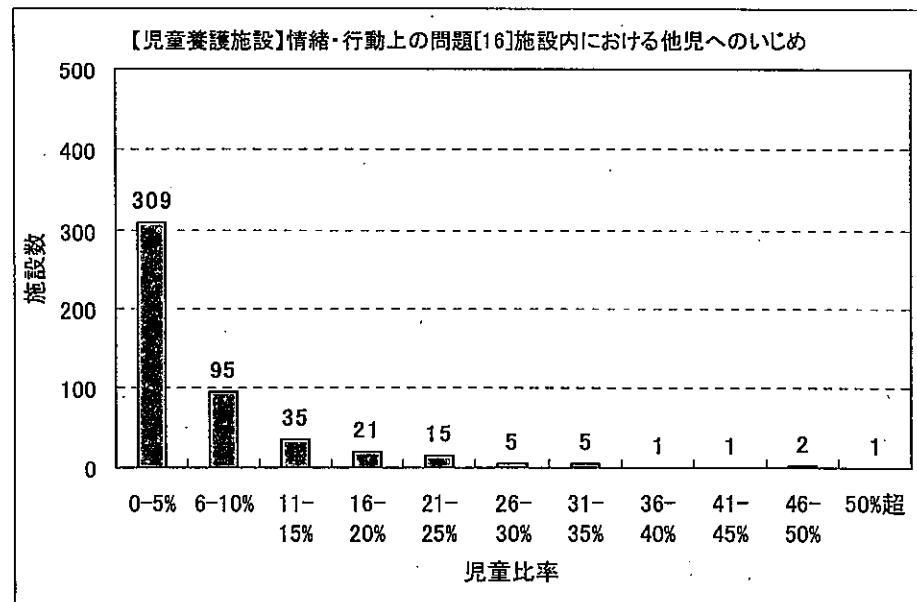
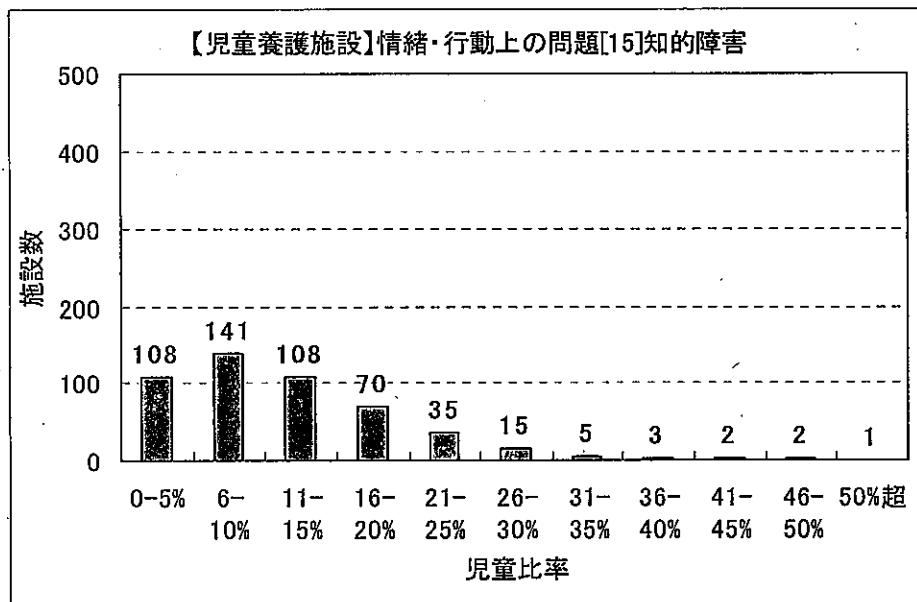
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



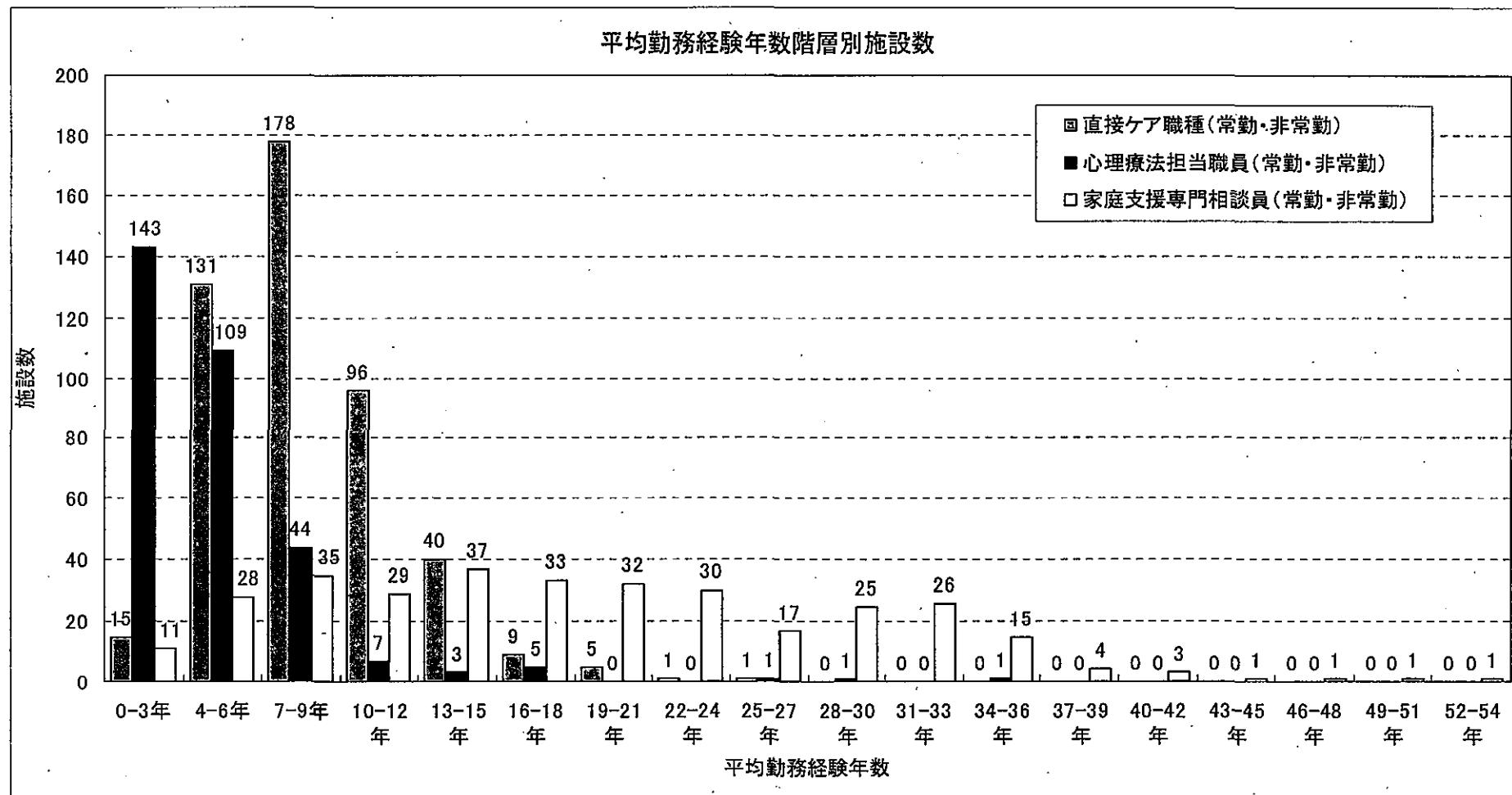
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

7. 【児童養護施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 2-54 【児童養護施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここで「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

図表 2-55 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（直接ケア職種）

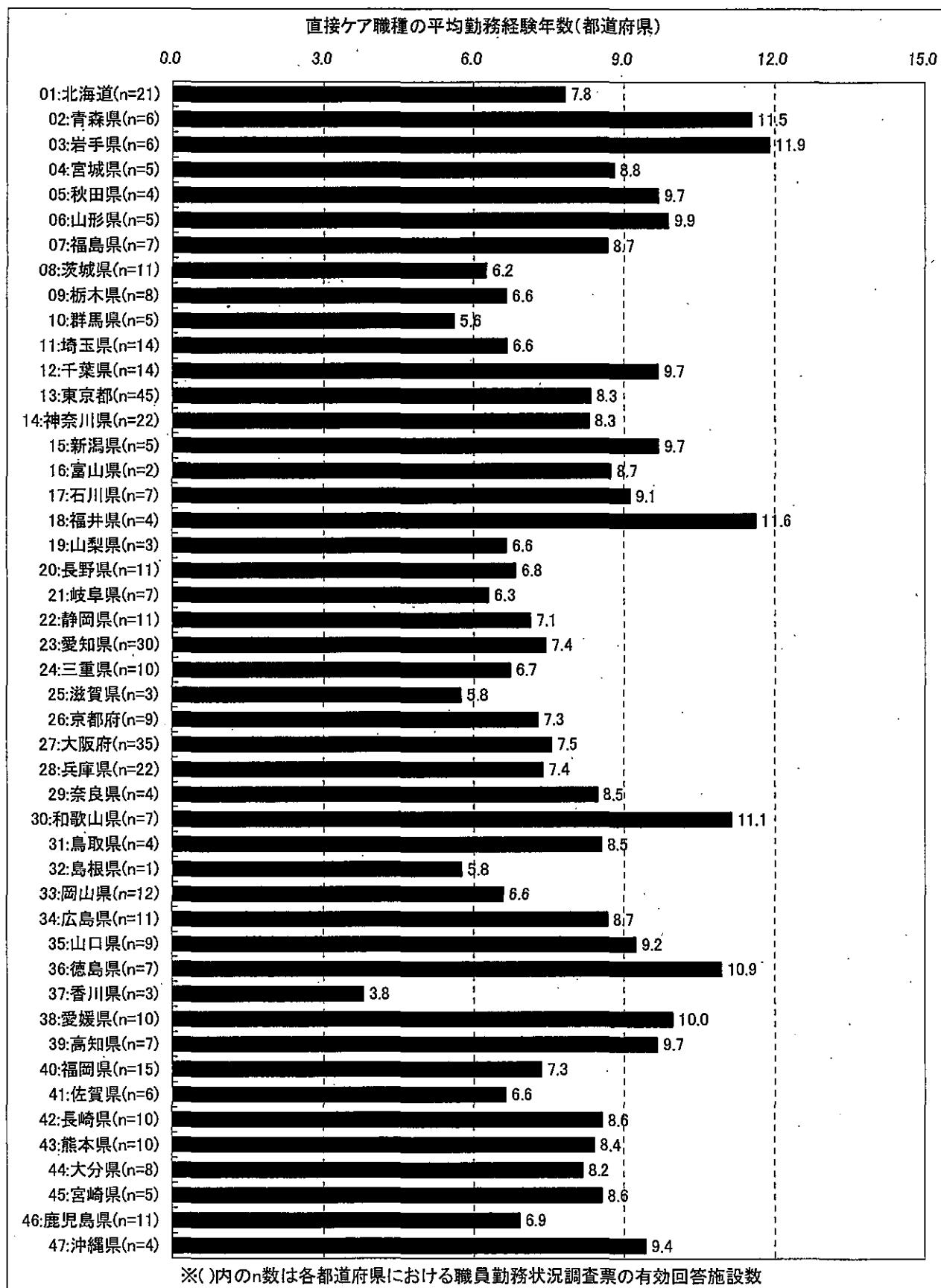
都道府県	施設数	直接ケア職種(保育・非障害)					平均勤務経験年数 (都道府県)
		未就学年	4~6年	7~9年	10~12年	13年以上	
01:北海道	21	21	6	10	1	2	7.8
02:青森県	6	1	0	0	4	1	11.5
03:岩手県	6	0	1	0	3	2	11.9
04:宮城県	5	0	0	3	2	0	8.8
05:秋田県	4	1	1	0	0	2	9.7
06:山形県	5	0	1	2	1	1	9.9
07:福島県	7	0	2	2	2	1	8.7
08:茨城県	11	3	3	4	1	0	6.2
09:栃木県	8	1	3	3	1	0	6.6
10:群馬県	5	1	3	1	0	0	5.6
11:埼玉県	14	2	7	3	2	0	6.6
12:千葉県	14	2	4	3	2	3	9.7
13:東京都	45	2	19	13	8	3	8.3
14:神奈川県	22	1	10	6	2	3	8.3
15:新潟県	5	0	1	2	1	1	9.7
16:富山県	2	0	1	0	0	1	8.7
17:石川県	7	0	1	3	2	1	9.1
18:福井県	4	0	0	1	3	0	11.6
19:山梨県	3	0	2	1	0	0	6.6
20:長野県	11	0	6	5	0	0	6.8
21:岐阜県	7	0	5	2	0	0	6.3
22:静岡県	11	1	4	6	0	0	7.1
23:愛知県	30	4	7	13	5	1	7.4
24:三重県	10	1	6	1	2	0	6.7
25:滋賀県	3	0	2	1	0	0	5.8
26:京都府	9	1	3	4	1	0	7.3
27:大阪府	35	1	17	14	3	0	7.5
28:兵庫県	22	1	11	8	1	1	7.4
29:奈良県	4	0	1	2	1	0	8.5
30:和歌山県	7	0	1	1	4	1	11.1
31:鳥取県	4	0	1	1	2	0	8.5
32:島根県	1	0	1	0	0	0	5.8
33:岡山県	12	4	3	3	1	1	6.6
34:広島県	11	1	4	3	3	0	8.7
35:山口県	9	0	1	6	1	1	9.2
36:徳島県	7	1	0	2	2	2	10.9
37:香川県	3	2	1	0	0	0	3.8
38:愛媛県	10	0	2	3	2	3	10.0
39:高知県	7	0	1	3	2	1	9.7
40:福岡県	15	1	8	4	2	0	7.3
41:佐賀県	6	1	2	3	0	0	6.6
42:長崎県	10	1	3	4	1	1	8.6
43:熊本県	10	0	3	5	2	0	8.4
44:大分県	8	0	4	2	2	0	8.2
45:宮崎県	5	1	1	1	1	1	8.6
46:鹿児島県	11	0	5	5	1	0	6.9
47:沖縄県	4	0	0	3	1	0	9.4
総数	476	37	168	162	75	34	8.0

(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の
人数で除したもの(注 4)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を
加重平均したもの

図表 2-56 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（直接ケア職種）



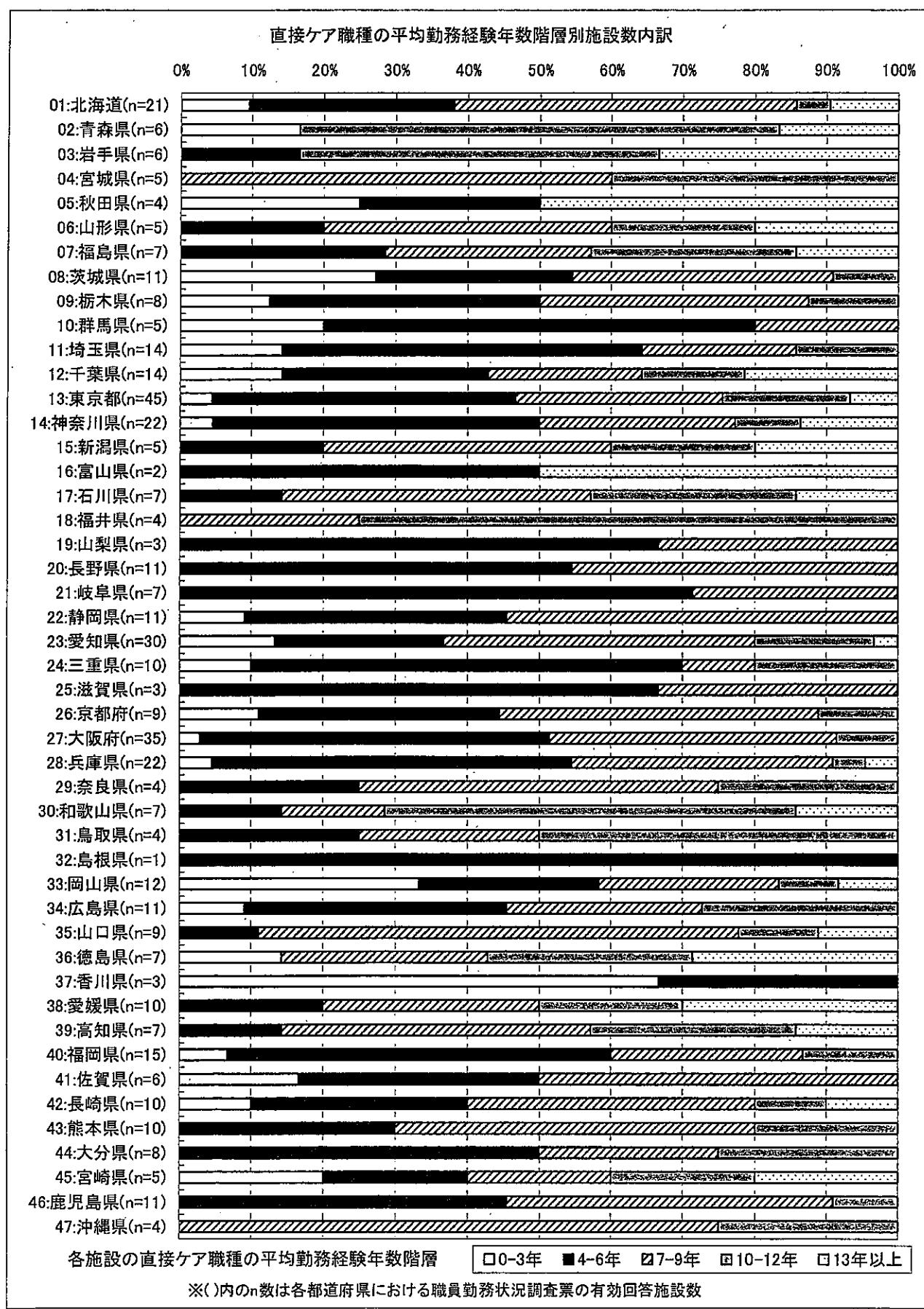
※()内のn数は各都道府県における職員勤務状況調査票の有効回答施設数

(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-57 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳（直接ケア職種）



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここで「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

図表 2-58【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（心理療法担当職員）

施設名	施設数	心理療法担当職員(常勤・非常勤)					平均勤務経験年数 (都道府県)
		0~3年	4~6年	7~9年	10~12年	13年以上	
01:北海道	12	9	3	0	0	0	2.6
02:青森県	3	1	1	0	0	1	7.3
03:岩手県	5	3	2	0	0	0	3.8
04:宮城県	3	3	0	0	0	0	2.0
05:秋田県	4	3	1	0	0	0	3.5
06:山形県	4	3	1	0	0	0	2.3
07:福島県	7	5	2	0	0	0	4.4
08:茨城県	9	9	0	0	0	0	2.7
09:栃木県	3	1	2	0	0	0	5.3
10:群馬県	5	2	1	0	0	2	6.2
11:埼玉県	12	9	3	0	0	0	3.4
12:千葉県	7	3	3	0	0	1	5.2
13:東京都	42	28	9	4	0	1	3.9
14:神奈川県	12	6	6	0	0	0	3.4
15:新潟県	0	0	0	0	0	0	0.0
16:富山県	1	1	0	0	0	0	2.0
17:石川県	2	1	1	0	0	0	3.5
18:福井県	1	1	0	0	0	0	1.0
19:山梨県	2	0	1	0	1	0	10.7
20:長野県	8	5	1	1	0	1	5.6
21:岐阜県	6	5	1	0	0	0	2.3
22:静岡県	8	6	2	0	0	0	3.3
23:愛知県	16	7	7	1	0	1	5.4
24:三重県	6	4	2	0	0	0	3.4
25:滋賀県	3	3	0	0	0	0	1.7
26:京都府	6	3	3	0	0	0	3.6
27:大阪府	24	13	9	2	0	0	4.0
28:兵庫県	18	13	5	0	0	0	3.2
29:奈良県	2	1	1	0	0	0	5.0
30:和歌山県	2	2	0	0	0	0	1.2
31:鳥取県	3	1	1	1	0	0	5.7
32:島根県	1	1	0	0	0	0	2.3
33:岡山県	4	3	1	0	0	0	2.1
34:広島県	7	6	1	0	0	0	3.6
35:山口県	6	5	1	0	0	0	2.9
36:徳島県	4	4	0	0	0	0	1.3
37:香川県	3	2	0	1	0	0	4.0
38:愛媛県	3	3	0	0	0	0	0.7
39:高知県	0	0	0	0	0	0	0.0
40:福岡県	11	8	1	2	0	0	3.4
41:佐賀県	3	2	1	0	0	0	3.4
42:長崎県	6	3	0	0	0	3	13.5
43:熊本県	8	5	3	0	0	0	3.5
44:大分県	7	6	0	1	0	0	2.6
45:宮崎県	3	3	0	0	0	0	1.7
46:鹿児島県	8	6	1	1	0	0	3.9
47:沖縄県	4	4	0	0	0	0	3.3
総数	314	212	77	14	1	10	3.8

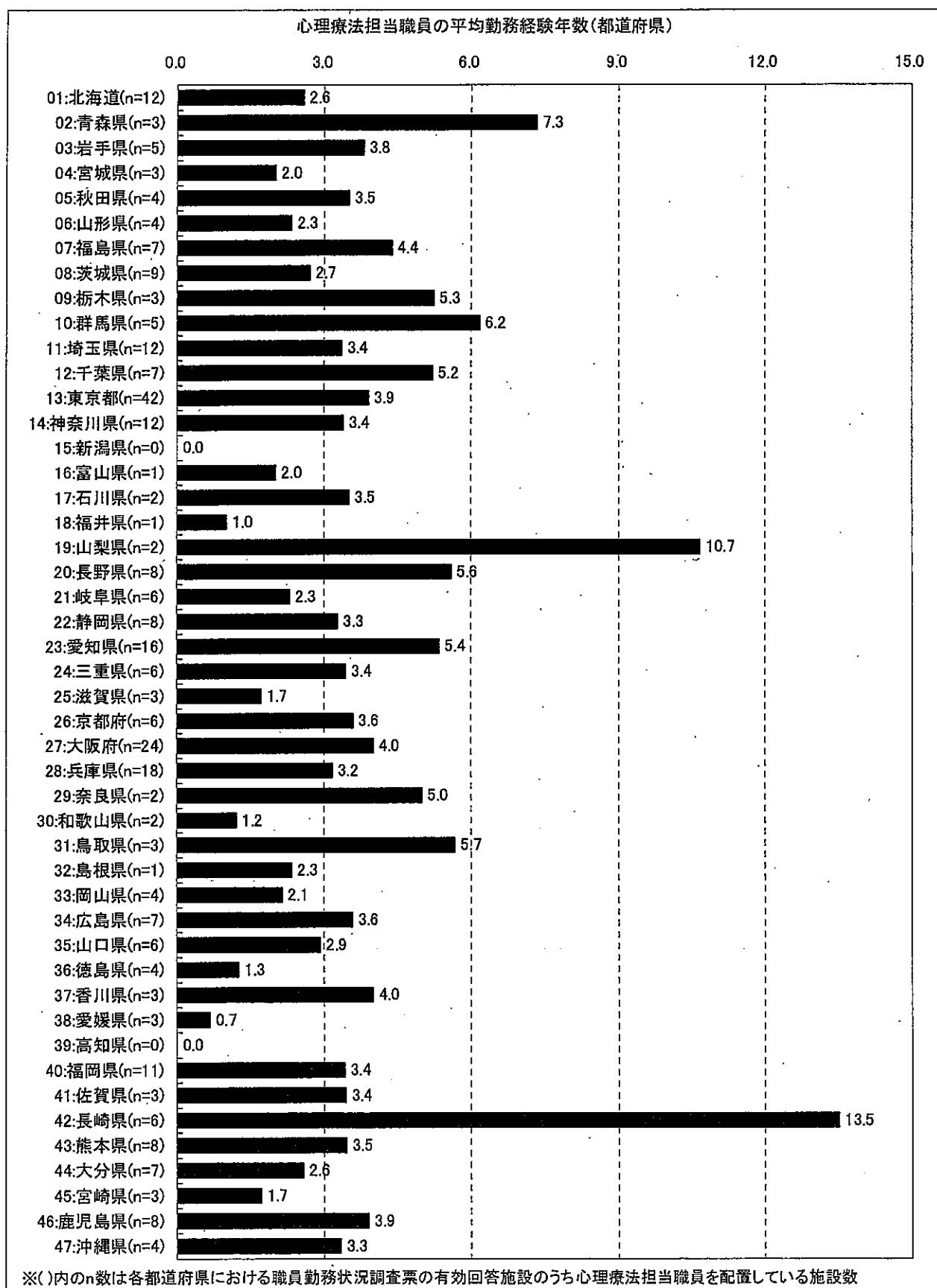
(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

(注 4)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-59 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（心理療法担当職員）



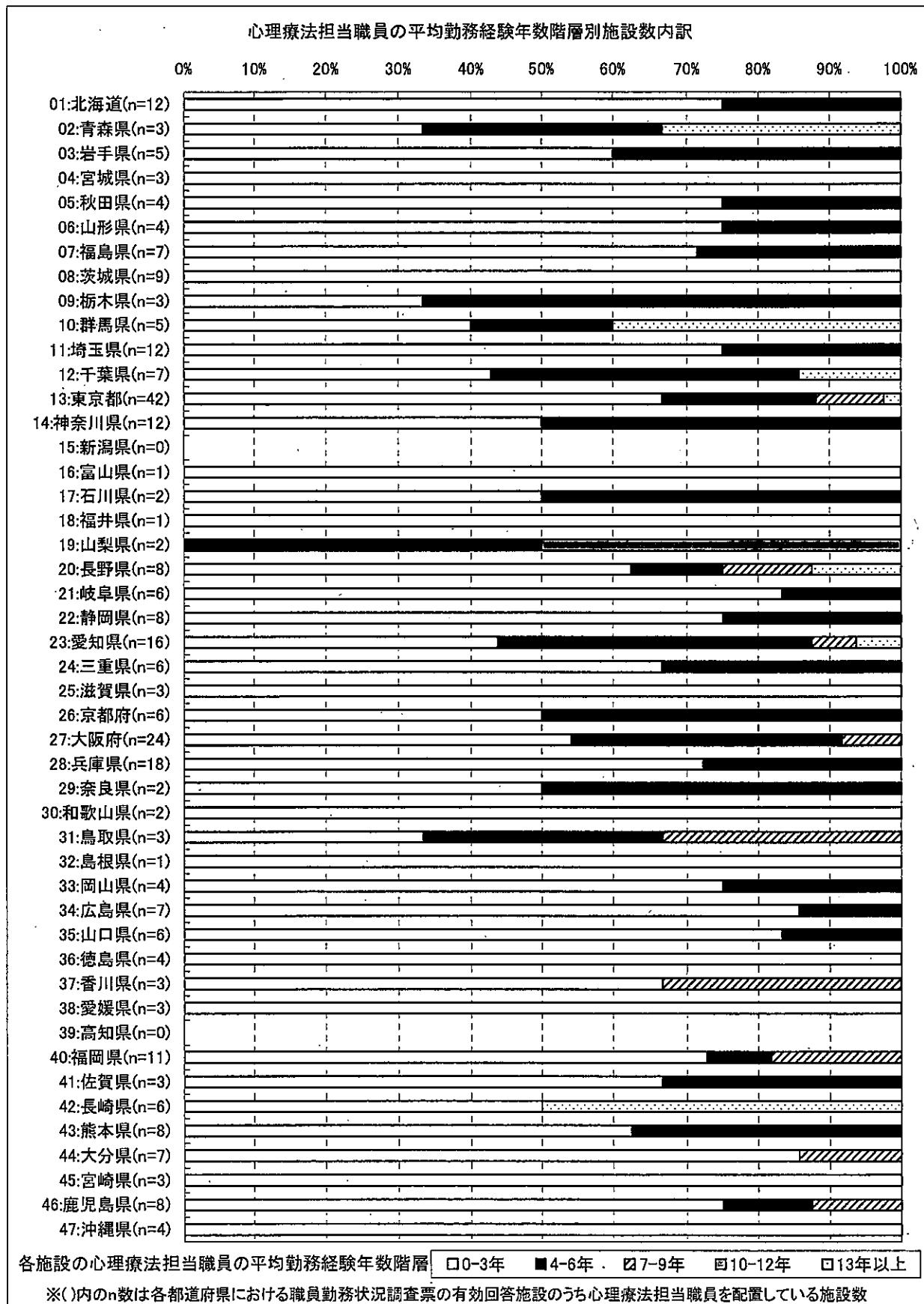
※()内のn数は各都道府県における職員勤務状況調査票の有効回答施設のうち心理療法担当職員を配置している施設数

(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここで「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-60 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳
(心理療法担当職員)



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

図表 2-61【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数（家庭支援専門相談員）

施設名	施設数	家庭支援専門相談員(家庭・精神障害)					平均勤務経験年数 (都道府県)
		0~3年	4~9年	10~14年	15~19年	20年以上	
01:北海道	16	1	3	2	3	7	16.2
02:青森県	4	1	1	0	0	2	13.3
03:岩手県	5	0	0	1	1	3	20.2
04:宮城県	2	0	0	0	1	1	16.0
05:秋田県	3	0	1	0	1	1	17.0
06:山形県	4	1	1	0	0	2	11.5
07:福島県	5	0	0	0	2	3	20.6
08:茨城県	6	0	1	0	2	3	17.5
09:栃木県	6	2	1	0	0	3	12.5
10:群馬県	4	0	0	1	0	3	19.5
11:埼玉県	9	0	0	1	3	5	20.7
12:千葉県	9	1	1	0	1	6	21.2
13:東京都	39	4	0	4	3	28	20.1
14:神奈川県	16	2	3	1	2	8	16.3
15:新潟県	2	1	0	0	0	1	13.0
16:富山県	2	0	0	0	0	2	26.5
17:石川県	2	0	0	0	0	2	19.0
18:福井県	3	1	0	0	0	2	25.3
19:山梨県	2	0	0	0	0	2	24.5
20:長野県	8	1	1	0	0	6	20.3
21:岐阜県	7	0	1	0	0	6	20.6
22:静岡県	7	0	1	0	1	5	18.0
23:愛知県	21	3	2	1	3	12	16.4
24:三重県	7	0	2	1	0	4	17.7
25:滋賀県	2	0	0	1	0	1	13.5
26:京都府	3	0	2	0	0	1	11.3
27:大阪府	26	0	3	3	3	17	19.7
28:兵庫県	16	0	1	3	2	10	16.1
29:奈良県	0	0	0	0	0	0	0.0
30:和歌山県	3	0	0	0	0	3	25.7
31:鳥取県	3	0	0	0	0	3	24.3
32:島根県	1	0	0	0	0	1	32.0
33:岡山県	10	2	3	1	1	3	9.9
34:広島県	6	0	1	0	1	4	18.5
35:山口県	8	1	0	0	1	6	20.0
36:徳島県	4	0	1	1	0	2	17.0
37:香川県	2	1	0	0	0	1	13.0
38:愛媛県	4	0	1	0	0	3	15.0
39:高知県	3	1	1	0	0	1	12.7
40:福岡県	8	0	0	0	2	6	18.0
41:佐賀県	4	0	0	0	1	3	19.0
42:長崎県	5	0	1	1	2	1	13.6
43:熊本県	8	1	3	0	1	3	15.5
44:大分県	5	1	0	0	1	3	18.4
45:宮崎県	5	0	2	0	1	2	13.8
46:鹿児島県	10	1	1	1	0	7	16.8
47:沖縄県	4	0	1	0	1	2	18.0
総数	329	26	40	23	40	200	17.8

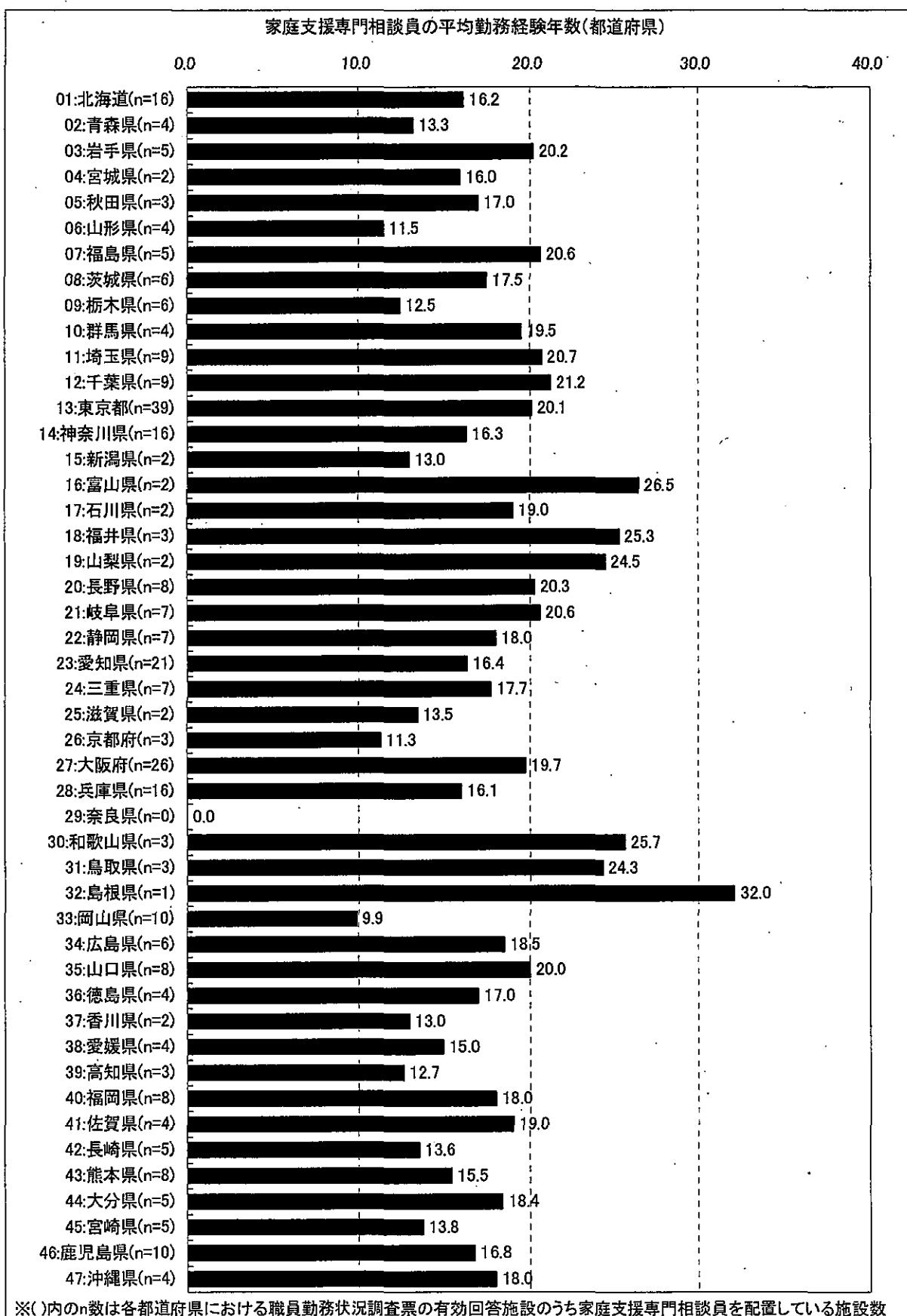
(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(各施設)」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の
人数で除したもの

(注 4)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を
加重平均したもの

図表 2-62【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数（家庭支援専門相談員）



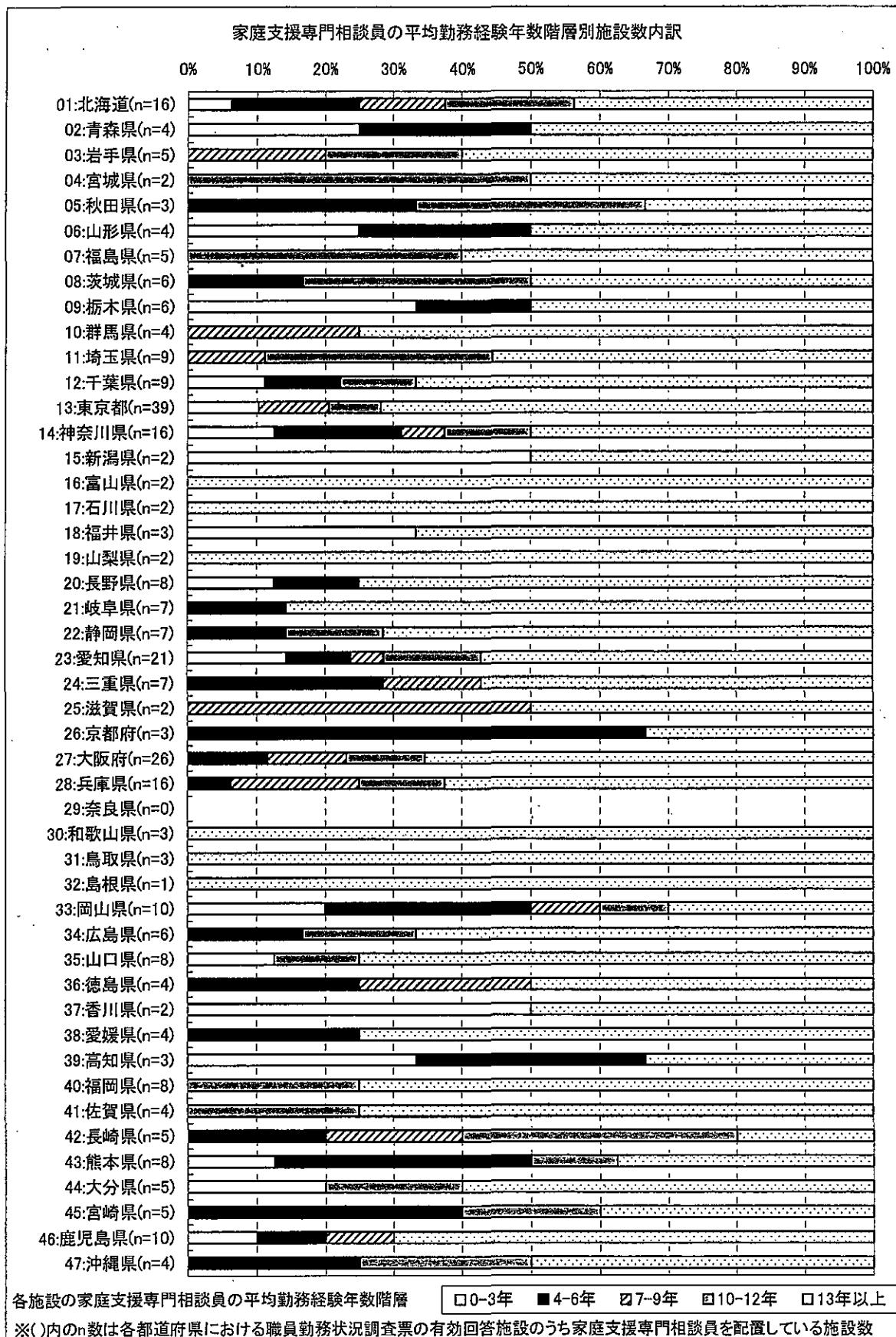
※()内のn数は各都道府県における職員勤務状況調査票の有効回答施設のうち家庭支援専門相談員を配置している施設数

(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここで「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数(都道府県)」は、各都道府県における施設ごとの直接ケア職種の勤務経験年数を加重平均したもの

図表 2-63 【児童養護施設】都道府県別職種別職員の平均勤務経験年数階層別施設数内訳
(家庭支援専門相談員)



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここで「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「各施設の平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの



【Ⅲ. 情緒障礙兒短期治療施設】



1. 【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況

図表 3-1【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

	家庭支援専門相談員の有無別による家庭復帰の見通し		家庭支援専門相談員の有無別による施設の状況			
	施設数	児童数	施設数	児童数		
①見込み者	7	74	32.9%	18	228	32.6%
②未就学児	7	70	31.1%	18	205	29.3%
③就学前児	6	61	27.1%	18	240	34.3%
④中学校生	5	19	8.4%	12	25	3.6%
無回答	1	1	0.4%	1	1	0.1%
総計	7	225	100.0%	18	699	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-2【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

	家庭支援専門相談員の有無別によるケアの適合状況		家庭支援専門相談員の有無別による施設の状況			
	施設数	児童数	施設数	児童数		
①見込み者	7	206	91.6%	18	595	85.1%
②未就学児	5	15	6.7%	15	94	13.4%
無回答	2	4	1.8%	7	10	1.4%
総計	7	225	100.0%	18	699	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-3【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

【情緒障害児短期治療施設】考えられる他の施設等、家庭支援専門相談員の有無別(図表3-3)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①保育院	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	3	6	40.0%	10	30	31.9%
③児童自立支援施設	1	1	6.7%	3	3	3.2%
④障害児生徒支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の情緒障害児短期治療施設	0	-	-	2	2	2.1%
⑥自立援助センター	1	1	6.7%	3	3	3.2%
⑦知的障害施設	1	2	13.3%	8	12	12.8%
⑧病院	2	2	13.3%	5	10	10.6%
⑨家庭	1	1	6.7%	9	21	22.3%
⑩親戚の家	0	-	-	2	2	2.1%
⑪里親の家	1	1	6.7%	2	3	3.2%
⑫施設入居者家族	0	-	-	1	1	1.1%
⑬その他	1	1	6.7%	6	7	7.4%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	5	15	100.0%	15	94	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-4【情緒障害児短期治療施設】現在のケアが適していない児童について
家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

【情緒障害児短期治療施設】ケアの負担感、家庭支援専門相談員の有無別(図表3-4)						
	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①やや重い	3	7	46.7%	12	52	55.3%
②やや重い	2	4	26.7%	8	21	22.3%
③かなり重い	1	2	13.3%	11	20	21.3%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	5	15	100.0%	15	94	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-5 【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	家庭支援専門相談員 有り			家庭支援専門相談員 無り		
	施設数	照査数	割合	施設数	照査数	割合
①病院	0	-	-	0	-	-
②児童相談所	0	-	-	1	1	5.0%
③児童自立支援施設	1	1	50.0%	2	2	10.0%
④宿泊型支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤社会的施設	0	-	-	1	1	5.0%
⑥児童遊園	0	-	-	1	1	5.0%
⑦施設	0	-	-	1	2	10.0%
⑧保育園	1	1	50.0%	5	7	35.0%
⑨家庭	0	-	-	3	3	15.0%
⑩新規の家	0	-	-	0	-	-
⑪既存の家	0	-	-	0	-	-
⑫社会的施設	0	-	-	0	-	-
⑬施設	0	-	-	3	3	15.0%
⑭無回答	0	-	-	0	-	-
総数	1	2	100.0%	11	20	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-6 【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

施設名	家庭支援専門相談員 有り			家庭支援専門相談員 無り		
	施設数	照査数	割合	施設数	照査数	割合
①病院	0	-	-	0	-	-
②児童相談所	0	-	-	3	3	14.3%
③児童自立支援施設	0	-	-	1	1	4.8%
④宿泊型支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の情緒障害児短期治療施設	0	-	-	0	-	-
⑥自立援助ホーム	1	1	25.0%	0	-	-
⑦知的障害児施設	1	1	25.0%	4	5	23.8%
⑧病院	1	1	25.0%	1	3	14.3%
⑨家庭	0	-	-	2	4	19.0%
⑩新規の家	0	-	-	0	-	-
⑪既存の家	0	-	-	1	1	4.8%
⑫知人・友人の家	0	-	-	1	1	
⑬その他	1	1	25.0%	3	3	14.3%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	2	4	100.0%	8	21	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-7【情緒障害児短期治療施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等(やや重い)

	「情緒障害児短期治療施設」適していると考えられる他の施設等(やや重い)			家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①保育院	0	-	-	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	3	4	57.1%	10	26	50.0%	12	52	100.0%
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-	0	-	-
④語学生活支援施設	0	-	-	0	-	-	0	-	-
⑤他の精神障害児短期治療施設	0	-	-	1	1	1.9%	1	1	1.9%
⑥自立援助市一人	0	-	-	2	2	3.8%	2	2	3.8%
⑦精神障害者施設	1	1	14.3%	3	4	7.7%	3	4	7.7%
⑧病院	0	-	-	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	1	1	14.3%	5	14	26.9%	5	14	26.9%
⑩施設の家	0	-	-	2	2	3.8%	2	2	3.8%
⑪里親の家	1	1	14.3%	2	2	3.8%	2	2	3.8%
⑫家族、友人の家	0	-	-	0	-	-	0	-	-
⑬その他	0	-	-	1	1	1.9%	1	1	1.9%
無回答	0	-	-	0	-	-	0	-	-
総数	3	7	100.0%	12	52	100.0%	12	52	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【情緒障害児短期治療施設】被虐待児童の状況

図表 3-8 【情緒障害児短期治療施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類

虐待の種類	件数	割合
①身体虐待	163	22.7%
②性的虐待	20	2.8%
③精神的虐待	154	21.4%
④物理的虐待	46	6.4%
⑤身体虐待と性的虐待	5	0.7%
⑥身体虐待と精神的虐待	84	11.7%
⑦性的虐待と精神的虐待	70	9.7%
⑧精神的虐待と物理的虐待	10	1.4%
⑨精神的虐待と性的虐待	1	0.1%
⑩身体虐待と物理的虐待	28	3.9%
⑪性的虐待と精神的虐待	4	0.6%
⑫精神的虐待と精神的虐待	8	1.1%
⑬身体虐待と精神的虐待と物理的虐待	93	13.0%
⑭性的虐待と精神的虐待と物理的虐待	3	0.4%
⑮身体虐待と精神的虐待と物理的虐待	17	2.4%
複数回答	12	1.7%
総計	718	100.0%

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

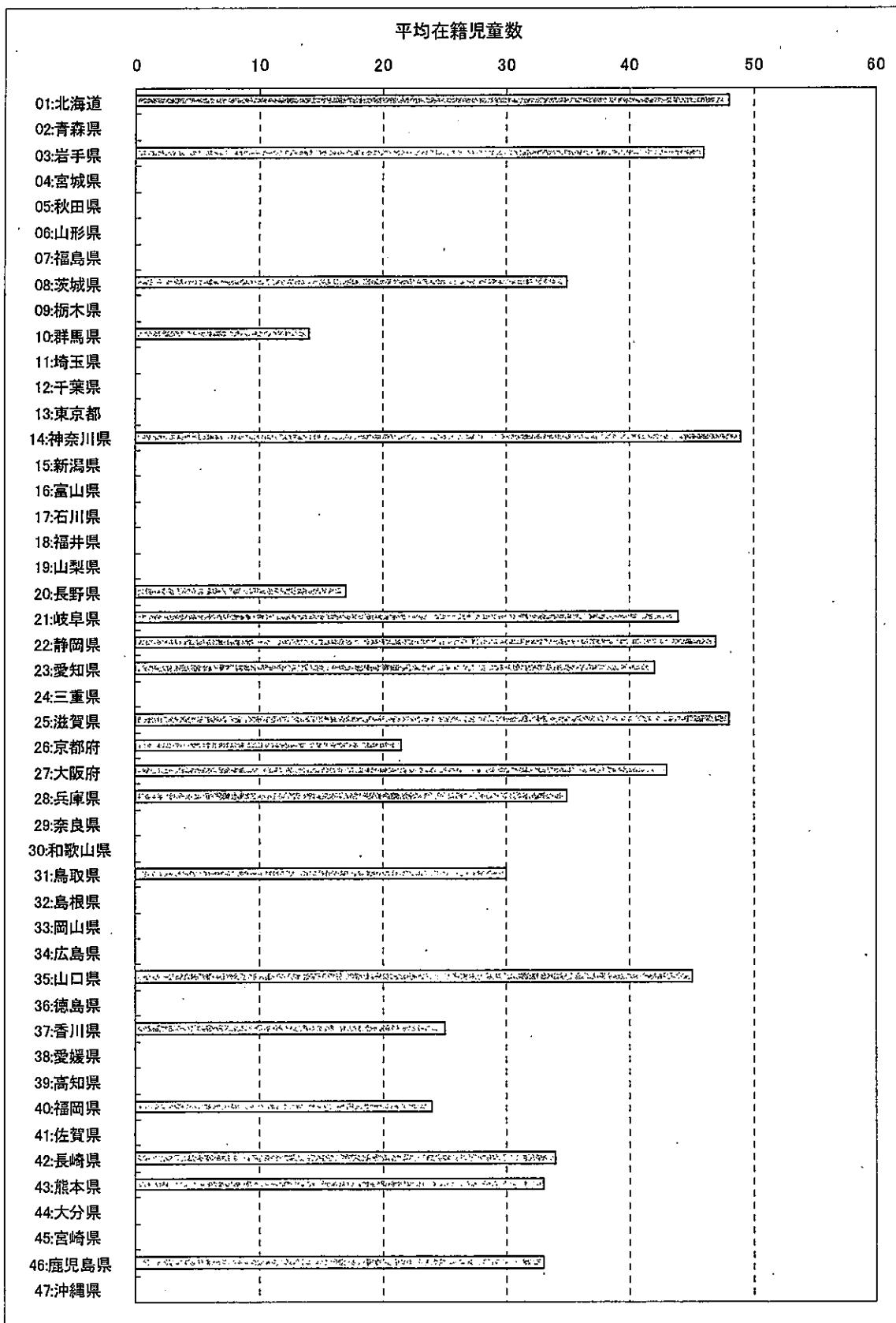
図表 3-9 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別施設数及び在籍児童数

	施設数	合計在籍児童数	1施設あたり平均在籍児童数	標準偏差
北海道	1	48	48.0	-
青森県	0	-	-	-
岩手県	1	46	46.0	-
宮城県	0	-	-	-
秋田県	0	-	-	-
山形県	0	-	-	-
福島県	0	-	-	-
茨城県	1	35	35.0	-
栃木県	0	-	-	-
群馬県	1	14	14.0	-
埼玉県	0	-	-	-
千葉県	0	-	-	-
東京都	0	-	-	-
神奈川県	1	49	49.0	-
新潟県	0	-	-	-
富山県	0	-	-	-
石川県	0	-	-	-
福井県	0	-	-	-
岐阜県	0	-	-	-
愛知県	1	17	17.0	-
三重県	1	44	44.0	-
滋賀県	1	47	47.0	-
京都府	2	84	42.0	11.3
奈良県	0	-	-	-
和歌県	1	48	48.0	-
大阪府	2	43	21.5	10.6
兵庫県	5	215	43.0	7.8
兵庫県	1	35	35.0	-
奈良県	0	-	-	-
和歌県	0	-	-	-
鳥取県	1	30	30.0	-
島根県	0	-	-	-
岡山県	0	-	-	-
広島県	0	-	-	-
山口県	1	45	45.0	-
徳島県	0	-	-	-
香川県	1	25	25.0	-
愛媛県	0	-	-	-
高知県	0	-	-	-
福岡県	1	24	24.0	-
佐賀県	0	-	-	-
長崎県	1	34	34.0	-
熊本県	1	33	33.0	-
大分県	0	-	-	-
宮崎県	0	-	-	-
鹿児島県	1	33	33.0	-
沖縄県	0	-	-	-
総数	26	949	36.5	11.3

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-10【情緒障害児短期治療施設】都道府県別 1施設あたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

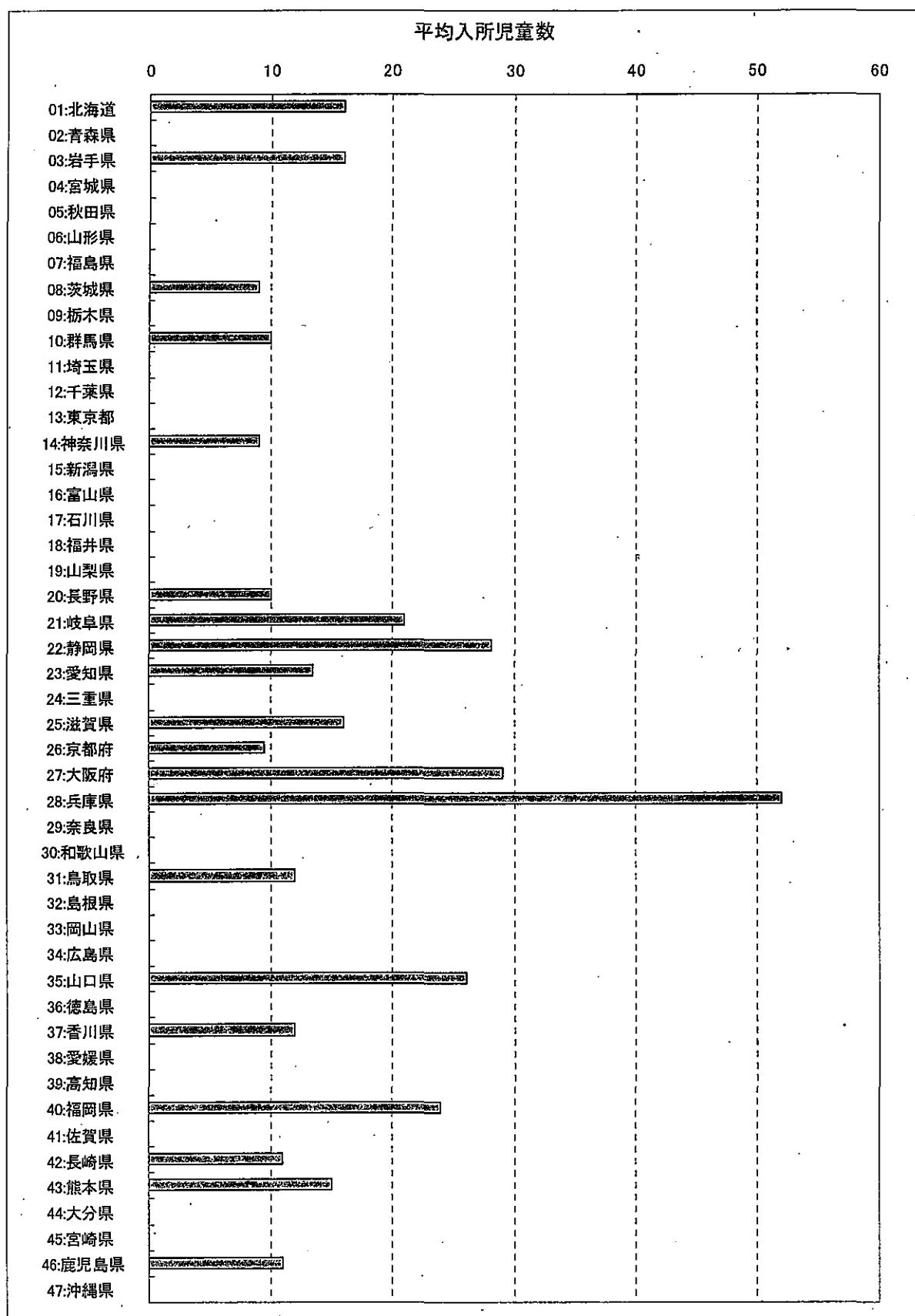
(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-11 【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数

【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数(図表6)				
	施設数	合計入所児童数	施設あたり平均入所児童数	標準偏差
01 北海道	1	16	16.0	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	1	16	16.0	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	0	-	-	-
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	1	9	9.0	-
09 栃木県	0	-	-	-
10 茨城県	1	10	10.0	-
11 埼玉県	0	-	-	-
12 千葉県	0	-	-	-
13 東京都	0	-	-	-
14 滋賀県	1	9	9.0	-
15 新潟県	0	-	-	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	0	-	-	-
18 福井県	0	-	-	-
19 山梨県	0	-	-	-
20 長野県	1	10	10.0	-
21 岐阜県	1	21	21.0	-
22 愛知県	1	28	28.0	-
23 三重県	2	27	13.5	16.3
24 滋賀県	0	-	-	-
25 滋賀県	1	16	16.0	-
26 京都府	2	19	9.5	0.7
27 大阪府	5	145	29.0	15.4
28 兵庫県	1	52	52.0	-
29 神戸県	0	-	-	-
30 和歌山県	0	-	-	-
31 岐阜県	1	12	12.0	-
32 岐阜県	0	-	-	-
33 鹿児島県	0	-	-	-
34 宮崎県	0	-	-	-
35 仙台県	1	26	26.0	-
36 徳島県	0	-	-	-
37 香川県	1	12	12.0	-
38 愛媛県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	1	24	24.0	-
41 佐賀県	0	-	-	-
42 長崎県	1	11	11.0	-
43 熊本県	1	15	15.0	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	0	-	-	-
46 鹿児島県	1	11	11.0	-
47 沖縄県	0	-	-	-
総計	26	489	18.8	12.4

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 3-12【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数



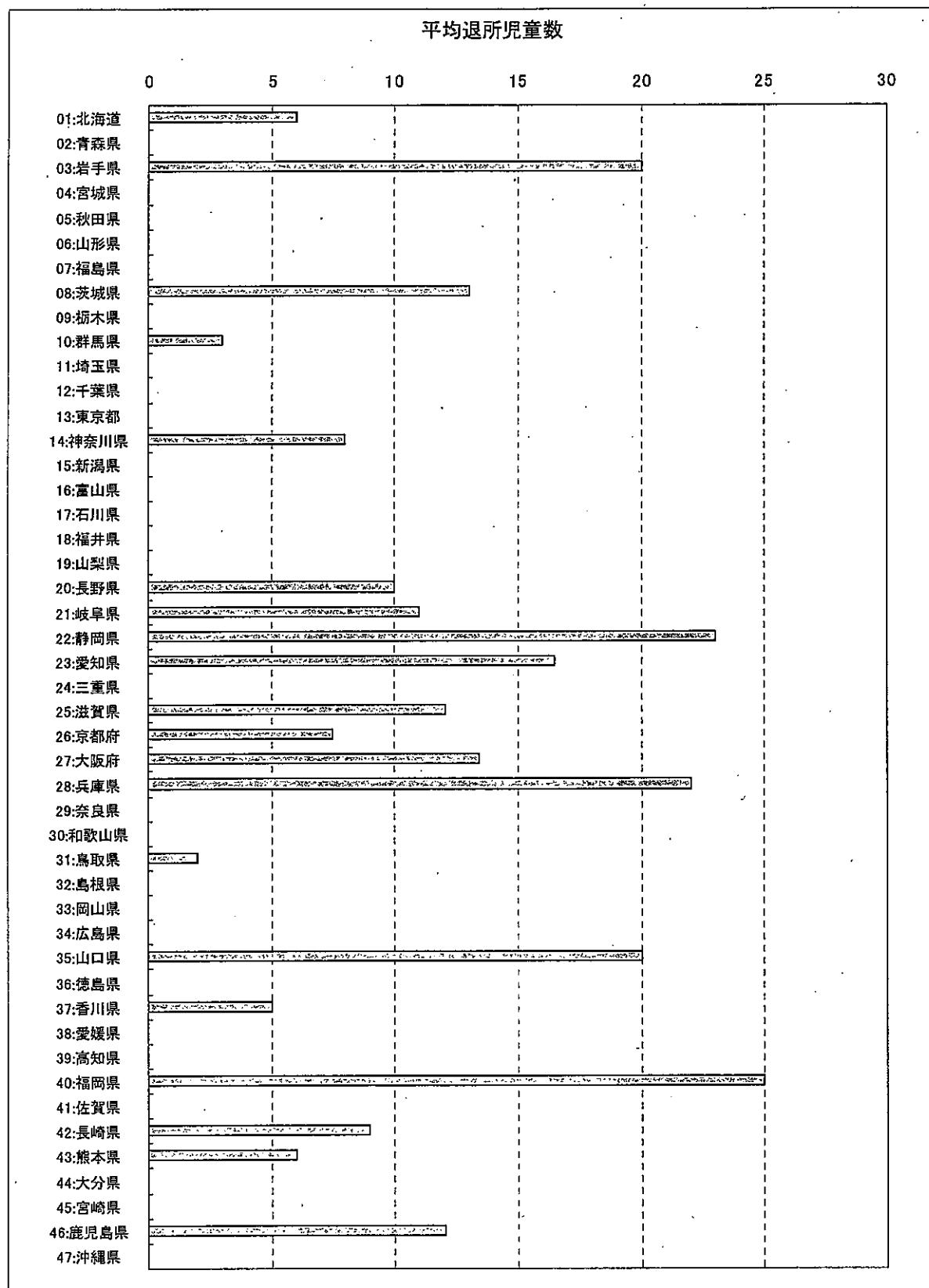
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 3-13【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数

【情緒障害児短期治療施設】 平成 18 年度都道府県別退所児童数 (図表 7)				
	施設数	合計退所児童数	施設平均児童数	標準偏差
00 北海道	1	6	6.0	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	1	20	20.0	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	0	-	-	-
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	1	13	13.0	-
09 栃木県	0	-	-	-
10 茨城県	1	3	3.0	-
11 群馬県	0	-	-	-
12 千葉県	0	-	-	-
13 東京都	0	-	-	-
14 神奈川県	1	8	8.0	-
15 新潟県	0	-	-	-
16 富山県	0	-	-	-
17 石川県	0	-	-	-
18 長野県	0	-	-	-
19 鹿児島県	0	-	-	-
20 長野県	1	10	10.0	-
21 沖縄県	1	11	11.0	-
22 熊本県	1	23	23.0	-
23 大阪府	2	33	16.5	13.4
24 爽道県	0	-	-	-
25 滋賀県	1	12	12.0	-
26 京都府	2	15	7.5	2.1
27 大阪府	5	67	13.4	7.6
28 兵庫県	1	22	22.0	-
29 奈良県	0	-	-	-
30 和歌山県	0	-	-	-
31 島根県	1	2	2.0	-
32 岡山県	0	-	-	-
33 岐阜県	0	-	-	-
34 滋賀県	0	-	-	-
35 武藏県	1	20	20.0	-
36 徳島県	0	-	-	-
37 香川県	1	5	5.0	-
38 愛媛県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	1	25	25.0	-
41 佐賀県	0	-	-	-
42 長崎県	1	9	9.0	-
43 熊本県	1	6	6.0	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	0	-	-	-
46 鹿児島県	1	12	12.0	-
47 鹿児島県	0	-	-	-
総数	26	322	12.4	7.4

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 3-14 【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

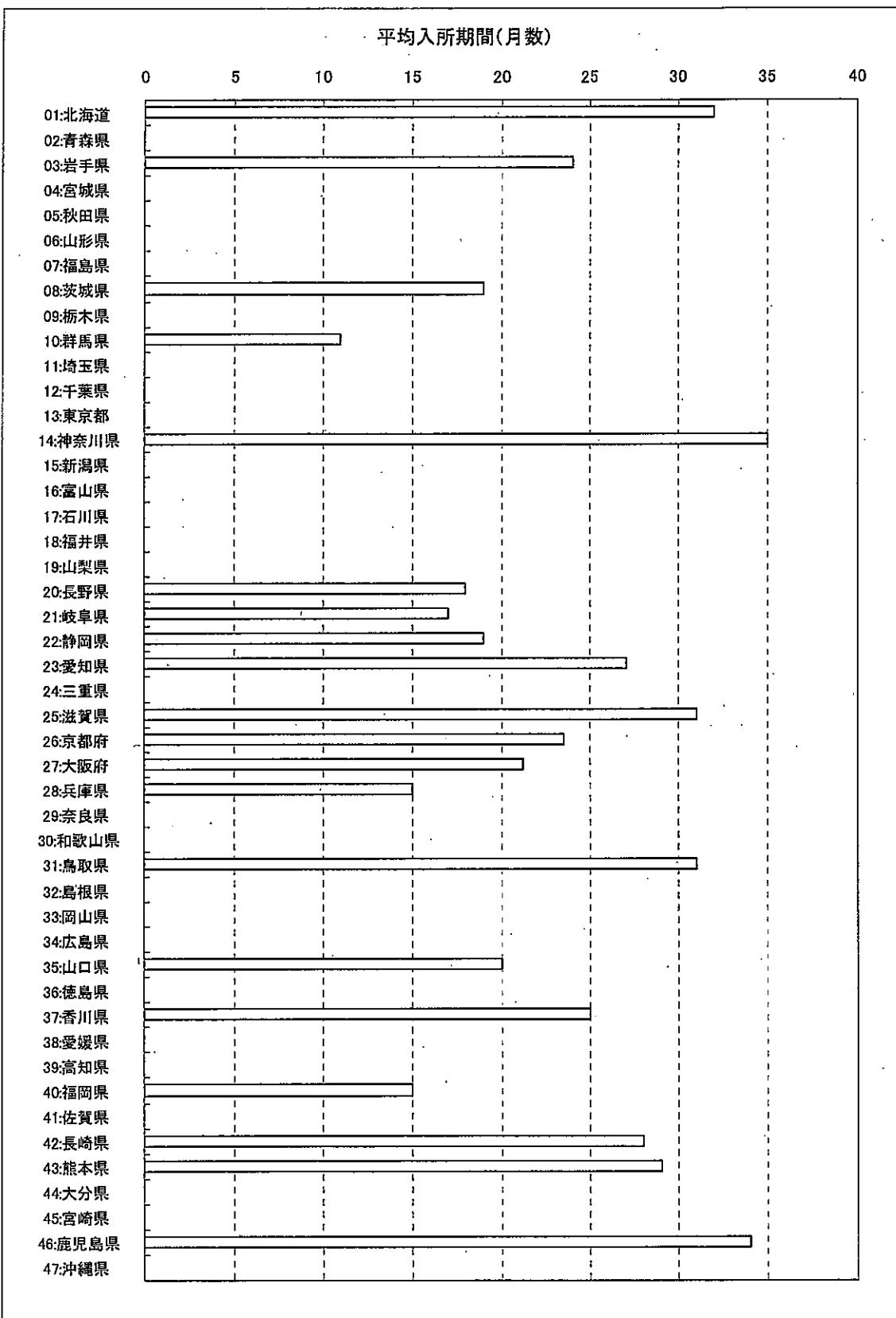
図表 3-15【情緒障害児短期治療施設】都道府県別平均入所期間<月数>

	施設数	平均 入所期間	標準偏差
01 北海道	1	32.0	-
02 青森県	0	-	-
03 岩手県	1	24.0	-
04 宮城県	0	-	-
05 秋田県	0	-	-
06 山形県	0	-	-
07 福島県	0	-	-
08 茨城県	1	19.0	-
09 栃木県	0	-	-
10 群馬県	1	11.0	-
11 埼玉県	0	-	-
12 関東大都市圏	0	-	-
13 東京都	0	-	-
14 神奈川県	1	35.0	-
15 千葉県	0	-	-
16 茨城県	0	-	-
17 群馬県	0	-	-
18 山梨県	0	-	-
19 長野県	1	18.0	-
20 岐阜県	1	17.0	-
21 滋賀県	1	19.0	-
22 球磨郡	2	27.0	12.73
23 三重県	0	-	-
24 滋賀県	1	31.0	-
25 京都府	2	23.5	2.12
26 大阪府	5	21.2	5.07
27 兵庫県	1	15.0	-
28 奈良県	0	-	-
29 和歌山県	0	-	-
30 厚生省	1	31.0	-
31 岐阜県	0	-	-
32 岐阜県	0	-	-
33 岐阜県	0	-	-
34 滋賀県	0	-	-
35 山口県	1	20.0	-
36 徳島県	0	-	-
37 香川県	1	25.0	-
38 香川県	0	-	-
39 高知県	0	-	-
40 福岡県	1	15.0	-
41 佐賀県	0	-	-
42 長崎県	1	28.0	-
43 熊本県	1	29.0	-
44 大分県	0	-	-
45 宮崎県	0	-	-
46 鹿児島県	1	34.0	-
47 沖縄県	0	-	-
総数	26	23.5	7.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 3-16【情緒障害児短期治療施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)平均入所期間は平成20年3月1日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 3-17【情緒障害児短期治療施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

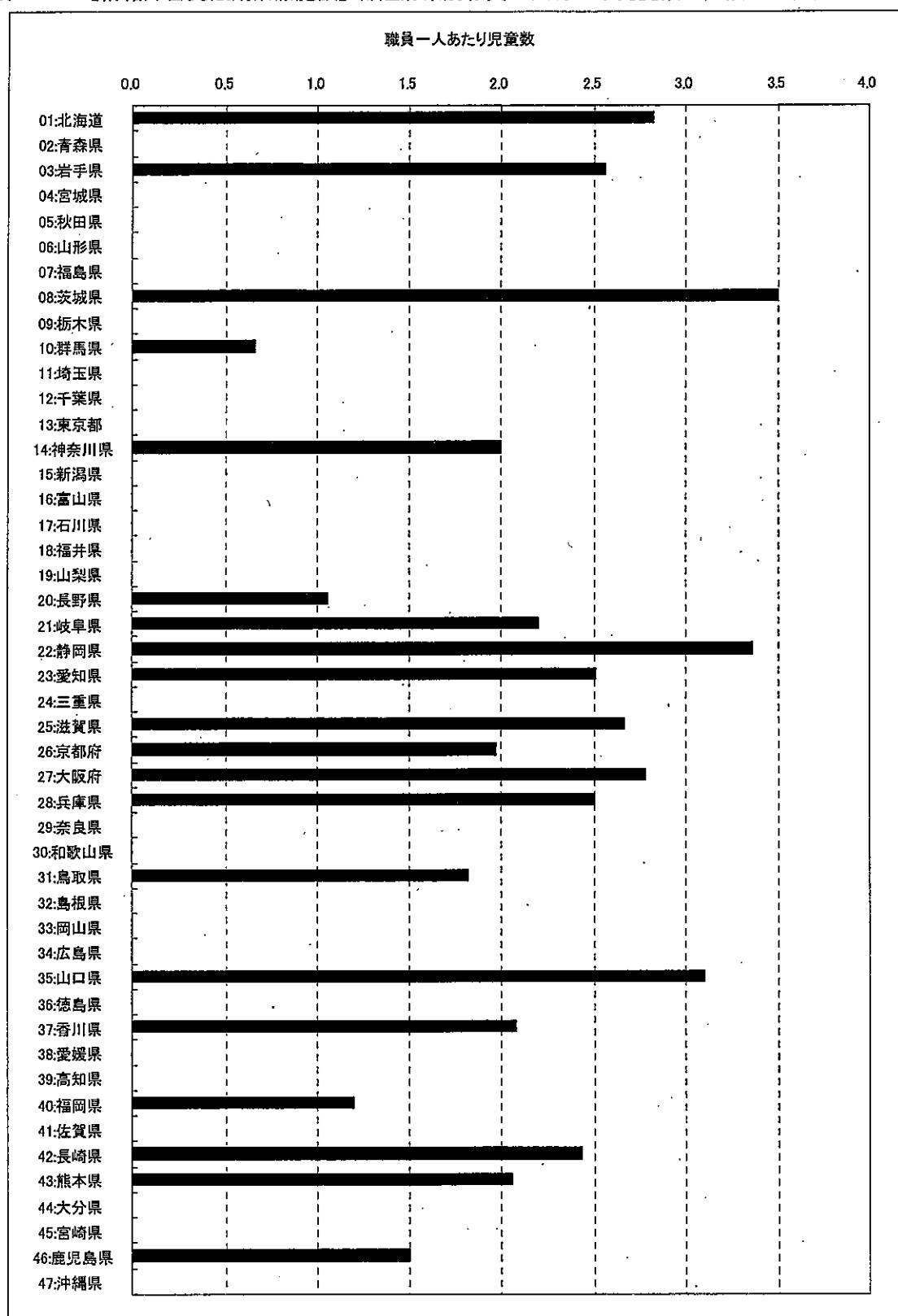
順位	都道府県	施設数	職員一人あたり児童数		標準偏差
			配置職員数	在籍児童数	
101	北海道	1	2.8	-	
102	青森県	0	-	-	
103	岩手県	1	2.6	-	
104	宮城県	0	-	-	
105	秋田県	0	-	-	
106	山形県	0	-	-	
107	福島県	0	-	-	
108	茨城県	1	3.5	-	
109	栃木県	0	-	-	
110	群馬県	1	0.7	-	
111	埼玉県	0	-	-	
112	千葉県	0	-	-	
113	東京都	0	-	-	
114	神奈川県	1	2.0	-	
115	新潟県	0	-	-	
116	富山県	0	-	-	
117	福井県	0	-	-	
118	山梨県	0	-	-	
119	長野県	1	1.1	-	
120	岐阜県	1	2.2	-	
121	愛知県	1	3.4	-	
122	三重県	2	2.5	0.9	
123	滋賀県	0	-	-	
124	京都府	1	2.7	-	
125	大阪府	2	2.0	1.0	
126	兵庫県	5	2.8	0.5	
127	兵庫県	1	2.5	-	
128	奈良県	0	-	-	
129	和歌山県	0	-	-	
130	鳥取県	1	1.8	-	
131	島根県	0	-	-	
132	岡山県	0	-	-	
133	広島県	0	-	-	
134	福島県	0	-	-	
135	山口県	1	3.1	-	
136	徳島県	0	-	-	
137	香川県	1	2.1	-	
138	愛媛県	0	-	-	
139	高知県	0	-	-	
140	福岡県	1	1.2	-	
141	佐賀県	0	-	-	
142	長崎県	1	2.4	-	
143	熊本県	1	2.1	-	
144	大分県	0	-	-	
145	宮崎県	0	-	-	
146	鹿児島県	1	1.5	-	
147	沖縄県	0	-	-	
総数		26	2.3	0.8	

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-18【情緒障害児短期治療施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

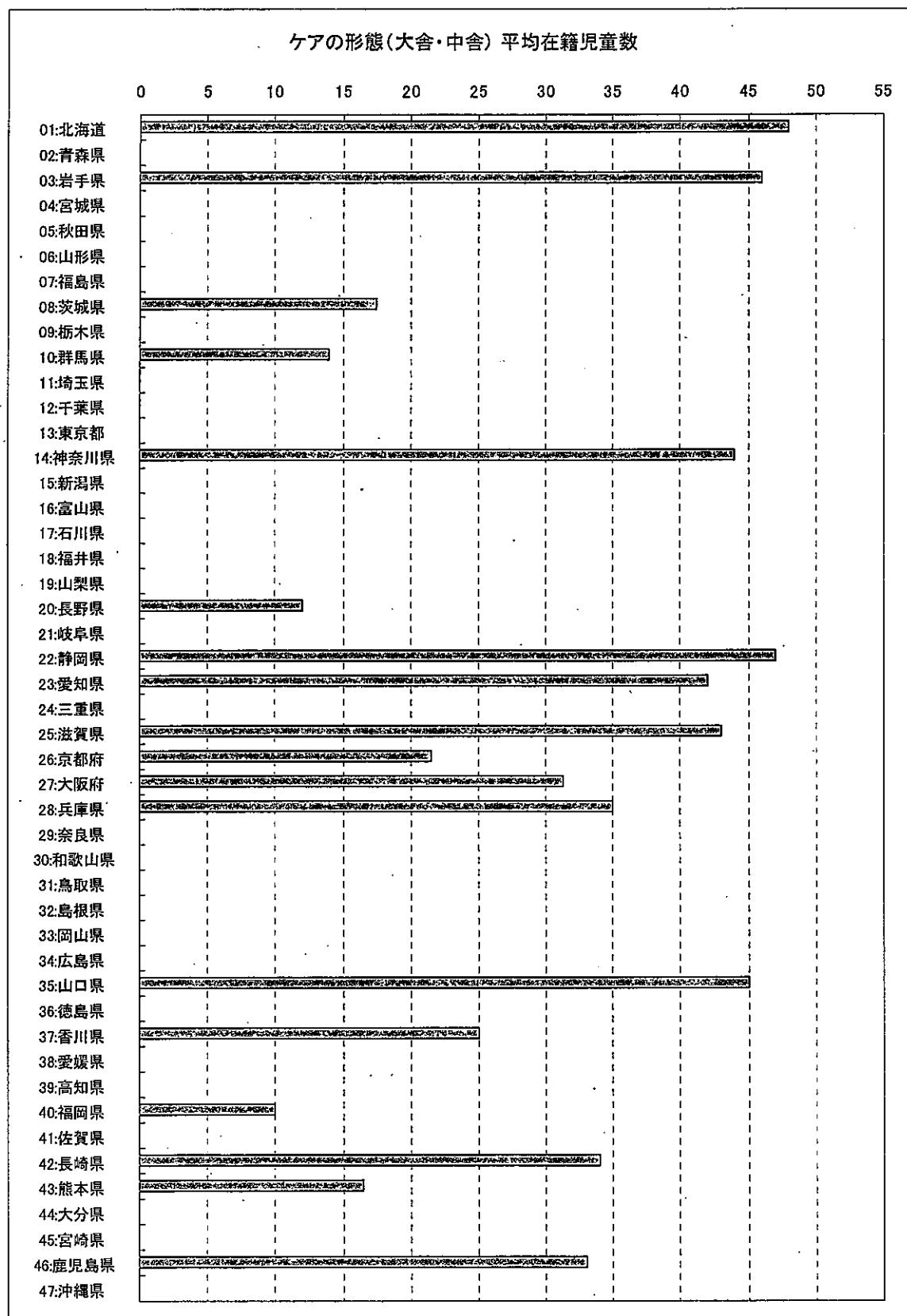
図表 3-19 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（大舎・中舎）の状況

【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（大舎・中舎）の状況（図表25）					
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり平均定員数	1ユニットあたり平均在籍児童数	
01 北海道	1	1	50.0	48.0	
02 青森県	0	-	-	-	
03 岩手県	1	1	50.0	46.0	
04 宮城县	0	-	-	-	
05 秋田県	0	-	-	-	
06 山形県	0	-	-	-	
07 福島県	0	-	-	-	
08 茨城県	1	2	20.0	17.5	
09 栃木県	0	-	-	-	
10 群馬県	1	1	38.0	14.0	
11 埼玉県	0	-	-	-	
12 千葉県	0	-	-	-	
13 東京都	0	-	-	-	
14 徳島県	1	1	50.0	44.0	
15 愛媛県	0	-	-	-	
16 高知県	0	-	-	-	
17 石川県	0	-	-	-	
18 長野県	0	-	-	-	
19 岐阜県	1	1	50.0	47.0	
20 群馬県	2	2	42.5	42.0	
21 三重県	0	-	-	-	
22 滋賀県	1	1	45.0	43.0	
23 京都府	2	2	32.5	21.5	
24 大阪府	4	6	32.9	31.3	
25 鹿児島県	1	1	35.0	35.0	
26 福岡県	0	-	-	-	
27 香川県	0	-	-	-	
28 愛媛県	0	-	-	-	
29 高知県	0	-	-	-	
30 石川県	0	-	-	-	
31 岐阜県	1	1	50.0	45.0	
32 三重県	0	-	-	-	
33 鹿児島県	0	-	-	-	
34 鹿児島県	1	1	30.0	25.0	
35 沖縄県	0	-	-	-	
36 高知県	0	-	-	-	
37 香川県	0	-	-	-	
38 愛媛県	0	-	-	-	
39 高知県	0	-	-	-	
40 福岡県	1	2	22.0	10.0	
41 佐賀県	0	-	-	-	
42 長崎県	1	1	35.0	34.0	
43 熊本県	1	2	17.5	16.5	
44 大分県	0	-	-	-	
45 宮崎県	0	-	-	-	
46 鹿児島県	1	1	35.0	33.0	
47 沖縄県	0	-	-	-	
総数	23	28	37.1	31.4	

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-20 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（大舎・中舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

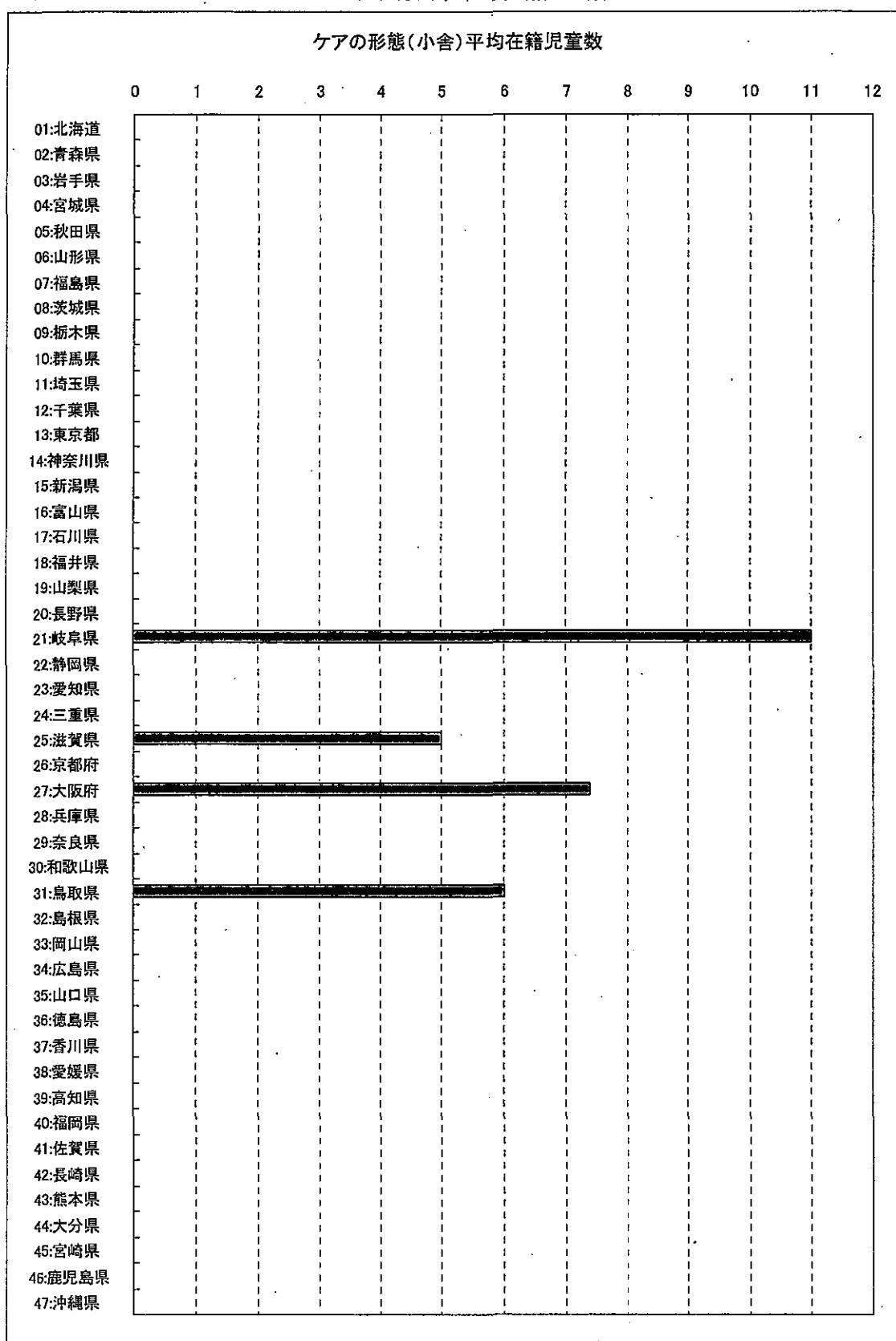
図表 3-21 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の状況

(情緒障害児短期治療施設)都道府県別ケアの形態(小舎)の状況(図表25)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり平均定員数	1ユニットあたり平均在籍児童数
001 北海道	0	-	-	-
002 信濃県	0	-	-	-
003 若手県	0	-	-	-
004 宮城県	0	-	-	-
005 秋田県	0	-	-	-
006 山形県	0	-	-	-
007 福島県	0	-	-	-
008 茨城県	0	-	-	-
009 栃木県	0	-	-	-
010 群馬県	0	-	-	-
011 埼玉県	0	-	-	-
012 千葉県	0	-	-	-
013 東京都	0	-	-	-
014 神奈川県	0	-	-	-
015 新潟県	0	-	-	-
016 富山県	0	-	-	-
017 石川県	0	-	-	-
018 福井県	0	-	-	-
019 仙台県	0	-	-	-
020 滋賀県	1	4	12.0	11.0
021 香川県	0	-	-	-
022 徳島県	0	-	-	-
023 香川県	0	-	-	-
024 三重県	0	-	-	-
025 愛知県	1	1	5.0	5.0
026 京都府	0	-	-	-
027 大阪府	2	5	8.8	7.4
028 岐阜県	0	-	-	-
029 奈良県	0	-	-	-
030 和歌山県	0	-	-	-
031 岐阜県	1	5	6.0	6.0
032 岐阜県	0	-	-	-
033 岐阜県	0	-	-	-
034 広島県	0	-	-	-
035 山口県	0	-	-	-
036 徳島県	0	-	-	-
037 香川県	0	-	-	-
038 香川県	0	-	-	-
039 高知県	0	-	-	-
040 福岡県	0	-	-	-
041 佐賀県	0	-	-	-
042 長崎県	0	-	-	-
043 熊本県	0	-	-	-
044 大分県	0	-	-	-
045 宮崎県	0	-	-	-
046 鹿児島県	0	-	-	-
047 沖縄県	0	-	-	-
総数	5	15	8.1	7.4

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-22 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小舎）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)
(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

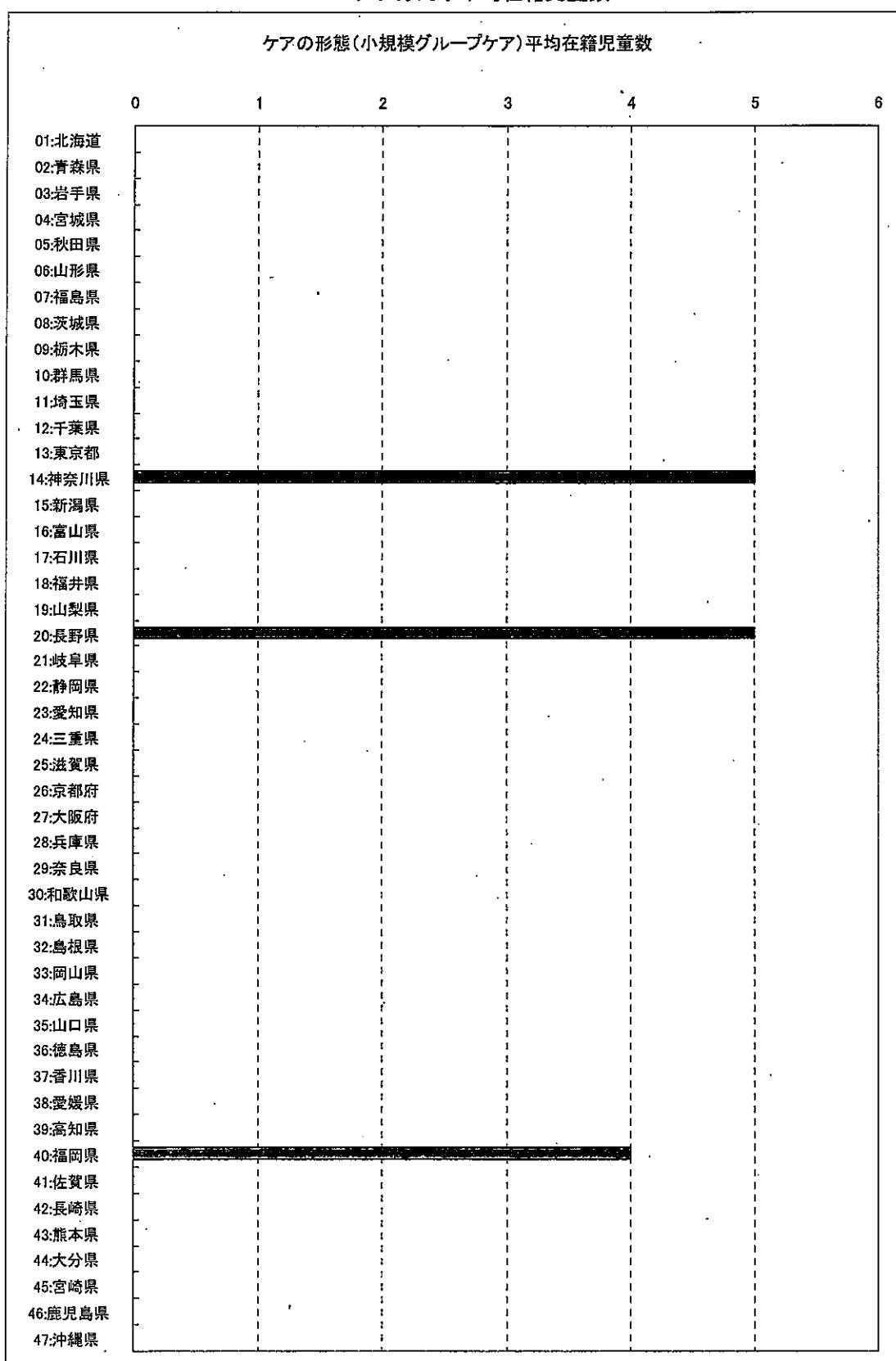
図表 3-23 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の状況

(情緒障害児短期治療施設)都道府県別ケアの形態(小規模グループケア)の状況 (図表25)				
	施設数	ユニット数	1ユニットあたり 平均定員数	1ユニットあたり 平均在籍児童数
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	0	-	-	-
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	0	-	-	-
09 栃木県	0	-	-	-
10 群馬県	0	-	-	-
11 埼玉県	0	-	-	-
12 千葉県	0	-	-	-
13 東京都	0	-	-	-
14 神奈川県	1	1	6.0	5.0
15 愛知県	0	-	-	-
16 岐阜県	0	-	-	-
17 静岡県	0	-	-	-
18 福井県	0	-	-	-
19 新潟県	0	-	-	-
20 長野県	1	1	5.0	5.0
21 岐阜県	0	-	-	-
22 静岡県	0	-	-	-
23 福井県	0	-	-	-
24 新潟県	0	-	-	-
25 富山県	0	-	-	-
26 佐賀県	0	-	-	-
27 大阪府	0	-	-	-
28 滋賀県	0	-	-	-
29 兵庫県	0	-	-	-
30 神奈川県	0	-	-	-
31 埼玉県	0	-	-	-
32 長野県	0	-	-	-
33 高山県	0	-	-	-
34 広島県	0	-	-	-
35 山口県	0	-	-	-
36 徳島県	0	-	-	-
37 香川県	0	-	-	-
38 香川県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	1	1	6.0	4.0
41 佐賀県	0	-	-	-
42 長崎県	0	-	-	-
43 熊本県	0	-	-	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	0	-	-	-
46 鹿児島県	0	-	-	-
47 沖縄県	0	-	-	-
総数	3	3	5.7	4.7

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-24 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別ケアの形態（小規模グループケア）の
ユニットあたり平均在籍児童数



(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

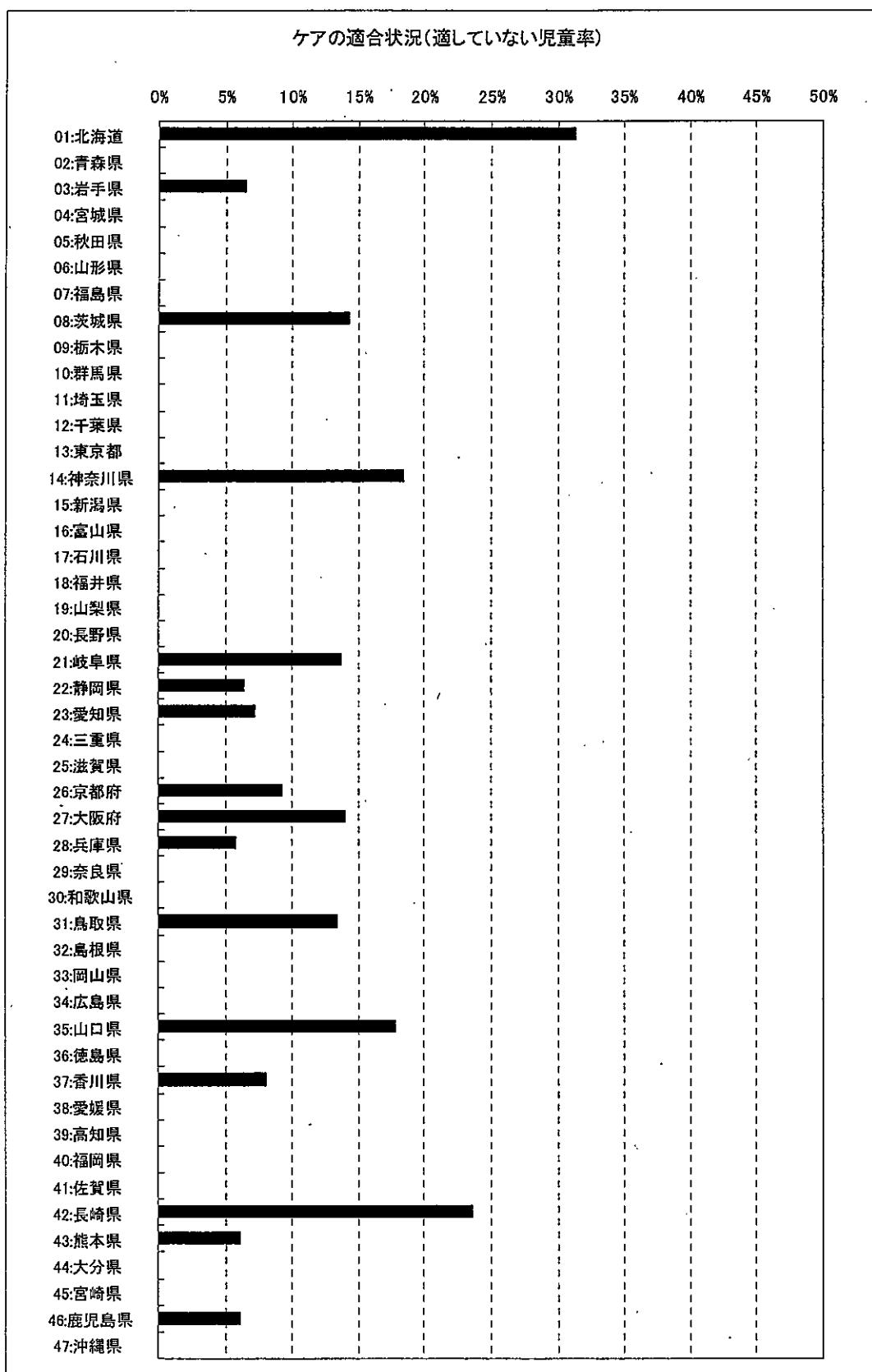
(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 3-25 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

順位	都道府県	適してない		児童総数
		児童数	%	
01	北海道	15	31.3%	48
02	青森県	0	-	-
03	岩手県	3	6.5%	46
04	宮城県	0	-	-
05	秋田県	0	-	-
06	山形県	0	-	-
07	福島県	0	-	-
08	茨城県	5	14.3%	35
09	栃木県	0	-	-
10	群馬県	0	0.0%	14
11	埼玉県	0	-	-
12	千葉県	0	-	-
13	東京都	0	-	-
14	神奈川県	9	18.4%	49
15	新潟県	0	-	-
16	富山県	0	-	-
17	石川県	0	-	-
18	福井県	0	-	-
19	岐阜県	0	-	-
20	愛知県	0	-	-
21	三重県	0	-	-
22	滋賀県	0	0.0%	17
23	京都府	6	13.6%	44
24	大阪府	3	6.4%	47
25	兵庫県	6	7.2%	83
26	奈良県	0	-	-
27	和歌山県	0	0.0%	48
28	京都府	4	9.3%	43
29	大阪府	30	14.0%	215
30	長崎県	2	5.7%	35
31	佐賀県	0	-	-
32	福岡県	0	-	-
33	大分県	0	-	-
34	宮崎県	0	-	-
35	鹿児島県	8	17.8%	45
36	鹿児島県	0	-	-
37	香川県	2	8.0%	25
38	愛媛県	0	-	-
39	高知県	0	-	-
40	福岡県	0	-	-
41	佐賀県	0	-	-
42	長崎県	8	23.5%	34
43	熊本県	2	6.1%	33
44	大分県	0	-	-
45	宮崎県	0	-	-
46	鹿児島県	2	6.1%	33
47	沖縄県	0	-	-
総数		109	11.8%	924

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 3-26 【情緒障害児短期治療施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況
(適していない児童率)

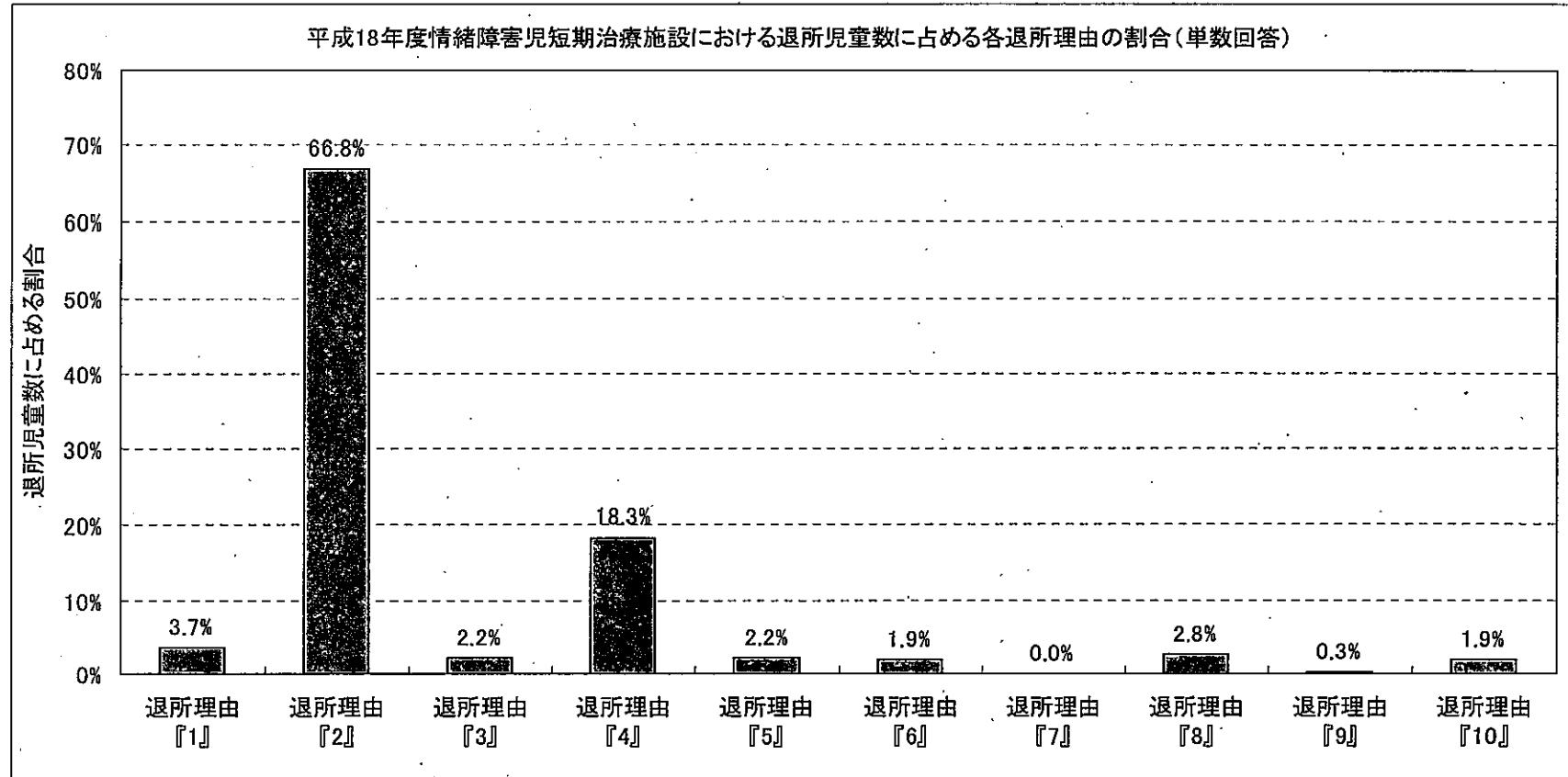


(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)群馬県、長野県、滋賀県は適していない児童数0人

4. 【情緒障害児短期治療施設】退所理由の傾向

図表 3-27 【情緒障害児短期治療施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【情緒障害児短期治療施設】退所理由

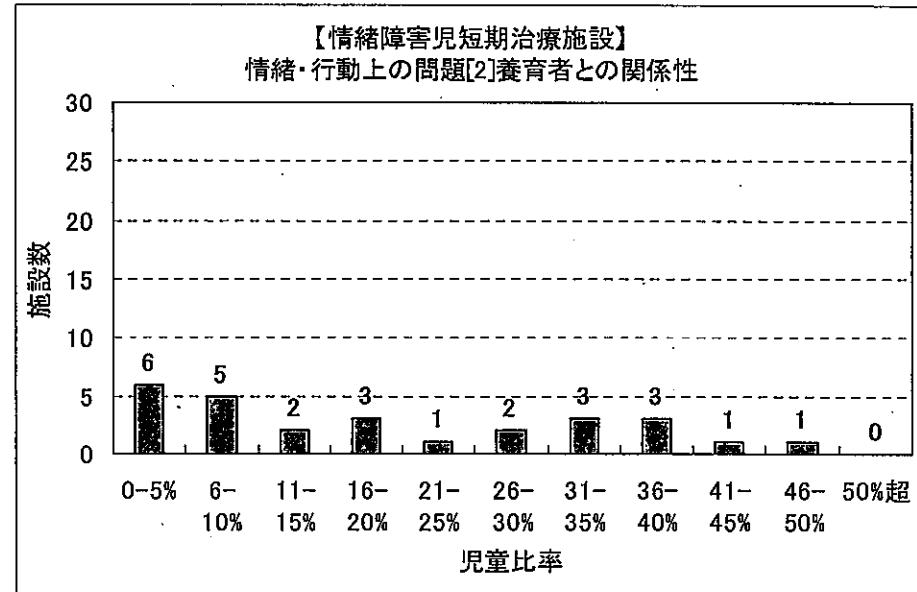
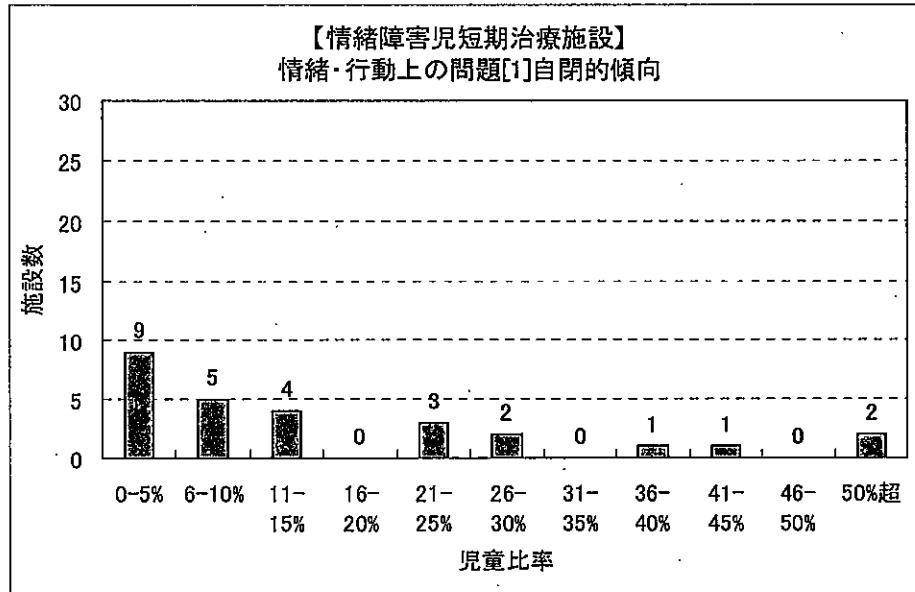
1. 就職（自活）に伴う独立	2. 家庭復帰又は親戚引き取り	3. 養子縁組又は里親委託	
4. 児童養護施設へ措置変更	5. 児童自立支援施設へ措置変更	6. 他の情緒障害児短期治療施設へ措置変更	
7. 自立援助ホームへ措置変更	8. 知的障害児施設へ措置変更	9. 医療機関への入院	10. その他

(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

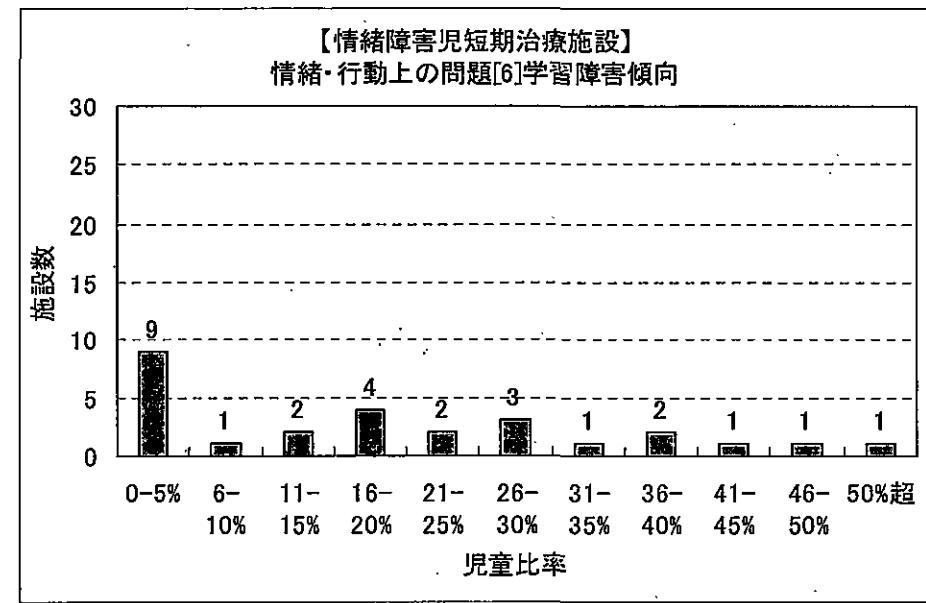
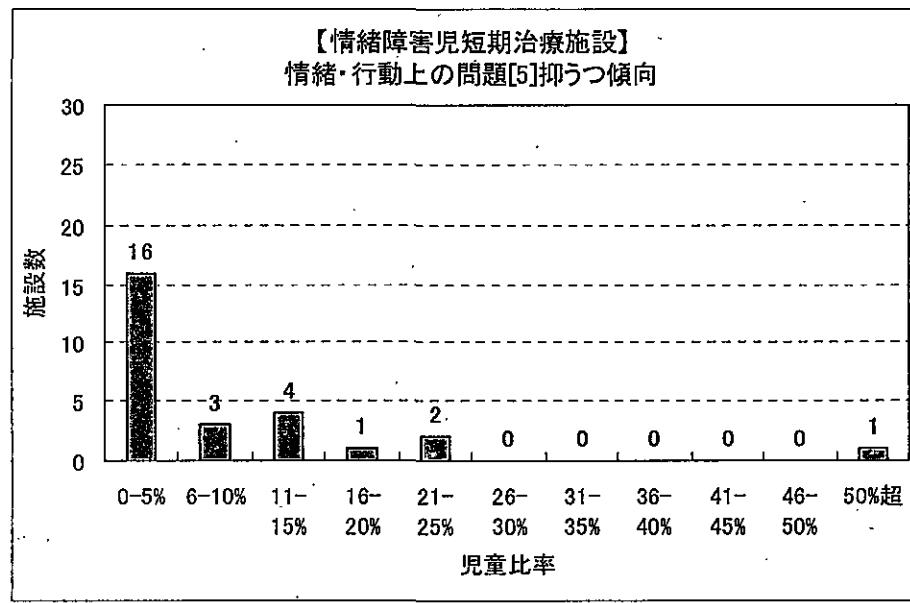
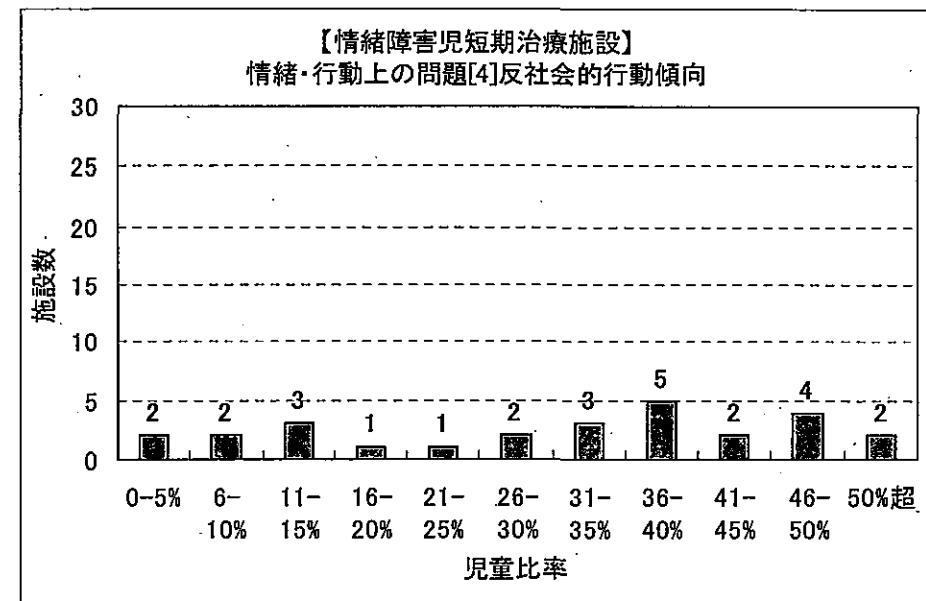
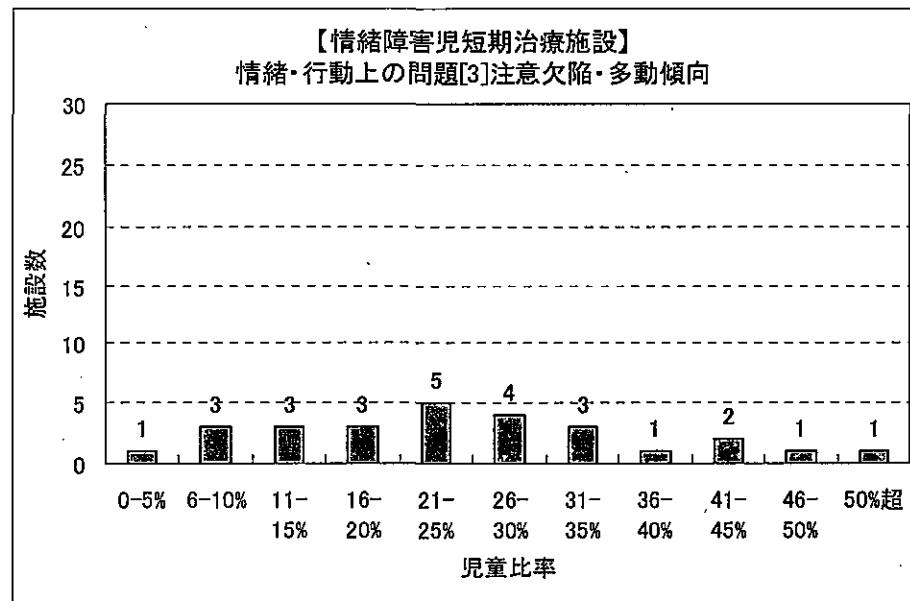
5. 【情緒障害児短期治療施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

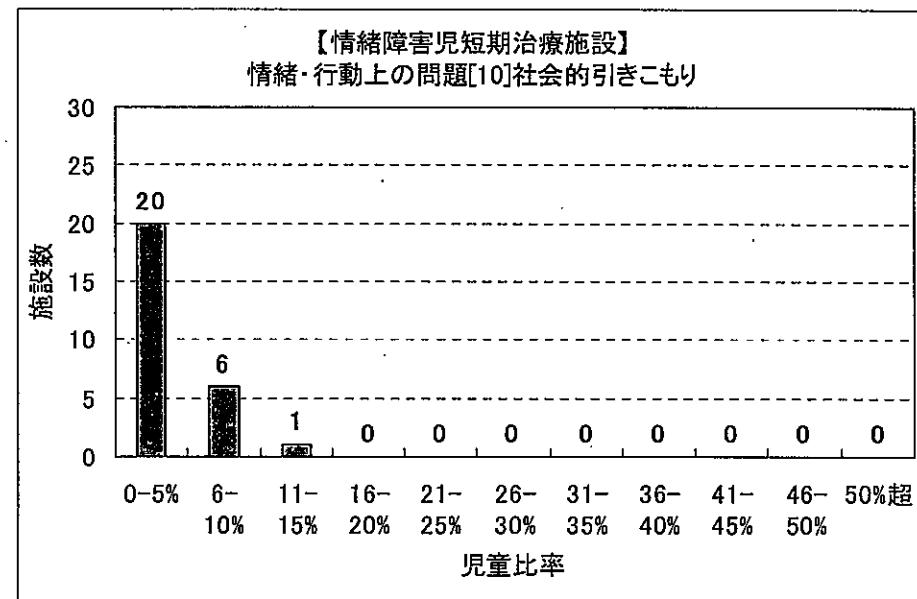
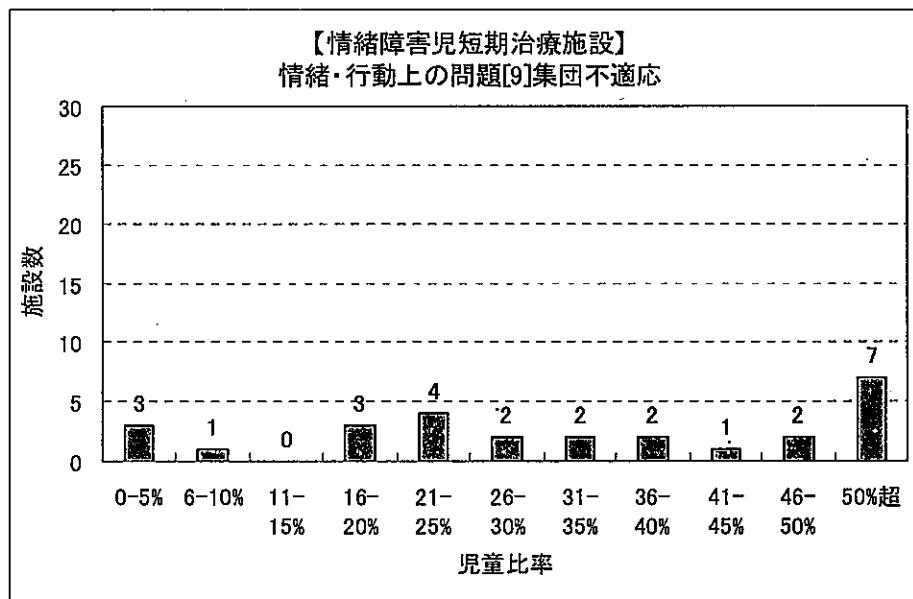
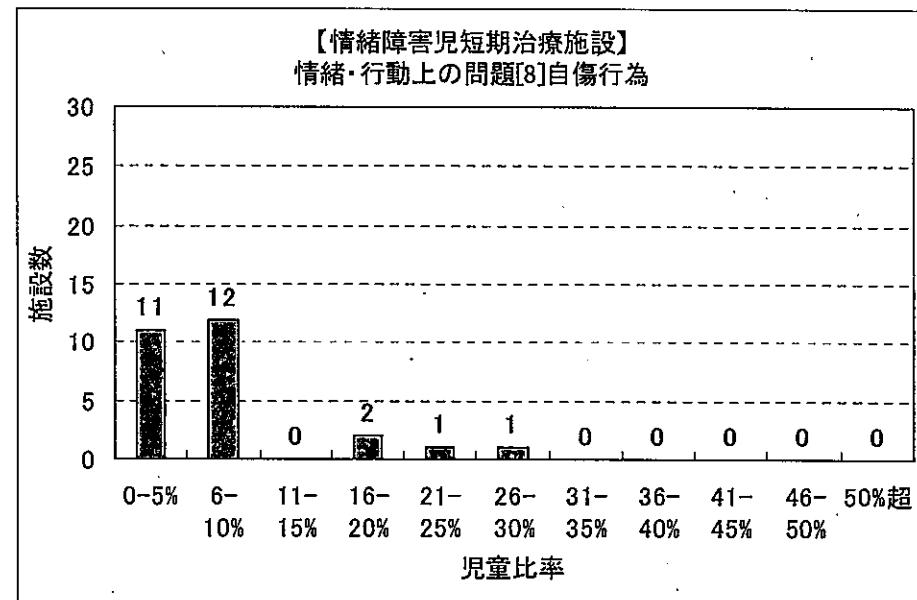
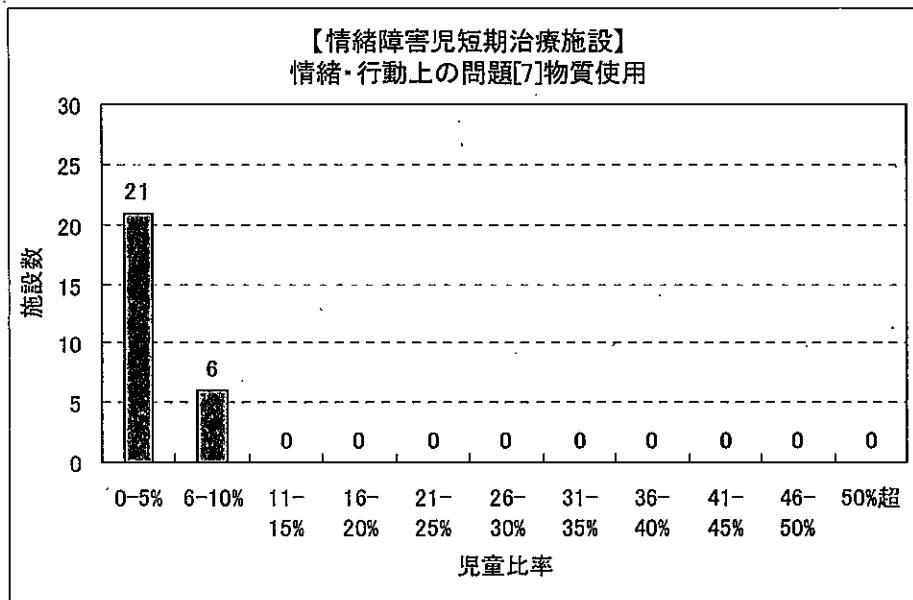
図表 3-28 【情緒障害児短期治療施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



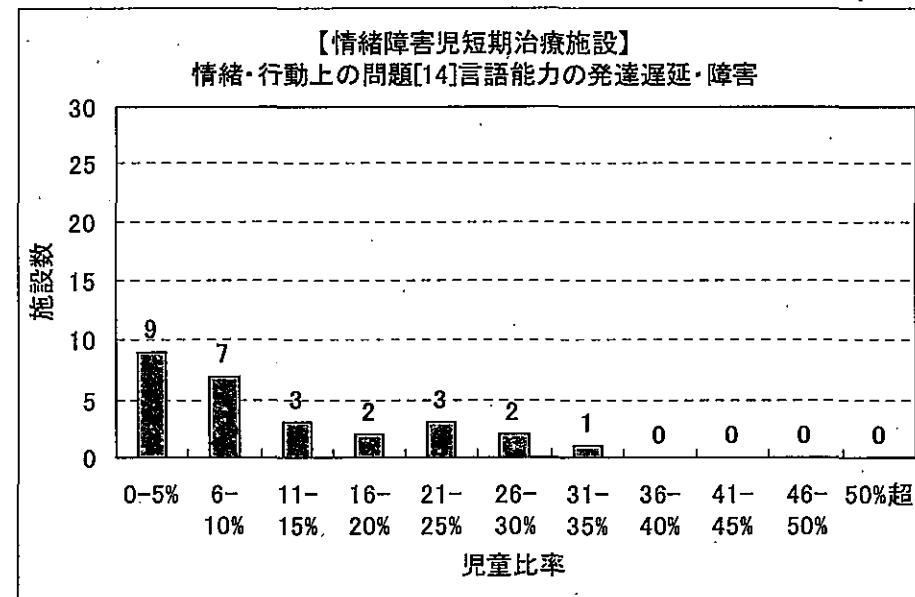
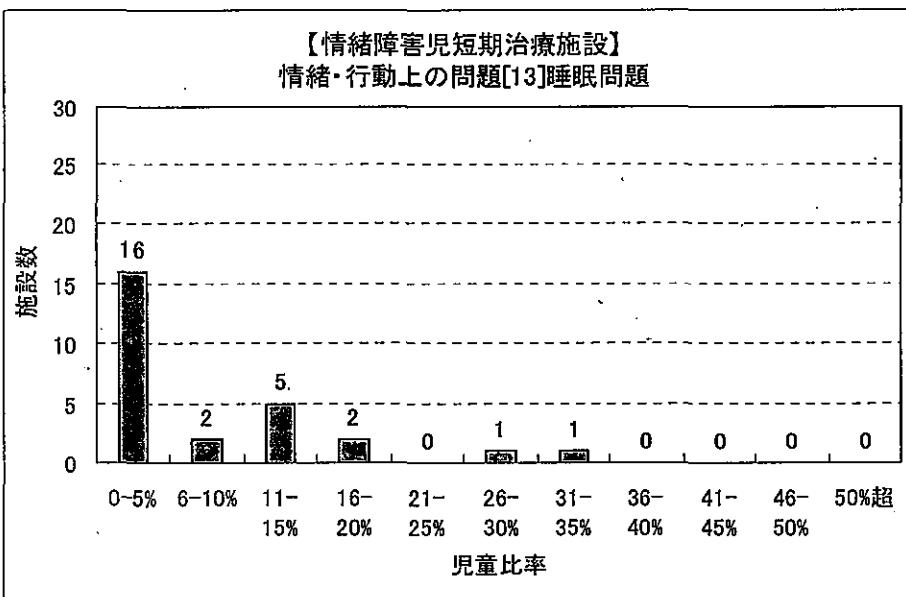
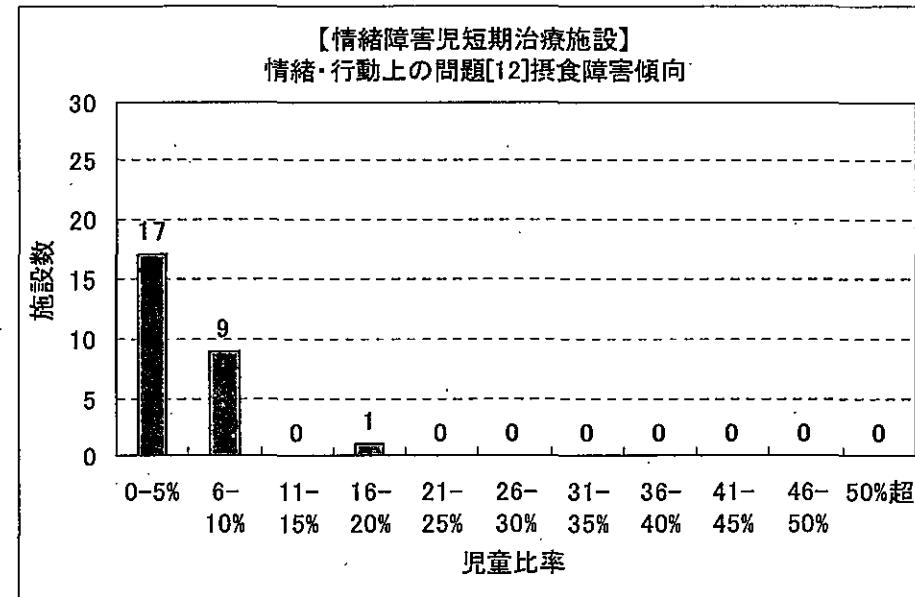
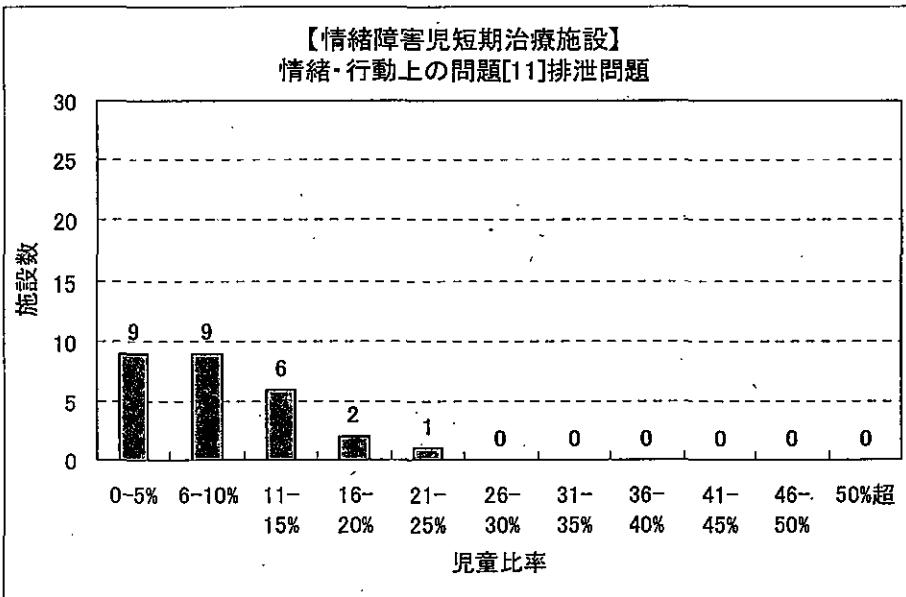
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

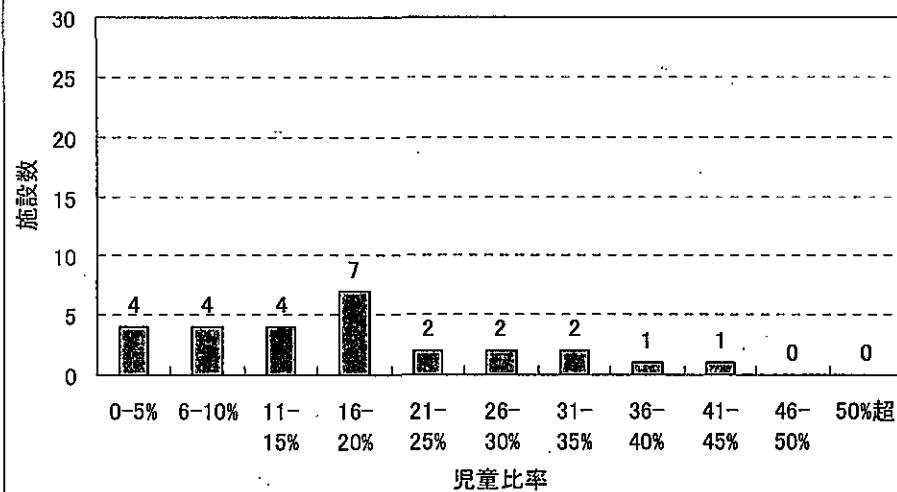


(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

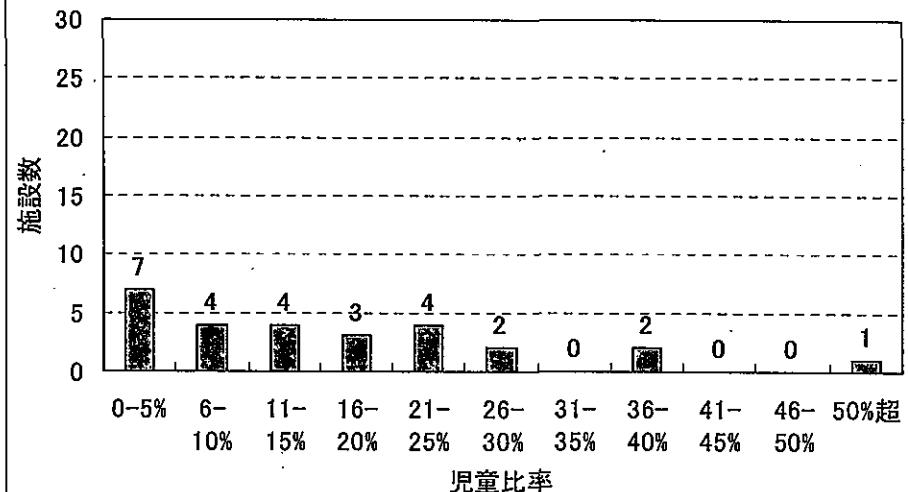


(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

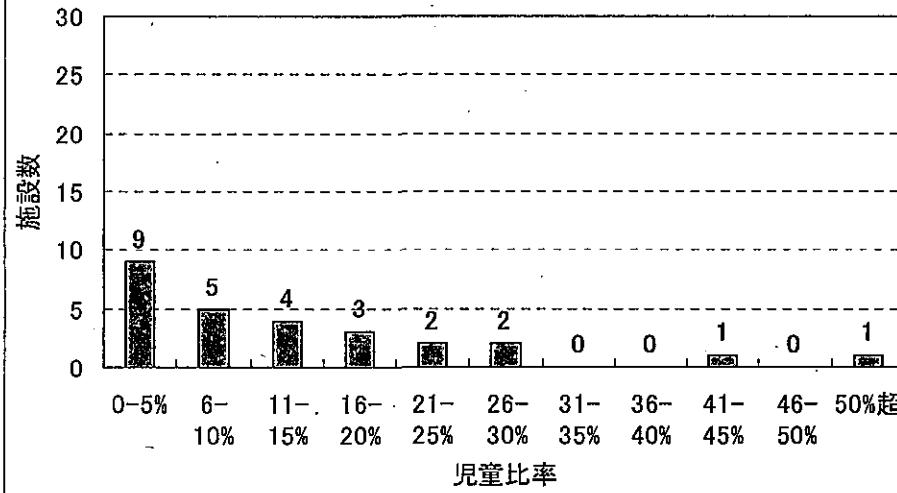
【情緒障害児短期治療施設】
情緒・行動上の問題[15]知的障害



【情緒障害児短期治療施設】
情緒・行動上の問題[16]施設内における他児へのいじめ



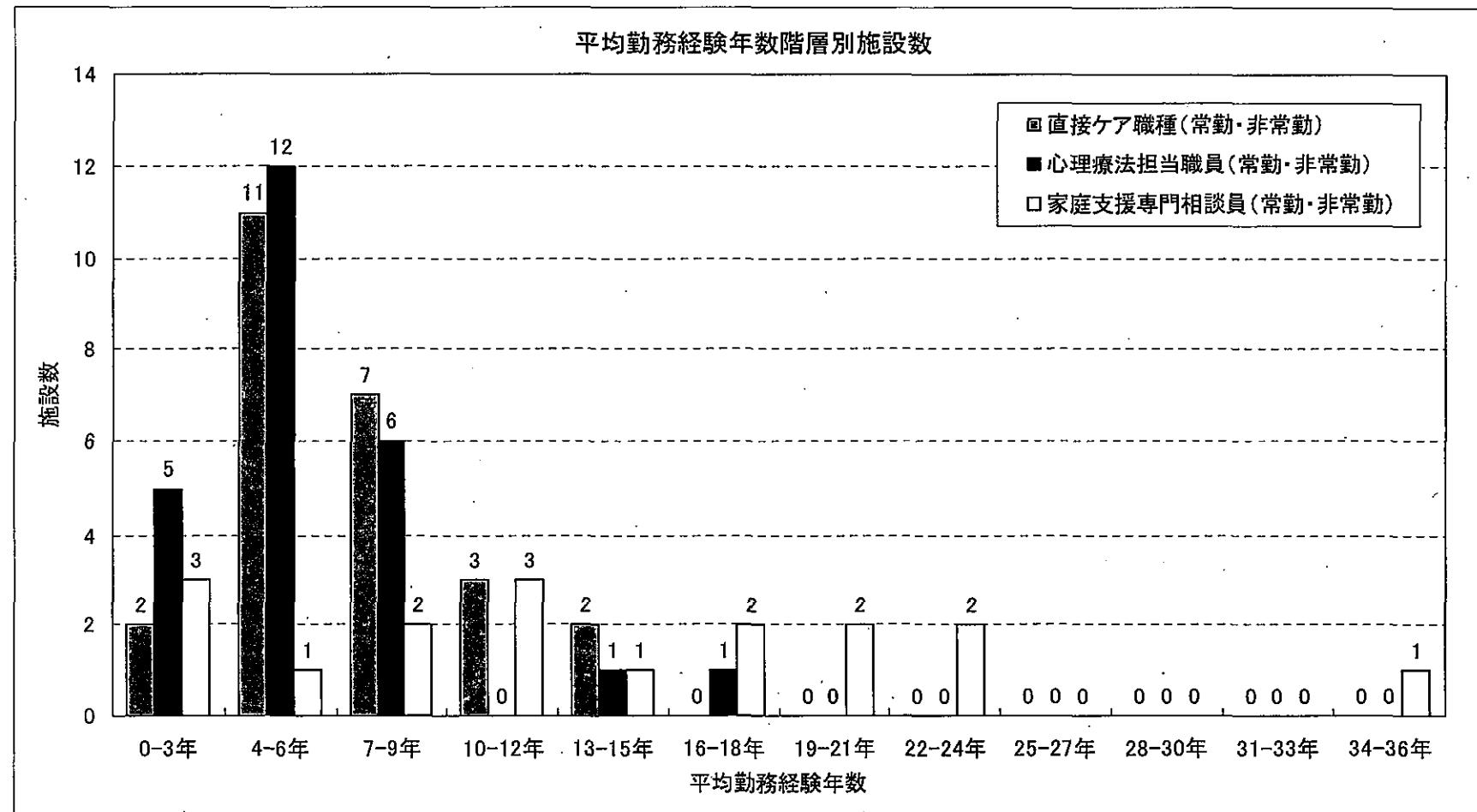
【情緒障害児短期治療施設】
情緒・行動上の問題[17]施設内における他児からのいじめ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

6. 【情緒障害児短期治療施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数

図表 3-29 【情緒障害児短期治療施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3)「平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

【IV. 兒童自立支援施設】



1. 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無による児童の状況

図表 4-1 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる家庭復帰の見通し

施設名	家庭支援専門相談員 無			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
○施設名無し	24	385	48.7%	12	187	49.5%
○施設名有り	23	201	25.4%	11	64	16.9%
○施設名無し	22	161	20.4%	11	106	28.0%
○施設名無し	17	40	5.1%	9	17	4.5%
○施設名無し	3	3	0.4%	4	4	1.1%
総計	24	790	100.0%	12	378	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-2 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの適合状況

施設名	家庭支援専門相談員 無			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
○施設名無し	24	719	91.0%	12	297	78.6%
○施設名有り	16	68	8.6%	10	70	18.5%
○施設名無し	3	3	0.4%	5	11	2.9%
総計	24	790	100.0%	12	378	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-3 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①保育院	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	7	10	14.7%	5	11	15.7%
③情緒言語障害児施設	6	8	11.8%	3	6	8.6%
④個別生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	5	6	8.8%	4	4	5.7%
⑥自立援助事業	2	3	4.4%	4	5	7.1%
⑦精神障害児施設	8	14	20.6%	6	9	12.9%
⑧病院	0	-	-	1	1	1.4%
⑨家庭	4	5	7.4%	4	15	21.4%
⑩親類の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	3	4	5.9%	3	3	4.3%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬施設	4	6	8.8%	1	2	2.9%
⑭施設・小屋跡	4	5	7.4%	2	2	2.9%
⑮その他	4	7	10.3%	4	11	15.7%
無回答	0	-	-	1	1	1.4%
総数	16	68	100.0%	10	70	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-4 【児童自立支援施設】現在のケアが適していない児童について
家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感

	家庭支援専門相談員 無し			家庭支援専門相談員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①苦悶がない	16	19	27.9%	10	27	38.6%
②やや重い	16	25	36.8%	10	21	30.0%
③かなり重い	16	20	29.4%	10	19	27.1%
無回答	16	4	5.9%	10	3	4.3%
総数	16	68	100.0%	10	70	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-5【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①施設	0	-	-	0	-	-
②児童相談所	1	1	5.0%	0	-	-
③精神障害児相談施設	1	1	5.0%	1	1	5.3%
④障害児相談施設	0	-	-	0	-	-
⑤児童虐待相談施設	4	5	25.0%	2	2	10.5%
⑥相談室	0	-	-	2	2	10.5%
⑦相談センター	0	-	-	2	3	15.8%
⑧相談所	0	-	-	1	1	5.3%
⑨家庭	1	1	5.0%	1	2	10.5%
⑩施設	0	-	-	0	-	-
⑪施設	1	1	5.0%	2	2	10.5%
⑫施設	0	-	-	0	-	-
⑬施設	3	4	20.0%	1	2	10.5%
⑭施設	4	4	20.0%	1	1	5.3%
⑮施設	2	3	15.0%	1	3	15.8%
⑯施設	0	-	-	0	-	-
総数	10	20	100.0%	8	19	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-6【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

施設名	家庭支援専門相談員無し			家庭支援専門相談員有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①施設	0	-	-	0	-	-
②児童相談所	2	2	8.0%	3	3	14.3%
③精神障害児相談施設	4	4	16.0%	1	4	19.0%
④障害児相談施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	0	-	-	1	1	4.8%
⑥自立支援施設	1	2	8.0%	2	2	9.5%
⑦精神障害施設	6	9	36.0%	1	1	4.8%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	2	2	8.0%	2	5	23.8%
⑩親戚の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	1	1	4.0%	0	-	-
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬少年院	1	1	4.0%	0	-	-
⑭医療少年院	1	1	4.0%	1	1	4.8%
⑮その他の施設	2	3	12.0%	3	4	19.0%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	10	25	100.0%	7	21	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-7 【児童自立支援施設】家庭支援専門相談員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（変わらない）

	【現童自立支援施設】適していると答えた他の施設等(変わらない) 家庭支援専門相談員の有無別 (図表4-1)					
	家庭支援専門相談員無し		家庭支援専門相談員有り			
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳児院	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	4	6	31.6%	4	8	29.6%
③情緒障害児施設	1	1	5.3%	1	1	3.7%
④個別生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	1	1	5.3%	0	-	-
⑥自立訓練施設	1	1	5.3%	1	1	3.7%
⑦知的障害児施設	5	5	26.3%	3	4	14.8%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	2	2	10.5%	4	8	29.6%
⑩親類の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	1	1	5.3%	1	1	3.7%
⑫施設入居者の家	0	-	-	0	-	-
⑬監修	1	1	5.3%	0	-	-
⑭医療介護院	0	-	-	0	-	-
⑮その他の施設	1	1	5.3%	2	4	14.8%
総数	11	19	100.0%	5	27	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【児童自立支援施設】心理療法担当職員の配置有無による児童の状況

図表 4-8 【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

児童個票	心理療法担当職員無し			心理療法担当職員有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
				施設数	児童数	割合
①見送り看護	17	231	47.1%	19	341	50.3%
②調整中	16	139	28.4%	18	126	18.6%
③見送り無し	14	91	18.6%	19	176	26.0%
④未回答	10	28	5.7%	16	29	4.3%
⑤その他	1	1	0.2%	6	6	0.9%
合計	17	490	100.0%	19	678	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-9 【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

児童個票	心理療法担当職員無し			心理療法担当職員有り		
	施設数	児童数	割合	施設数	児童数	割合
				施設数	児童数	割合
①適応可能	17	445	90.8%	19	571	84.2%
②適応困難	11	40	8.2%	15	98	14.5%
無回答	3	5	1.0%	5	9	1.3%
合計	17	490	100.0%	19	678	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-10【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①乳幼院	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	4	6	15.0%	8	15	15.3%
③情緒障害児相談施設	3	6	15.0%	6	8	8.2%
④虐待子供支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	4	4	10.0%	5	6	6.1%
⑥虐待防止センター	3	3	7.5%	3	5	5.1%
⑦精神障害児施設	6	8	20.0%	8	15	15.3%
⑧病院	1	1	2.5%	0	-	-
⑨家庭	2	3	7.5%	6	17	17.3%
⑩施設の家	0	-	-	0	-	-
⑪主婦の家	1	1	2.5%	5	6	6.1%
⑫親人・友人宿泊	0	-	-	0	-	-
⑬保健院	1	2	5.0%	4	6	6.1%
⑭医療少年院	2	2	5.0%	4	5	5.1%
⑮その他	3	4	10.0%	5	14	14.3%
無回答	0	-	-	1	1	1.0%
総数	11	40	100.0%	15	98	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-11【児童自立支援施設】現在のケアが適していない児童について
心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①やややない	11	13	32.5%	15	33	33.7%
②やや重い	11	13	32.5%	15	33	33.7%
③かなり重い	11	12	30.0%	15	27	27.6%
無回答	11	2	5.0%	15	5	5.1%
総数	11	40	100.0%	15	98	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-12【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童院	0	-	-	0	-	-
②児童相談施設	1	1	8.3%	0	-	-
③情緒障害児短期入院施設	0	-	-	2	2	7.4%
④女子生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	2	2	16.7%	4	5	18.5%
⑥園立保育所	1	1	8.3%	1	1	3.7%
⑦精神的障害児施設	1	2	16.7%	1	1	3.7%
⑧病院	1	1	8.3%	0	-	-
⑨家庭	0	-	-	2	3	11.1%
⑩親戚の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	0	-	-	3	3	11.1%
⑫施設外泊の家	0	-	-	0	-	-
⑬施設外泊	1	2	16.7%	3	4	14.8%
⑭医療少年院	1	1	8.3%	4	4	14.8%
⑮その他	1	2	16.7%	2	4	14.8%
総計	7	12	100.0%	11	27	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-13【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等（やや重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①児童院	0	-	-	0	-	-
②児童相談施設	2	2	15.4%	3	3	9.1%
③情緒障害児短期入院施設	2	5	38.5%	3	3	9.1%
④女子生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	1	1	7.7%	0	-	-
⑥園立保育所	1	1	7.7%	2	3	9.1%
⑦精神的障害児施設	2	2	15.4%	5	8	24.2%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	0	-	-	4	7	21.2%
⑩親戚の家	0	-	-	0	-	-
⑪里親の家	0	-	-	1	1	3.0%
⑫知人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑬少年院	0	-	-	1	1	3.0%
⑭医療少年院	1	1	7.7%	1	1	3.0%
⑮その他	1	1	7.7%	4	6	18.2%
総計	6	13	100.0%	11	33	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-14【児童自立支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童について考えられる他の施設等(変わらない)

施設名	(児童自立支援施設)適していると考えられる他の施設等(変わらない)			心理療法担当職員の有無別		
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有し		
	施設数	児童数	%	施設数	児童数	%
①病院	0	-	-	0	-	-
②児童養護施設	2	3	23.1%	6	11	33.3%
③情緒障害児知能障害児施設	0	-	-	2	2	6.1%
④高等生活支援施設	0	-	-	0	-	-
⑤他の児童自立支援施設	0	-	-	1	1	3.0%
⑥自立援助センター	1	1	7.7%	1	1	3.0%
⑦精神的障害児施設	4	4	30.8%	4	5	15.2%
⑧病院	0	-	-	0	-	-
⑨家庭	2	3	23.1%	4	7	21.2%
⑩親類の家	0	-	-	0	-	-
⑪重親の家	1	1	7.7%	1	1	3.0%
⑫親類・本人の家	0	-	-	0	-	-
⑬介護施設	0	-	-	1	1	3.0%
⑭医療少年院	0	-	-	0	-	-
⑮その他	1	1	7.7%	2	4	12.1%
⑯無回答	0	-	-	0	-	-
総数	7	13	100.0%	9	33	100.0%

(注)児童個票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【児童自立支援施設】被虐待児童の状況

図表 4-15 【児童自立支援施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類

虐待の種類	件数	%
①身体虐待	158	20.6%
②精神虐待	14	1.8%
③性的虐待	214	27.9%
④物理的虐待	39	5.1%
⑤身体虐待と精神的虐待	5	0.7%
⑥身体虐待を中心とした	98	12.8%
⑦身体虐待と精神的虐待	52	6.8%
⑧性的虐待を中心とした	11	1.4%
⑨性的虐待と精神的虐待	2	0.3%
⑩性的虐待を中心とした	57	7.4%
⑪身体虐待と精神的虐待を中心とした	6	0.8%
⑫身体虐待を中心とした精神的虐待	6	0.8%
⑬身体虐待を中心とした精神的虐待	87	11.3%
⑭性的虐待を中心とした精神的虐待	1	0.1%
⑮身体虐待と精神的虐待を中心とした精神的虐待	10	1.3%
計	767	100.0%
総数		

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

4. 【児童自立支援施設】都道府県別施設数、児童数及びケアの形態の状況

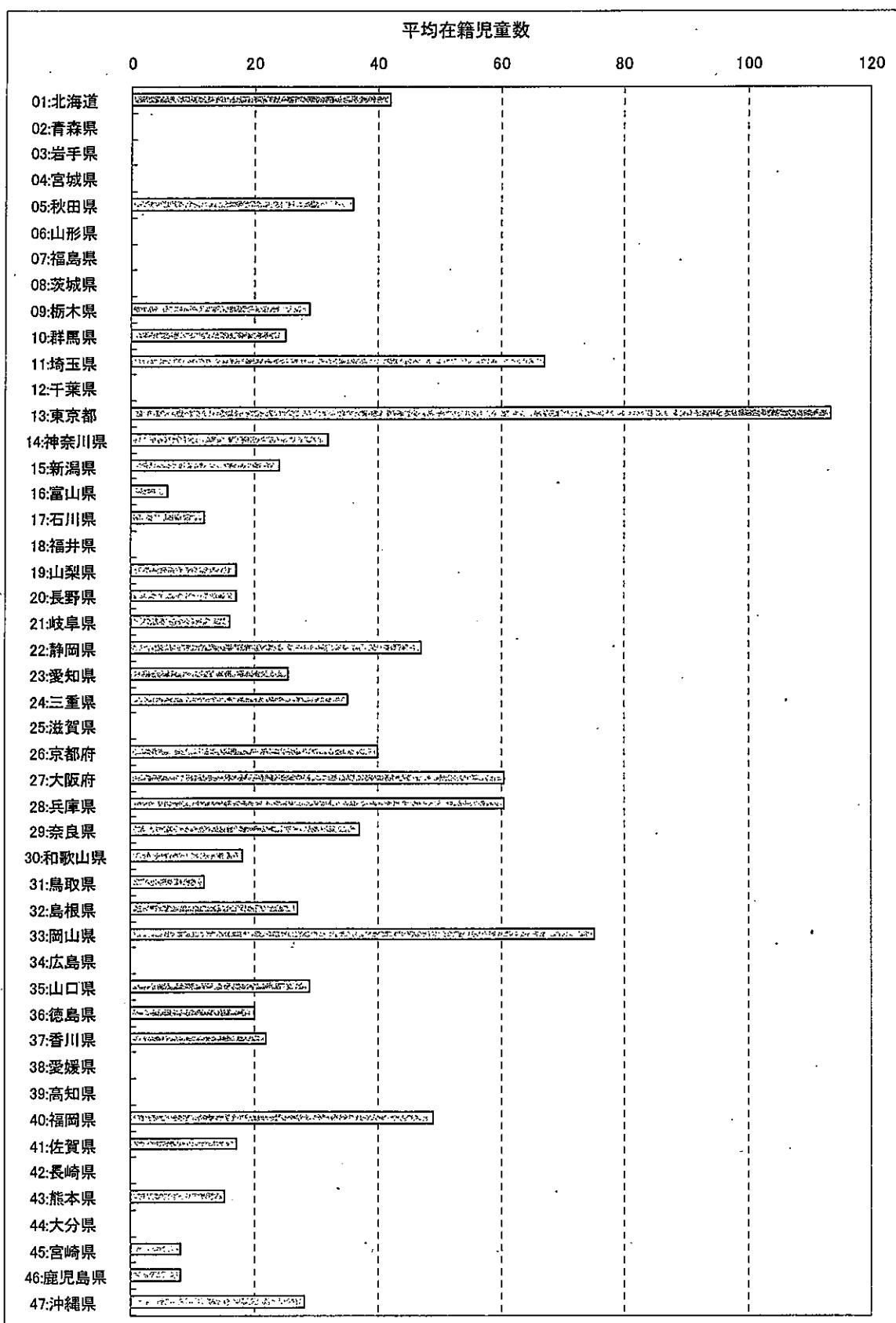
図表 4-16 【児童自立支援施設】都道府県別施設数及び在籍児童数

【児童自立支援施設】都道府県別施設数及び在籍児童数(図表4)				
	施設数	合計在籍児童数	施設あたり平均在籍児童数	標準偏差
101 北海道	1	42	42.0	-
102 静岡県	0	-	-	-
103 石川県	0	-	-	-
104 富山県	0	-	-	-
105 新潟県	1	36	36.0	-
106 長野県	0	-	-	-
107 岐阜県	0	-	-	-
108 滋賀県	0	-	-	-
109 愛知県	1	29	29.0	-
110 熊本県	1	25	25.0	-
111 福井県	2	134	67.0	31.1
112 奈良県	0	-	-	-
113 京都府	2	227	113.5	50.2
114 神奈川県	2	64	32.0	2.8
115 鹿児島県	1	24	24.0	-
116 鹿児島県	1	6	6.0	-
117 沖縄県	1	12	12.0	-
118 福井県	0	-	-	-
119 山梨県	1	17	17.0	-
200 鹿児島県	1	17	17.0	-
201 沖縄県	1	16	16.0	-
202 福井県	1	47	47.0	-
203 群馬県	2	51	25.5	13.4
204 青森県	1	35	35.0	-
205 群馬県	0	-	-	-
206 京都府	1	40	40.0	-
207 大阪府	3	181	60.3	51.8
208 兵庫県	2	121	60.5	23.3
209 奈良県	1	37	37.0	-
300 和歌山県	1	18	18.0	-
301 鳥取県	1	12	12.0	-
302 島根県	1	27	27.0	-
303 岡山県	1	75	75.0	-
304 広島県	0	-	-	-
305 山口県	1	29	29.0	-
306 徳島県	1	20	20.0	-
307 香川県	1	22	22.0	-
308 愛媛県	0	-	-	-
309 高知県	0	-	-	-
400 福岡県	1	49	49.0	-
401 佐賀県	1	17	17.0	-
402 長崎県	0	-	-	-
403 熊本県	1	15	15.0	-
404 大分県	0	-	-	-
405 宮崎県	1	8	8.0	-
406 鹿児島県	1	8	8.0	-
407 沖縄県	1	28	28.0	-
総数	40	1,489	37.2	30.1

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-17 【児童自立支援施設】都道府県別 1 施設あたり平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

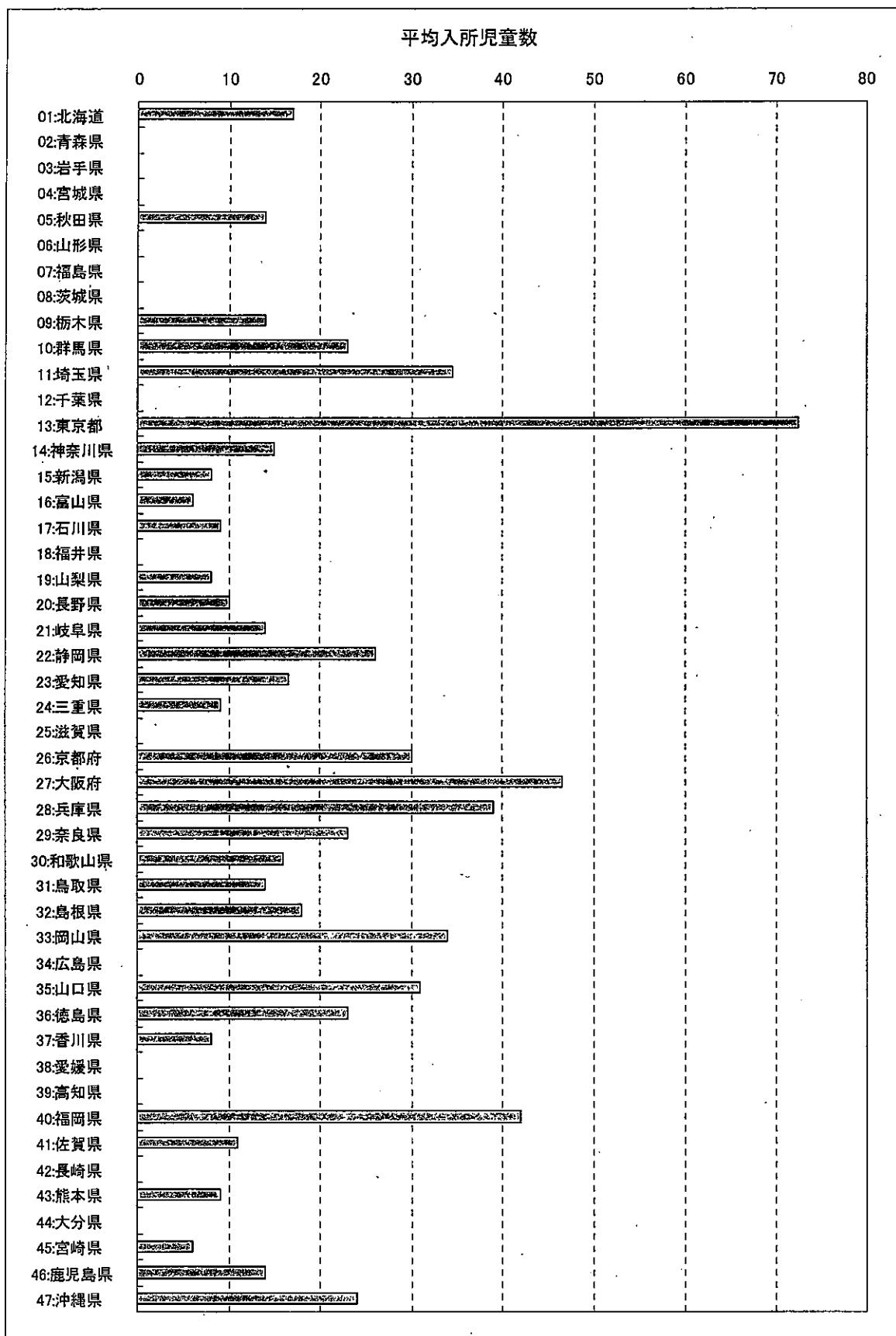
(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-18【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数

【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別入所児童数(図表6)					
	施設数	合計入所児童数	1施設あたり平均入所児童数	標準偏差	
01 北海道	1	17	17.0	-	
02 青森県	0	-	-	-	
03 岩手県	0	-	-	-	
04 宮城県	0	-	-	-	
05 秋田県	1	14	14.0	-	
06 沖縄県	0	-	-	-	
07 福島県	0	-	-	-	
08 茨城県	0	-	-	-	
09 埼玉県	1	14	14.0	-	
10 関東県	1	23	23.0	-	
11 佐賀県	2	69	34.5	13.4	
12 熊本県	0	-	-	-	
13 大阪府	2	145	72.5	37.5	
14 滋賀県	2	30	15.0	9.9	
15 兵庫県	1	8	8.0	-	
16 奈良県	1	6	6.0	-	
17 和歌山県	1	9	9.0	-	
18 鹿児島県	0	-	-	-	
19 鹿児島県	1	8	8.0	-	
20 鹿児島県	1	10	10.0	-	
21 沖縄県	1	14	14.0	-	
22 沖縄県	1	26	26.0	-	
23 沖縄県	2	33	16.5	12.0	
24 長崎県	1	9	9.0	-	
25 球磨県	0	-	-	-	
26 球磨県	1	30	30.0	-	
27 球磨県	3	140	46.7	39.3	
28 鹿児島県	2	78	39.0	25.5	
29 鹿児島県	1	23	23.0	-	
30 和歌山県	1	16	16.0	-	
31 高知県	1	14	14.0	-	
32 鳥取県	1	18	18.0	-	
33 静岡県	1	34	34.0	-	
34 沖縄県	0	-	-	-	
35 山口県	1	31	31.0	-	
36 徳島県	1	23	23.0	-	
37 香川県	1	8	8.0	-	
38 香川県	0	-	-	-	
39 香川県	0	-	-	-	
40 福岡県	1	42	42.0	-	
41 佐賀県	1	11	11.0	-	
42 長崎県	0	-	-	-	
43 熊本県	1	9	9.0	-	
44 大分県	0	-	-	-	
45 宮崎県	1	6	6.0	-	
46 府県	1	14	14.0	-	
47 沖縄県	1	24	24.0	-	
総計	40	956	23.9	20.5	

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 4-19 【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所児童数



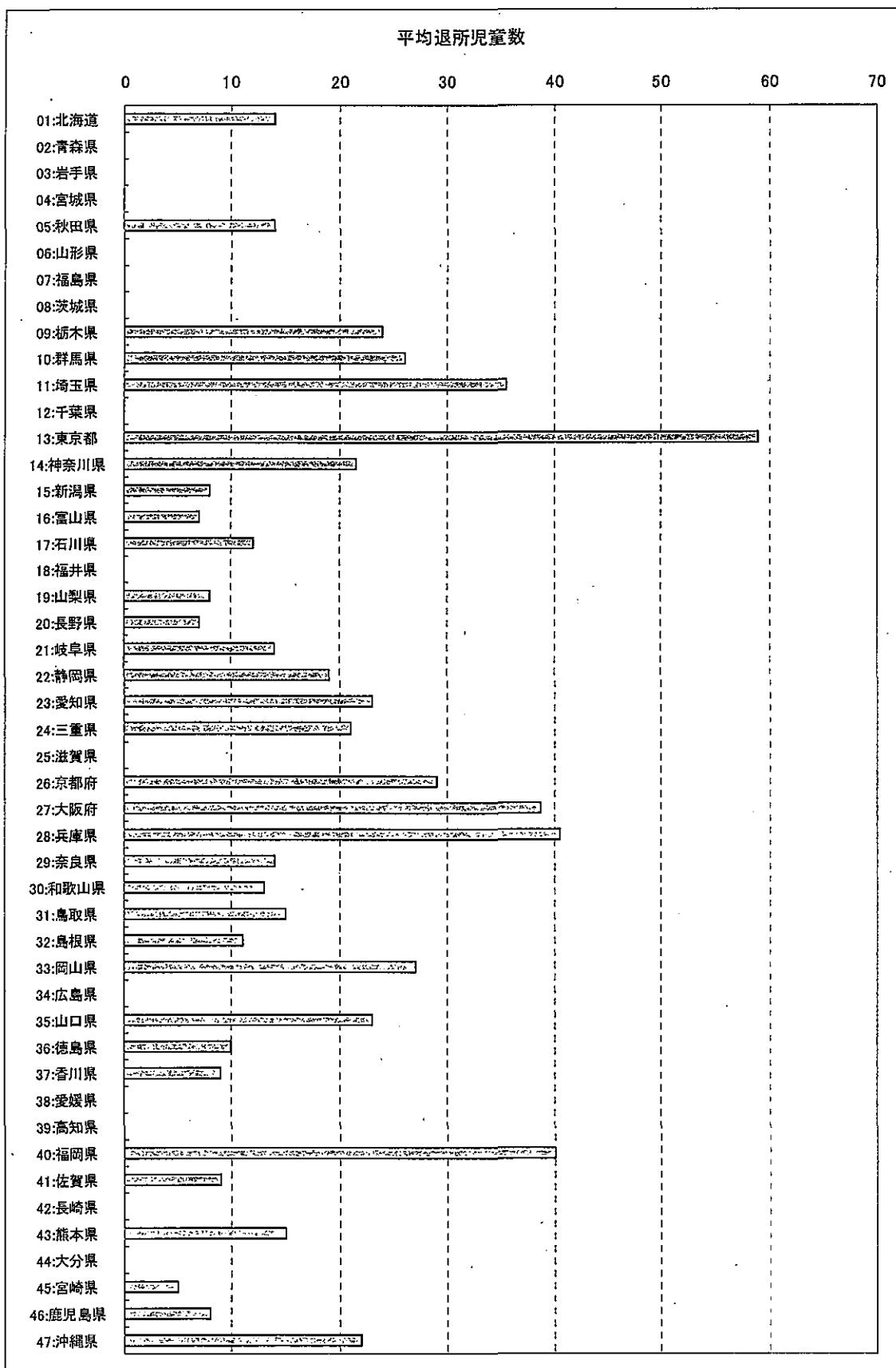
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 4-20【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数

【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別退所児童数 (図表 7)				
	施設数	合計退所児童数	1施設あたり 平均退所児童数	標準偏差
01 北海道	1	14	14.0	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	1	14	14.0	-
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	0	-	-	-
09 栃木県	1	24	24.0	-
10 群馬県	1	26	26.0	-
11 埼玉県	2	71	35.5	9.2
12 千葉県	0	-	-	-
13 東京都	2	118	59.0	14.1
14 神奈川県	2	43	21.5	14.9
15 番外県	1	8	8.0	-
16 富山県	1	7	7.0	-
17 新潟県	1	12	12.0	-
18 福井県	0	-	-	-
19 加賀県	1	8	8.0	-
20 長野県	1	7	7.0	-
21 岐阜県	1	14	14.0	-
22 滋賀県	1	19	19.0	-
23 大阪府	2	46	23.0	17.0
24 兵庫県	1	21	21.0	-
25 神戸市	0	-	-	-
26 京都府	1	29	29.0	-
27 大阪市	3	116	38.7	21.4
28 長崎県	2	81	40.5	19.1
29 佐賀県	1	14	14.0	-
30 和歌山県	1	13	13.0	-
31 鳥取県	1	15	15.0	-
32 島根県	1	11	11.0	-
33 岡山県	1	27	27.0	-
34 広島県	0	-	-	-
35 山口県	1	23	23.0	-
36 徳島県	1	10	10.0	-
37 香川県	1	9	9.0	-
38 愛媛県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	1	40	40.0	-
41 佐賀県	1	9	9.0	-
42 長崎県	0	-	-	-
43 熊本県	1	15	15.0	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	1	5	5.0	-
46 鹿児島県	1	8	8.0	-
47 沖縄県	1	22	22.0	-
総数	40	899	22.5	15.7

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 4-21【児童自立支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所児童数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

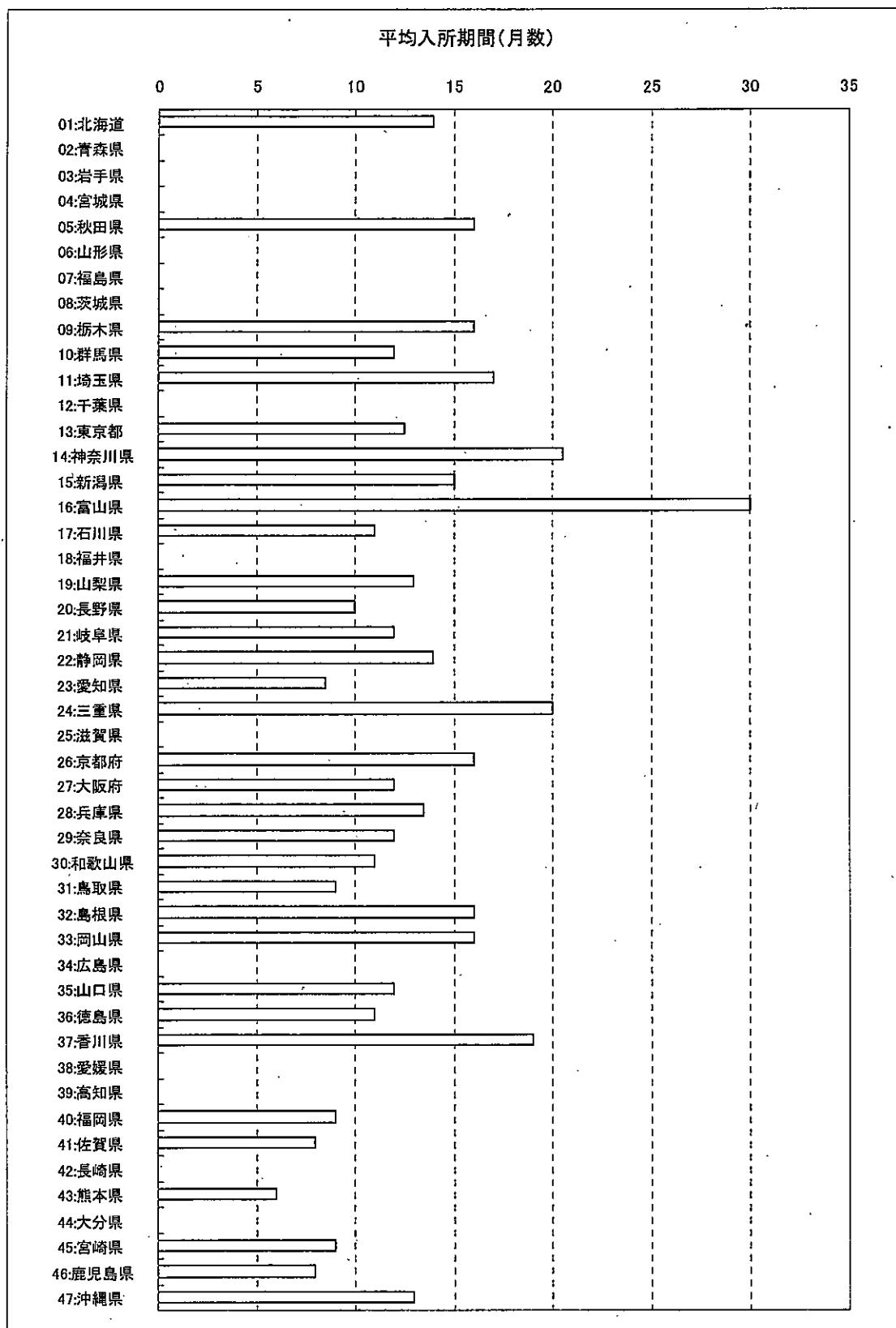
図表 4-22【児童自立支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>

【児童自立支援施設】都道府県別平均入所期間(図表15)			
	施設数	平均 入所期間	標準偏差
101 北海道	1	14.0	-
102 青森県	0	-	-
103 岩手県	0	-	-
104 宮城县	0	-	-
105 秋田県	1	16.0	-
106 山形県	0	-	-
107 福島県	0	-	-
108 茨城県	0	-	-
109 栃木県	1	16.0	-
110 群馬県	1	12.0	-
111 埼玉県	2	17.0	5.7
112 兵庫県	0	-	-
113 東京都	2	12.5	2.1
114 神奈川県	2	20.5	10.6
115 新潟県	1	15.0	-
116 富山県	1	30.0	-
117 高山県	1	11.0	-
118 長野県	0	-	-
119 山梨県	1	13.0	-
120 長野県	1	10.0	-
121 岐阜県	1	12.0	-
122 静岡県	1	14.0	-
123 静岡県	2	8.5	0.7
124 三重県	1	20.0	-
125 滋賀県	0	-	-
126 京都府	1	16.0	-
127 大阪府	3	12.0	3.6
128 奈良県	2	13.5	0.7
129 熊本県	1	12.0	-
130 和歌山県	1	11.0	-
131 鳥取県	1	9.0	-
132 岐阜県	1	16.0	-
133 岐阜県	1	16.0	-
134 広島県	0	-	-
135 愛媛県	1	12.0	-
136 徳島県	1	11.0	-
137 香川県	1	19.0	-
138 香川県	0	-	-
139 高知県	0	-	-
140 福岡県	1	9.0	-
141 佐賀県	1	8.0	-
142 長崎県	0	-	-
143 熊本県	1	6.0	-
144 大分県	0	-	-
145 宮崎県	1	9.0	-
146 鹿児島県	1	8.0	-
147 沖縄県	1	13.0	-
総数	40	13.5	5.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 4-23 【児童自立支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍児童の合計入所期間を在籍児童数で除したもの

図表 4-24 【児童自立支援施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>

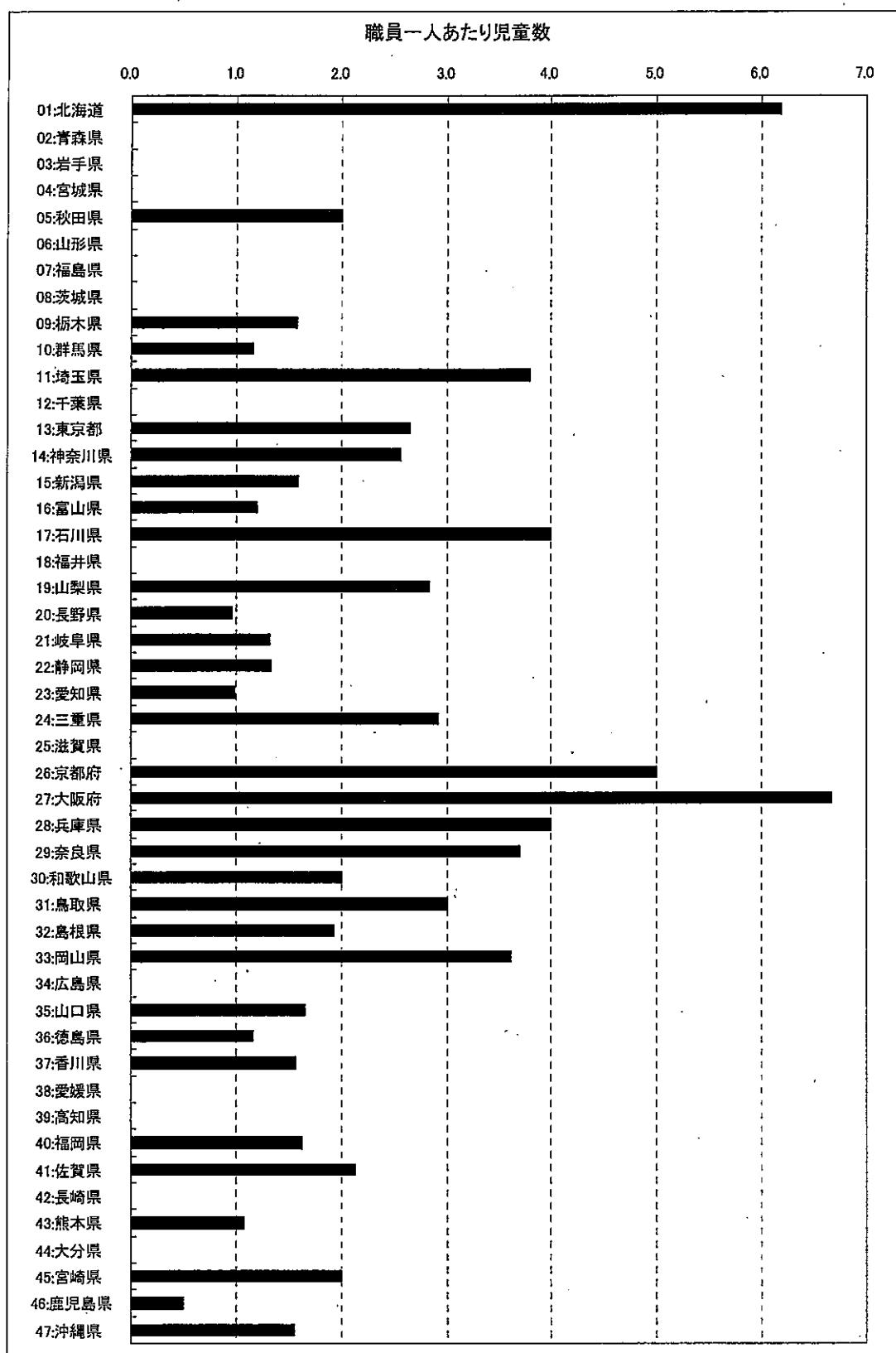
【児童自立支援施設】都道府県別職員一人あたり児童数 <直接ケア職種> (図表18)			
	施設数	職員一人 あたり児童数	標準偏差
001 北海道	1	6.2	-
002 青森県	0	-	-
003 岩手県	0	-	-
004 宮城県	0	-	-
005 秋田県	1	2.0	-
006 山形県	0	-	-
007 福島県	0	-	-
008 茨城県	0	-	-
009 栃木県	1	1.6	-
010 群馬県	1	1.2	-
011 埼玉県	2	3.8	1.6
012 千葉県	0	-	-
013 東京都	2	2.7	0.1
014 神奈川県	2	2.6	1.7
015 新潟県	1	1.6	-
016 富山県	1	1.2	-
017 石川県	1	4.0	-
018 長野県	0	-	-
019 山梨県	1	2.8	-
020 長崎県	1	1.0	-
021 沖縄県	1	1.3	-
022 鹿児島県	1	1.3	-
023 佐賀県	2	1.0	0.1
024 熊本県	1	2.9	-
025 大分県	0	-	-
026 鹿児島県	1	5.0	-
027 大阪府	3	6.7	4.2
028 兵庫県	2	4.0	0.6
029 奈良県	1	3.7	-
030 和歌山県	1	2.0	-
031 鳥取県	1	3.0	-
032 岡山県	1	1.9	-
033 岡山県	1	3.6	-
034 広島県	0	-	-
035 山口県	1	1.7	-
036 徳島県	1	1.2	-
037 香川県	1	1.6	-
038 愛媛県	0	-	-
039 高知県	0	-	-
040 福岡県	1	1.6	-
041 佐賀県	1	2.1	-
042 長崎県	0	-	-
043 熊本県	1	1.1	-
044 大分県	0	-	-
045 宮崎県	1	2.0	-
046 鹿児島県	1	0.5	-
047 冲縄県	1	1.6	-
総数	40	2.7	2.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-25【児童自立支援施設】都道府県別職員一人あたり児童数<直接ケア職種>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍児童数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

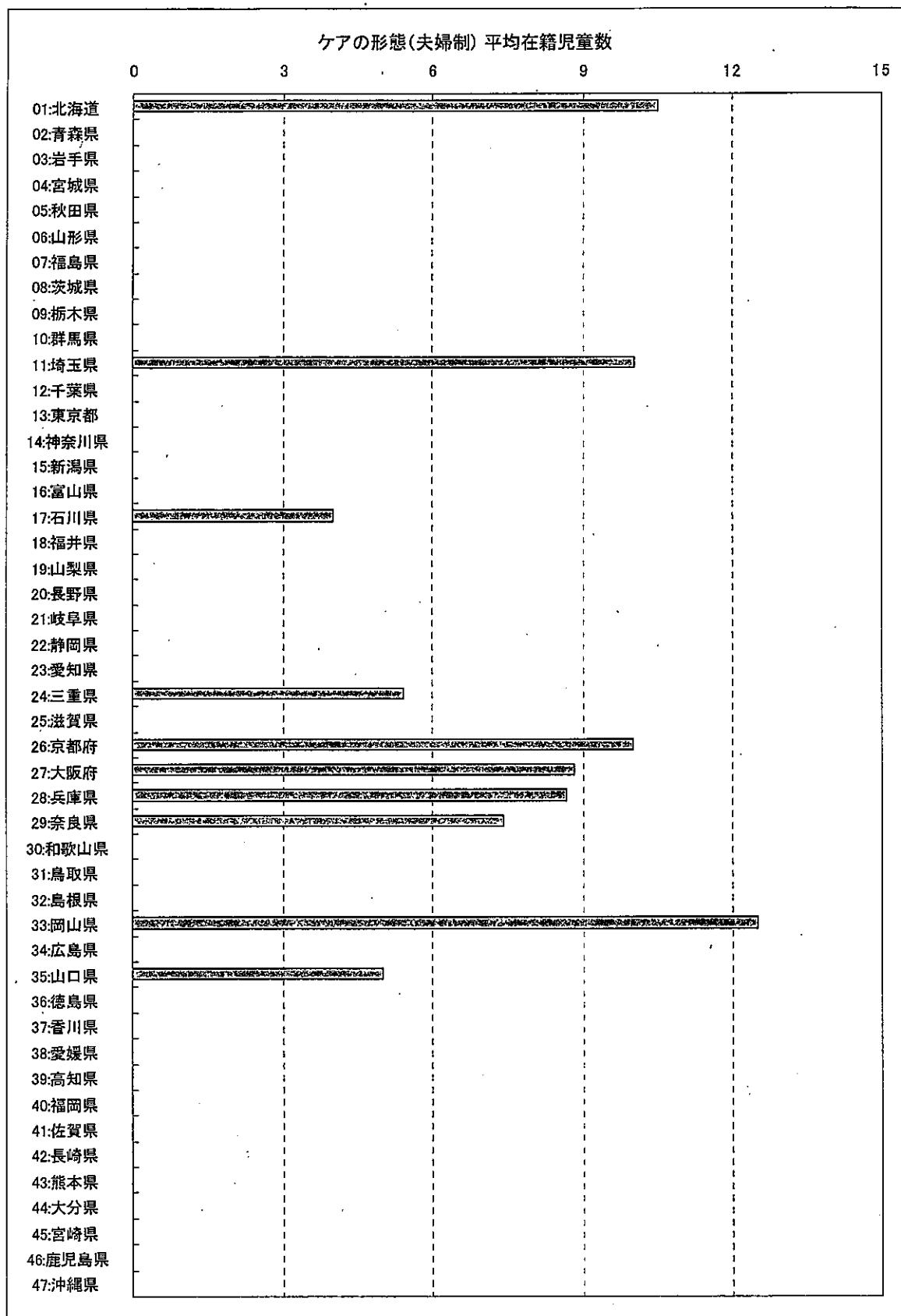
図表 4-26 【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（夫婦制）の状況

【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（夫婦制）の状況（図表26）				
	施設数	在籍児童数	1施設あたり 平均在籍数	1在籍児童あたり 平均施設数
01 北海道	1	4	12.0	10.5
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	0	-	-	-
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 茨城県	0	-	-	-
09 滋賀県	0	-	-	-
10 長野県	0	-	-	-
11 岐阜県	2	12	12.0	10.0
12 群馬県	0	-	-	-
13 東京都	0	-	-	-
14 神奈川県	0	-	-	-
15 爽やか県	0	-	-	-
16 茨城県	0	-	-	-
17 富山県	1	3	10.0	4.0
18 石川県	0	-	-	-
19 香川県	0	-	-	-
20 長崎県	0	-	-	-
21 沖縄県	0	-	-	-
22 鹿児島県	0	-	-	-
23 鹿児島県	0	-	-	-
24 香川県	1	5	10.0	5.4
25 滋賀県	0	-	-	-
26 京都府	1	4	13.8	10.0
27 福井県	2	14	11.5	8.8
28 岐阜県	2	14	12.5	8.7
29 奈良県	1	5	12.0	7.4
30 和歌山県	0	-	-	-
31 島根県	0	-	-	-
32 高知県	0	-	-	-
33 徳島県	1	6	15.0	12.5
34 広島県	0	-	-	-
35 山口県	1	2	8.0	5.0
36 徳島県	0	-	-	-
37 香川県	0	-	-	-
38 愛媛県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	0	-	-	-
41 佐賀県	0	-	-	-
42 長崎県	0	-	-	-
43 熊本県	0	-	-	-
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	0	-	-	-
46 鹿児島県	0	-	-	-
47 沖縄県	0	-	-	-
总数	13	69	11.8	8.5

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-27 【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（夫婦制）の平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

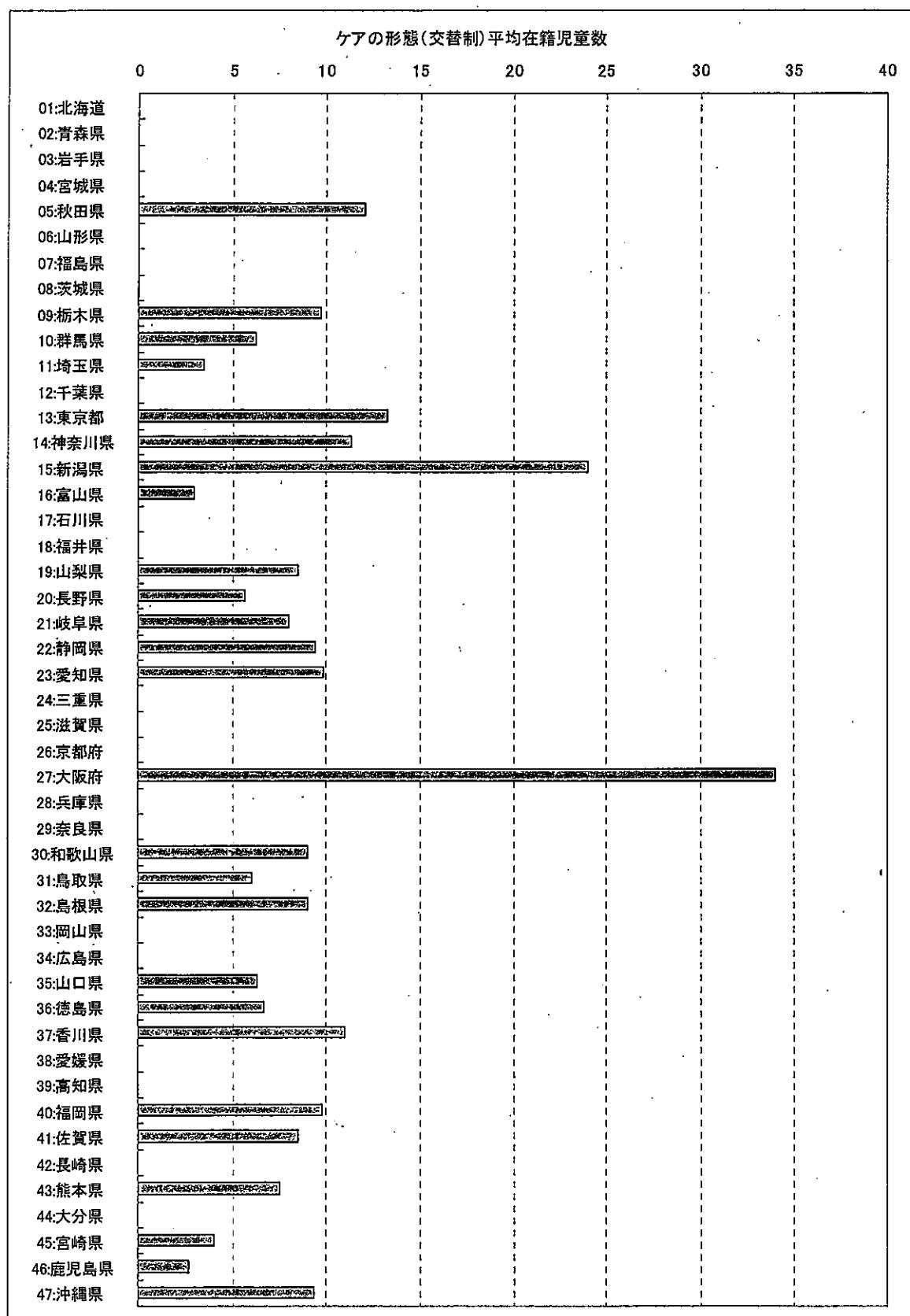
図表 4-28 【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（交替制）の状況

【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（交替制）の状況（図表26）				
	施設数	在籍児童数	単位外泊数	単位外泊児童数
01 北海道	0	-	-	-
02 青森県	0	-	-	-
03 岩手県	0	-	-	-
04 宮城県	0	-	-	-
05 秋田県	1	3	25.0	12.0
06 山形県	0	-	-	-
07 福島県	0	-	-	-
08 新潟県	0	-	-	-
09 富山県	1	3	20.0	9.7
10 長野県	1	4	13.5	6.3
11 岐阜県	2	2	10.0	3.5
12 滋賀県	0	-	-	-
13 京都府	2	17	14.0	13.3
14 神奈川県	1	3	20.0	11.3
15 東京都	1	1	26.0	24.0
16 埼玉県	1	2	15.5	3.0
17 千葉県	0	-	-	-
18 福岡県	0	-	-	-
19 大阪府	1	2	20.0	8.5
20 愛知県	1	3	-	5.7
21 三重県	1	2	15.0	8.0
22 静岡県	1	5	12.0	9.4
23 鹿児島県	2	5	12.5	9.8
24 鹿児島県	0	-	-	-
25 沖縄県	0	-	-	-
26 武都府	0	-	-	-
27 大阪府	1	1	50.0	34.0
28 福岡県	1	1	13.0	0.0
29 沖縄県	0	-	-	-
30 和歌山県	1	2	25.0	9.0
31 岐阜県	1	2	18.0	6.0
32 岐阜県	1	3	16.0	9.0
33 高知県	0	-	-	-
34 鹿児島県	0	-	-	-
35 山口県	1	3	8.0	6.3
36 徳島県	1	3	15.0	6.7
37 香川県	1	2	15.0	11.0
38 香川県	0	-	-	-
39 高知県	0	-	-	-
40 福岡県	1	5	12.0	9.8
41 香川県	1	2	18.0	8.5
42 長崎県	0	-	-	-
43 鹿児島県	1	2	13.0	7.5
44 大分県	0	-	-	-
45 宮崎県	1	2	22.5	4.0
46 鹿児島県	1	3	15.0	2.7
47 沖縄県	1	3	12.7	9.3
総数	30	86	17.3	9.2

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの。

図表 4-29【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（交替制）の平均在籍児童数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注2)在籍児童数は平成20年3月1日時点のもの

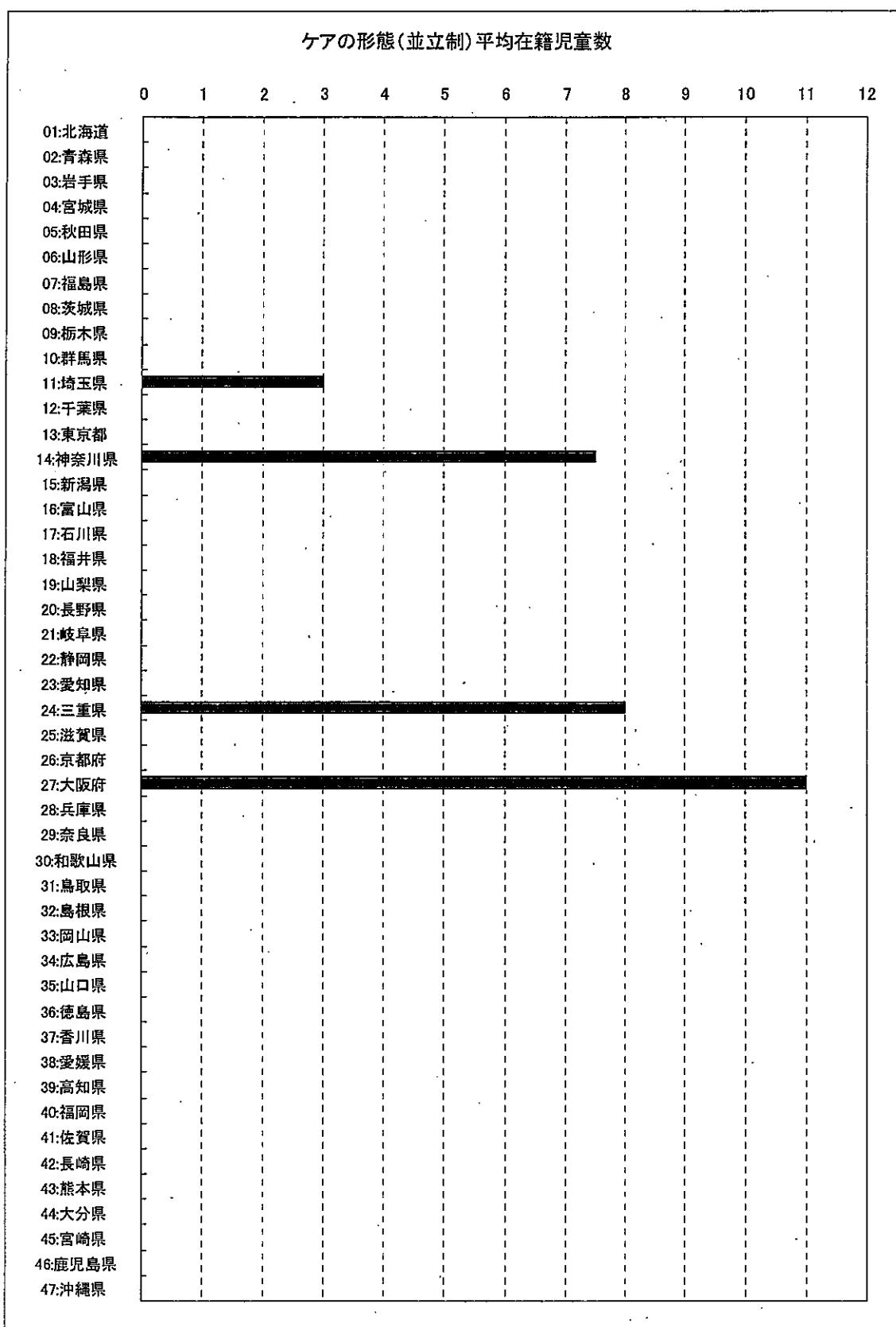
図表 4-30 【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（並立制）の状況

【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（並立制）の状況（図表26）				
	施設数	ユニット数	並立型外泊施設 平均宿泊回数	ユニット内泊施設 平均在籍児童数
001 北海道	0	-	-	-
012 香川県	0	-	-	-
013 長崎県	0	-	-	-
014 宮崎県	0	-	-	-
015 熊本県	0	-	-	-
016 国営場	0	-	-	-
017 福島県	0	-	-	-
018 滋賀県	0	-	-	-
019 岐阜県	0	-	-	-
020 鹿児島県	0	-	-	-
021 高知県	1	1	4.0	3.0
022 香川県	0	-	-	-
023 東京都	0	-	-	-
024 神奈川県	1	4	12.0	7.5
025 静岡県	0	-	-	-
026 富山県	0	-	-	-
027 石川県	0	-	-	-
028 福井県	0	-	-	-
029 新潟県	0	-	-	-
030 長野県	0	-	-	-
031 岐阜県	0	-	-	-
032 静岡県	0	-	-	-
033 群馬県	0	-	-	-
034 茨城県	1	1	10.0	8.0
035 滋賀県	0	-	-	-
036 京都府	0	-	-	-
037 大阪府	1	1	12.0	11.0
038 兵庫県	0	-	-	-
039 爽良県	0	-	-	-
040 和歌山県	0	-	-	-
041 島根県	0	-	-	-
042 岡山県	0	-	-	-
043 山口県	0	-	-	-
044 徳島県	0	-	-	-
045 香川県	0	-	-	-
046 香川県	0	-	-	-
047 高知県	0	-	-	-
048 福岡県	0	-	-	-
049 佐賀県	0	-	-	-
050 長崎県	0	-	-	-
051 熊本県	0	-	-	-
052 大分県	0	-	-	-
053 宮崎県	0	-	-	-
054 鹿児島県	0	-	-	-
055 沖縄県	0	-	-	-
総数	4	7	9.5	7.4

(注 1) 施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2) 在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-31【児童自立支援施設】都道府県別ケアの形態（並立制）の平均在籍児童数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

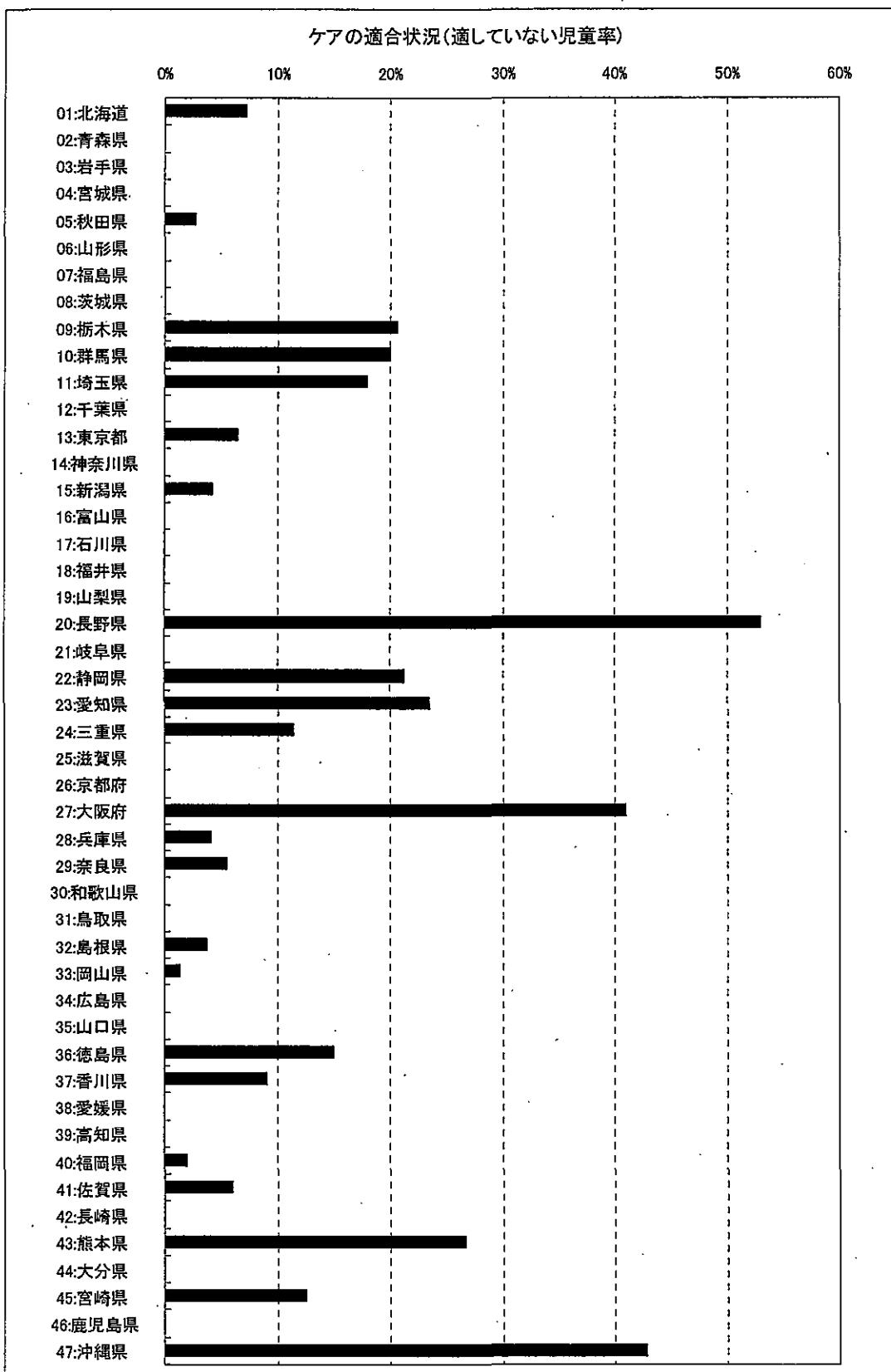
(注 2)在籍児童数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 4-32 【児童自立支援施設】都道府県別入所児童に対するケアの適合状況

順位	都道府県	適切でない		児童総数
		児童数	%	
101	北海道	3	7.1%	42
102	青森県	0	-	-
103	岩手県	0	-	-
104	宮城県	0	-	-
105	秋田県	1	2.8%	36
106	山形県	0	-	-
107	福島県	0	-	-
108	茨城県	0	-	-
109	栃木県	6	20.7%	29
110	群馬県	5	20.0%	25
111	埼玉県	24	17.9%	134
112	千葉県	0	-	-
113	東京都	5	6.4%	78
114	神奈川県	0	0.0%	64
115	新潟県	1	4.2%	24
116	富山県	0	0.0%	6
117	石川県	0	0.0%	12
118	福井県	0	-	-
119	山梨県	0	0.0%	17
120	長野県	9	52.9%	17
121	岐阜県	0	0.0%	16
122	静岡県	10	21.3%	47
123	愛知県	12	23.5%	51
124	三重県	4	11.4%	35
125	滋賀県	0	-	-
126	京都府	0	0.0%	40
127	大阪府	25	41.0%	61
128	兵庫県	5	4.1%	121
129	奈良県	2	5.4%	37
130	和歌山県	0	0.0%	18
131	高知県	0	-	-
132	徳島県	1	3.7%	27
133	香川県	1	1.3%	75
134	徳島県	0	-	-
135	高知県	0	0.0%	29
136	香川県	3	15.0%	20
137	愛媛県	2	9.1%	22
138	高知県	0	-	-
139	福岡県	1	2.0%	49
140	佐賀県	1	5.9%	17
141	長崎県	0	-	-
142	熊本県	4	26.7%	15
143	大分県	0	-	-
144	宮崎県	1	12.5%	8
145	鹿児島県	0	0.0%	8
146	沖縄県	12	42.9%	28
総数		138	11.4%	1,208

(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

図表 4-33 【児童自立支援施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない児童率）

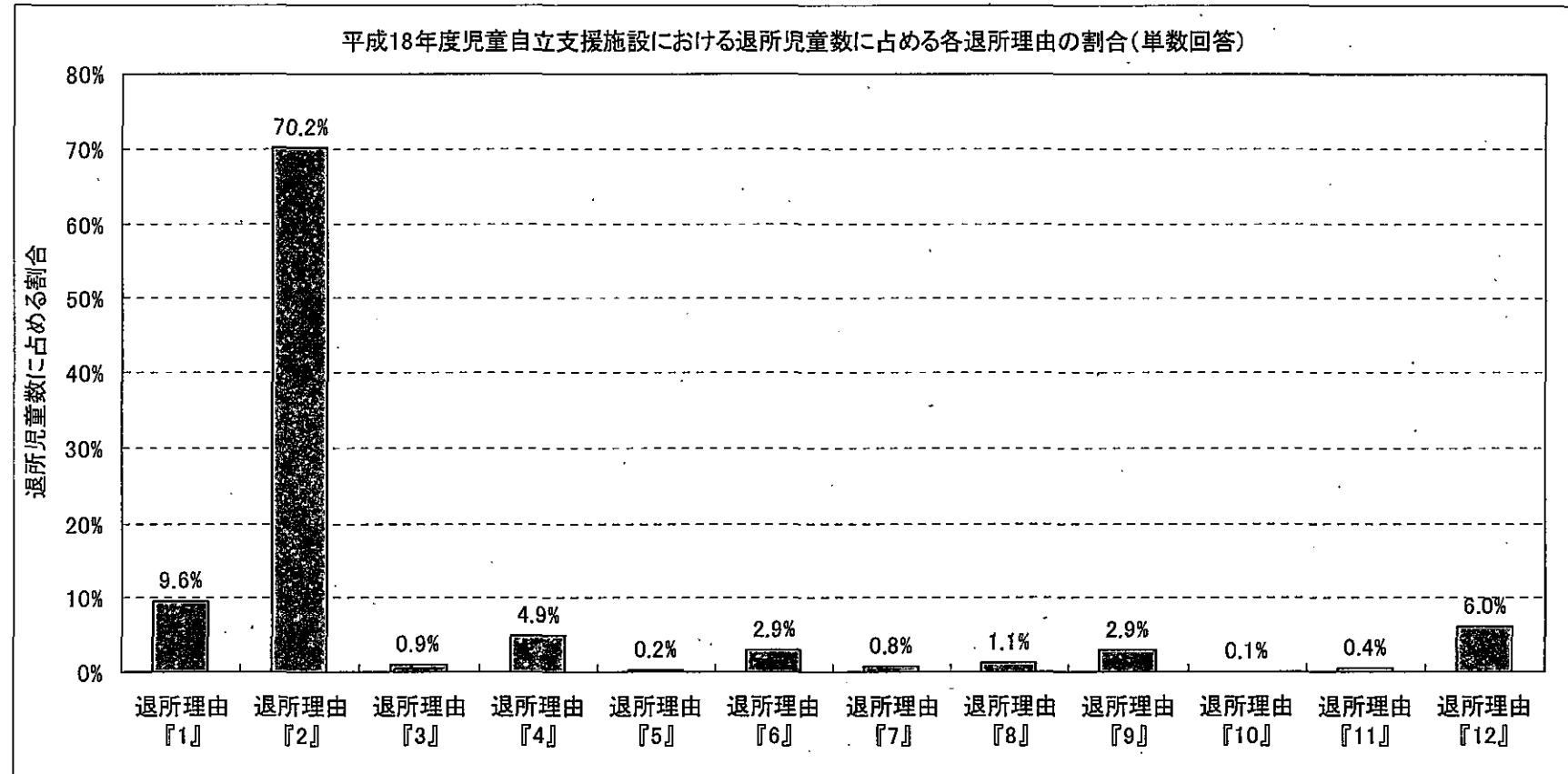


(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)神奈川県、富山県、石川県、山梨県、岐阜県、京都府、和歌山県、山口県、鹿児島県は
適していない児童数 0 人

5. 【児童自立支援施設】退所理由の傾向

図表 4-34 【児童自立支援施設】平成 18 年度退所児童数に占める各退所理由の割合



【児童自立支援施設】退所理由

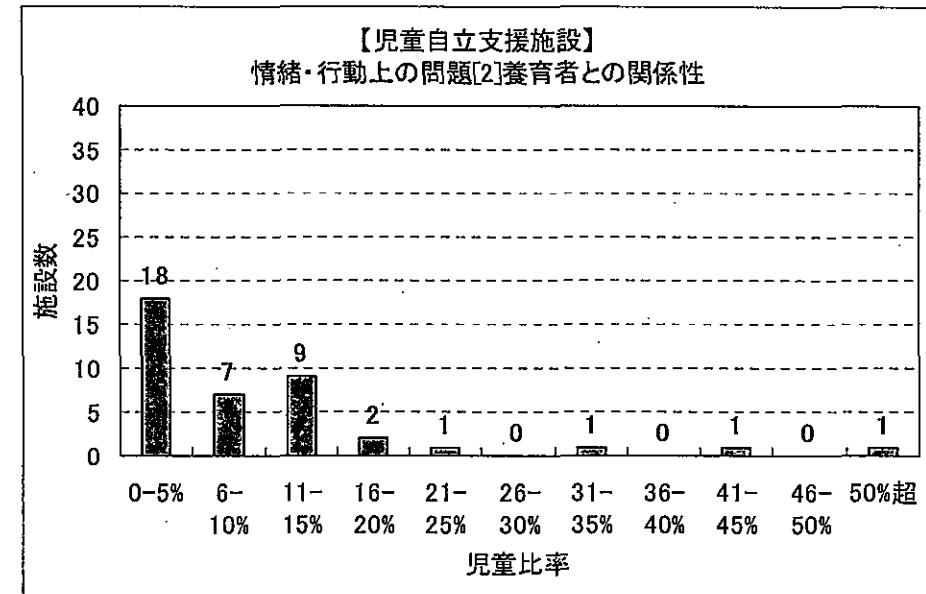
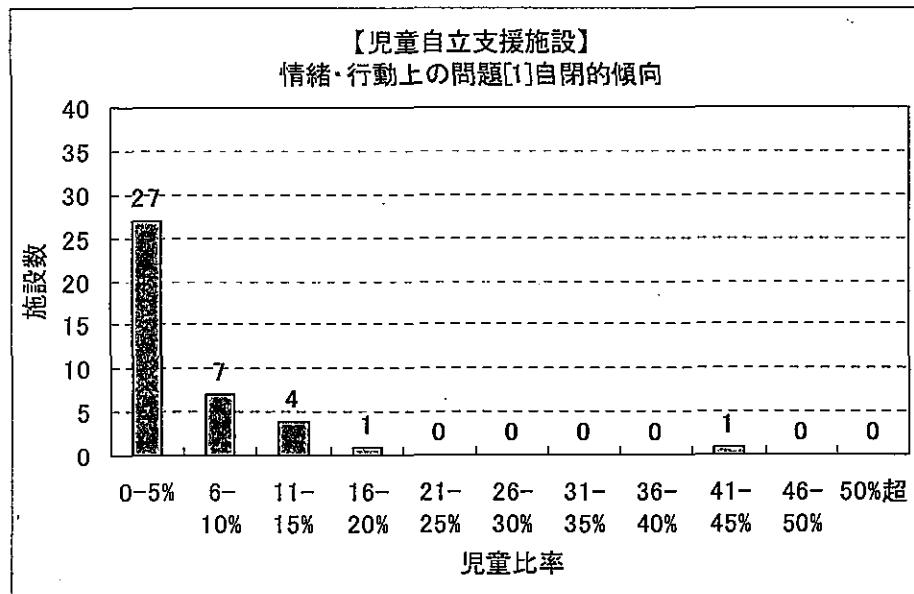
1. 就職（自活）に伴う独立	2. 家庭復帰又は親戚引き取り	3. 養子縁組又は里親委託	4. 児童養護施設へ措置変更
5. 情緒障害児短期治療施設へ措置変更	6. 他の児童自立支援施設へ措置変更	7. 自立援助ホームへ措置変更	8. 知的障害児施設へ措置変更
9. (初等・中等・特別)少年院へ措置変更	10. 医療少年院へ措置変更	11. 医療機関への入院	12. その他

(注)施設調査票に回答した施設の退所児童に関するデータ

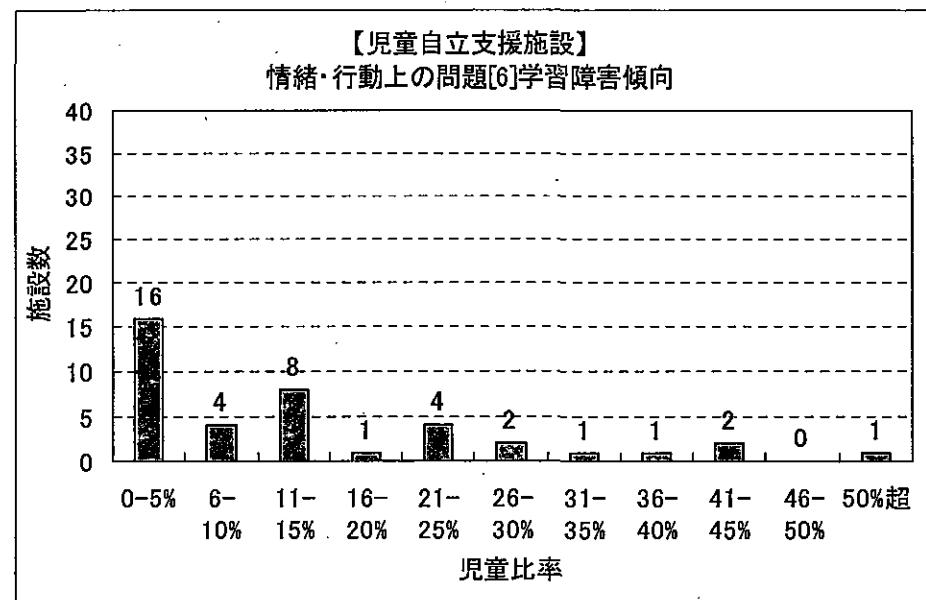
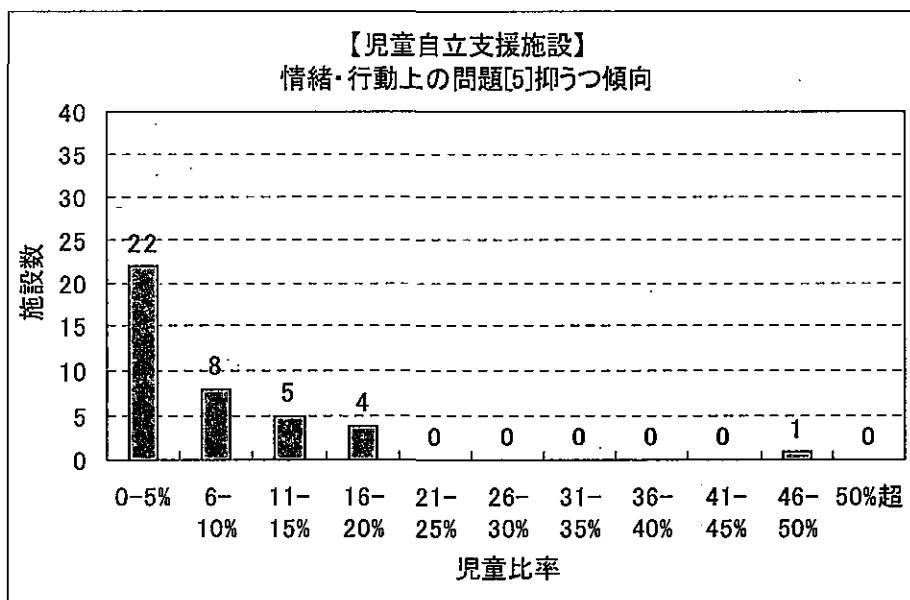
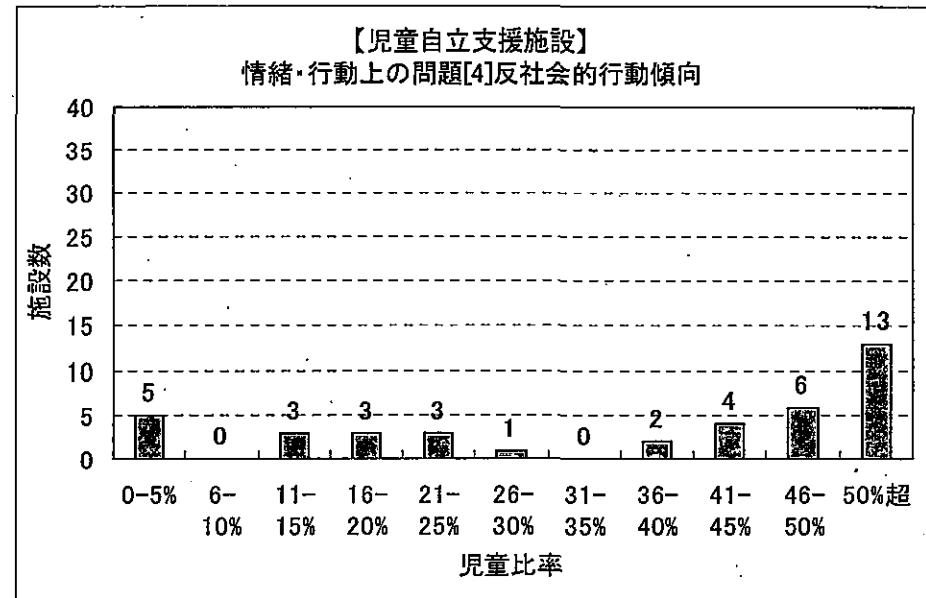
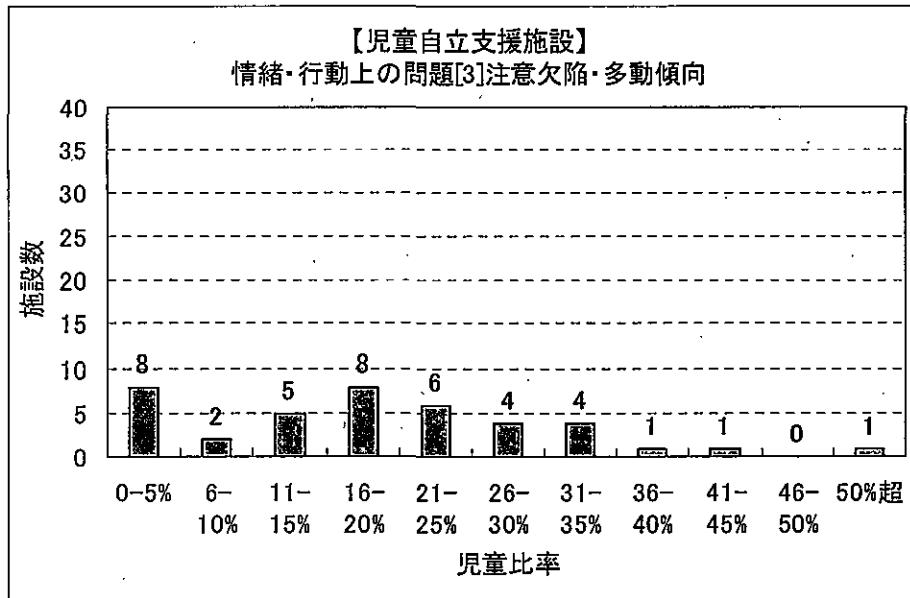
6. 【児童自立支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

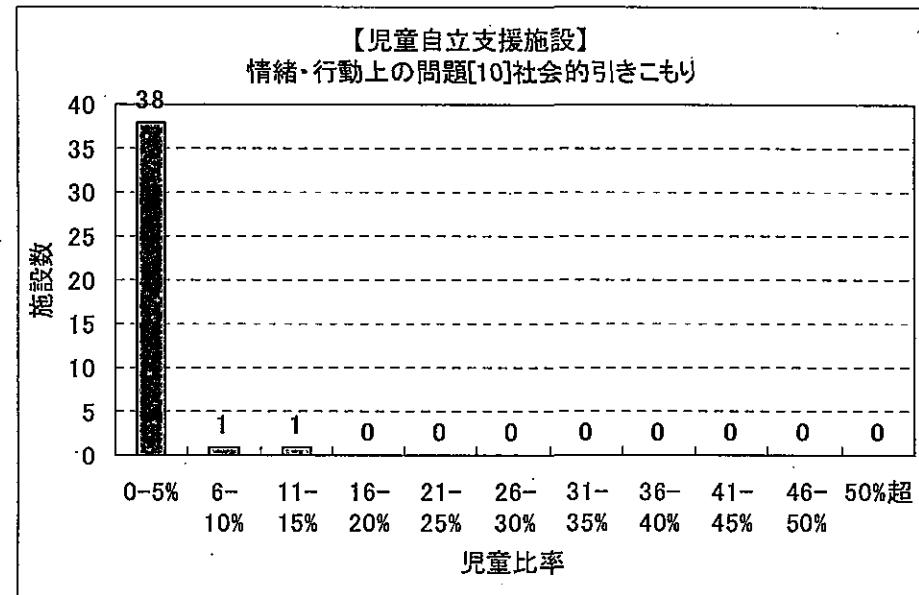
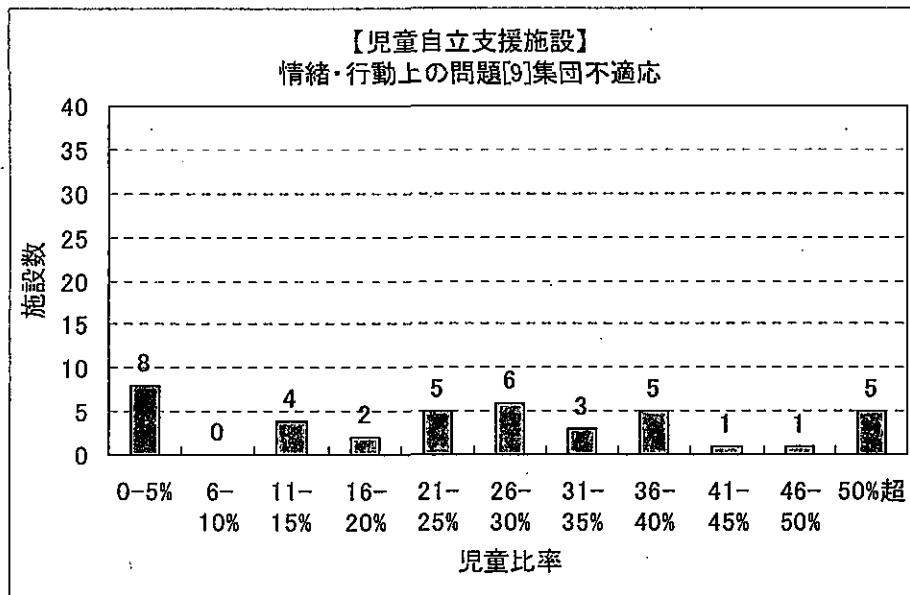
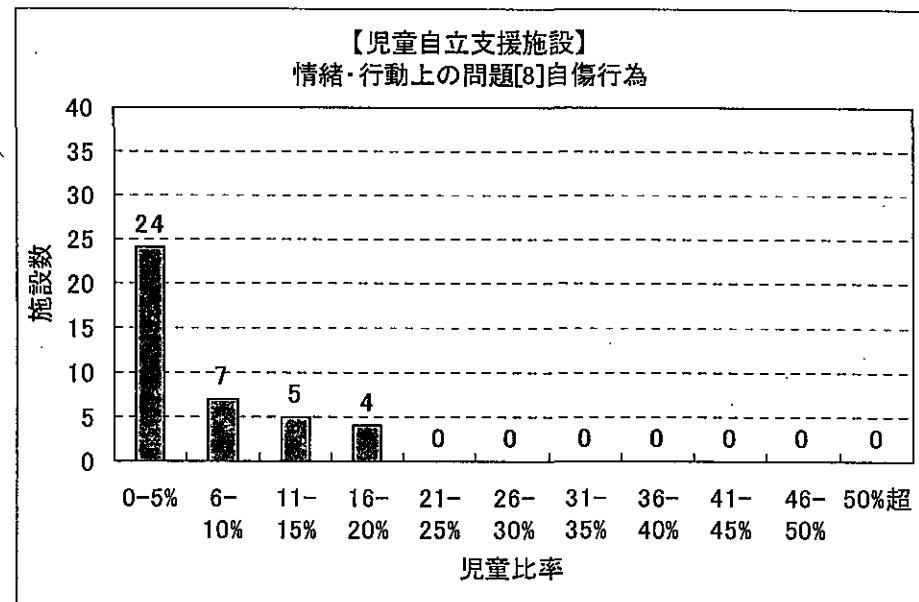
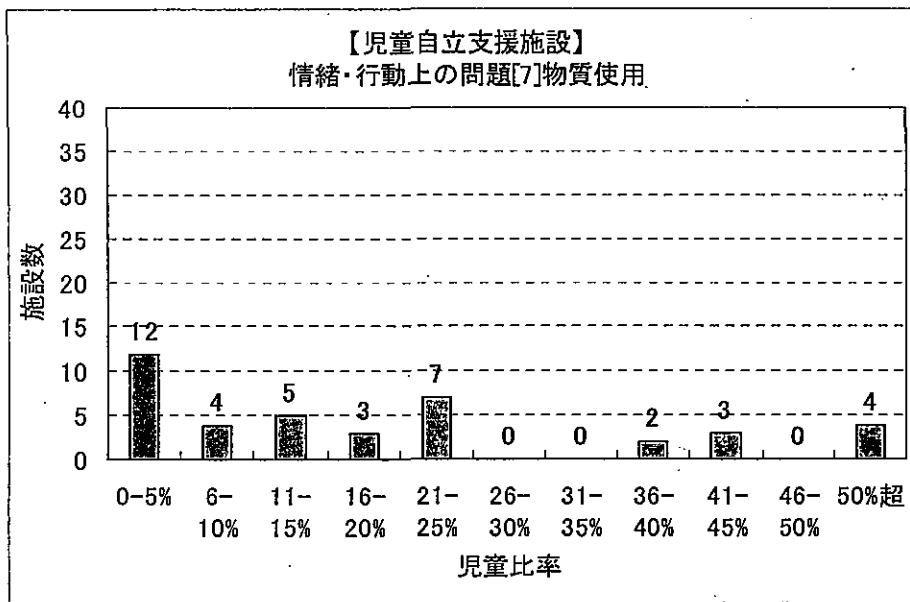
図表 4-35 【児童自立支援施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



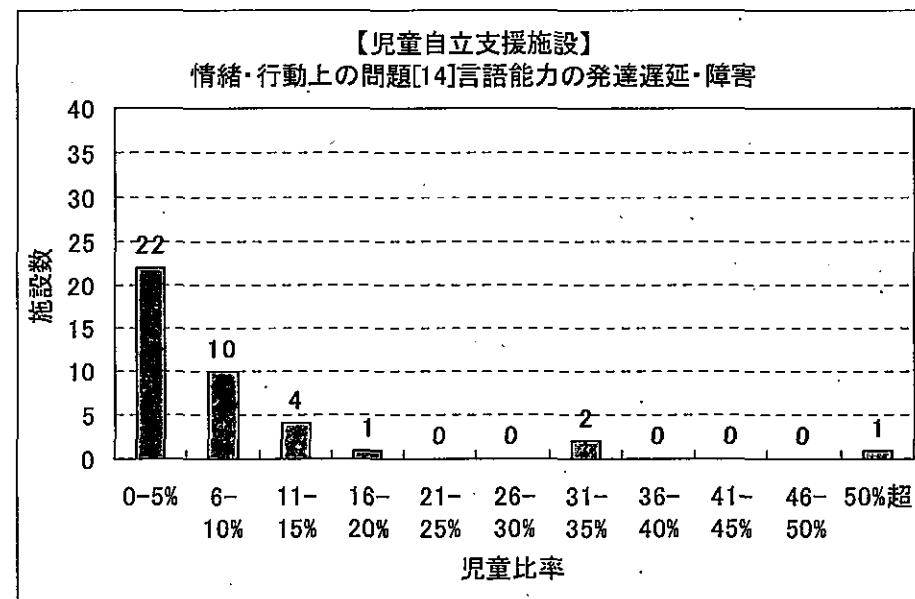
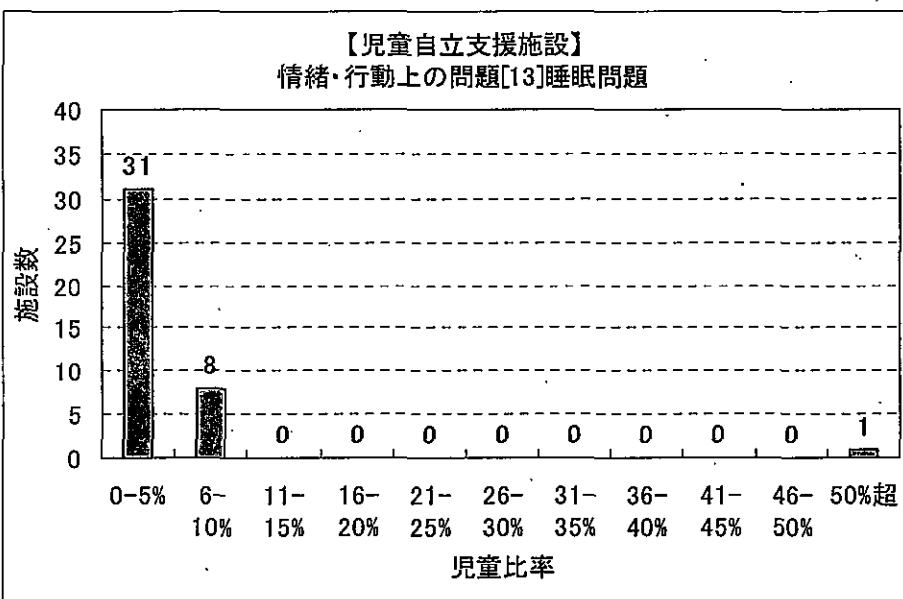
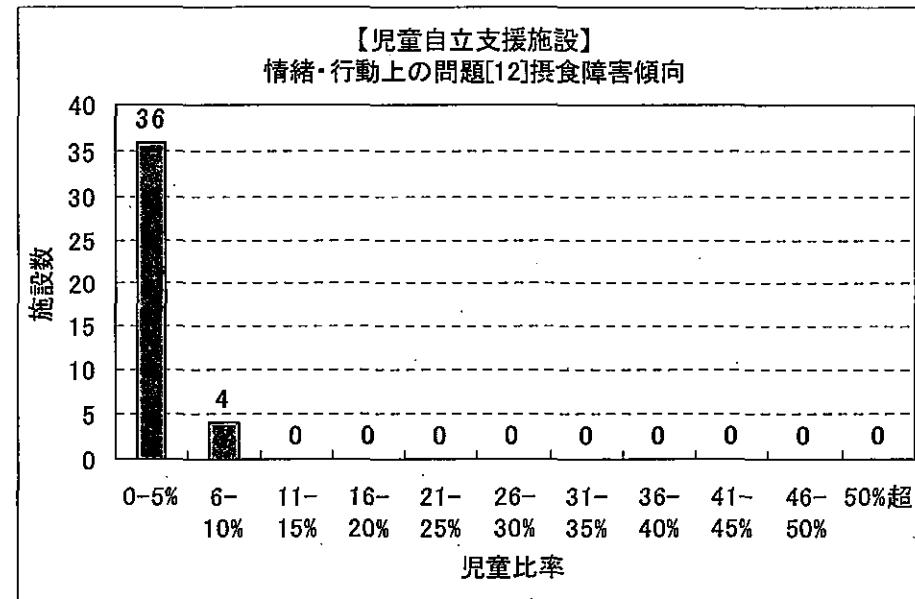
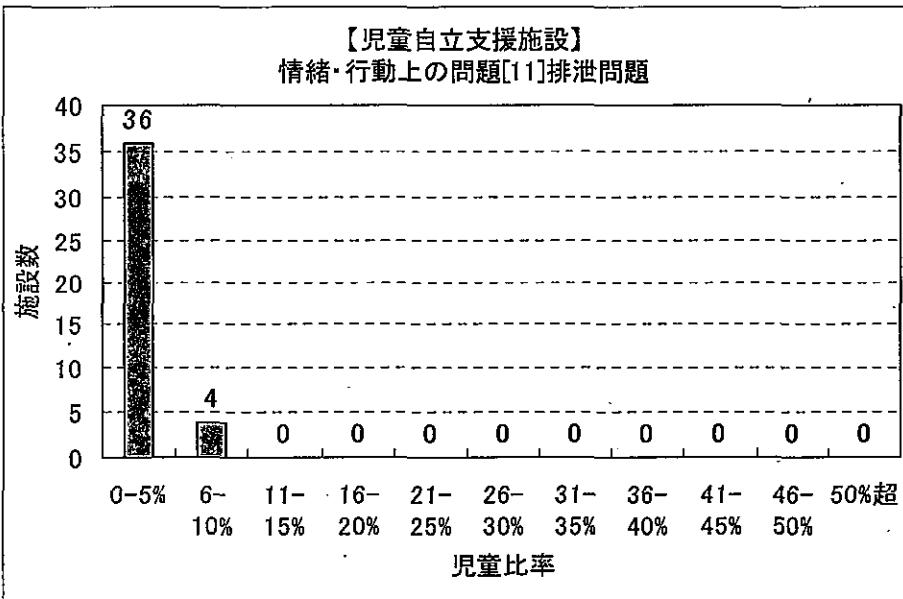
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



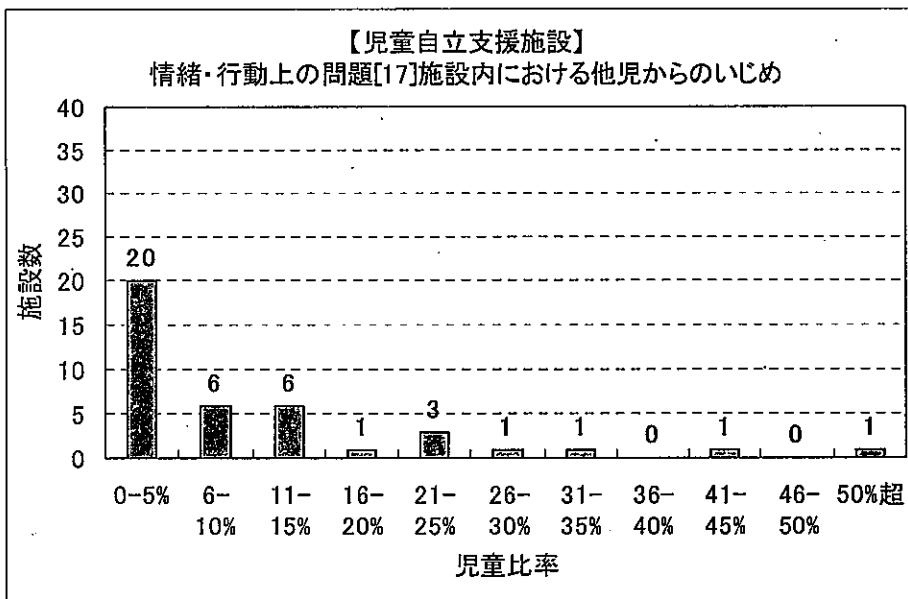
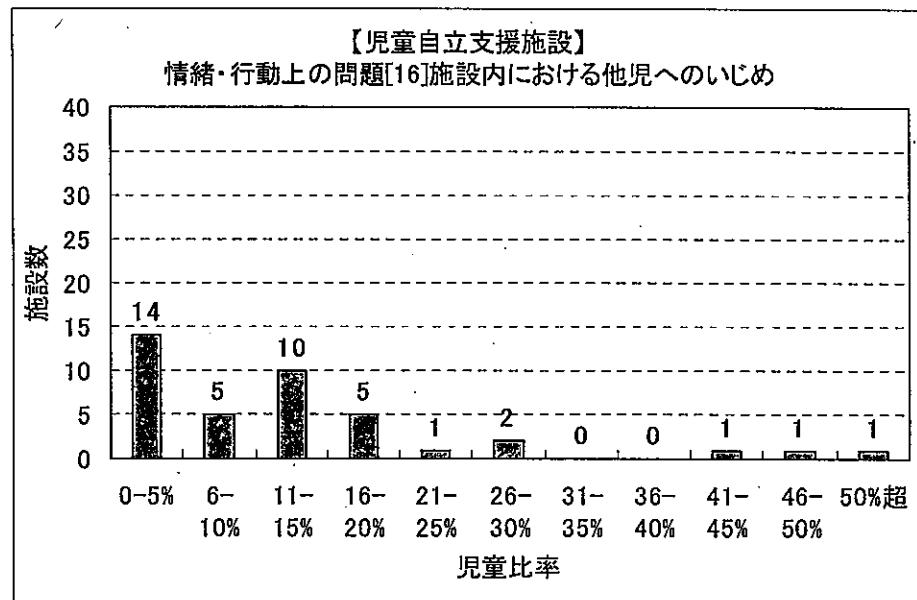
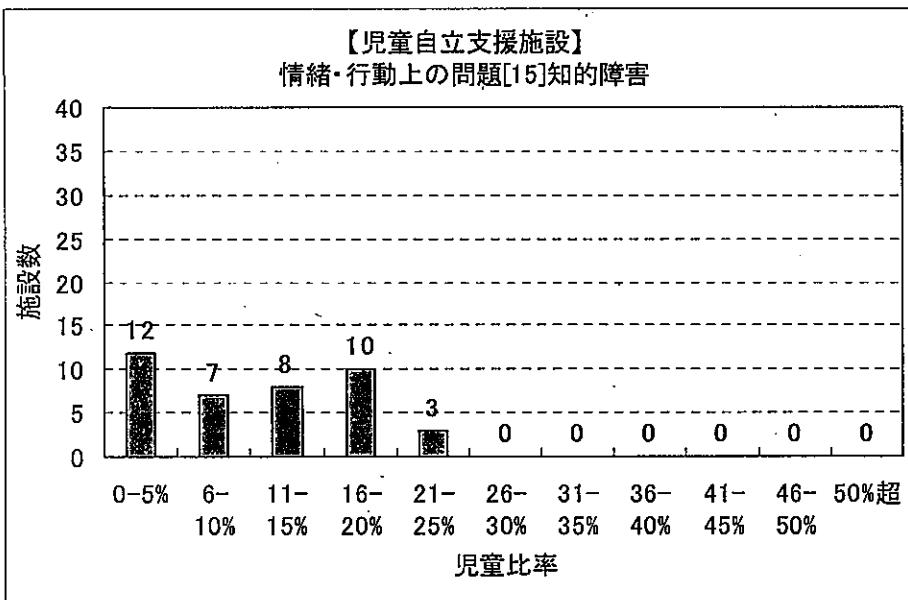
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



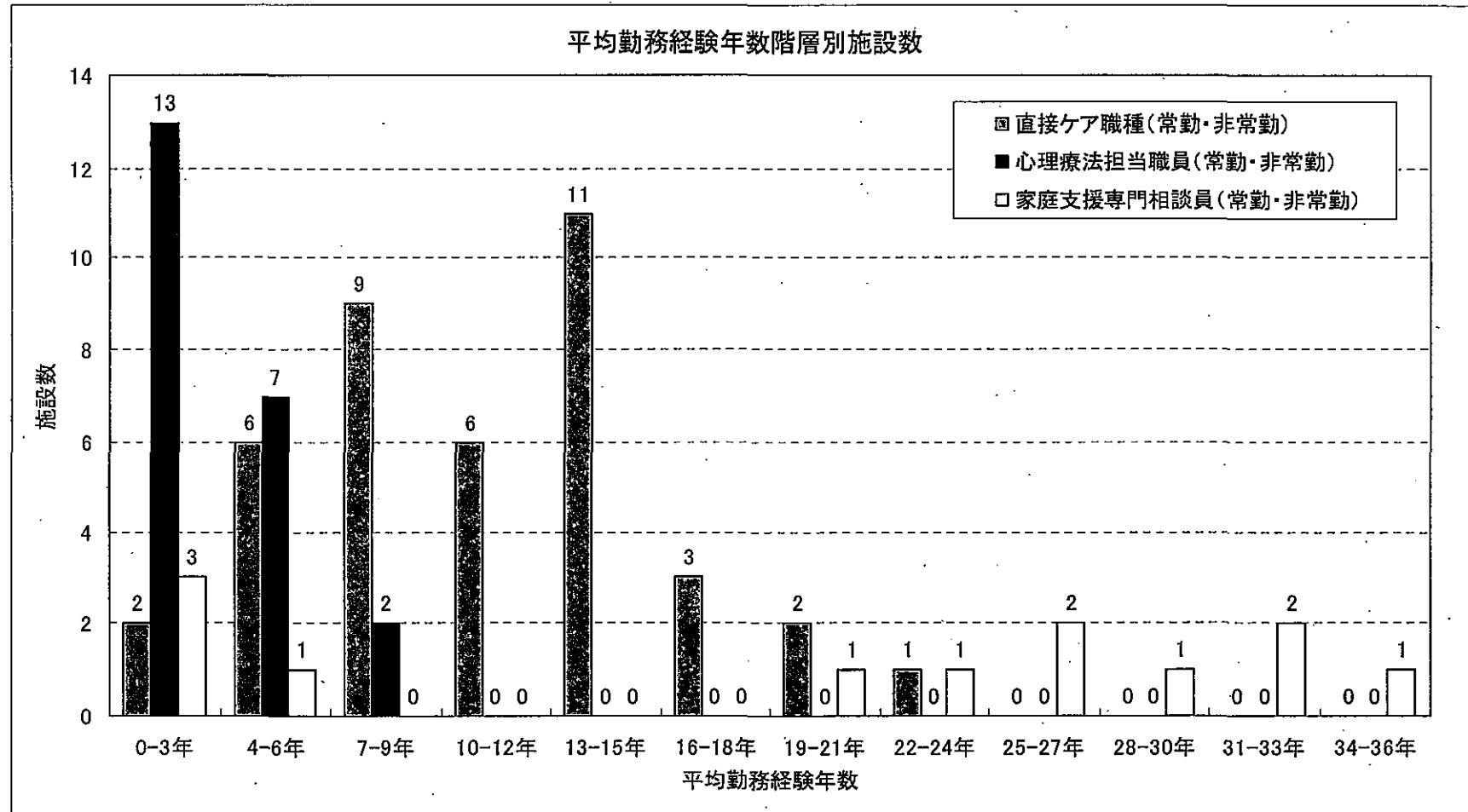
(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

7. 【児童自立支援施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 4-36 【児童自立支援施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注3)「平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの

【V. 母子生活支援施設】



1. 【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無による世帯の状況

図表 5-1【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる家庭復帰の見通し

施設区分	心理療法担当職員 無し		心理療法担当職員 有り		世帯数	割合
	施設数	世帯数	施設数	世帯数		
①年少期家庭復帰所見なし	104	213	10.7%	63	169	11.3%
②年少期家庭復帰所見あり	105	293	14.7%	63	278	18.6%
③担当職員を含む施設で見込み	124	528	26.5%	58	258	17.3%
④託児所等で見込み	76	254	12.8%	25	94	6.3%
⑤その他	125	661	33.2%	66	652	43.7%
⑥無回答	21	42	2.1%	14	41	2.7%
合計	160	1,991	100.0%	71	1,492	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-2【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの適合状況

施設区分	心理療法担当職員 無し		心理療法担当職員 有り		世帯数	割合
	施設数	世帯数	施設数	世帯数		
①適切	136	1,459	73.3%	69	1,187	79.6%
②適切なし	67	204	10.2%	53	217	14.5%
③無回答	50	328	16.5%	18	88	5.9%
合計	160	1,991	100.0%	71	1,492	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-3【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみる
現在のケアが適していない世帯の児童及び母親について考えられる他の施設等

	【母子生活支援施設】考えられる他の施設等 <心理療法担当職員の有無別> (図表5-1)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	世帯数	%	施設数	世帯数	%
①保育院	4	4	2.0%	4	5	2.3%
②情緒障害児短期看護施設	4	4	2.0%	3	3	1.4%
③児童自立支援施設	5	5	2.5%	2	2	0.9%
④他の母子生活支援施設	7	11	5.4%	7	8	3.7%
⑤児童養護施設	22	28	13.7%	22	42	19.4%
⑥自立援助ホーム	1	1	0.5%	2	2	0.9%
⑦知的障害児施設	3	3	1.5%	7	8	3.7%
⑧自立支援事業所	35	89	43.6%	34	90	41.5%
⑨未来の家	19	25	12.3%	14	24	11.1%
⑩親戚の家	3	3	1.5%	5	6	2.8%
⑪親人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑫他の	23	28	13.7%	18	26	12.0%
無回答	3	3	1.5%	1	1	0.5%
総数	67	204	100.0%	53	217	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-4【母子生活支援施設】現在のケアが適していない世帯の児童及び母親について
心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感

	【母子生活支援施設】ケアの負担感 <心理療法担当職員の有無別> (図表5-3)					
	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	世帯数	%	施設数	世帯数	%
①やや重い	32	72	35.3%	26	72	33.2%
②やや重い	67	51	25.0%	53	52	24.0%
③かなり重い	67	62	30.4%	53	83	38.2%
無回答	67	19	9.3%	53	10	4.6%
総数	67	204	100.0%	53	217	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-5【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等（かなり重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	世帯数	%	施設数	世帯数	%
①医療院	3	3	4.8%	4	4	4.8%
②精神障害児短期治療施設	2	2	3.2%	3	3	3.6%
③児童自立支援施設	5	5	8.1%	1	1	1.2%
④他の母子生活支援施設	1	1	1.6%	1	1	1.2%
⑤障害者施設	18	20	32.3%	18	30	36.1%
⑥精神障害者施設	1	1	1.6%	0	-	-
⑦介護老人施設	1	1	1.6%	1	1	1.2%
⑧保健院・保健所	7	7	11.3%	10	15	18.1%
⑨保育園	8	9	14.5%	8	10	12.0%
⑩保育ママの家	1	1	1.6%	3	3	3.6%
⑪保育園	0	-	-	0	-	-
⑫その他	10	11	17.7%	13	15	18.1%
無回答	1	1	1.6%	0	-	-
総数	42	62	100.0%	39	83	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-6【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等（やや重い）

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	世帯数	%	施設数	世帯数	%
①医療院	0	-	-	0	-	-
②精神障害児短期治療施設	2	2	3.9%	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	0	-	-
④他の母子生活支援施設	4	4	7.8%	5	6	11.5%
⑤児童養護施設	6	6	11.8%	8	10	19.2%
⑥自立援助ホーム	0	-	-	0	-	-
⑦精神的障害児施設	1	1	2.0%	6	6	11.5%
⑧自宅（公営住宅等）	13	19	37.3%	16	20	38.5%
⑨保育の家	10	10	19.6%	6	6	11.5%
⑩保育の家	0	-	-	0	-	-
⑪親人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑫その他	9	9	17.6%	4	4	7.7%
無回答	0	-	-	0	-	-
総数	33	51	100.0%	33	52	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-7【母子生活支援施設】心理療法担当職員の有無別にみるケアの負担感別
現在のケアが適していない児童及び母親について考えられる他の施設等(変わらない)

施設名	心理療法担当職員 無し			心理療法担当職員 有り		
	施設数	世帯数	%	施設数	世帯数	%
①保育院	1	1	1.4%	0	-	-
②情緒障害児短期入院施設	0	-	-	0	-	-
③児童自立支援施設	0	-	-	1	1	1.4%
④他の母子生活支援施設	3	6	8.3%	1	1	1.4%
⑤児童養護施設	1	1	1.4%	1	1	1.4%
⑥自立援助施設	0	-	-	1	1	1.4%
⑦精神的障害施設	0	-	-	0	-	-
⑧自立支援施設等	20	50	69.4%	21	53	73.6%
⑨親元の家	4	5	6.9%	3	6	8.3%
⑩親戚の家	2	2	2.8%	3	3	4.2%
⑪他人・友人の家	0	-	-	0	-	-
⑫その他	6	6	8.3%	4	6	8.3%
無回答	1	1	1.4%	0	-	-
総数	32	72	100.0%	26	72	100.0%

(注)世帯票及び職員勤務状況調査票に回答した施設の児童に関するデータ

2. 【母子生活支援施設】被虐待児童の状況

図表 5-8 【母子生活支援施設】被虐待体験「有り」児童における虐待の種類

【母子生活支援施設】虐待の種類(被虐待体験の組み合わせ別)(図表6参考)		
	児童数	%
①身体虐待のみ	229	9.1%
②精神的虐待のみ	33	1.3%
③暴力的虐待のみ	210	8.3%
④身体的虐待と精神的虐待	1,085	43.0%
⑤身体的虐待と暴力的虐待	4	0.2%
⑥身体的虐待と精神的虐待と暴力的虐待	45	1.8%
⑦身体的虐待と暴力的虐待	403	16.0%
⑧精神的虐待と暴力的虐待	4	0.2%
⑨精神的虐待と暴力的虐待	17	0.7%
⑩暴力的虐待と心理的虐待	155	6.1%
⑪身体的虐待と精神的虐待と心理的虐待	20	0.8%
⑫身体的虐待と暴力的虐待と心理的虐待	147	5.8%
⑬暴力的虐待と精神的虐待と心理的虐待	4	0.2%
⑭身体的虐待と精神的虐待と暴力的虐待と心理的虐待	13	0.5%
無回答	152	6.0%
総数	2,521	100.0%

(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ

3. 【母子生活支援施設】都道府県別施設数、世帯数及びケアの形態の状況

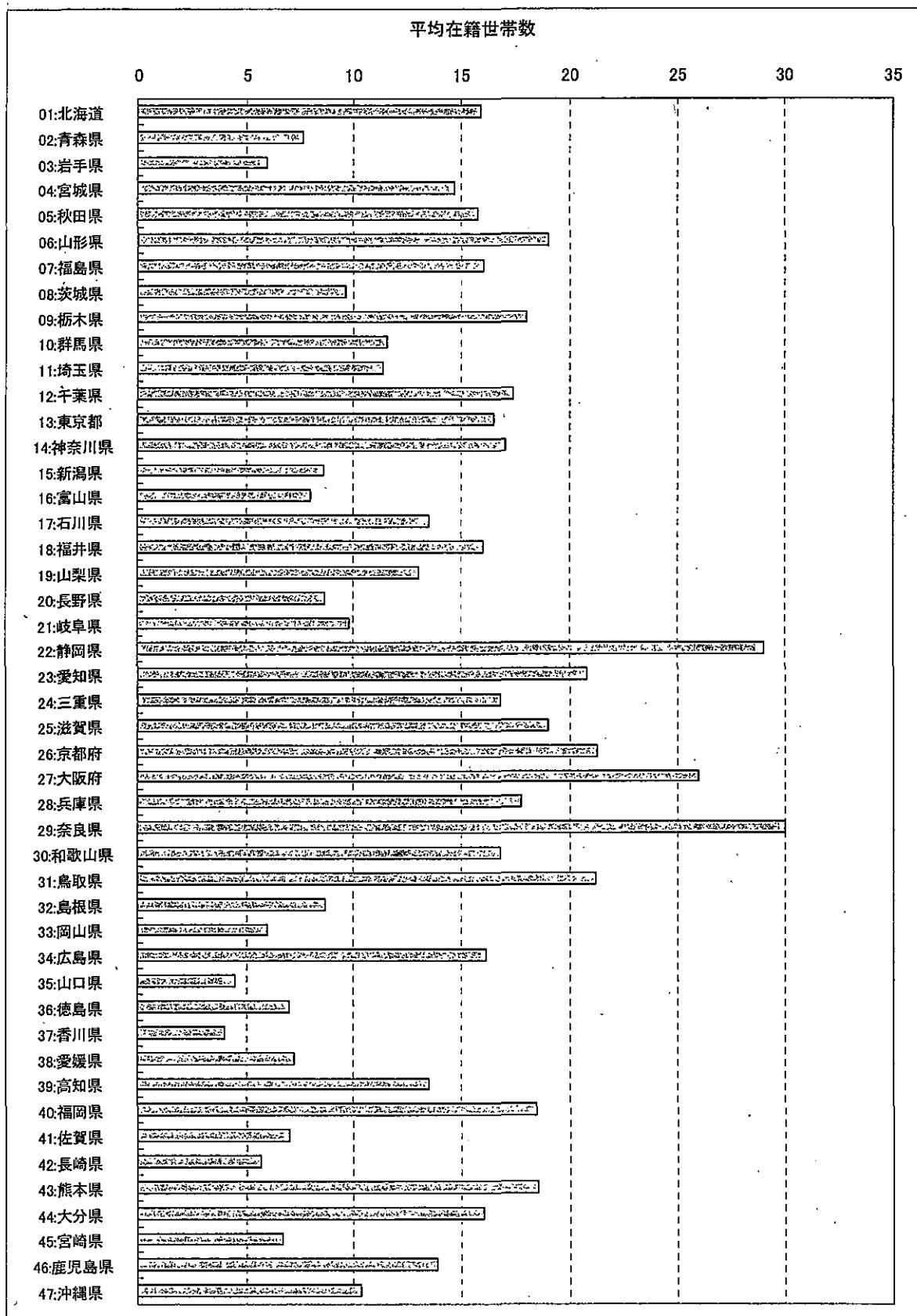
図表 5-9【母子生活支援施設】都道府県別施設数及び在籍世帯数

順位	都道府県名	施設数	合計在籍世帯数		標準偏差
			施設数	平均在籍世帯数	
01	北海道	10	159	15.9	6.2
02	青森県	3	23	7.7	7.2
03	岩手県	2	12	6.0	2.8
04	宮城県	6	88	14.7	5.6
05	秋田県	9	142	15.8	4.6
06	山形県	1	19	19.0	-
07	福島県	3	48	16.0	18.4
08	茨城県	5	48	9.6	7.6
09	栃木県	2	36	18.0	2.8
10	群馬県	4	46	11.5	6.5
11	埼玉県	6	68	11.3	8.1
12	千葉県	5	87	17.4	8.2
13	東京都	35	577	16.5	4.4
14	神奈川県	8	136	17.0	4.8
15	新潟県	5	43	8.6	6.0
16	富山県	2	16	8.0	5.7
17	石川県	2	27	13.5	5.0
18	福井県	1	16	16.0	-
19	山梨県	1	13	13.0	-
20	長野県	3	26	8.7	2.1
21	岐阜県	5	49	9.8	6.2
22	愛知県	2	58	29.0	1.4
23	静岡県	14	291	20.8	10.2
24	三重県	5	84	16.8	9.7
25	滋賀県	1	19	19.0	-
26	京都府	4	85	21.3	4.7
27	大阪府	10	260	26.0	20.8
28	兵庫県	8	142	17.8	4.0
29	奈良県	1	30	30.0	-
30	和歌山県	5	84	16.8	2.2
31	鳥取県	5	106	21.2	6.3
32	島根県	3	26	8.7	9.0
33	岡山県	2	12	6.0	2.8
34	広島県	10	161	16.1	6.1
35	山口県	2	9	4.5	2.1
36	徳島県	3	21	7.0	4.4
37	香川県	1	4	4.0	-
38	愛媛県	5	36	7.2	4.8
39	高知県	2	27	13.5	9.2
40	福岡県	14	258	18.4	9.7
41	佐賀県	3	21	7.0	1.0
42	長崎県	3	17	5.7	0.6
43	熊本県	2	37	18.5	2.1
44	大分県	3	48	16.0	2.7
45	宮崎県	3	20	6.7	1.2
46	鹿児島県	8	111	13.9	6.7
47	沖縄県	3	31	10.3	4.5
総計		240	3,677	15.3	8.7

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)在籍世帯数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 5-10【母子生活支援施設】都道府県別 1施設あたり平均在籍世帯数



(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

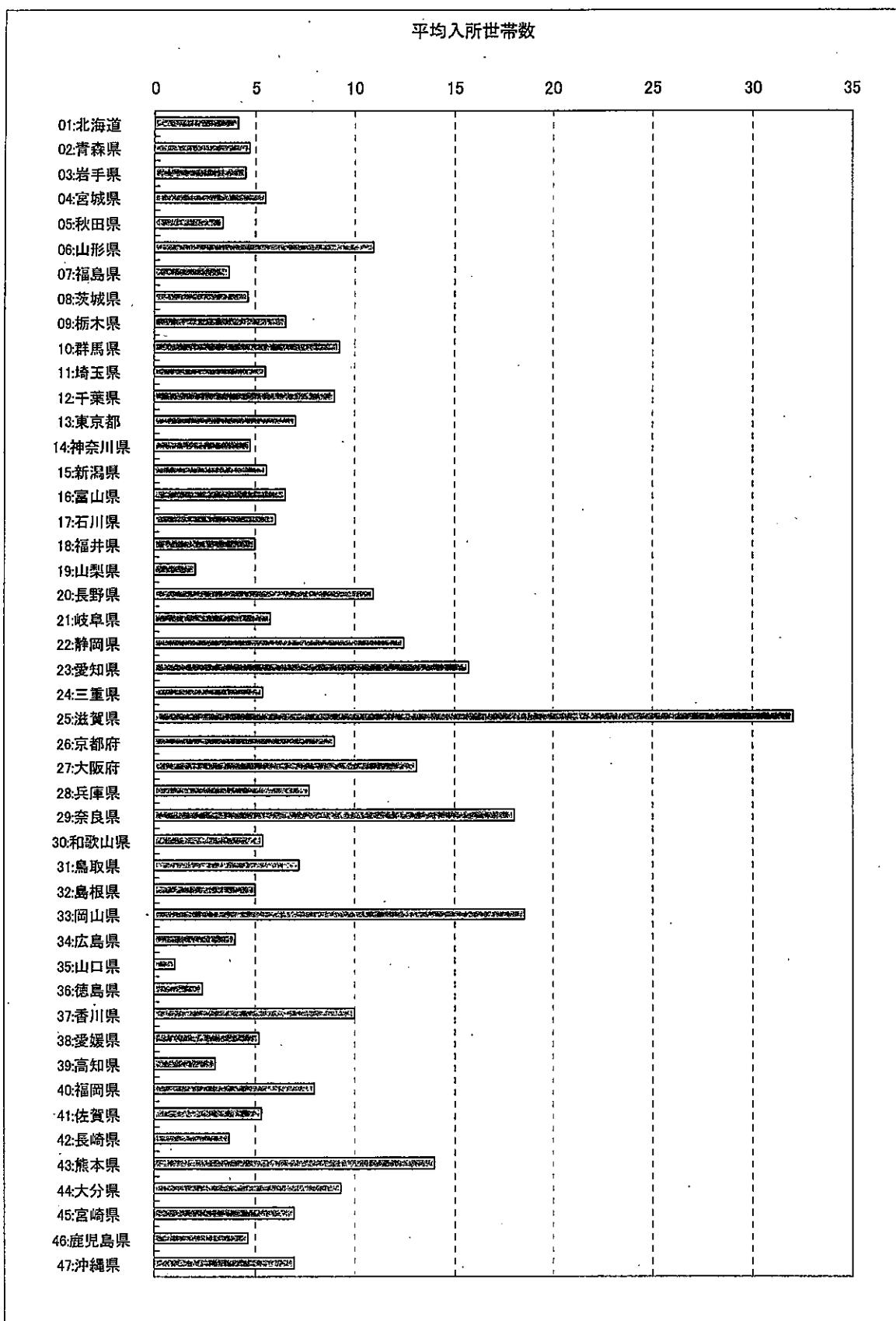
(注2)在籍世帯数は平成20年3月1日時点のもの

図表 5-11【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別入所世帯数

【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別入所世帯数(図表6)				
	施設数	合計入所世帯数	施設あたり 平均入所世帯数	標準偏差
001 北海道	10	41	4.1	2.1
002 青森県	3	14	4.7	2.1
003 岩手県	2	9	4.5	0.7
004 宮城县	6	33	5.5	1.9
005 秋田県	9	30	3.3	0.7
006 山形県	1	11	11.0	-
007 福島県	3	11	3.7	2.5
008 茨城県	5	23	4.6	4.1
009 滋賀県	2	13	6.5	2.1
010 関東県	4	37	9.3	5.4
011 埼玉県	6	33	5.5	5.1
012 千葉県	5	45	9.0	5.1
013 東京都	35	247	7.1	3.6
014 神奈川県	8	38	4.8	1.8
015 群馬県	5	28	5.6	4.8
016 茨城県	2	13	6.5	5.0
017 埼玉県	2	12	6.0	5.7
018 千葉県	1	5	5.0	-
019 群馬県	1	2	2.0	-
020 長野県	3	33	11.0	8.0
021 岐阜県	5	29	5.8	5.8
022 愛知県	2	25	12.5	0.7
023 熊本県	14	220	15.7	8.8
024 三重県	5	27	5.4	3.4
025 滋賀県	1	32	32.0	-
026 京都府	4	36	9.0	3.4
027 大阪府	10	131	13.1	10.2
028 兵庫県	8	62	7.8	4.7
029 爽良県	1	18	18.0	-
030 和歌山県	5	27	5.4	3.0
031 岐阜県	5	36	7.2	1.6
032 岐阜県	3	15	5.0	2.7
033 岐阜県	2	37	18.5	3.5
034 広島県	10	40	4.0	2.3
035 沖縄県	2	2	1.0	0.0
036 徳島県	3	7	2.3	2.5
037 香川県	1	10	10.0	-
038 香川県	5	26	5.2	3.3
039 高知県	2	6	3.0	2.8
040 福岡県	14	112	8.0	4.6
041 佐賀県	3	16	5.3	2.1
042 長崎県	3	11	3.7	4.0
043 熊本県	2	28	14.0	11.3
044 大分県	3	28	9.3	1.2
045 宮崎県	3	21	7.0	1.7
046 山口県	8	37	4.6	3.4
047 沖縄県	3	21	7.0	8.9
総数	240	1,738	7.2	5.8

(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 5-12【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均入所世帯数



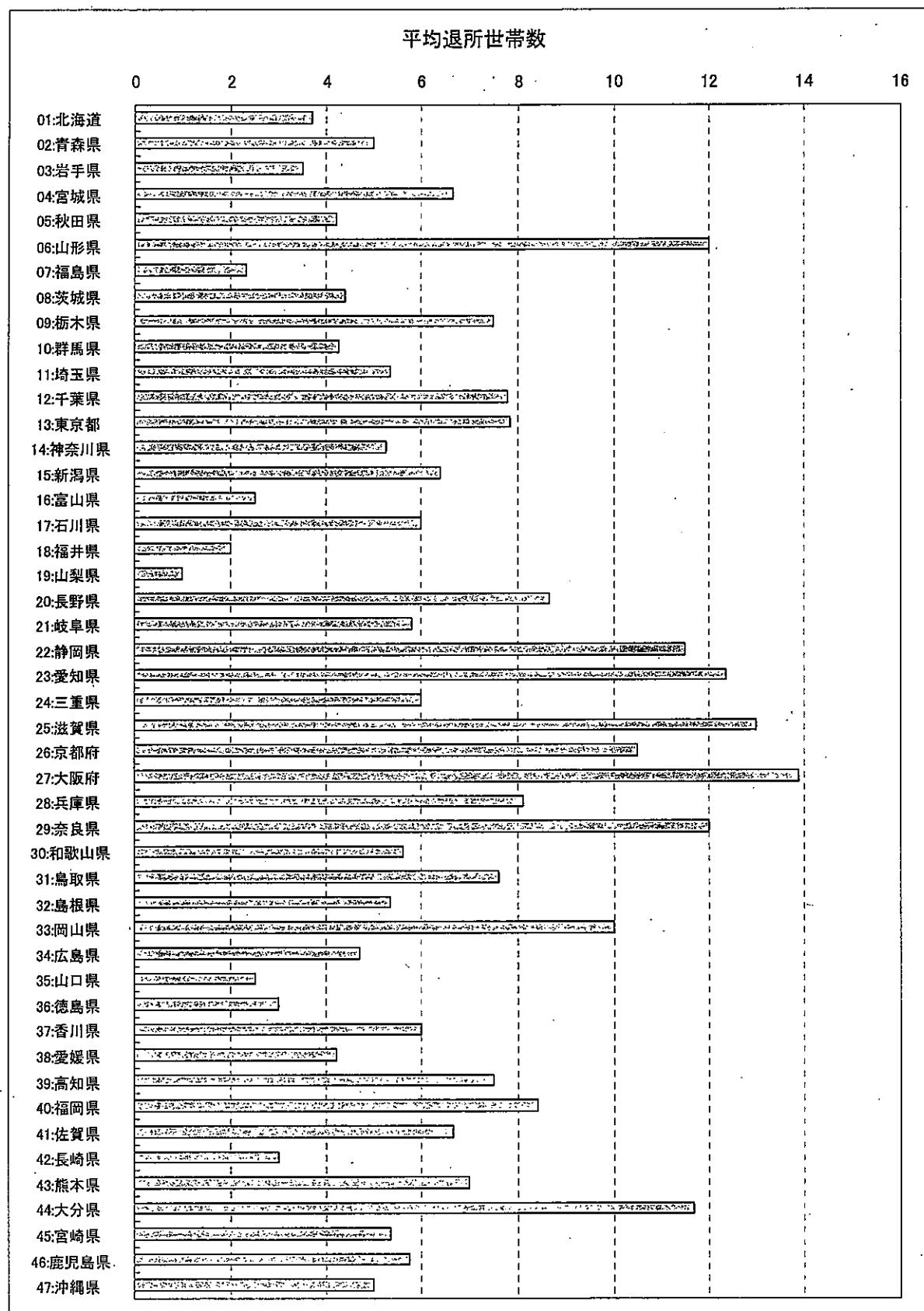
(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 5-13【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別退所世帯数

【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別退所世帯数 (図表 5)				
	施設数	合計退所世帯数	施設数均値 平均退所世帯数	標準偏差
01 北海道	10	37	3.7	3.1
02 青森県	3	15	5.0	3.6
03 岩手県	2	7	3.5	5.0
04 宮城県	6	40	6.7	2.0
05 大崎県	9	38	4.2	1.9
06 山形県	1	12	12.0	-
07 福島県	3	7	2.3	1.5
08 茨城県	5	22	4.4	5.5
09 栃木県	2	15	7.5	0.7
10 群馬県	4	17	4.3	2.4
11 埼玉県	6	32	5.3	3.7
12 千葉県	5	39	7.8	3.4
13 東京都	35	275	7.9	3.8
14 神奈川県	8	42	5.3	2.3
15 新潟県	5	32	6.4	3.1
16 富山県	2	5	2.5	3.5
17 石川県	2	12	6.0	2.8
18 福井県	1	2	2.0	-
19 山梨県	1	1	1.0	-
20 長野県	3	26	8.7	4.5
21 岐阜県	5	29	5.8	5.6
22 滋賀県	2	23	11.5	6.4
23 爽知県	14	173	12.4	7.7
24 静岡県	5	30	6.0	4.4
25 滋賀県	1	13	13.0	-
26 京都府	4	42	10.5	2.1
27 大阪府	10	139	13.9	10.3
28 兵庫県	8	65	8.1	4.1
29 奈良県	1	12	12.0	-
30 和歌山県	5	28	5.6	2.4
31 鳥取県	5	38	7.6	1.8
32 岡山県	3	16	5.3	1.5
33 広島県	2	20	10.0	2.8
34 山口県	10	47	4.7	2.0
35 徳島県	2	5	2.5	0.7
36 香川県	3	9	3.0	1.7
37 高知県	1	6	6.0	-
38 爪哇県	5	21	4.2	1.8
39 高知県	2	15	7.5	7.8
40 福岡県	14	118	8.4	7.3
41 佐賀県	3	20	6.7	5.1
42 長崎県	3	9	3.0	3.5
43 熊本県	2	14	7.0	0.0
44 大分県	3	35	11.7	2.1
45 宮崎県	3	16	5.3	3.1
46 鹿児島県	8	46	5.8	3.7
47 沖縄県	3	15	5.0	2.0
総数	240	1,680	7.0	5.1

(注) 施設調査票に回答した施設に関するデータ

図表 5-14【母子生活支援施設】平成 18 年度都道府県別 1 施設あたり平均退所世帯数



(注)施設調査票に回答した施設に関するデータ

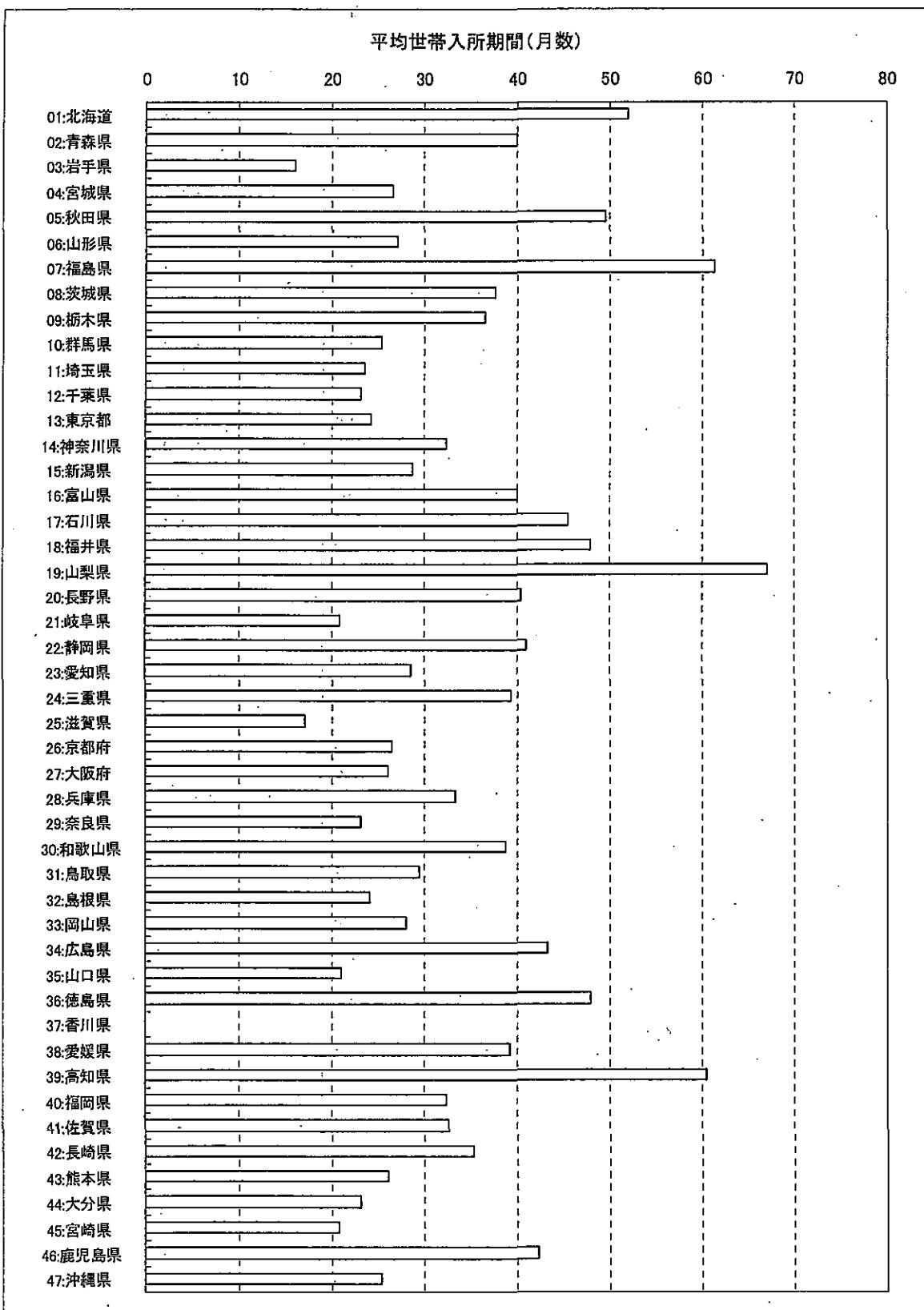
図表 5-15【母子生活支援施設】都道府県別平均入所期間<月数>

【母子生活支援施設】都道府県別平均入所期間(図表5-15)			
	施設数	平均 入所期間	標準偏差
00 北海道	10	52.0	13.6
01 青森県	3	40.0	23.3
02 岩手県	2	48.0	-
03 宮城県	6	23.7	8.9
04 岐阜県	9	49.7	13.8
05 仙台県	1	27.0	-
06 福島県	3	61.3	19.8
07 茨城県	5	31.8	27.3
08 栃木県	2	36.5	16.3
09 群馬県	4	25.3	5.7
10 埼玉県	6	23.5	10.0
11 千葉県	5	20.0	9.7
12 東京都	35	22.6	13.9
13 神奈川県	8	32.4	8.7
14 新潟県	5	24.0	14.6
15 富山県	2	40.0	29.7
16 長野県	2	45.5	29.0
17 飯田県	1	48.0	-
18 愛知県	1	67.0	-
19 愛媛県	3	29.3	23.6
20 岐阜県	5	17.4	9.0
21 滋賀県	2	41.0	18.4
22 琵琶湖	14	28.9	15.6
23 三重県	5	39.4	10.8
24 静岡県	1	17.0	-
25 京都府	4	26.5	13.1
26 大阪府	10	23.1	12.6
27 兵庫県	8	33.4	20.9
28 奈良県	1	23.0	-
29 和歌山県	5	38.8	15.5
30 岡山県	5	29.4	10.4
31 原根県	3	24.0	2.7
32 山口県	2	16.0	-
33 広島県	10	43.3	14.1
34 沖縄県	2	21.0	14.1
35 徳島県	3	48.0	5.6
36 香川県	1	-	-
37 香川県	5	39.2	23.3
38 高知県	2	60.5	16.3
39 福岡県	14	32.9	23.1
40 佐賀県	3	32.7	15.1
41 長崎県	3	35.3	10.1
42 熊本県	2	26.0	2.8
43 大分県	3	23.0	0.0
44 宮崎県	3	20.7	4.0
45 鹿児島県	8	42.4	23.0
46 沖縄県	3	25.3	15.5
总数	240	32.2	18.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍世帯の合計入所期間を在籍世帯数で除したもの

図表 5-16 【母子生活支援施設】都道府県別平均入所期間<月数> (グラフ)



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)平均入所期間は平成 20 年 3 月 1 日時点の各施設の全在籍世帯の合計入所期間を在籍世帯数で除したもの

図表 5-17 【母子生活支援施設】都道府県別職員一人あたり世帯数<直接ケア職種>

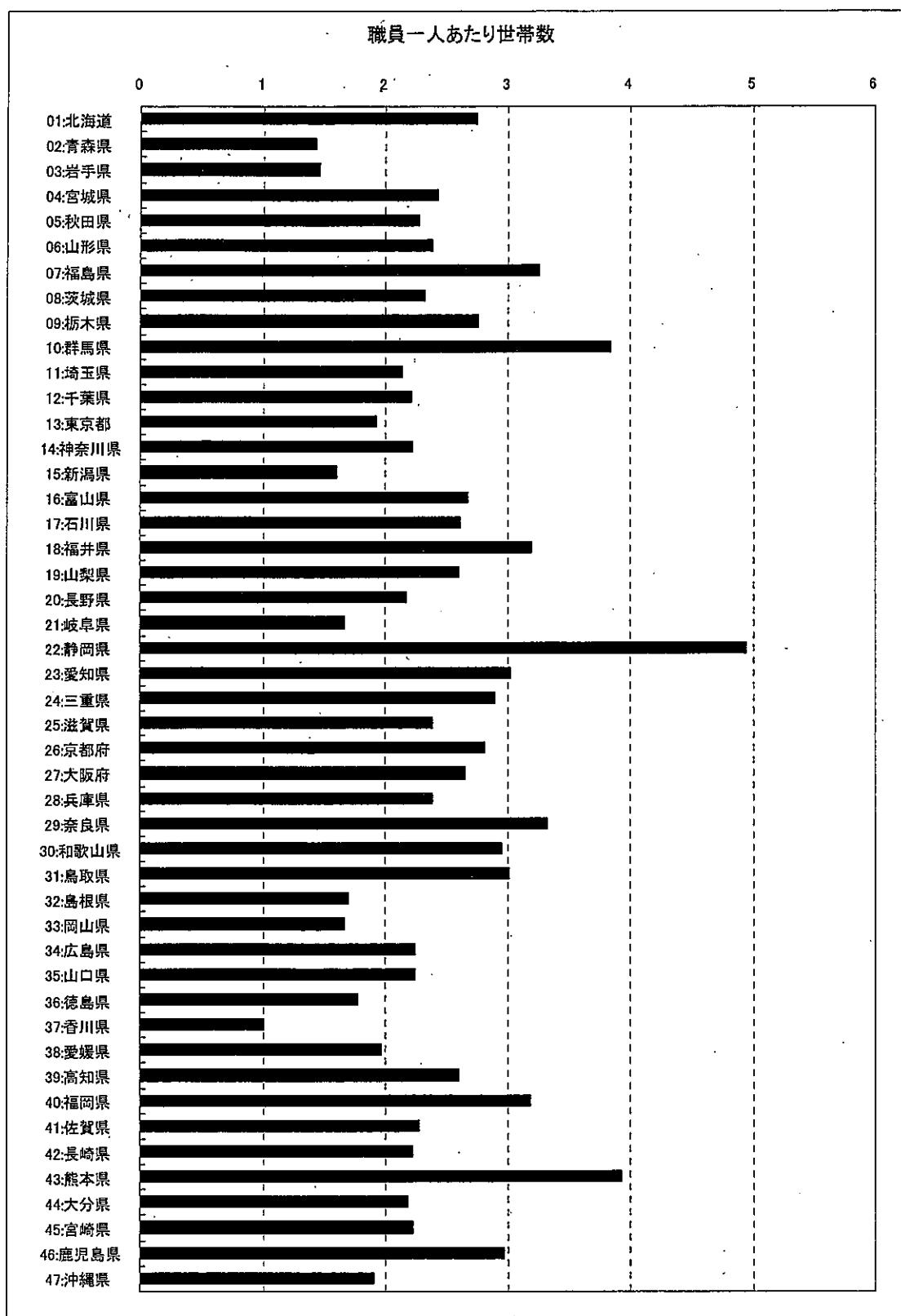
	施設数	職員一人	標準偏差
		あたり世帯数	
00 北海道	10	2.8	0.8
01 青森県	3	1.4	0.7
02 岩手県	2	1.5	0.2
03 宮城县	6	2.4	0.9
04 秋田県	9	2.3	0.7
05 山形県	1	2.4	-
06 福島県	3	3.3	2.5
07 茨城県	5	2.3	1.0
08 栃木県	2	2.8	0.1
09 群馬県	4	3.8	2.1
10 埼玉県	6	2.1	0.9
11 千葉県	5	2.2	0.4
12 東京都	35	1.9	0.6
13 神奈川県	8	2.2	0.4
14 埼玉県	5	1.6	0.8
15 埼玉県	2	2.7	1.9
16 群馬県	2	2.6	1.0
17 群馬県	1	3.2	-
18 群馬県	1	2.6	-
19 長野県	3	2.2	0.5
20 岐阜県	5	1.7	0.8
21 滋賀県	2	4.9	0.9
22 美濃加茂市	14	3.0	1.0
23 三重県	5	2.9	1.0
24 滋賀県	1	2.4	-
25 静岡県	4	2.8	0.5
26 大阪府	10	2.7	1.5
27 兵庫県	8	2.4	0.6
28 奈良県	1	3.3	-
29 和歌山県	5	3.0	1.2
30 鳥取県	5	3.0	1.0
31 島根県	3	1.7	0.6
32 岡山県	2	1.7	0.5
33 広島県	10	2.3	0.4
34 山口県	2	2.3	1.1
35 徳島県	3	1.8	1.1
36 香川県	1	1.0	-
37 香川県	5	2.0	1.0
38 高知県	2	2.6	0.4
39 福岡県	14	3.2	1.2
40 佐賀県	3	2.3	1.1
41 長崎県	3	2.2	0.7
42 熊本県	2	3.9	1.5
43 大分県	3	2.2	0.3
44 宮崎県	3	2.2	0.4
45 鹿児島県	8	3.0	1.2
46 沖縄県	3	1.9	1.1
総数	240	2.5	1.0

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍世帯数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 5-18【母子生活支援施設】都道府県別職員一人あたり世帯数<直接ケア職種>（グラフ）



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

(注 3)在籍世帯数及び配置職員数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

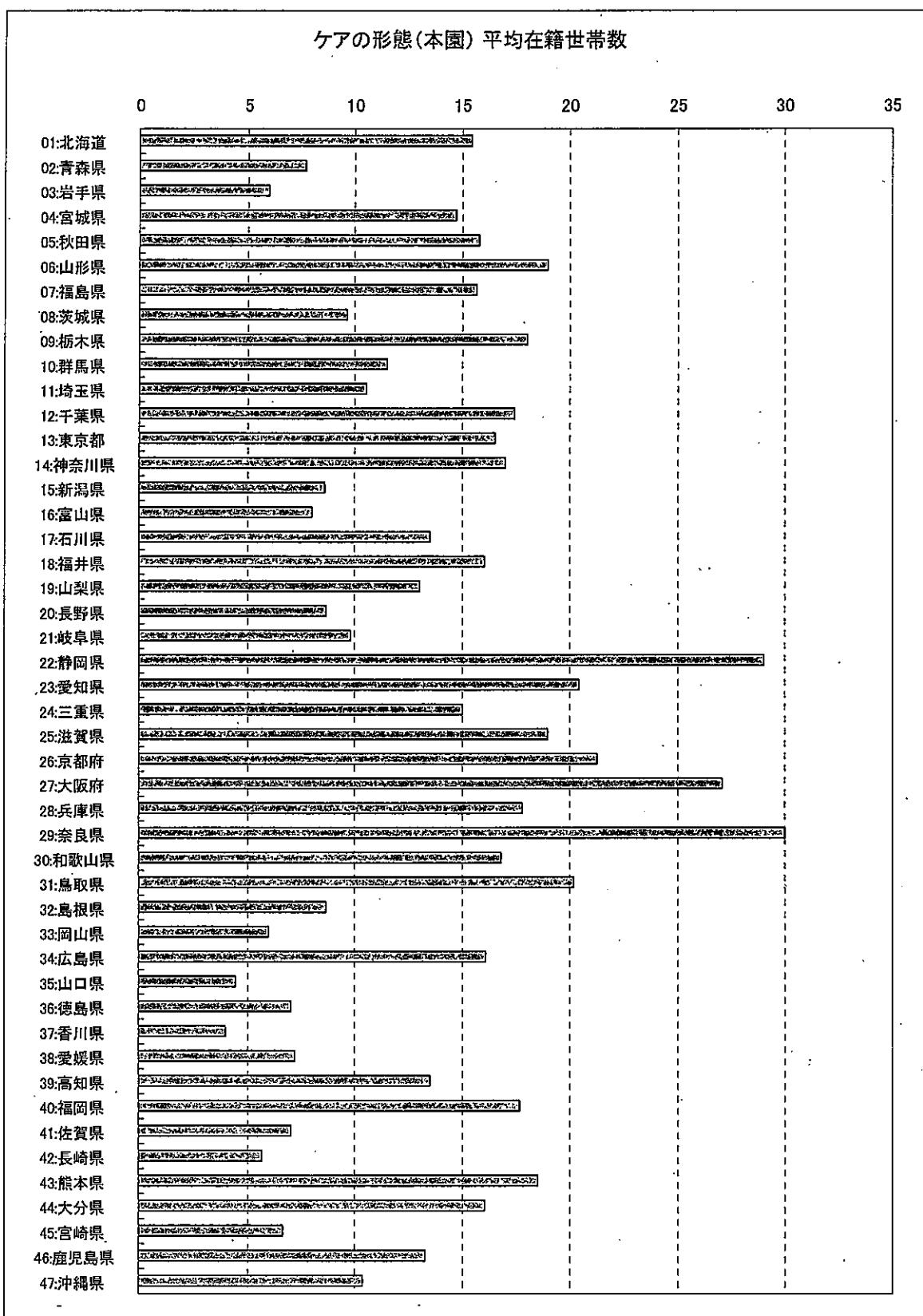
図表 5-19 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態（本園）の状況

順位	都道府県	施設数	施設あたり平均	施設あたり平均
			在籍世帯数	在籍世帯数
01	北海道	10	19.2	15.4
02	青森県	3	14.7	7.7
03	岩手県	2	20.0	6.0
04	宮城県	6	18.3	14.7
05	秋田県	9	20.0	15.8
06	山形県	1	20.0	19.0
07	福島県	3	25.0	15.7
08	茨城県	5	16.0	9.6
09	栃木県	2	20.0	18.0
10	群馬県	4	18.0	11.5
11	埼玉県	6	15.3	10.5
12	千葉県	5	19.8	17.4
13	東京都	35	20.5	16.5
14	神奈川県	8	17.8	17.0
15	新潟県	5	17.2	8.6
16	富山県	2	14.0	8.0
17	石川県	2	17.5	13.5
18	福井県	1	20.0	16.0
19	山梨県	1	20.0	13.0
20	長野県	3	18.0	8.7
21	岐阜県	5	16.8	9.8
22	愛知県	2	30.0	29.0
23	三重県	14	23.0	20.4
24	滋賀県	6	17.4	15.0
25	京都府	1	20.0	19.0
26	奈良県	4	21.0	21.3
27	和歌県	9	31.8	27.1
28	兵庫県	8	19.9	17.8
29	奈良県	1	30.0	30.0
30	鹿児島県	5	19.6	16.8
31	熊本県	5	21.0	20.2
32	大分県	3	10.7	8.7
33	宮崎県	2	20.0	6.0
34	鹿児島県	10	18.8	16.1
35	沖縄県	2	13.0	4.5
36	徳島県	3	11.3	7.0
37	香川県	1	20.0	4.0
38	愛媛県	5	15.0	7.2
39	高知県	2	19.5	13.5
40	福岡県	14	22.6	17.6
41	佐賀県	3	15.3	7.0
42	長崎県	3	12.3	5.7
43	熊本県	2	19.0	18.5
44	大分県	3	22.0	16.0
45	宮崎県	3	16.7	6.7
46	鹿児島県	8	17.0	13.3
47	沖縄県	3	17.7	10.3
総数		240	19.6	15.1

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍世帯数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 5-20 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態（本園）の平均在籍世帯数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍世帯数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

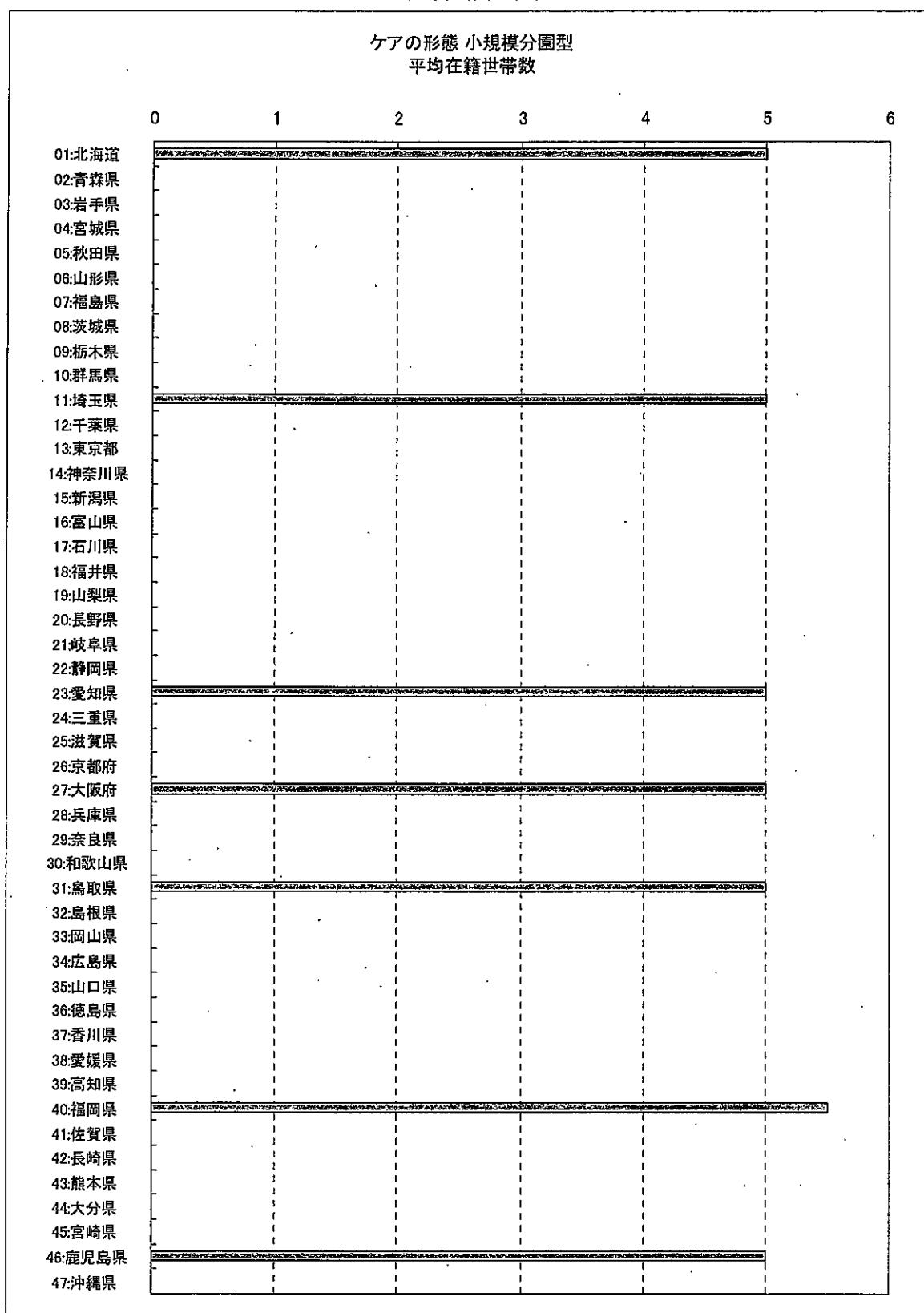
図表 5-21 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態（小規模分園型）の状況

順位	都道府県名	施設数	施設あたり平均		在籍世帯数
			世帯定員数	在籍世帯数	
101	北海道	1	6	5	
102	青森県	0	-	-	
103	岩手県	0	-	-	
104	宮城県	0	-	-	
105	秋田県	0	-	-	
106	山形県	0	-	-	
107	福島県	0	-	-	
108	茨城県	0	-	-	
109	栃木県	0	-	-	
110	群馬県	0	-	-	
111	埼玉県	1	5	5	
112	千葉県	0	-	-	
113	東京都	0	-	-	
114	神奈川県	0	-	-	
115	新潟県	0	-	-	
116	富山県	0	-	-	
117	石川県	0	-	-	
118	福井県	0	-	-	
119	岐阜県	0	-	-	
120	長野県	0	-	-	
121	山梨県	0	-	-	
122	静岡県	0	-	-	
123	愛知県	1	5	5	
124	三重県	0	-	-	
125	滋賀県	0	-	-	
126	京都府	0	-	-	
127	大阪府	3	5	5	
128	兵庫県	0	-	-	
129	奈良県	0	-	-	
130	和歌山県	0	-	-	
131	鳥取県	1	5	5	
132	島根県	0	-	-	
133	岡山県	0	-	-	
134	広島県	0	-	-	
135	山口県	0	-	-	
136	徳島県	0	-	-	
137	香川県	0	-	-	
138	愛媛県	0	-	-	
139	高知県	0	-	-	
140	福岡県	2	6	5.5	
141	佐賀県	0	-	-	
142	長崎県	0	-	-	
143	熊本県	0	-	-	
144	大分県	0	-	-	
145	宮崎県	0	-	-	
146	鹿児島県	1	6	5	
147	沖縄県	0	-	-	
総数		10	5.44	5.11	

(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答した
ユニット構成情報によるもの)

(注 2)在籍世帯数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 5-22【母子生活支援施設】都道府県別ケアの形態（小規模分園型）の
平均在籍世帯数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ(各施設の回答したユニット構成情報によるもの)

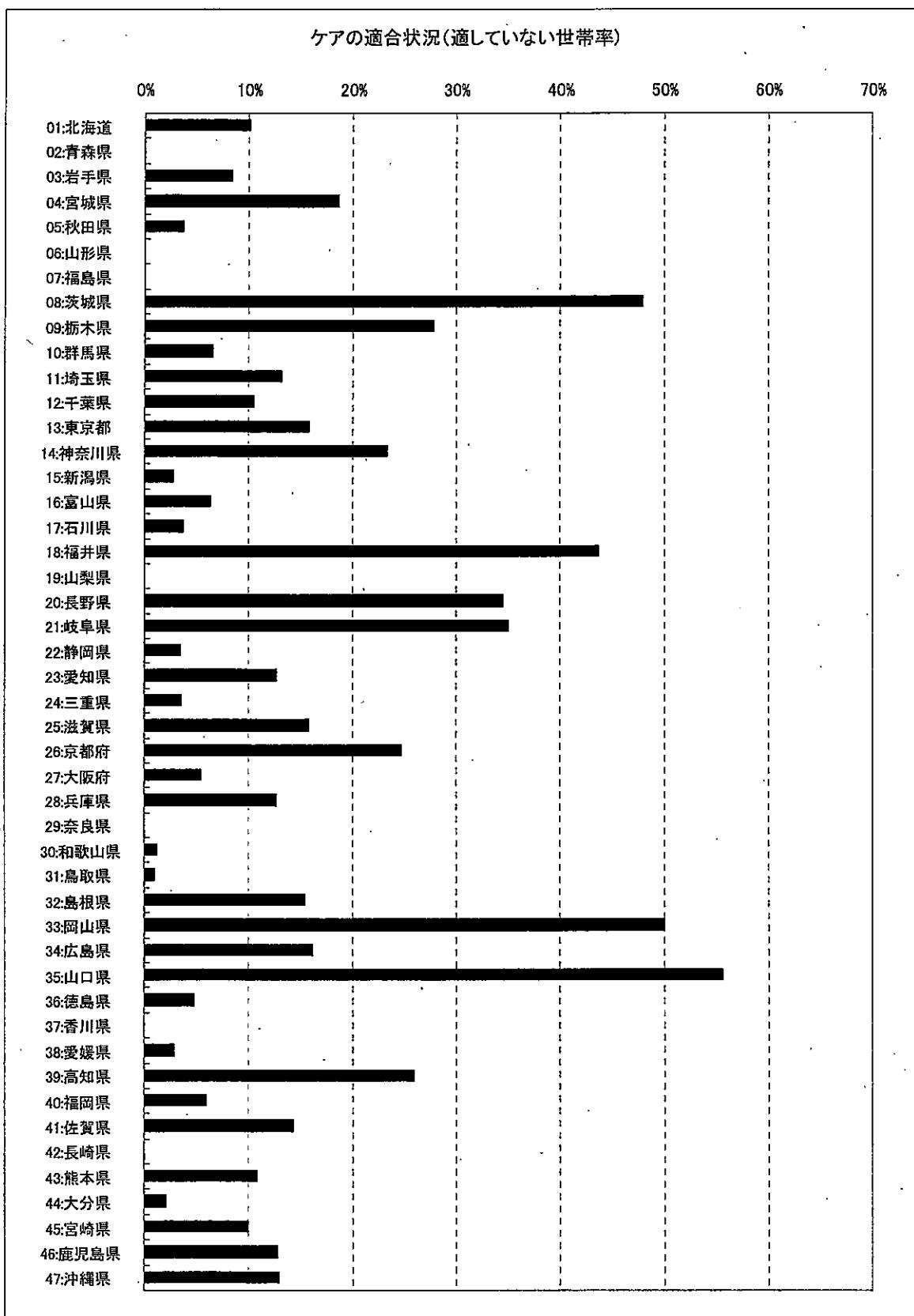
(注 2)在籍世帯数は平成 20 年 3 月 1 日時点のもの

図表 5-23【母子生活支援施設】都道府県別入所世帯に対するケアの適合状況

	【母子生活支援施設】都道府県別入所世帯に対する ケアの適合状況(図表5-23)		
	施設数	%	世帯数
01 北海道	16	10.1%	159
02 青森県	0	0.0%	22
03 岩手県	1	8.3%	12
04 宮城県	16	18.6%	86
05 秋田県	5	3.8%	133
06 山形県	0	0.0%	19
07 福島県	0	0.0%	47
08 茨城県	23	47.9%	48
09 栃木県	10	27.8%	36
10 群馬県	3	6.5%	46
11 埼玉県	9	13.2%	68
12 手取県	9	10.5%	86
13 東京都	83	15.8%	525
14 神奈川県	27	23.3%	116
15 新潟県	1	2.7%	37
16 富山県	1	6.3%	16
17 石川県	1	3.7%	27
18 福井県	7	43.8%	16
19 石垣県	0	0.0%	13
20 長野県	9	34.6%	26
21 岐阜県	14	35.0%	40
22 茨城県	2	3.4%	58
23 香川県	37	12.7%	291
24 三重県	3	3.6%	84
25 滋賀県	3	15.8%	19
26 京都府	21	24.7%	85
27 大阪府	14	5.4%	258
28 兵庫県	18	12.7%	142
29 奈良県	0	0.0%	30
30 和歌山県	1	1.2%	84
31 島根県	1	1.0%	102
32 岡山県	4	15.4%	26
33 鳥取県	6	50.0%	12
34 広島県	26	16.1%	161
35 山口県	5	55.6%	9
36 徳島県	1	4.8%	21
37 香川県	0	0.0%	4
38 愛媛県	1	2.8%	36
39 高知県	7	25.9%	27
40 福岡県	14	5.9%	238
41 佐賀県	3	14.3%	21
42 長崎県	0	0.0%	17
43 熊本県	4	10.8%	37
44 大分県	1	2.1%	48
45 宮崎県	2	10.0%	20
46 鹿児島県	14	12.8%	109
47 沖縄県	4	12.9%	31
総数	427	12.0%	3,548

(注)世帯票に回答した施設の世帯に関するデータ

図表 5-24 【母子生活支援施設】都道府県別ケアの適合状況（適していない世帯率）

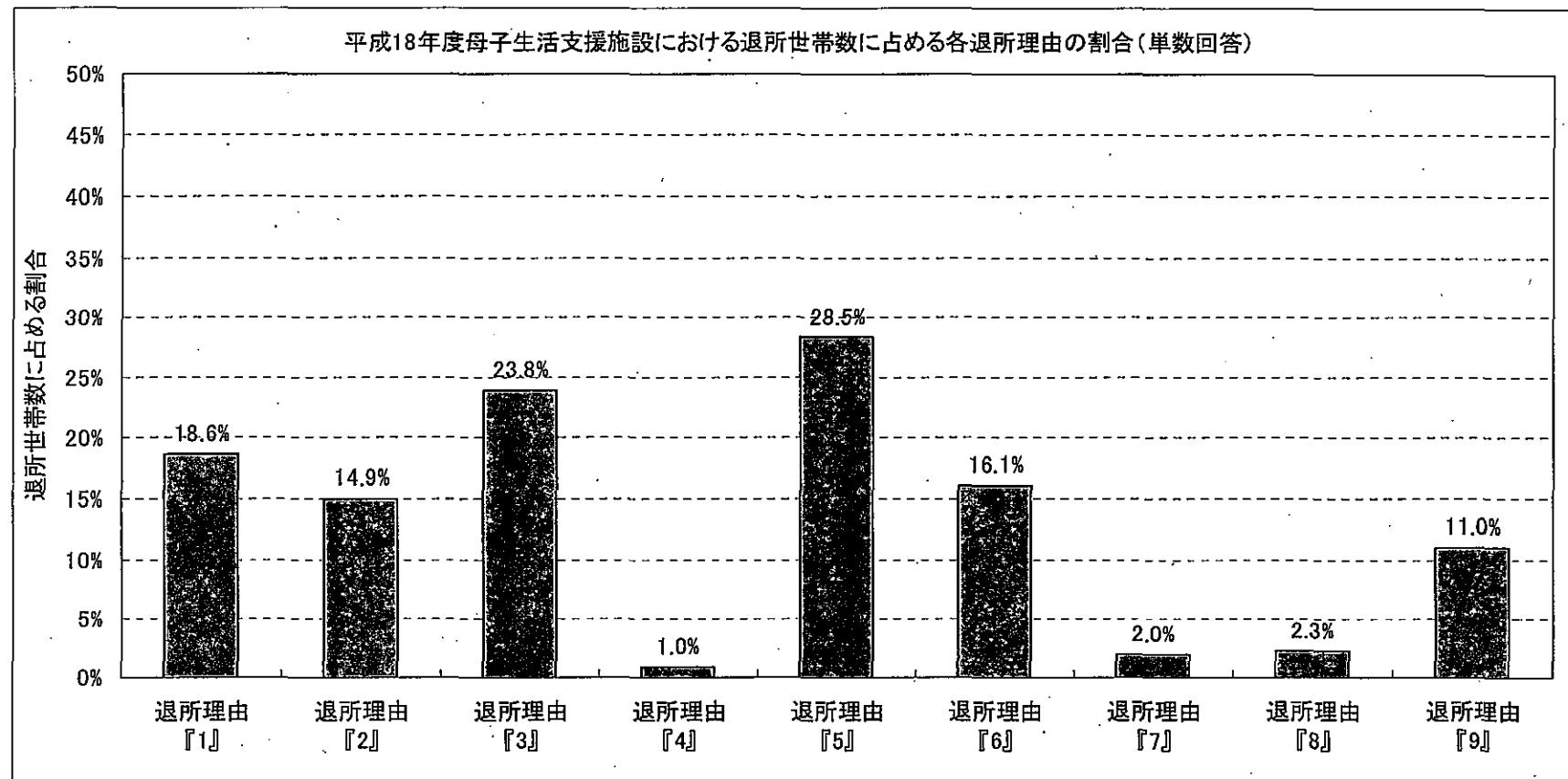


(注1)世帯票に回答した施設の世帯に関するデータ

(注2)青森県、山形県、福島県、山梨県、奈良県、香川県、長崎県は適していない世帯数 0 世帯

4. 【母子生活支援施設】退所理由の傾向

図表 5-25 【母子生活支援施設】平成 18 年度退所児童世帯数に占める各退所理由の割合



【母子生活支援施設】退所理由

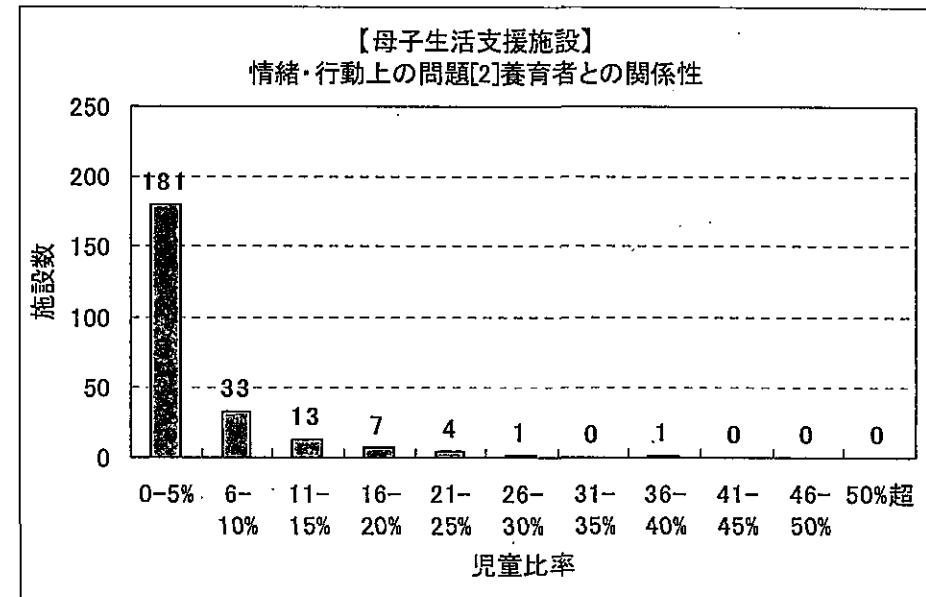
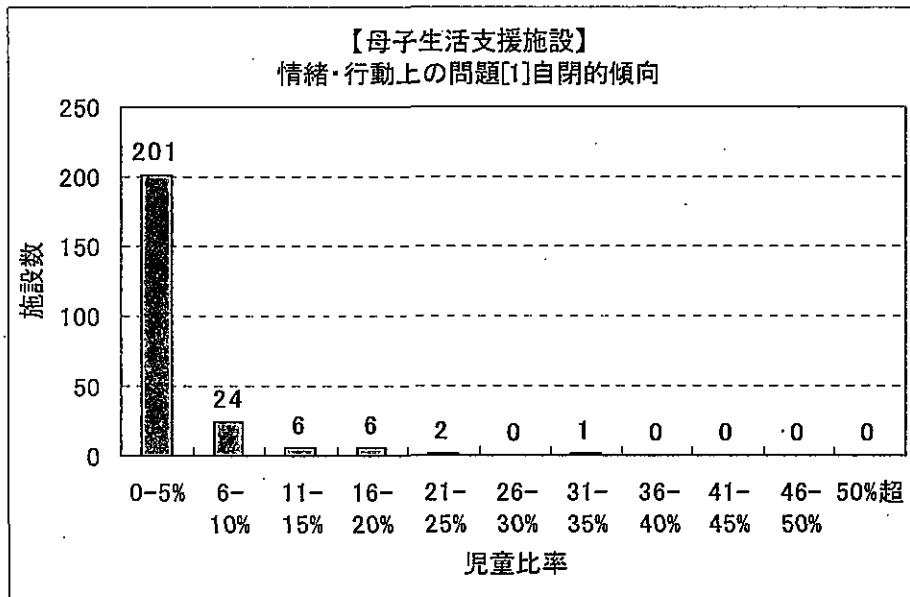
1. 経済的自立度が高まったので	2. 日常生活・身辺、精神的自立が高まったので	3. 住宅事情が改善したため
4. 子どもの年齢が 20 歳を超えたので	5. 再婚又は復縁するので	6. 希望退所（本人が勝手に退所した場合を含む）
7. 子どもの措置変更のため（母親は別居所へ）	8. 母親の措置変更のため（子どもは施設等へ）	9. その他

(注)施設調査票に回答した施設の退所世帯に関するデータ

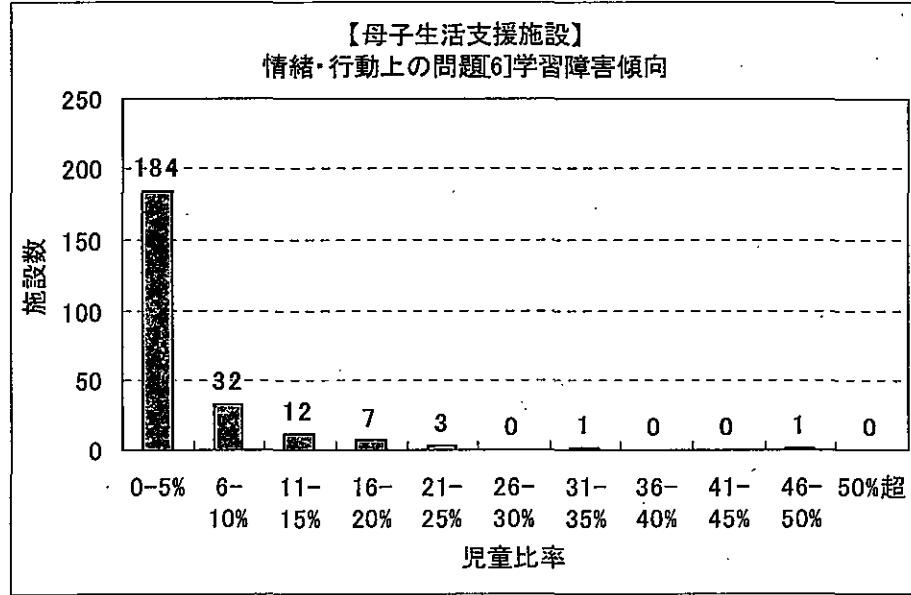
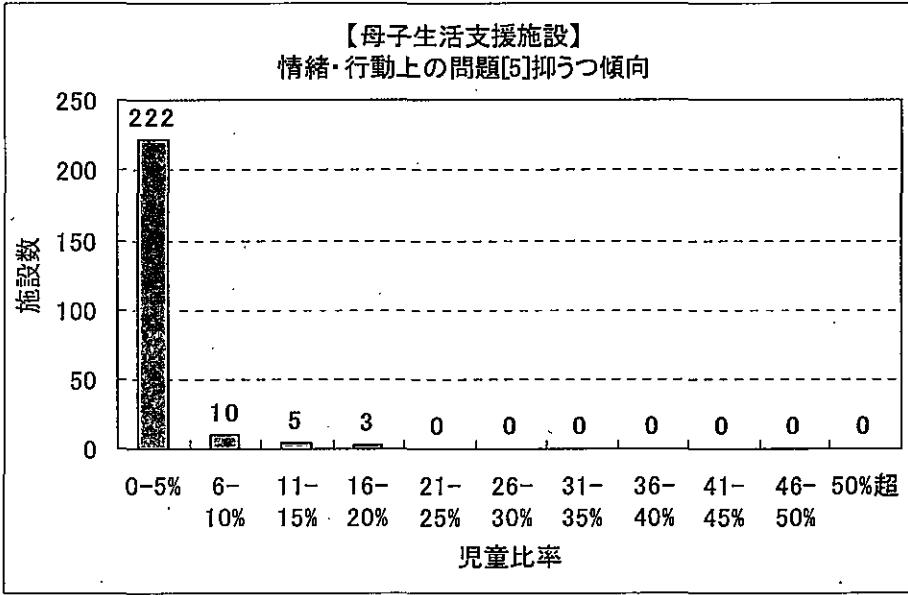
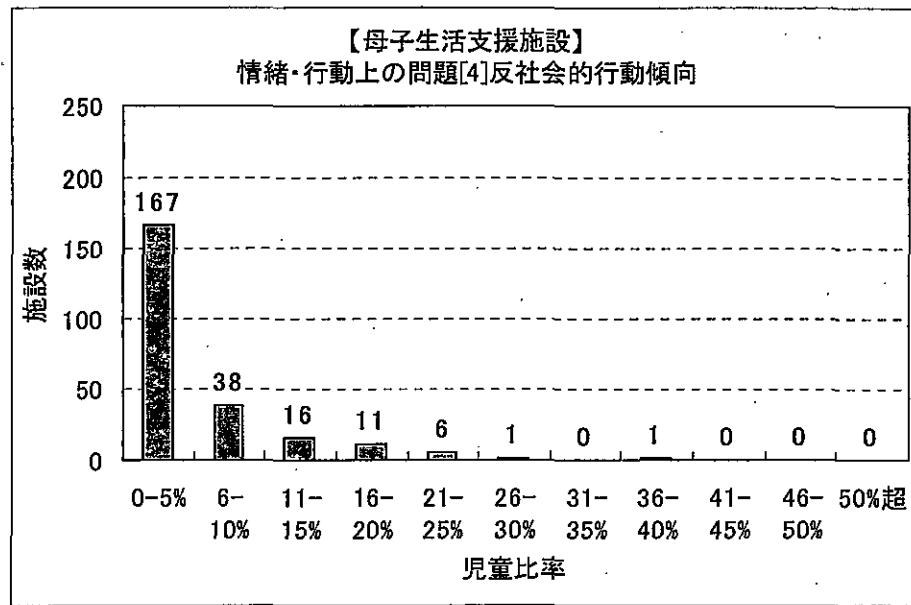
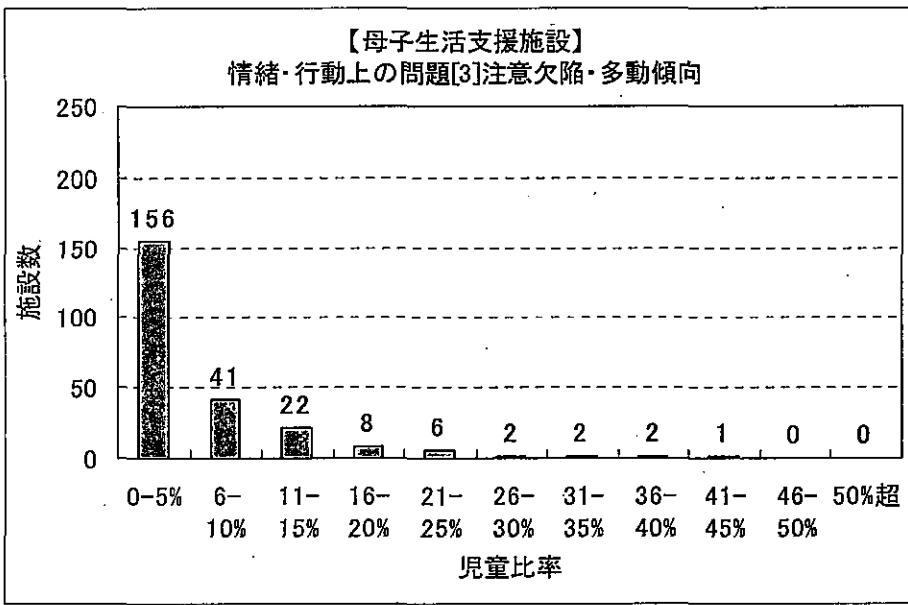
5. 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（児童）

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの世帯票に回答のあった児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率

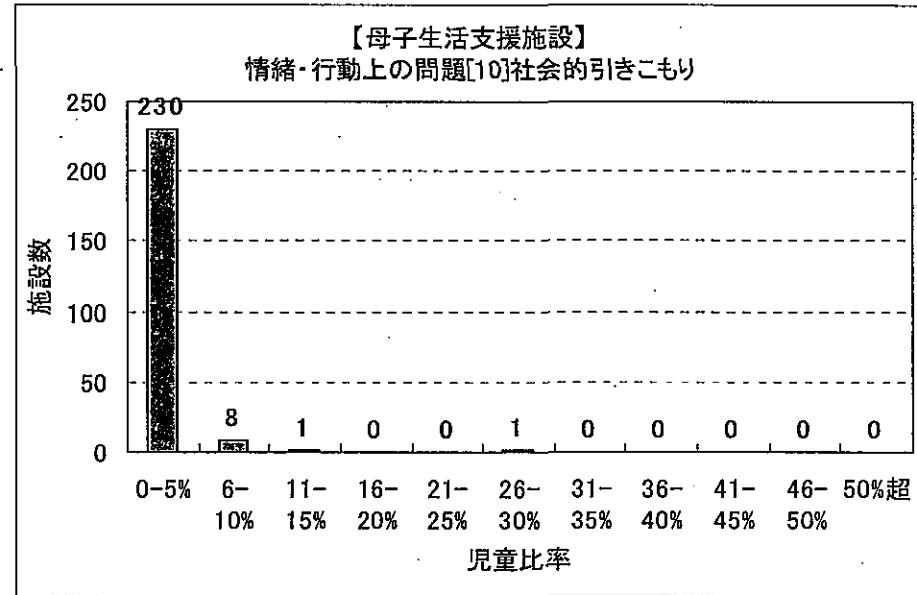
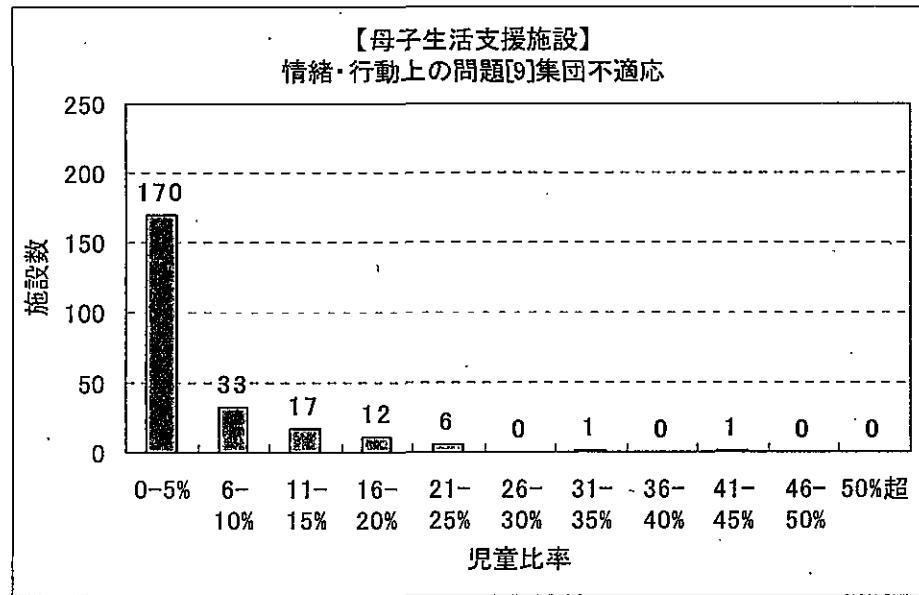
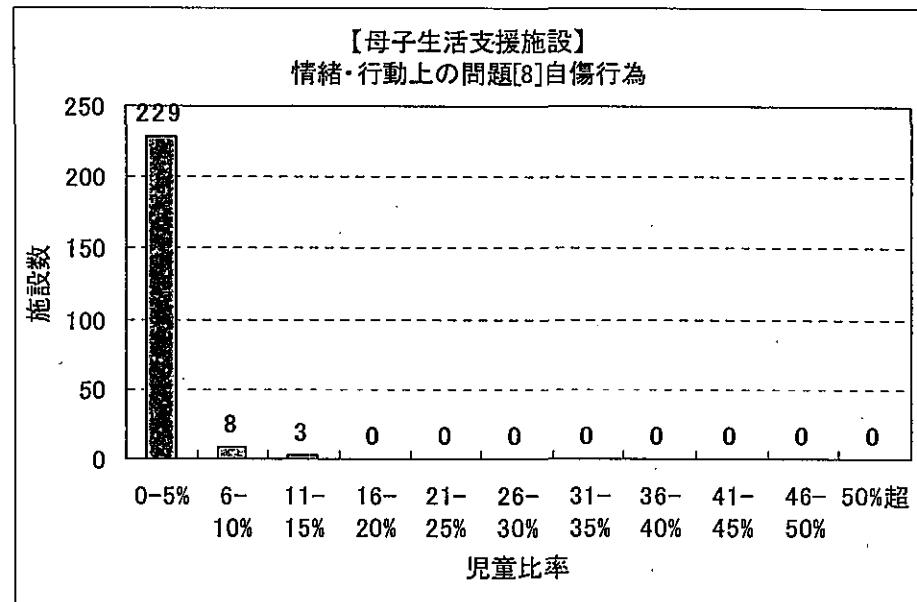
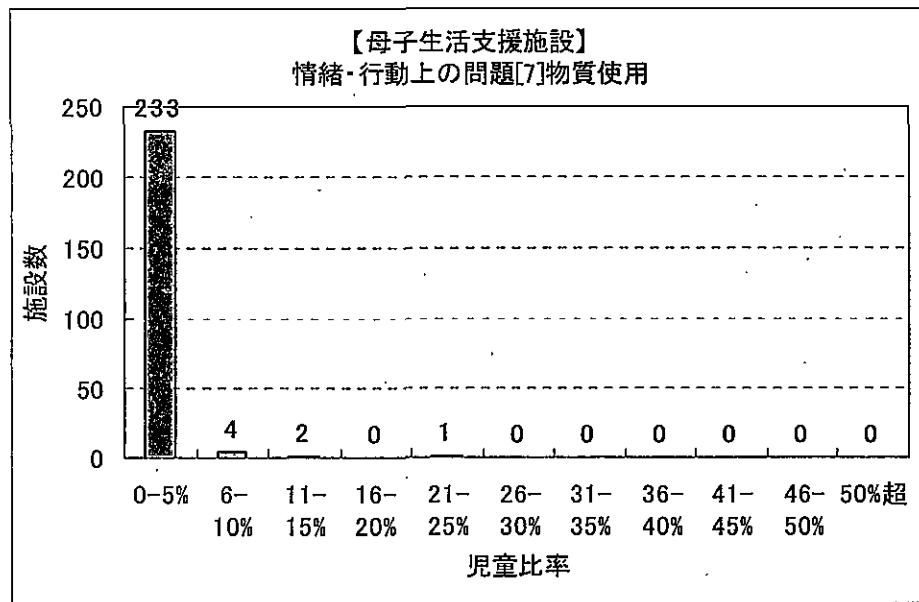
図表 5-26 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある児童比率階層別施設数



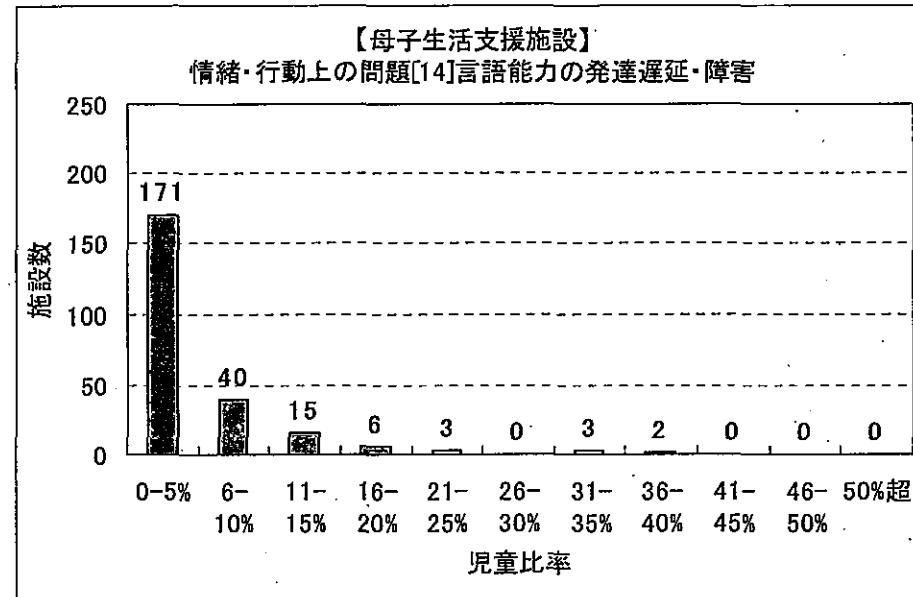
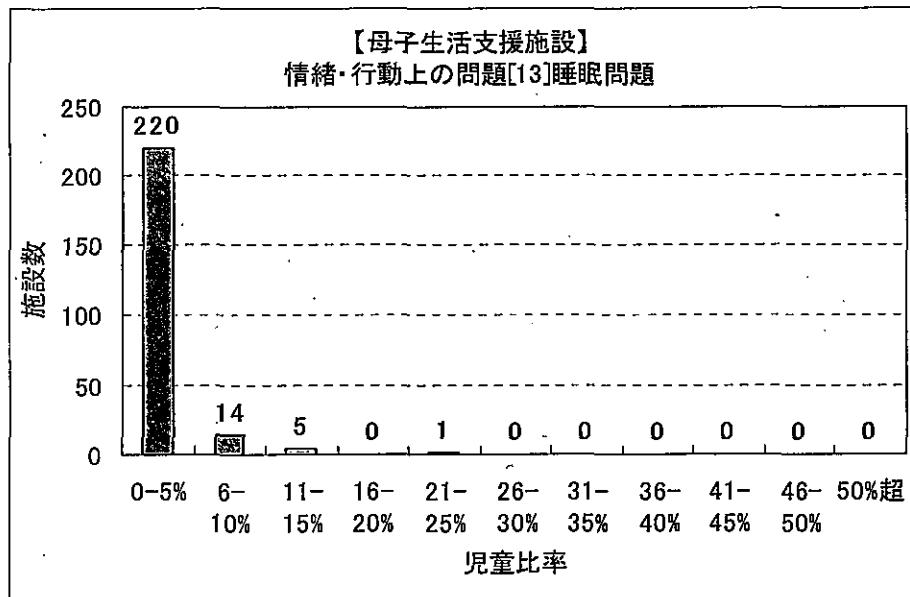
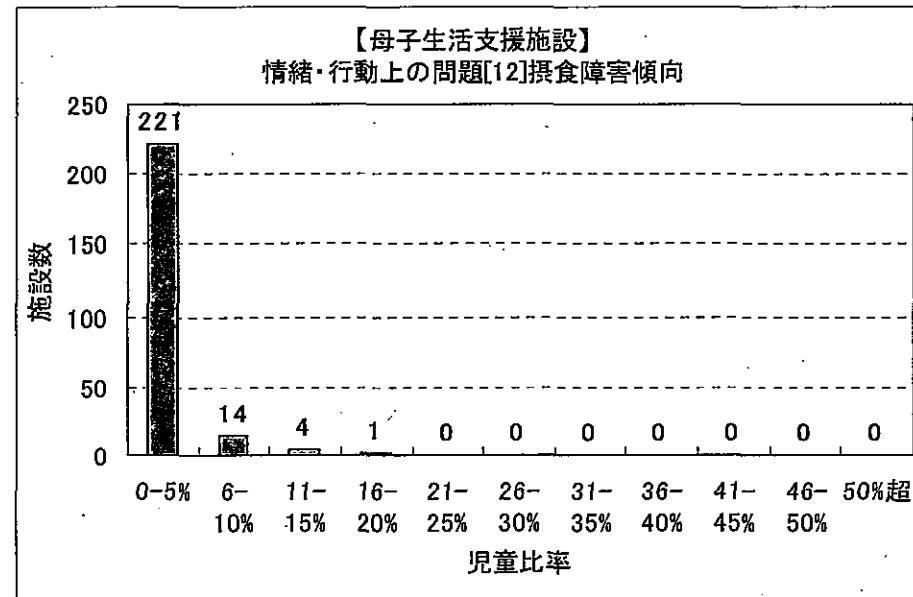
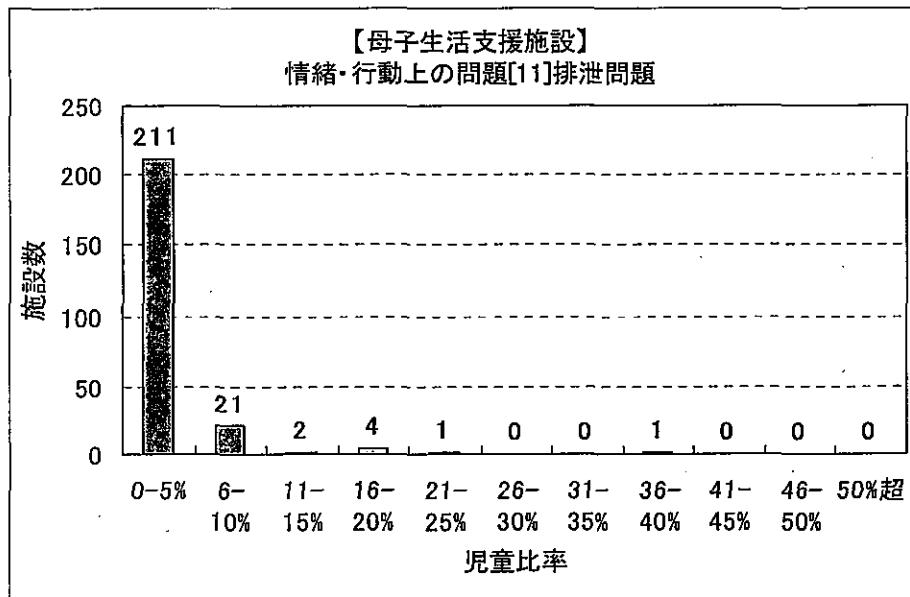
(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ



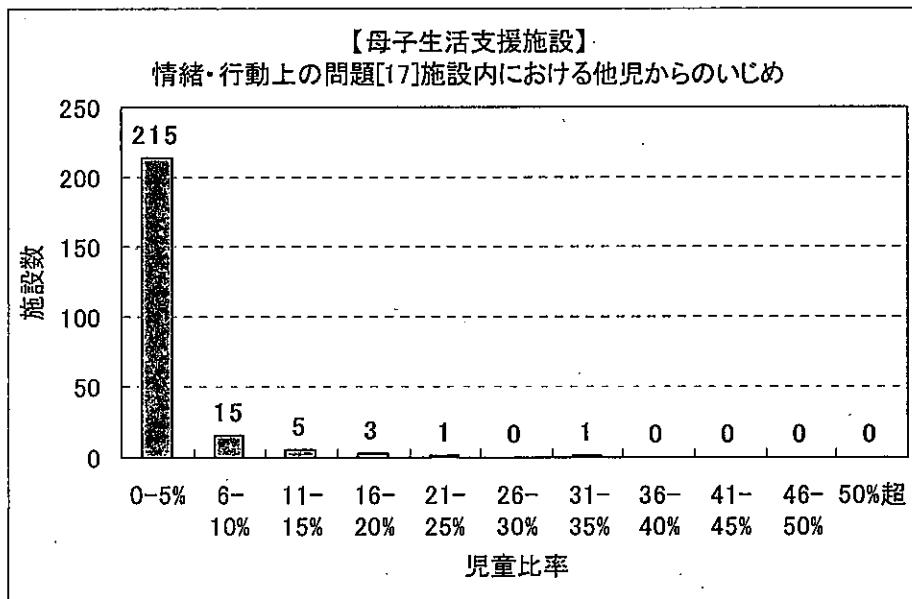
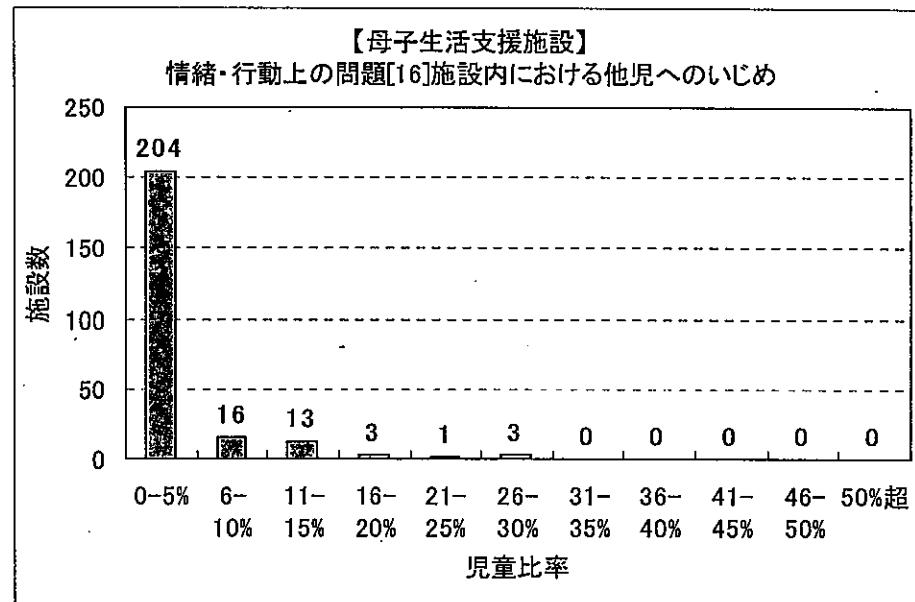
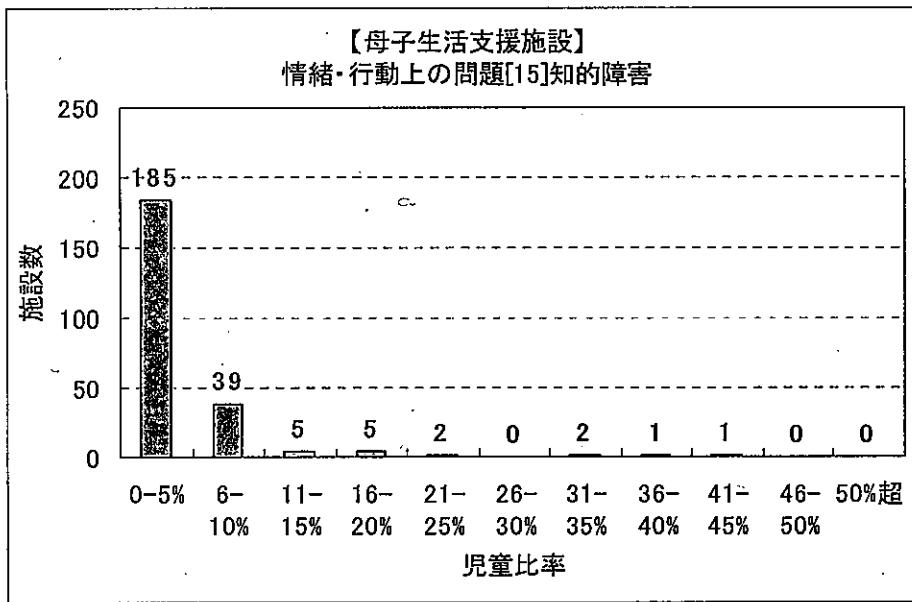
(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ



(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ

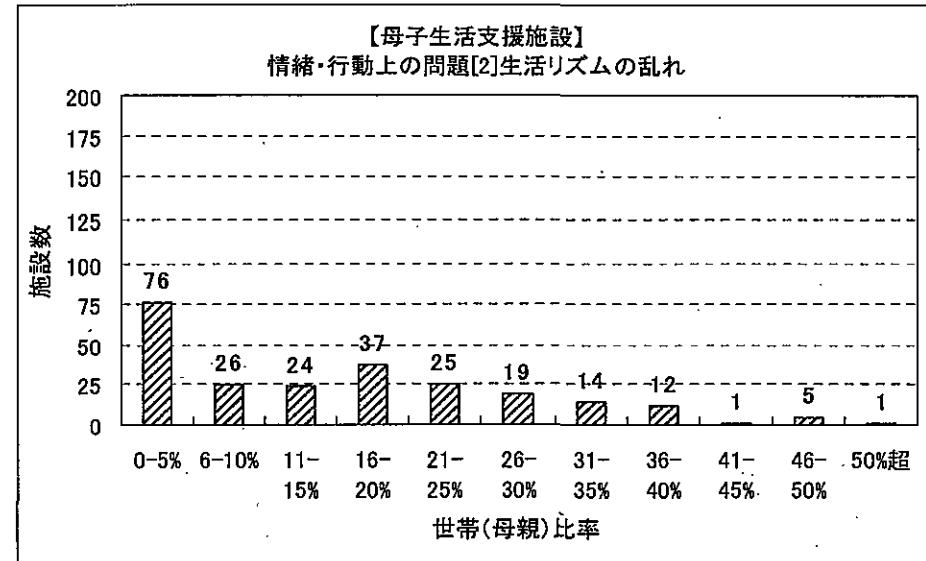
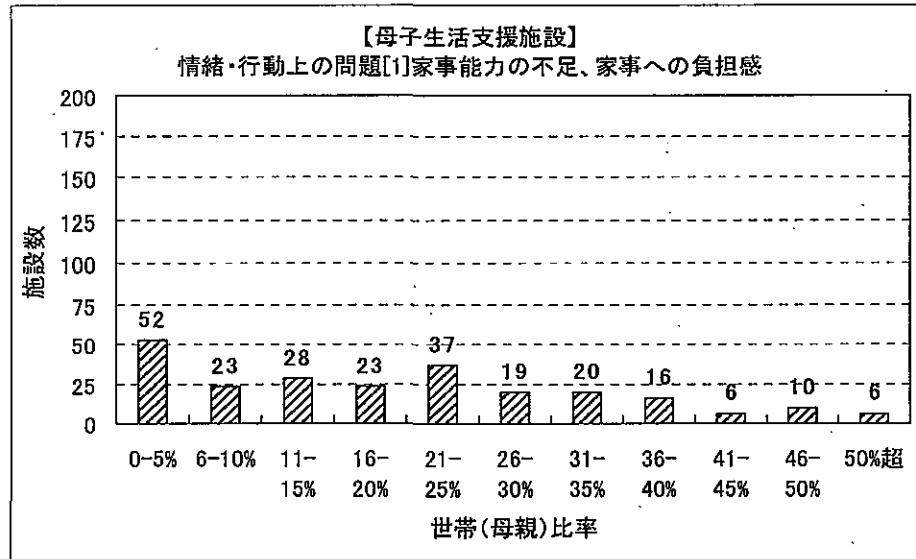


(注)世帯票に回答した施設の児童に関するデータ

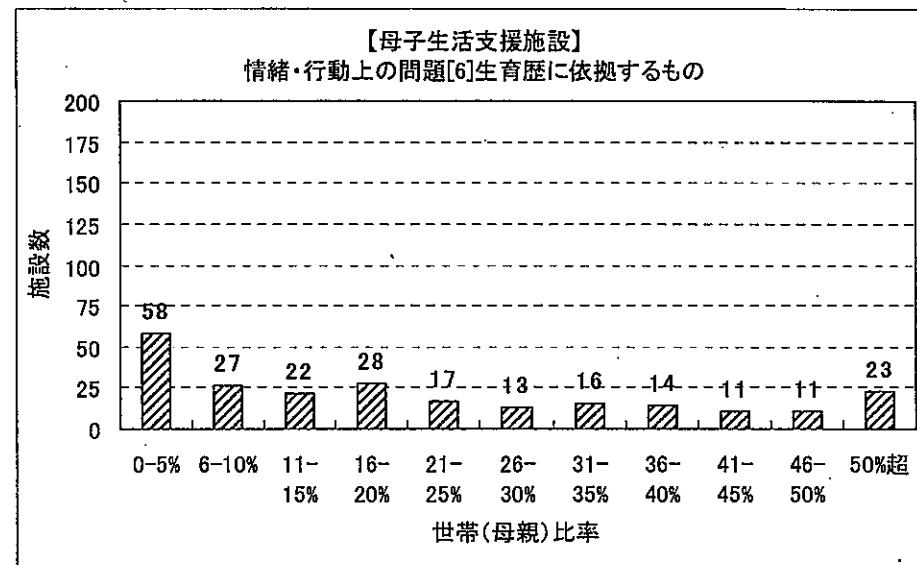
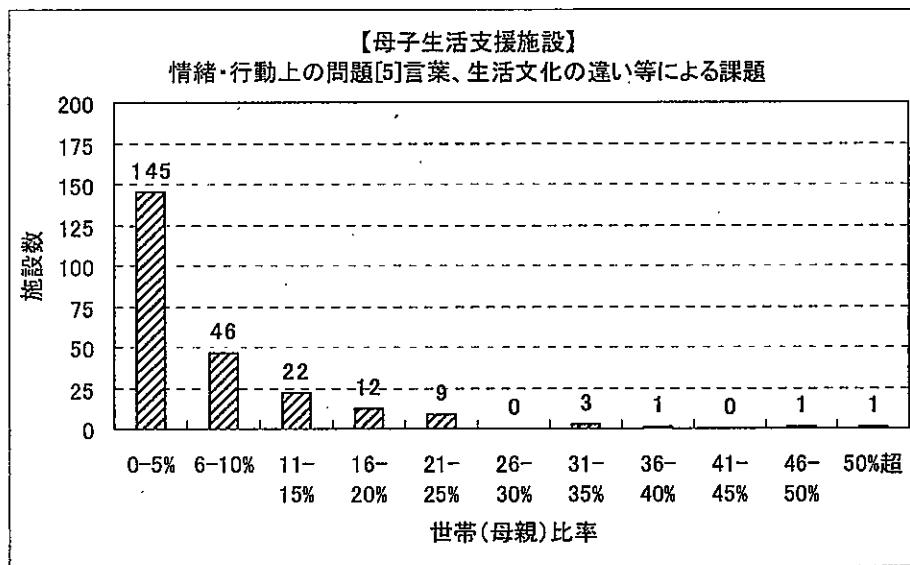
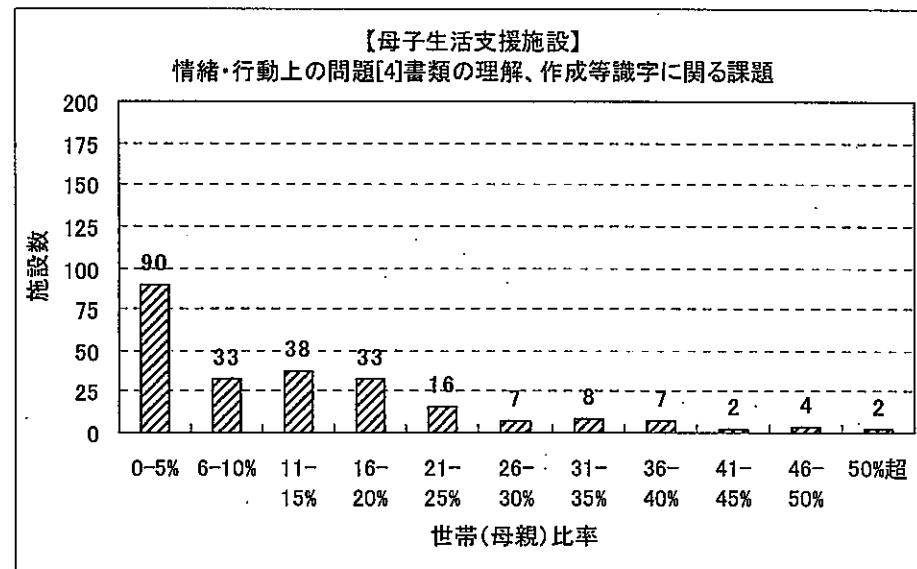
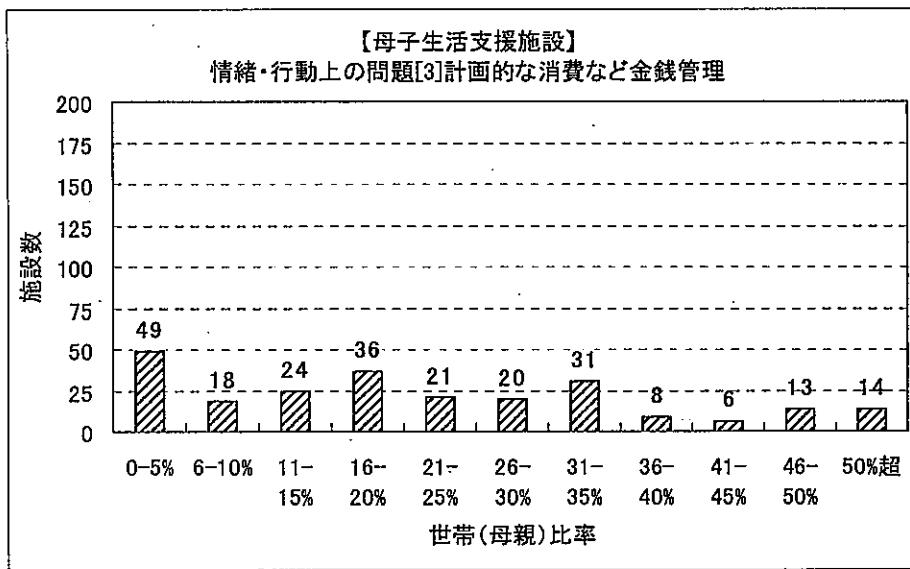
6. 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（母親）

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍世帯（母親）に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の世帯（母親）比率

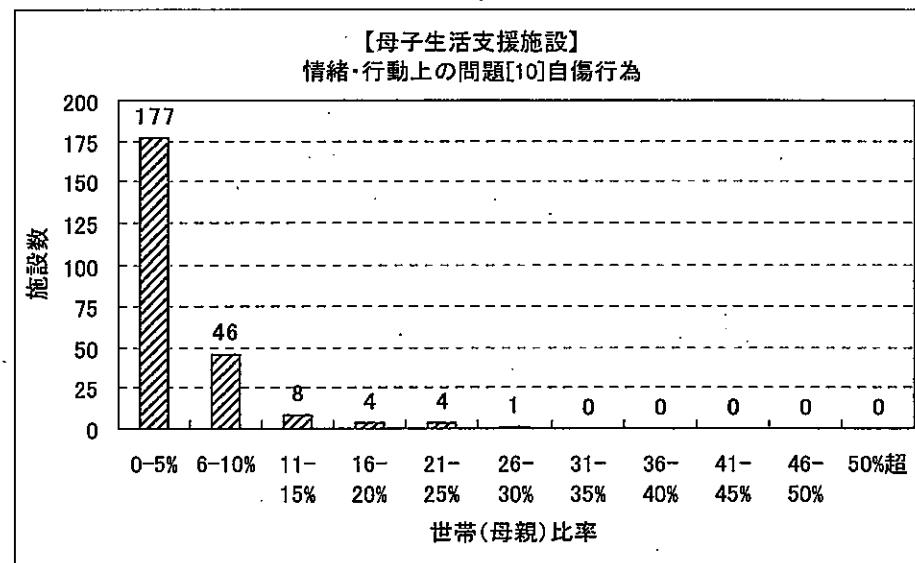
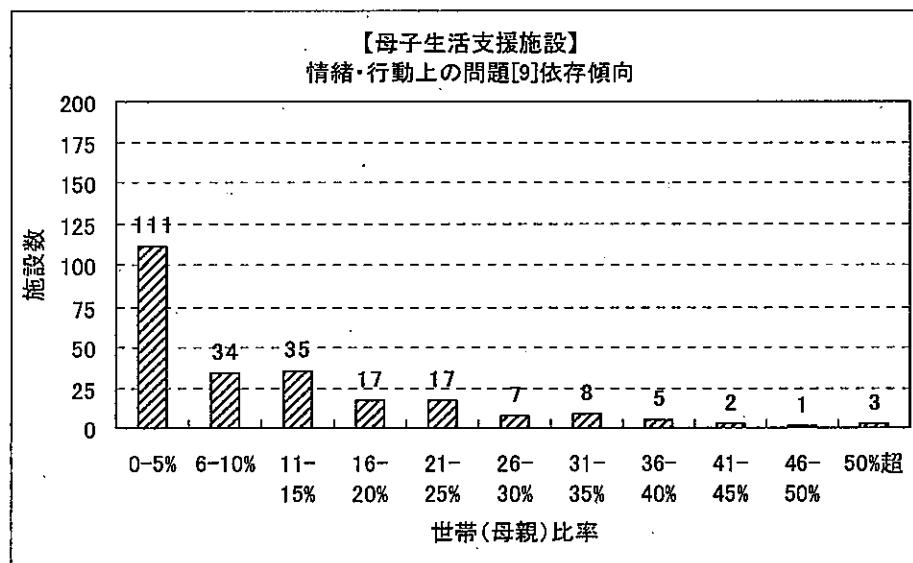
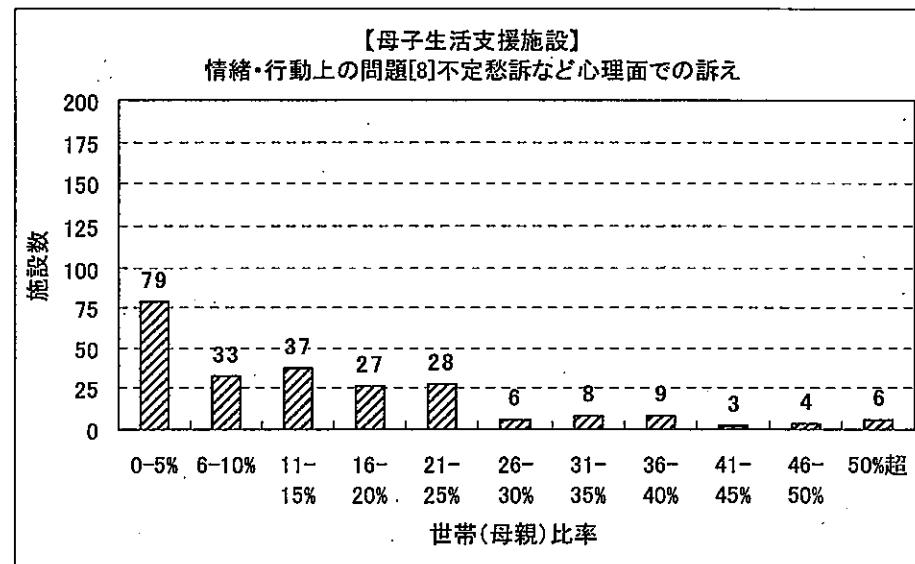
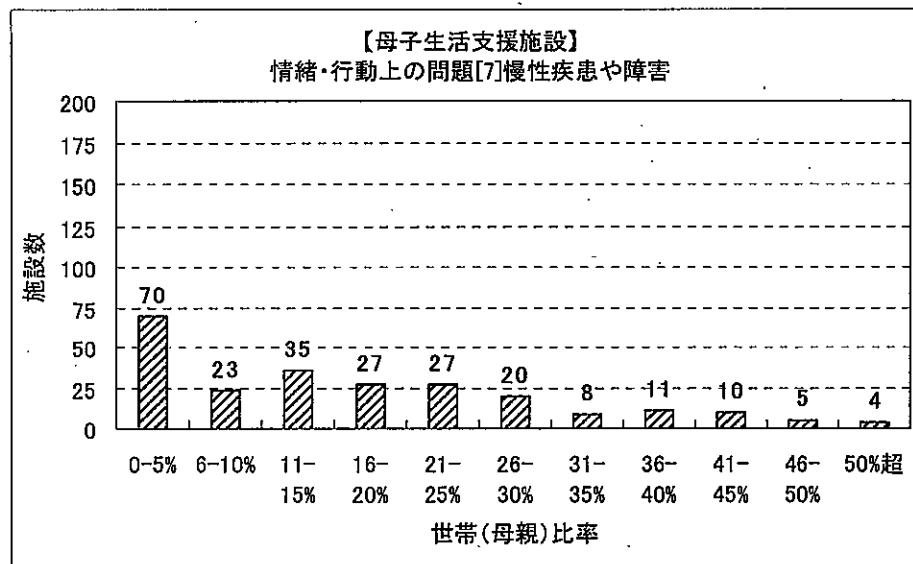
図表 5-27 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある母親比率階層別施設数



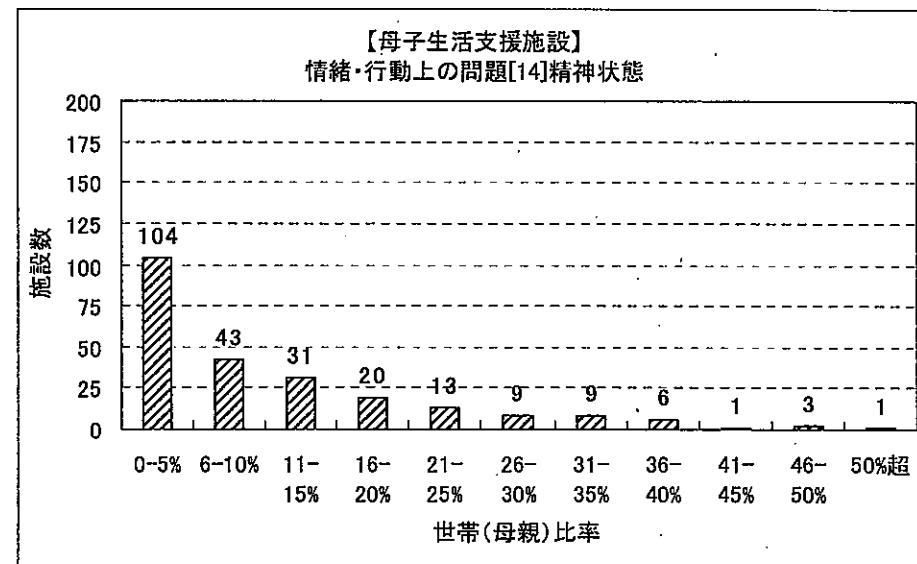
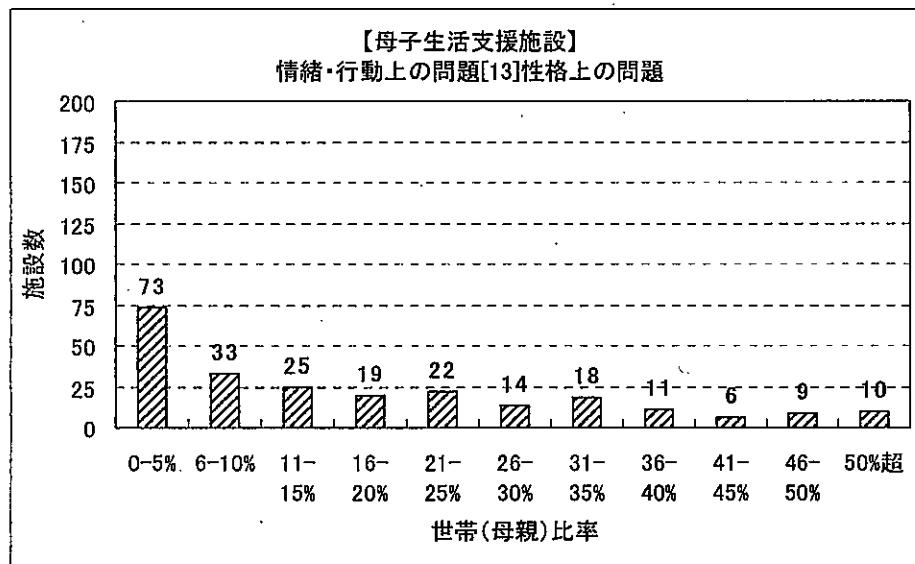
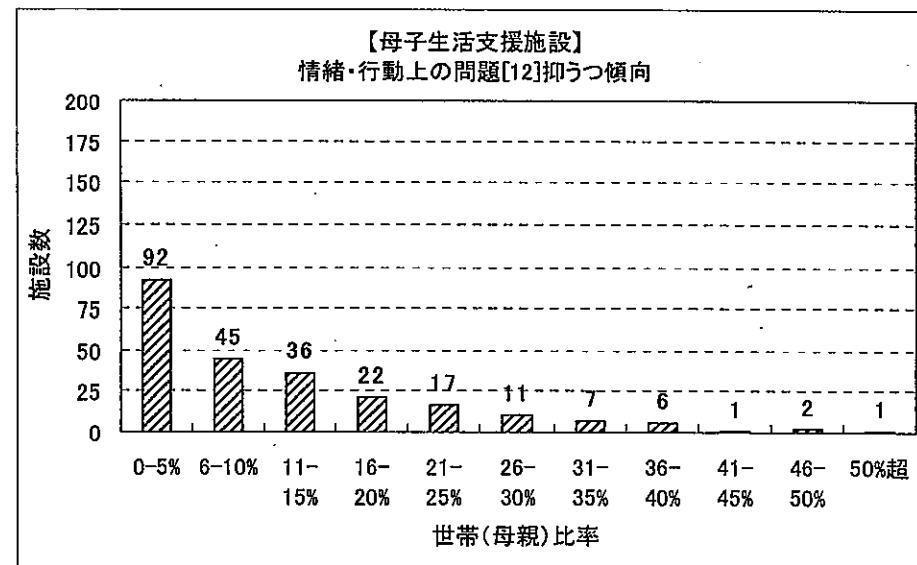
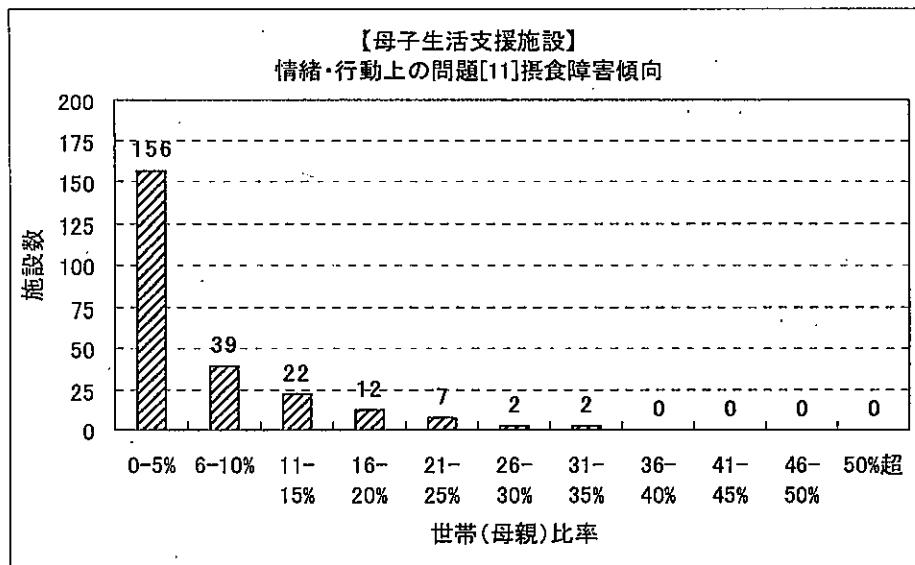
(注)世帯票に回答した施設の母親に関するデータ



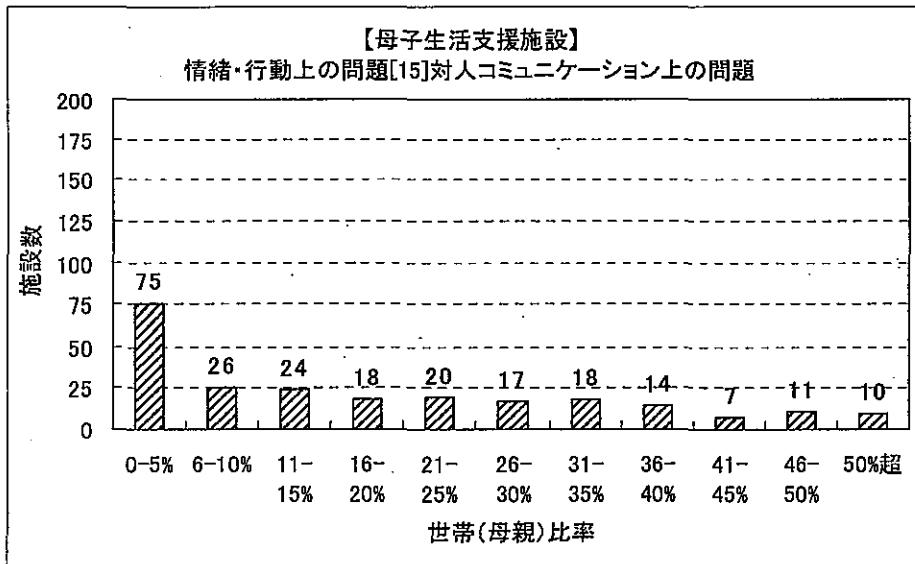
(注)世帯票に回答した施設の母親に関するデータ



(注)世帯票に回答した施設の母親に関するデータ



(注)世帯票に回答した施設の母親に関するデータ

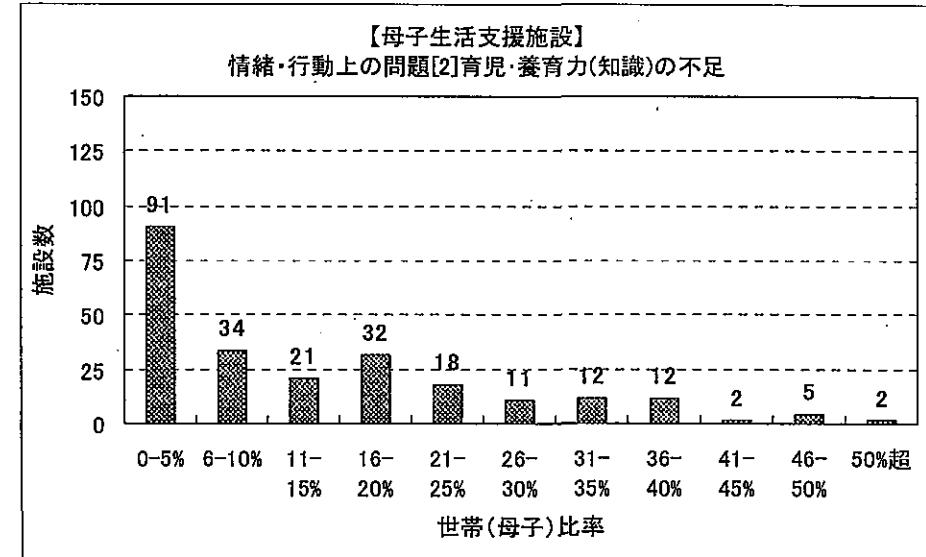
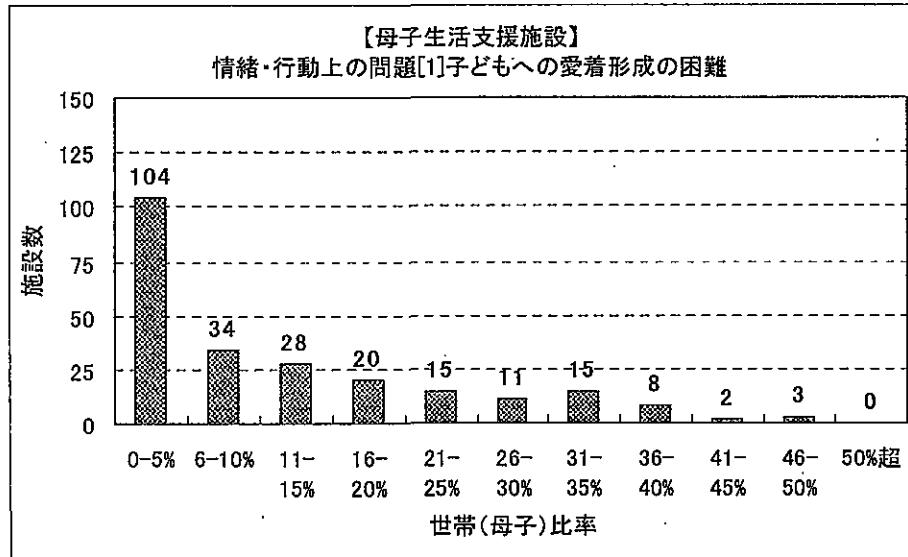


(注)世帯票に回答した施設の母親に関するデータ

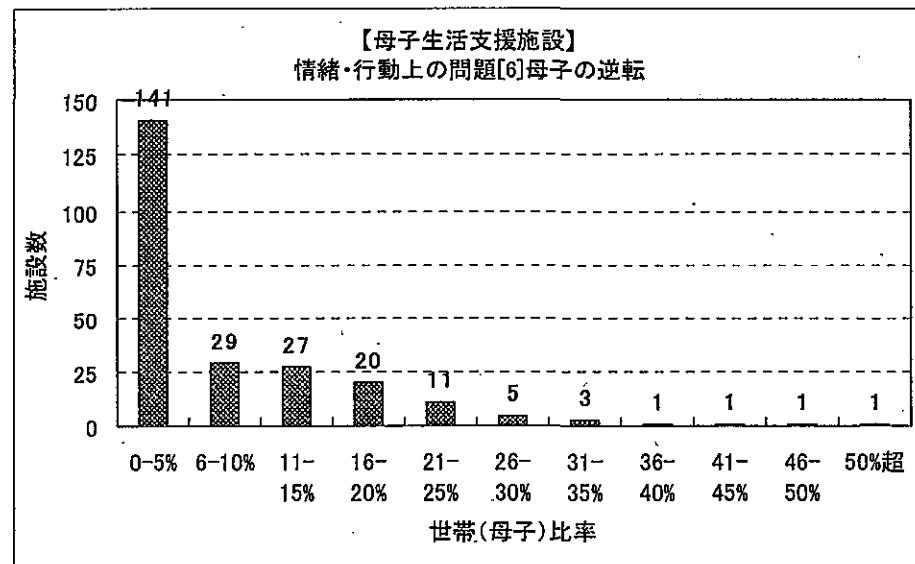
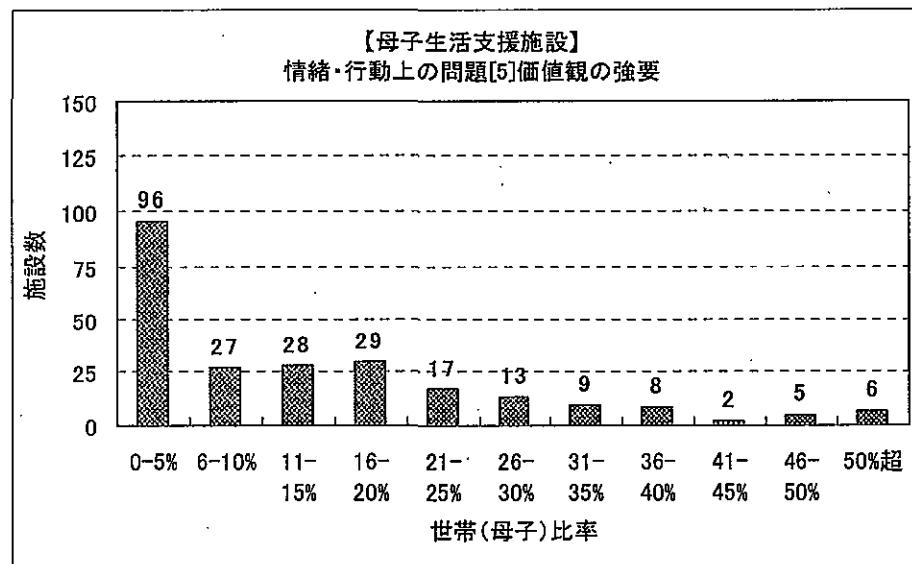
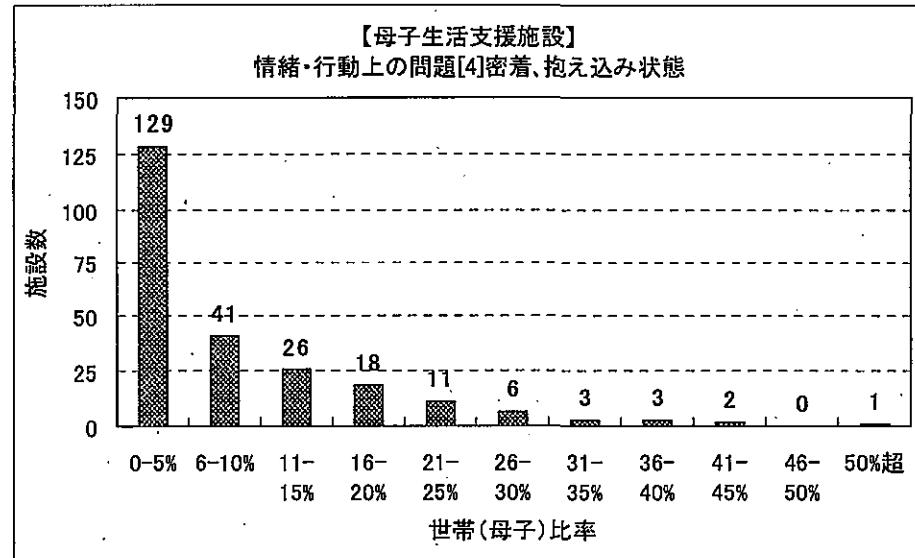
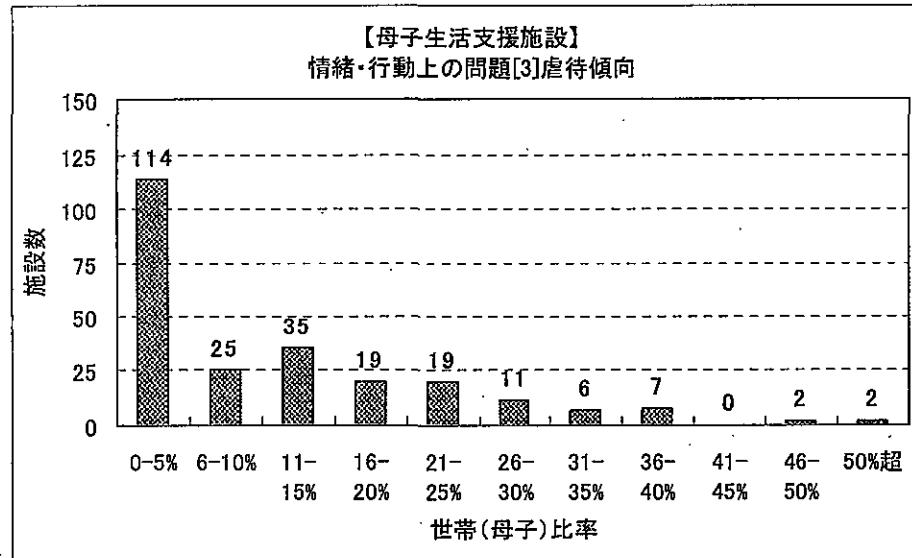
7. 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題状況の階層別施設数（母子関係）

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍世帯（母子）に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の世帯（母子）比率

図表 5-28 【母子生活支援施設】情緒・行動上の問題のある母親（母子関係）比率階層別施設数



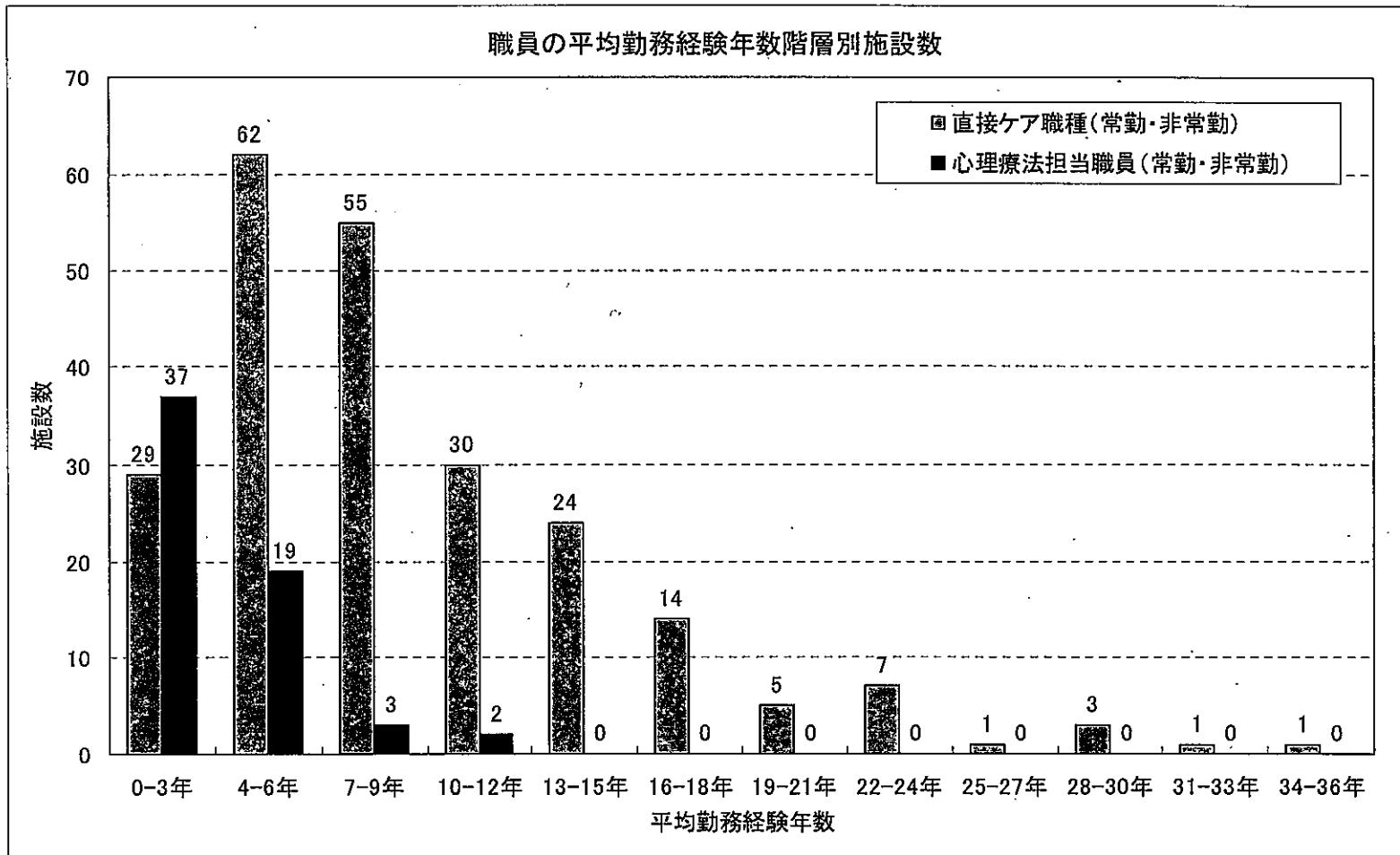
(注)世帯票に回答した施設の母子に関するデータ



(注)世帯票に回答した施設の母子に関するデータ

8. 【母子生活支援施設】職員の平均勤務経験年数の階層別施設数

図表 5-29 【母子生活支援施設】職員の平均勤務経験年数階層別施設数



(注 1)職員勤務状況調査票に回答した施設の職員に関するデータ

(注 2)ここでの「勤務経験年数」とは、調査時点での施設に限定しない児童福祉施設での総勤務経験年数をさす

(注 3)「平均勤務経験年数」は、各施設における該当職種全員の勤務経験年数の合計を該当職種の人数で除したもの



【VI. 総括別種設施】

1. 【施設種別総括】児童個票回答による児童に適しているケアを反映した都道府県別施設種別バランス

図表 6-1 【施設種別総括】「回答された」児童に適しているケアを反映した都道府県別施設種別バランス

都道府県	設定	乳児院	児童養護施設	情緒	児童自立支援施設	里親	家庭	知的障害児施設	その他	総数
01:北海道	現在の在籍状況 (n=1,848)	0	1,468	48	42	290	0	0	0	1,848
	児童に適した処遇 (n=1,848)	0	1,369	81	47	283	13	37	8	1,848
02:青森県	現在の在籍状況 (n=445)	29	372	0	0	44	0	0	0	445
	児童に適した処遇 (n=445)	28	344	8	2	49	4	6	4	445
03:岩手県	現在の在籍状況 (n=477)	34	355	46	0	42	0	0	0	477
	児童に適した処遇 (n=477)	33	335	51	1	46	5	2	4	477
04:宮城県	現在の在籍状況 (n=446)	78	335	0	0	33	0	0	0	446
	児童に適した処遇 (n=446)	65	311	6	12	36	8	2	6	446
05:秋田県	現在の在籍状況 (n=315)	30	221	0	36	28	0	0	0	315
	児童に適した処遇 (n=315)	30	206	2	40	32	3	2	0	315
06:山形県	現在の在籍状況 (n=267)	24	226	0	0	17	0	0	0	267
	児童に適した処遇 (n=267)	22	213	3	5	21	0	2	1	267
07:福島県	現在の在籍状況 (n=465)	0	419	0	0	46	0	0	0	465
	児童に適した処遇 (n=465)	0	385	8	6	47	7	7	5	465
08:茨城県	現在の在籍状況 (n=757)	79	553	35	0	90	0	0	0	757
	児童に適した処遇 (n=757)	64	511	43	7	101	8	16	7	757
09:栃木県	現在の在籍状況 (n=521)	74	342	0	29	76	0	0	0	521
	児童に適した処遇 (n=521)	61	307	10	25	89	9	15	5	521
10:群馬県	現在の在籍状況 (n=466)	44	317	14	25	66	0	0	0	466
	児童に適した処遇 (n=466)	41	301	18	28	68	1	2	7	466
11:埼玉県	現在の在籍状況 (n=1,385)	147	991	0	134	113	0	0	0	1,385
	児童に適した処遇 (n=1,385)	136	877	14	122	130	19	25	62	1,385
12:千葉県	現在の在籍状況 (n=1,028)	37	842	0	0	149	0	0	0	1,028
	児童に適した処遇 (n=1,028)	26	786	14	7	165	12	11	7	1,028
13:東京都	現在の在籍状況 (n=3,233)	389	2,360	0	78	406	0	0	0	3,233
	児童に適した処遇 (n=3,233)	276	2,071	81	102	482	56	62	103	3,233
14:神奈川県	現在の在籍状況 (n=1,709)	203	1,306	49	64	87	0	0	0	1,709
	児童に適した処遇 (n=1,709)	186	1,169	54	80	97	25	43	55	1,709
15:新潟県	現在の在籍状況 (n=309)	32	186	0	24	67	0	0	0	309
	児童に適した処遇 (n=309)	25	117	8	27	91	9	5	27	309
16:富山県	現在の在籍状況 (n=163)	0	142	0	6	15	0	0	0	163
	児童に適した処遇 (n=163)	0	139	0	7	15	0	1	1	163
17:石川県	現在の在籍状況 (n=382)	34	325	0	12	11	0	0	0	382
	児童に適した処遇 (n=382)	32	313	2	12	15	6	1	1	382
18:福井県	現在の在籍状況 (n=173)	33	130	0	0	10	0	0	0	173
	児童に適した処遇 (n=173)	33	116	2	0	12	7	1	2	173
19:山梨県	現在の在籍状況 (n=246)	24	140	0	17	65	0	0	0	246
	児童に適した処遇 (n=246)	8	103	15	17	66	4	4	29	246
20:長野県	現在の在籍状況 (n=556)	50	434	17	17	38	0	0	0	556
	児童に適した処遇 (n=556)	45	395	28	10	45	9	5	19	556
21:岐阜県	現在の在籍状況 (n=576)	35	443	44	16	38	0	0	0	576
	児童に適した処遇 (n=576)	35	413	41	16	46	4	3	18	576
22:静岡県	現在の在籍状況 (n=770)	80	521	47	47	75	0	0	0	770
	児童に適した処遇 (n=770)	70	440	72	41	92	15	30	10	770
23:愛知県	現在の在籍状況 (n=1,972)	197	1,515	83	51	126	0	0	0	1,972
	児童に適した処遇 (n=1,972)	163	1,366	115	48	148	60	39	33	1,972
24:三重県	現在の在籍状況 (n=549)	34	405	0	35	75	0	0	0	549
	児童に適した処遇 (n=549)	25	365	3	34	85	7	14	16	549

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている

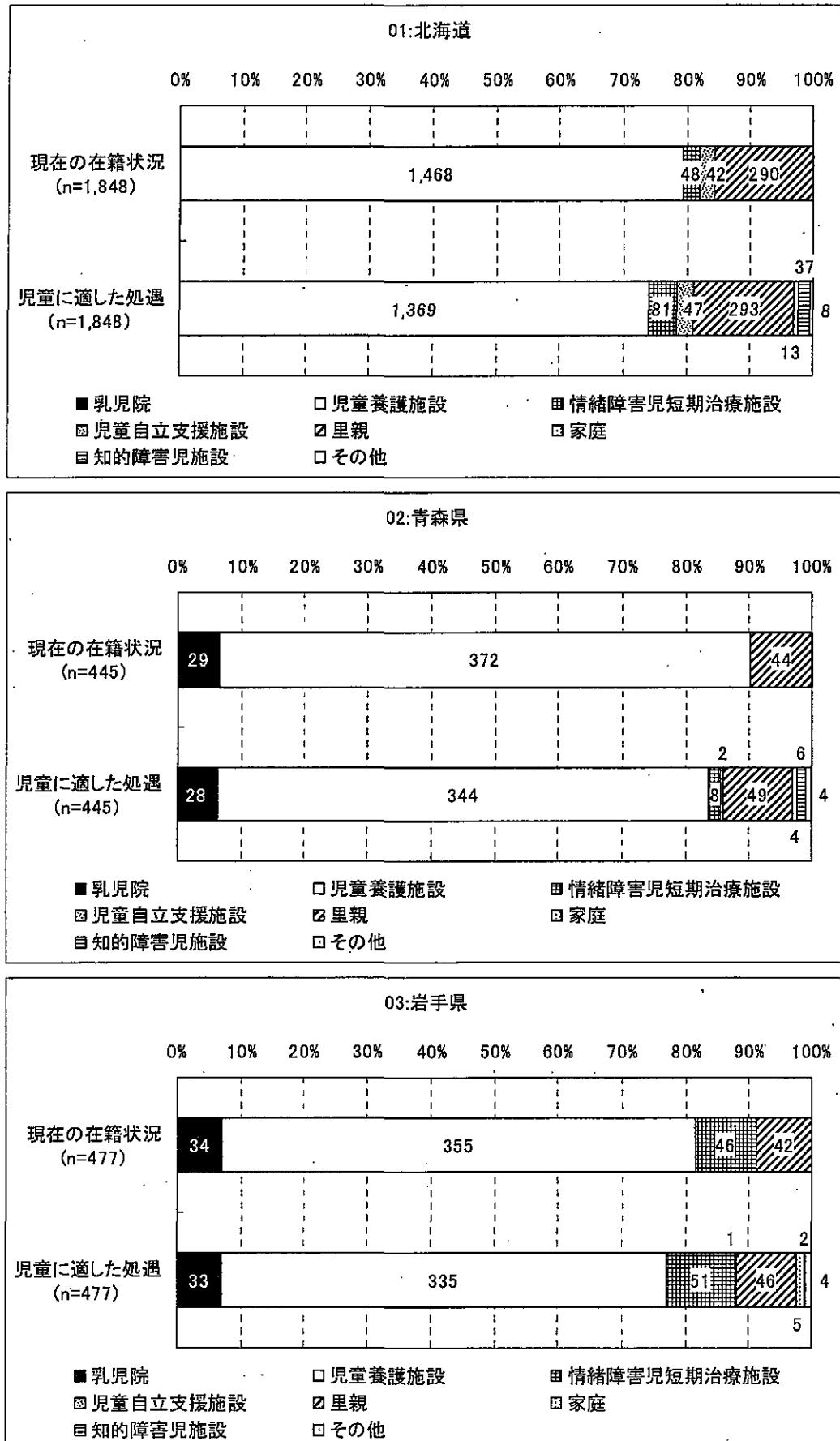
都道府県	設定	乳児院	児童養護施設	情短	児童自立支援施設	里親	家庭	知的障害児施設	その他	総数
25:滋賀県	現在の在籍状況 (n=306)	30	154	48	0	74	0	0	0	306
	児童に適した処遇 (n=306)	24	139	54	0	76	0	11	2	306
26:京都府	現在の在籍状況 (n=621)	73	447	43	40	18	0	0	0	621
	児童に適した処遇 (n=621)	67	432	45	41	19	3	7	7	621
27:大阪府	現在の在籍状況 (n=3,281)	318	2,638	215	61	49	0	0	0	3,281
	児童に適した処遇 (n=3,281)	279	2,389	256	47	88	89	68	65	3,281
28:兵庫県	現在の在籍状況 (n=1,547)	155	1,160	35	121	76	0	0	0	1,547
	児童に適した処遇 (n=1,547)	127	1,089	43	119	106	28	19	18	1,547
29:奈良県	現在の在籍状況 (n=342)	41	241	0	37	23	0	0	0	342
	児童に適した処遇 (n=342)	30	233	3	35	25	1	10	5	342
30:和歌山県	現在の在籍状況 (n=418)	36	343	0	18	21	0	0	0	418
	児童に適した処遇 (n=418)	33	272	28	20	25	10	22	10	418
31:鳥取県	現在の在籍状況 (n=325)	33	222	30	0	41	0	0	0	325
	児童に適した処遇 (n=325)	32	217	27	0	42	1	4	3	325
32:島根県	現在の在籍状況 (n=243)	26	160	0	27	30	0	0	0	243
	児童に適した処遇 (n=243)	1	144	2	28	62	2	2	2	243
33:岡山県	現在の在籍状況 (n=747)	49	592	0	75	31	0	0	0	747
	児童に適した処遇 (n=747)	29	563	5	83	42	14	5	6	747
34:広島県	現在の在籍状況 (n=658)	42	583	0	0	33	0	0	0	658
	児童に適した処遇 (n=658)	26	544	9	3	61	4	7	4	658
35:山口県	現在の在籍状況 (n=615)	33	460	45	29	48	0	0	0	615
	児童に適した処遇 (n=615)	27	432	45	32	57	6	5	11	615
36:徳島県	現在の在籍状況 (n=373)	28	300	0	20	25	0	0	0	373
	児童に適した処遇 (n=373)	28	295	1	17	26	0	1	5	373
37:香川県	現在の在籍状況 (n=244)	28	146	25	22	23	0	0	0	244
	児童に適した処遇 (n=244)	26	146	23	21	23	1	2	2	244
38:愛媛県	現在の在籍状況 (n=570)	44	516	0	0	10	0	0	0	570
	児童に適した処遇 (n=570)	43	500	2	3	13	2	3	4	570
39:高知県	現在の在籍状況 (n=364)	30	318	0	0	16	0	0	0	364
	児童に適した処遇 (n=364)	29	314	1	1	17	1	0	1	364
40:福岡県	現在の在籍状況 (n=1,354)	145	1,099	0	49	61	0	0	0	1,354
	児童に適した処遇 (n=1,354)	134	1,032	15	50	69	17	15	22	1,354
41:佐賀県	現在の在籍状況 (n=319)	18	273	0	17	11	0	0	0	319
	児童に適した処遇 (n=319)	18	249	5	16	11	0	13	7	319
42:長崎県	現在の在籍状況 (n=631)	32	549	34	0	16	0	0	0	631
	児童に適した処遇 (n=631)	31	527	31	1	19	3	8	11	631
43:熊本県	現在の在籍状況 (n=720)	52	580	33	15	40	0	0	0	720
	児童に適した処遇 (n=720)	49	560	37	14	41	2	8	9	720
44:大分県	現在の在籍状況 (n=468)	19	388	0	0	62	0	0	0	468
	児童に適した処遇 (n=468)	11	320	11	2	82	28	3	14	468
45:宮崎県	現在の在籍状況 (n=293)	35	195	0	8	55	0	0	0	293
	児童に適した処遇 (n=293)	27	174	0	7	65	11	1	8	293
46:鹿児島県	現在の在籍状況 (n=788)	43	679	33	8	25	0	0	0	788
	児童に適した処遇 (n=788)	42	646	36	10	30	10	6	8	788
47:沖縄県	現在の在籍状況 (n=383)	20	213	0	28	122	0	0	0	383
	児童に適した処遇 (n=383)	19	154	14	16	133	8	4	35	383
総数	現在の在籍状況 (n=34,670)	3,017	26,604	924	1,208	2,917	0	0	0	34,670
	児童に適した処遇 (n=34,670)	2,536	24,323	1,370	1,262	3,403	528	559	689	34,670

(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている

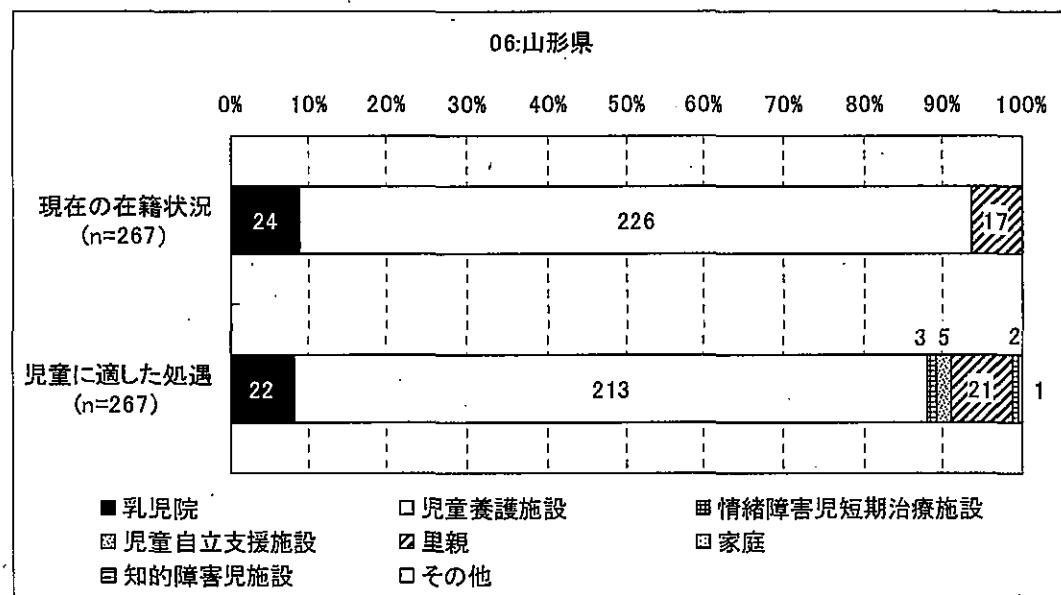
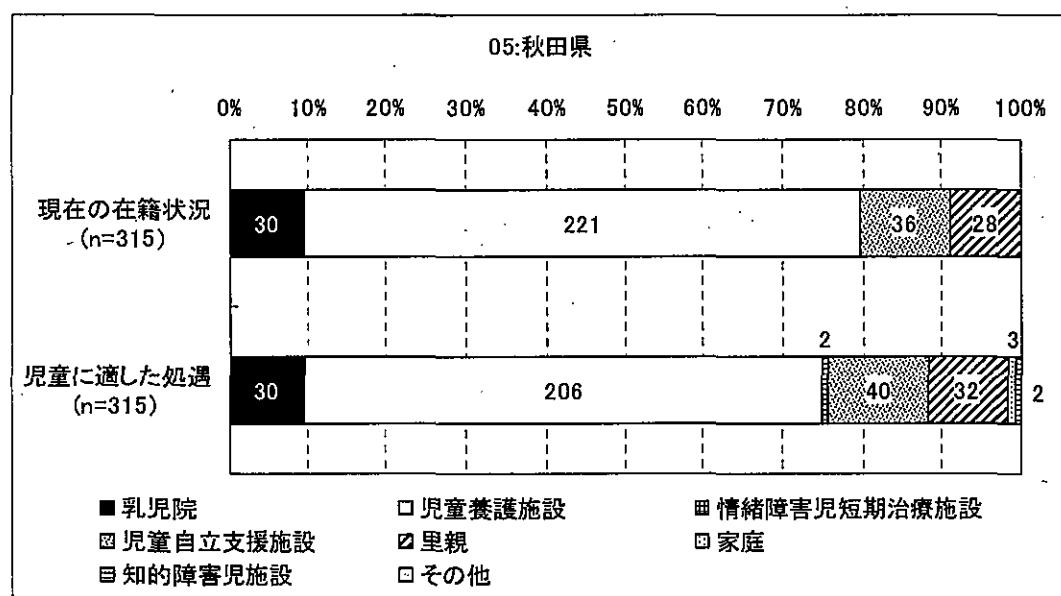
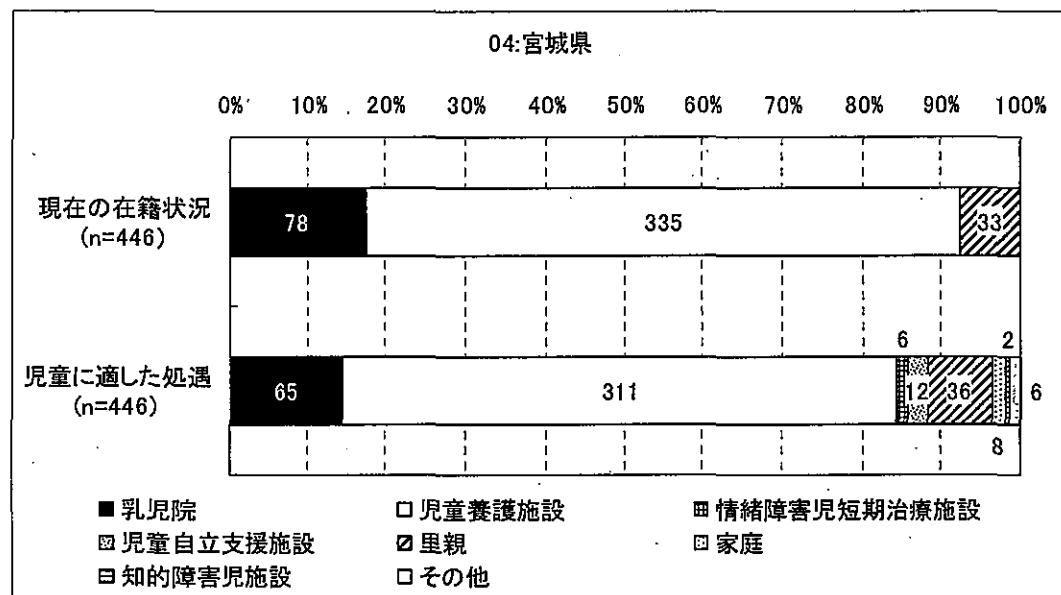
図表 6-2 【施設種別総括】都道府県別現在の児童在籍状況と「回答された」児童に適した処遇の比較



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

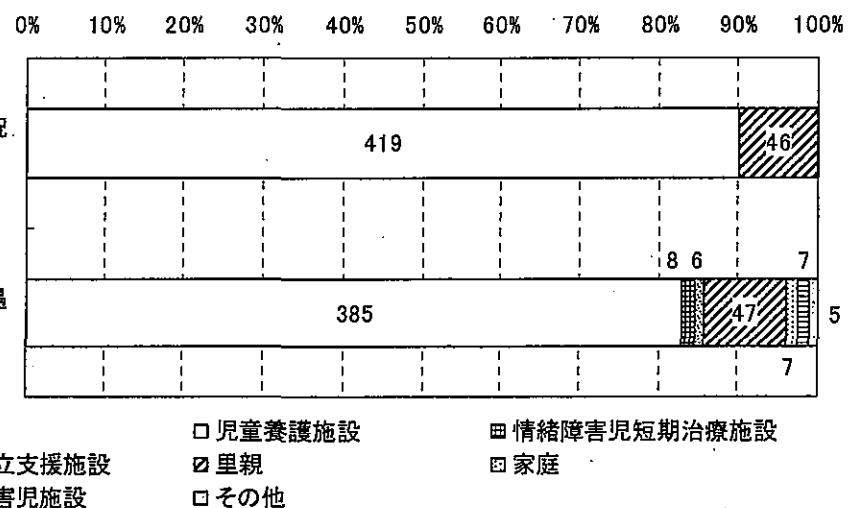


(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

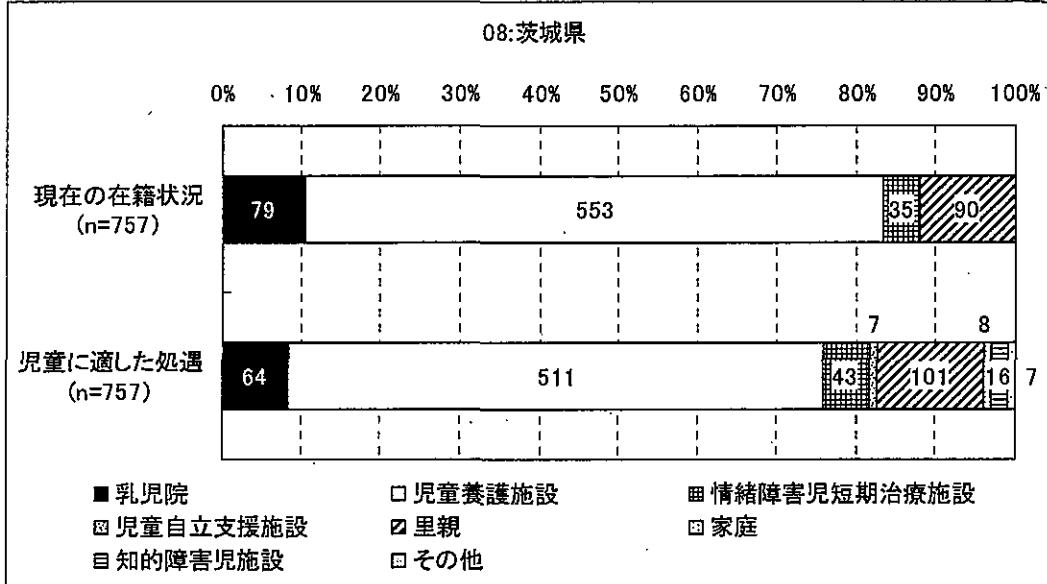
(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている

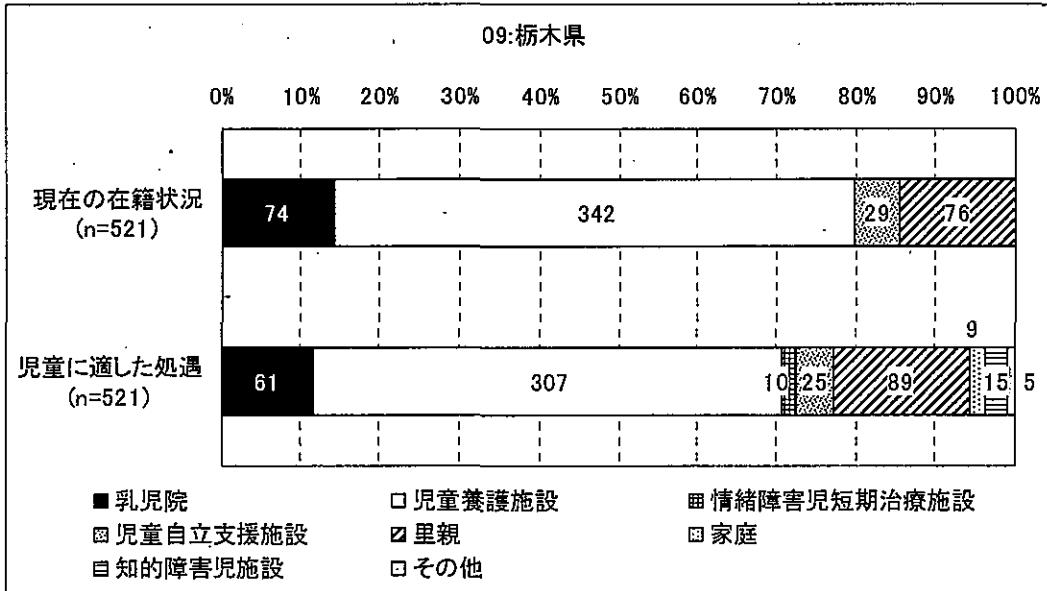
07:福島県



08:茨城県



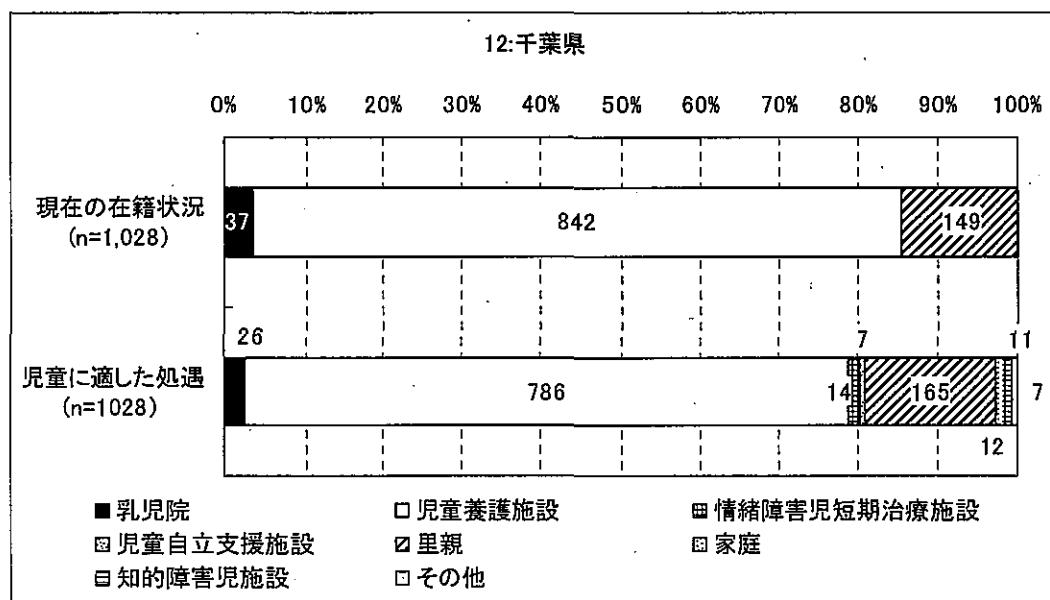
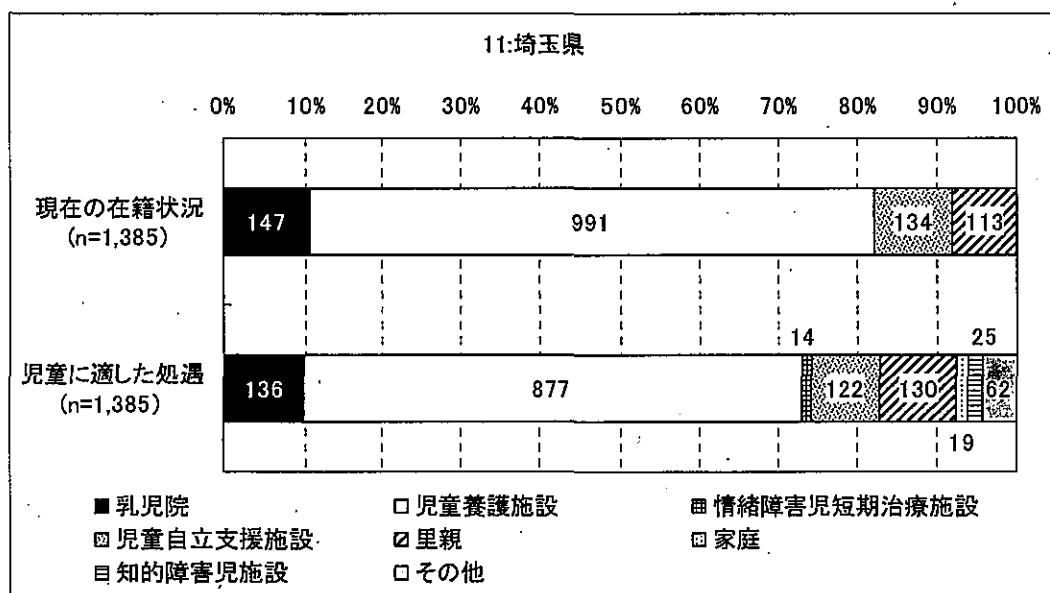
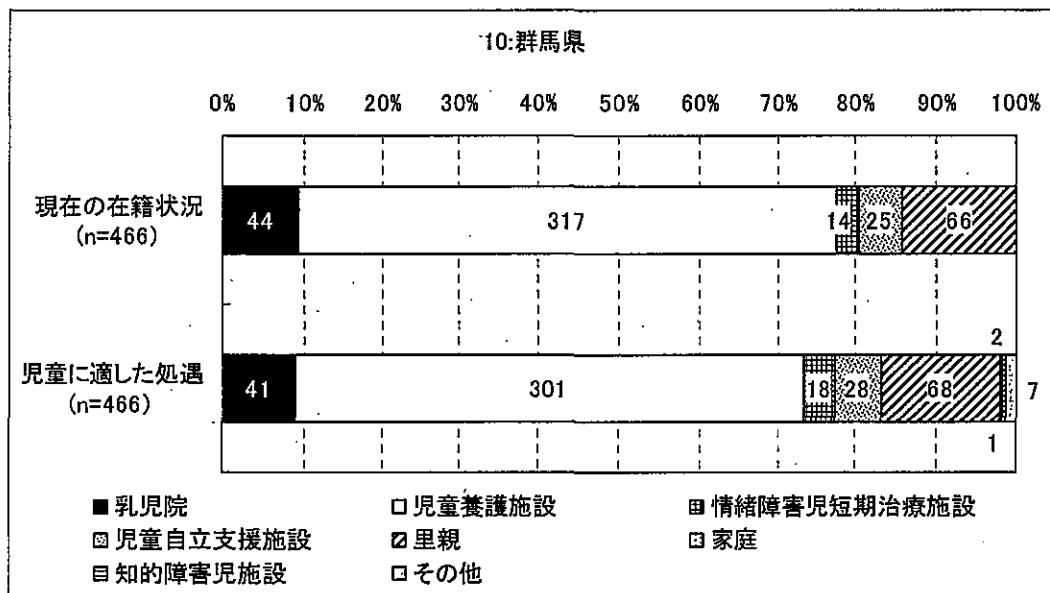
09:栃木県



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

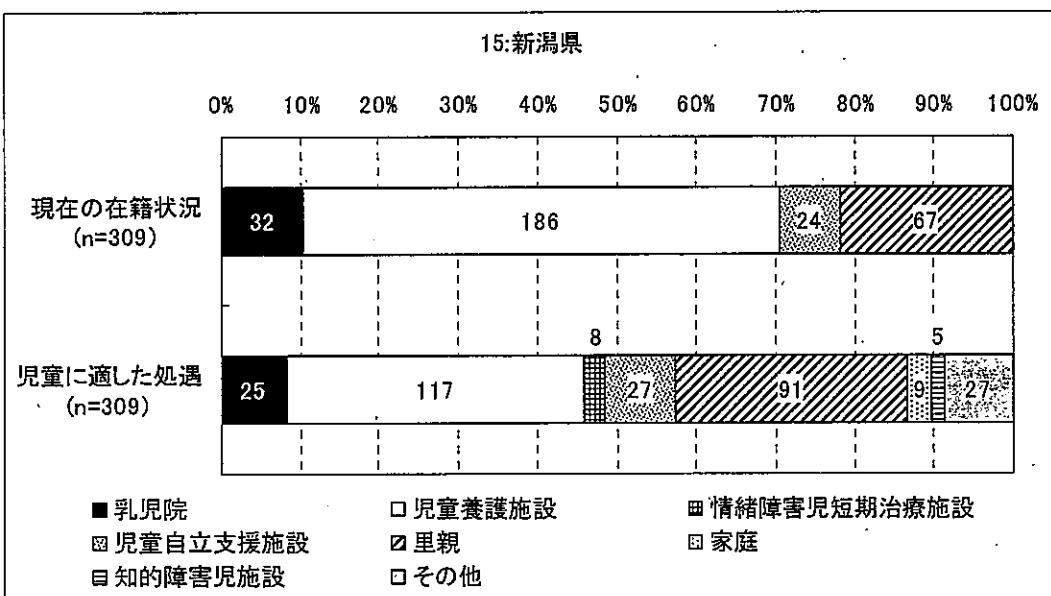
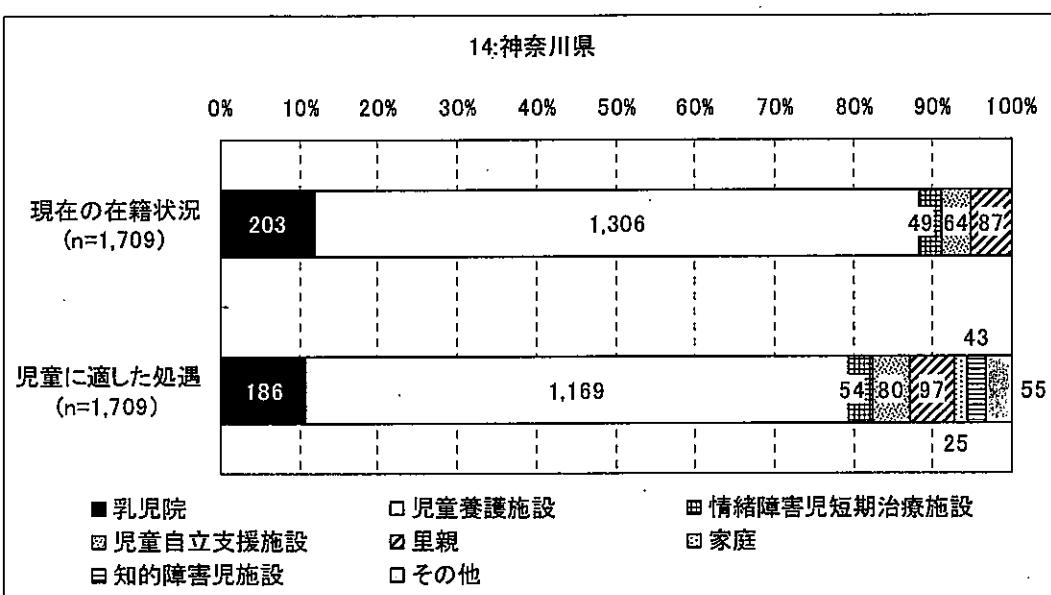
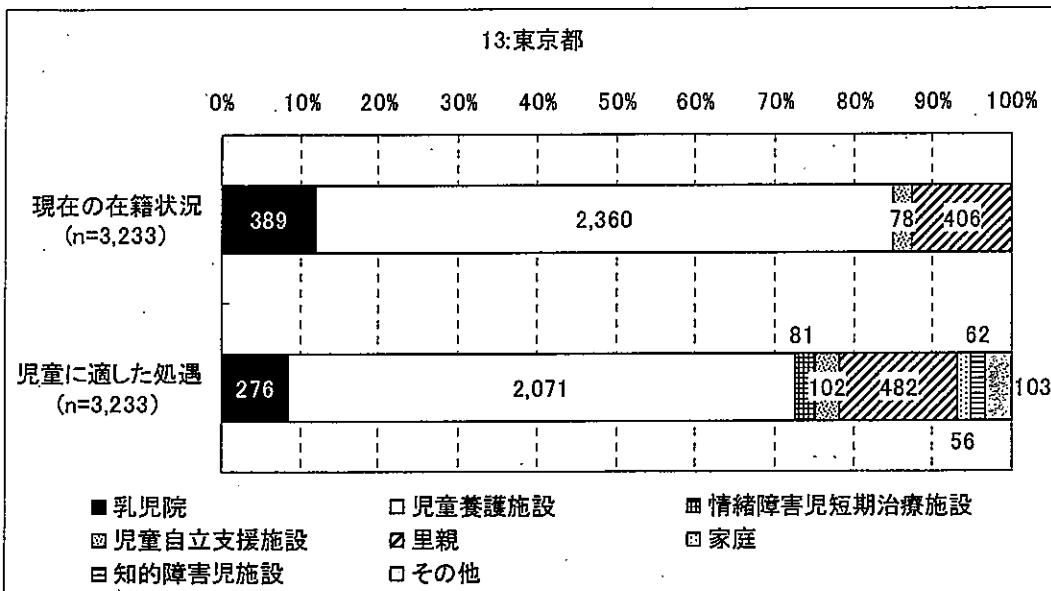
(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

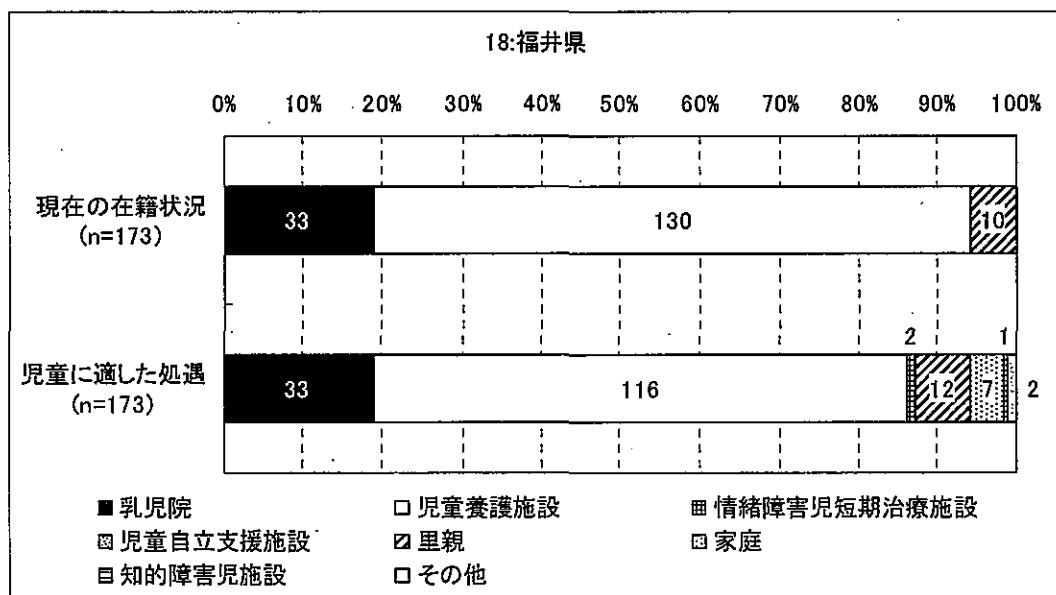
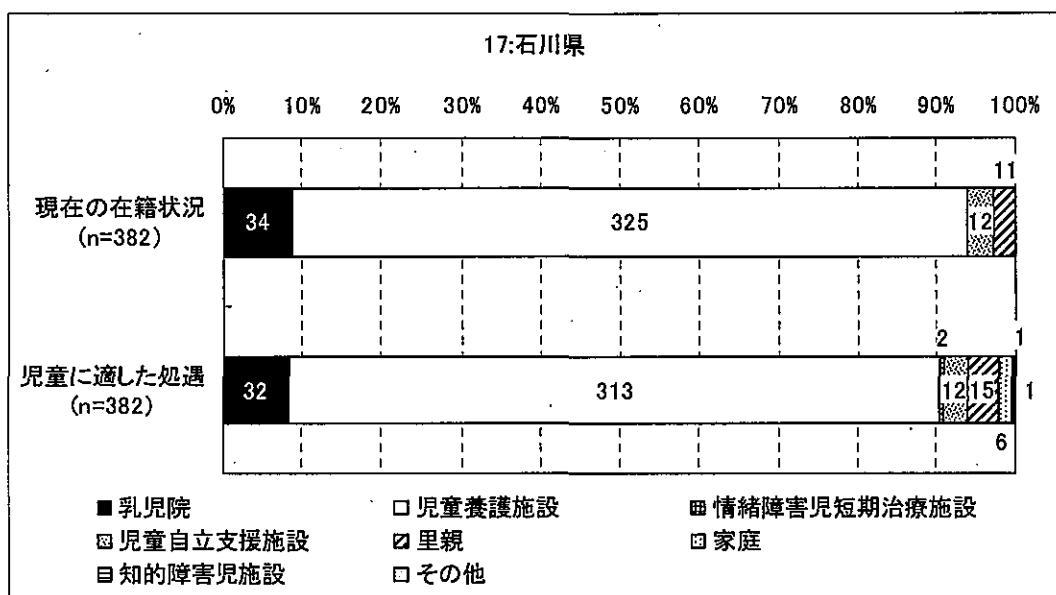
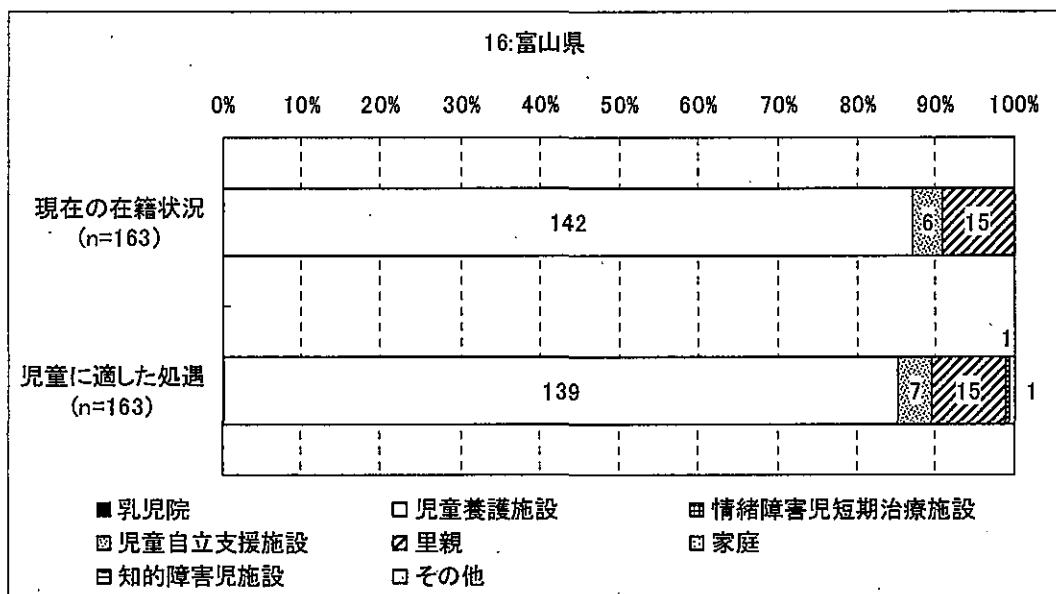
(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている



(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

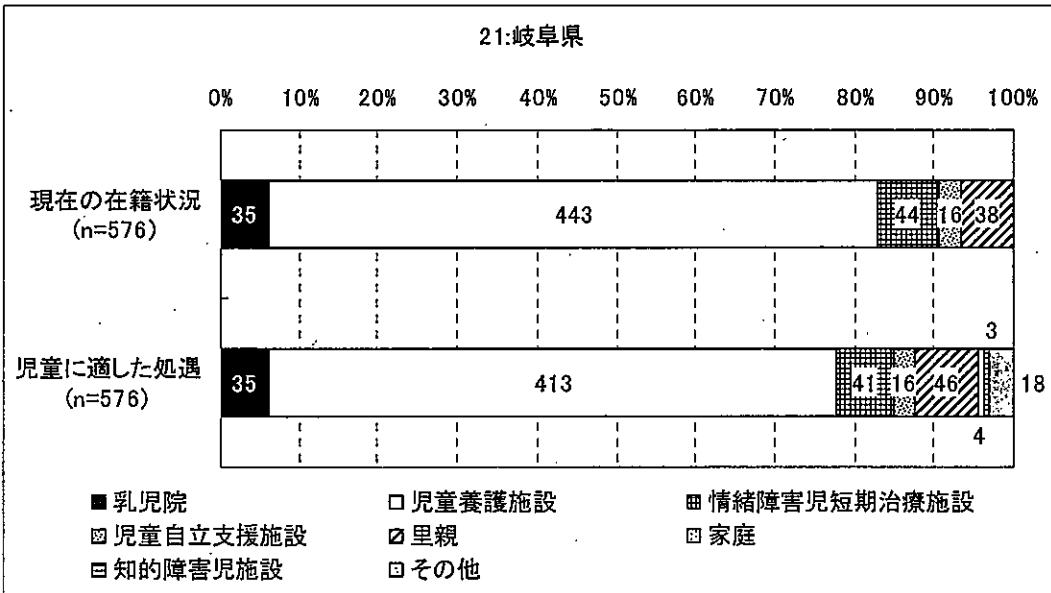
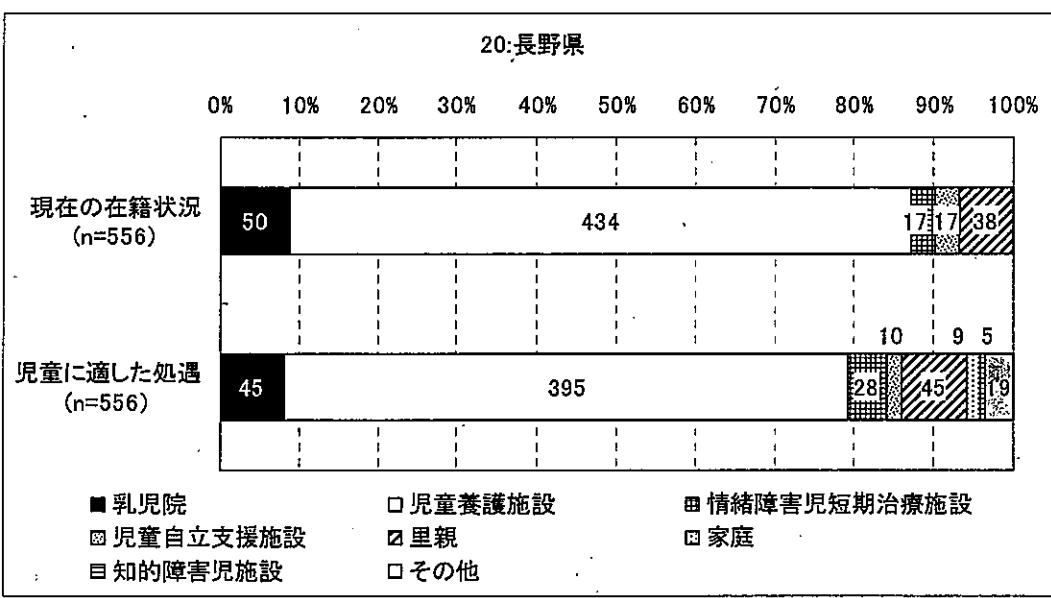
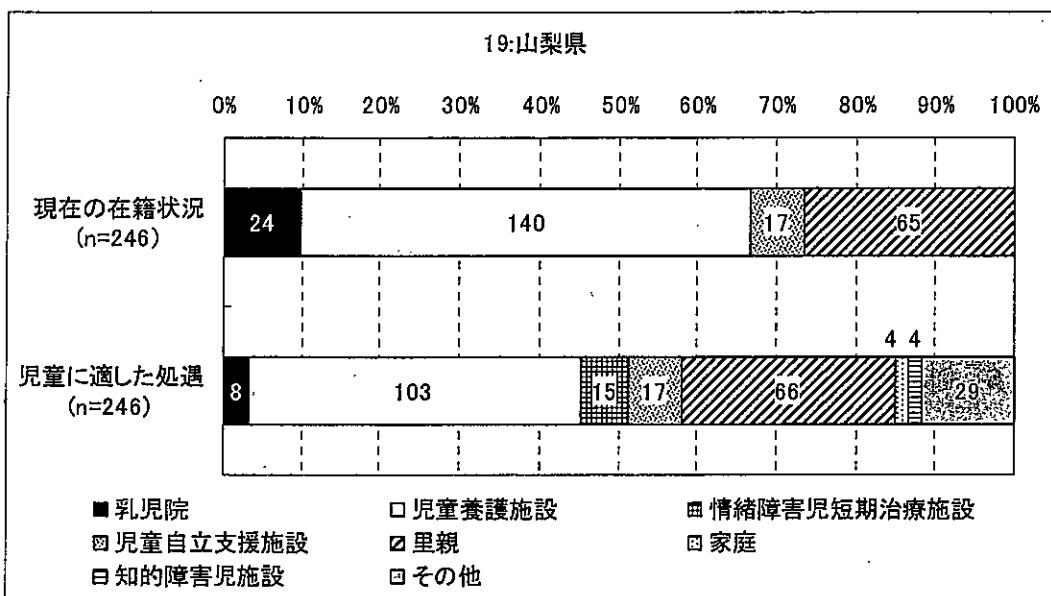
(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

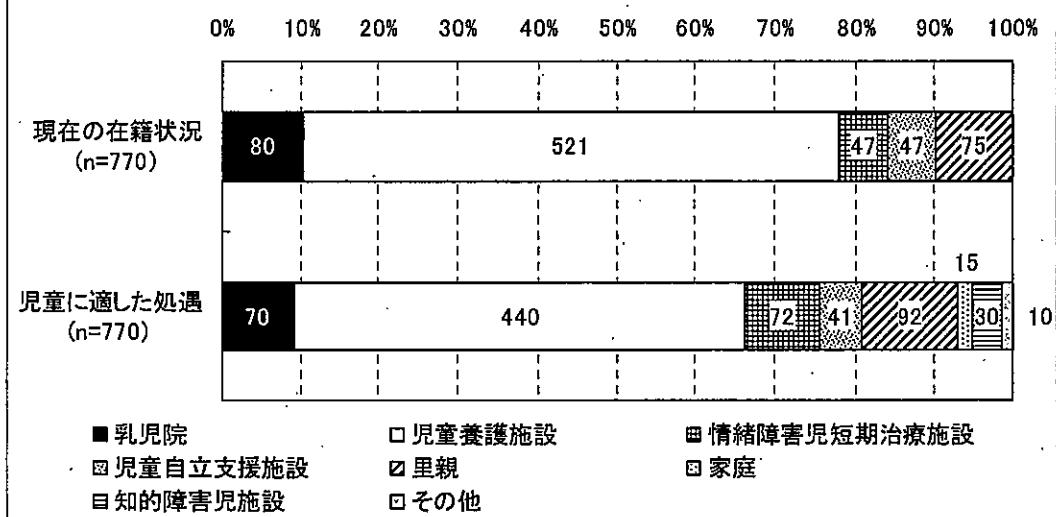


(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

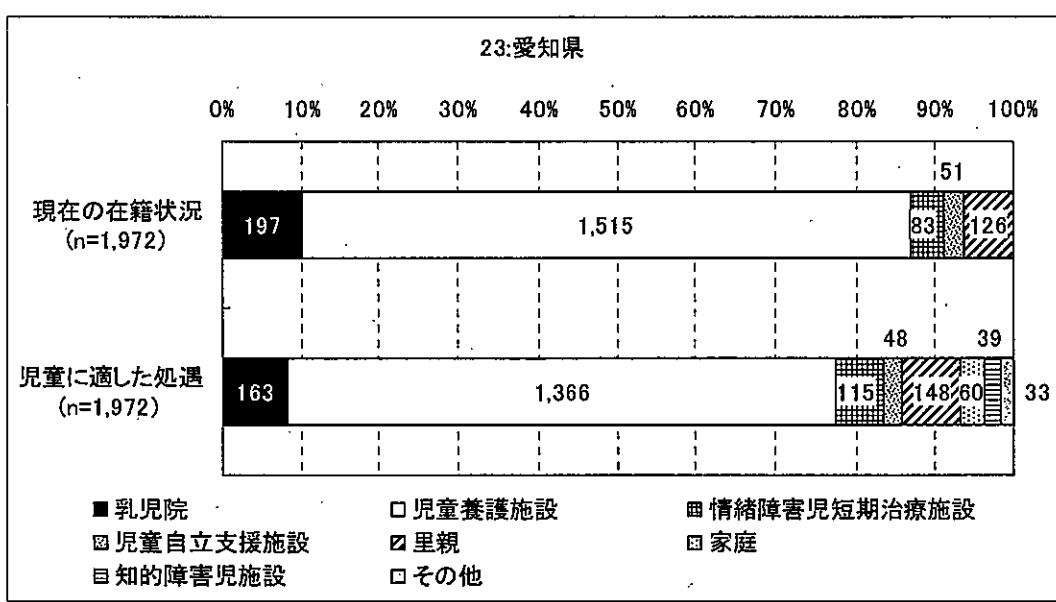
(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

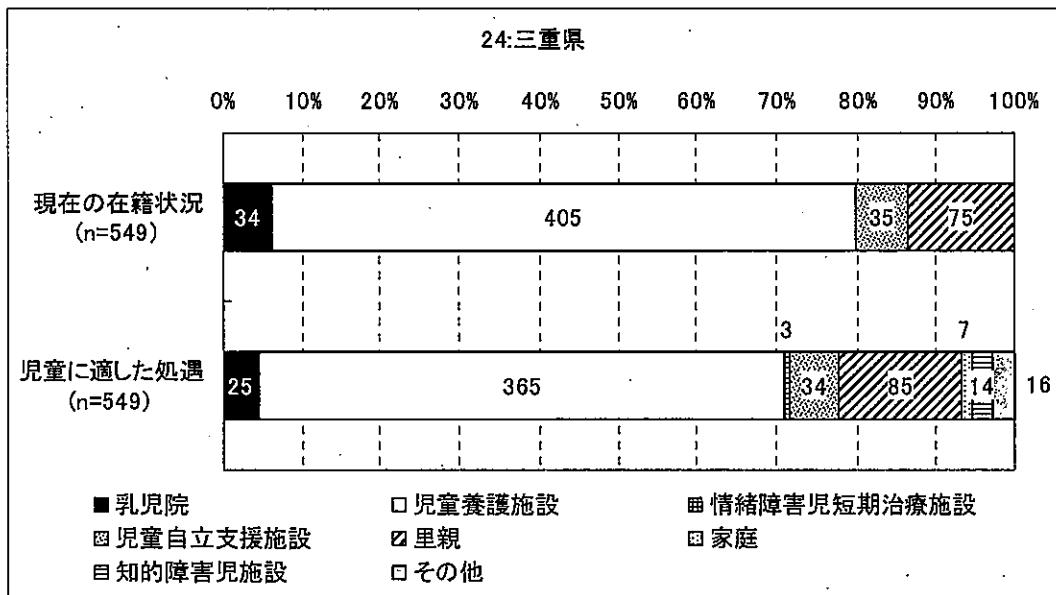
22:静岡県



23:愛知県



24:三重県

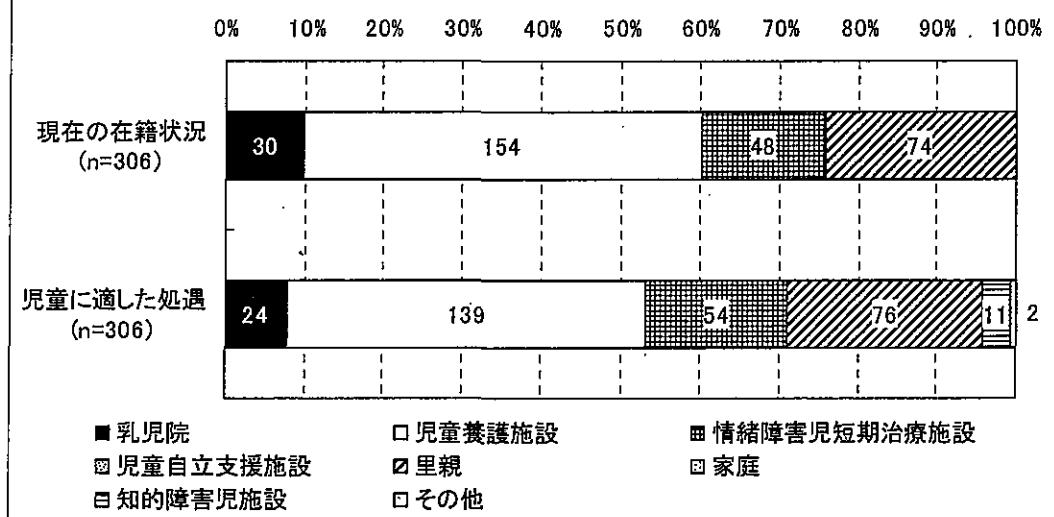


(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

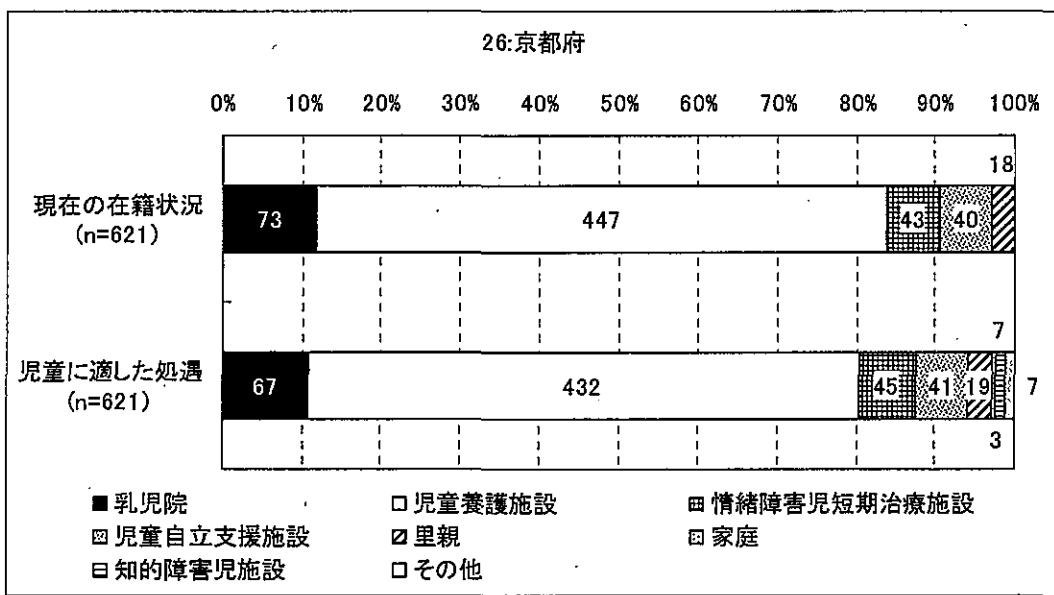
(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

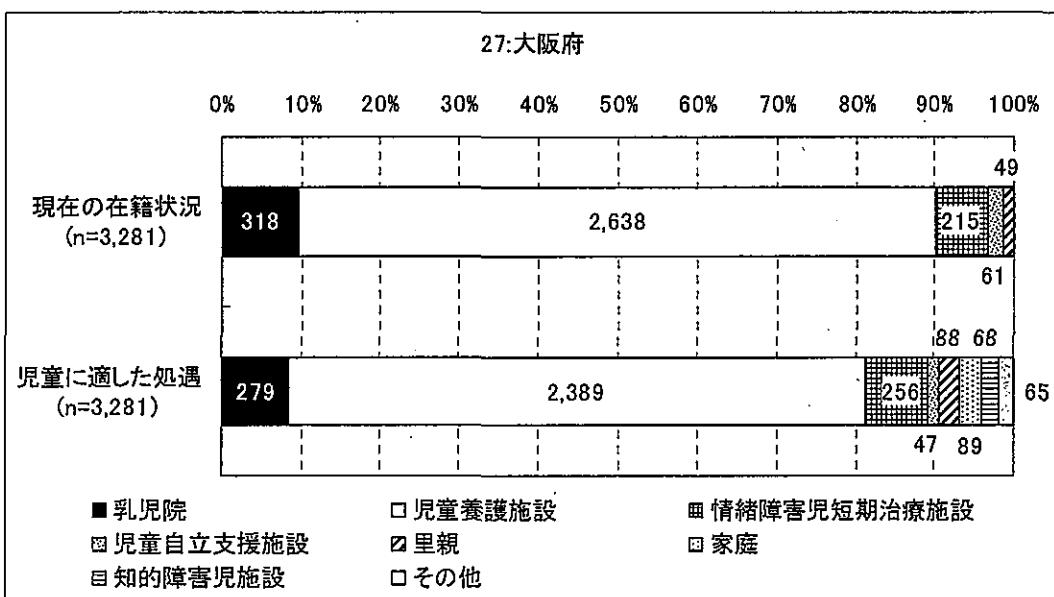
25:滋賀県



26:京都府



27:大阪府

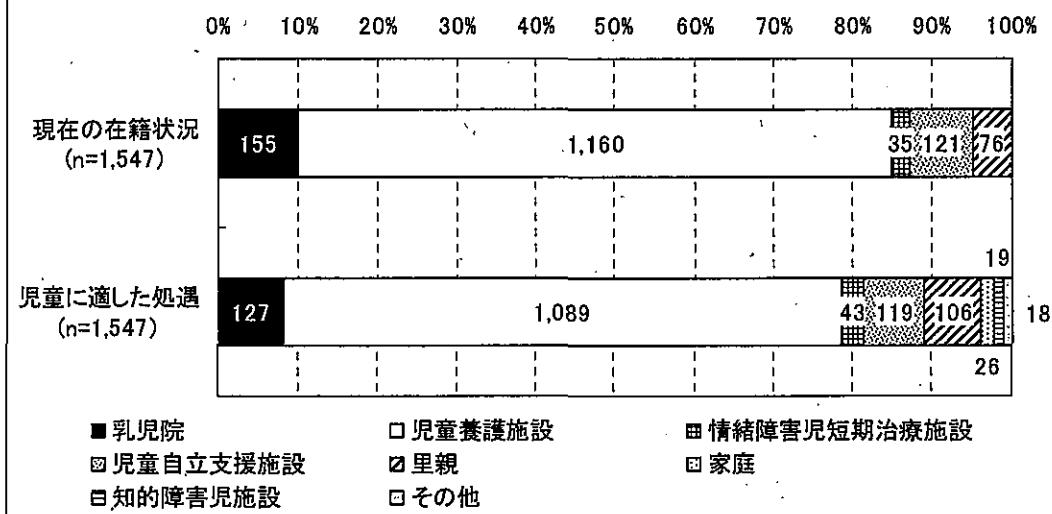


(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

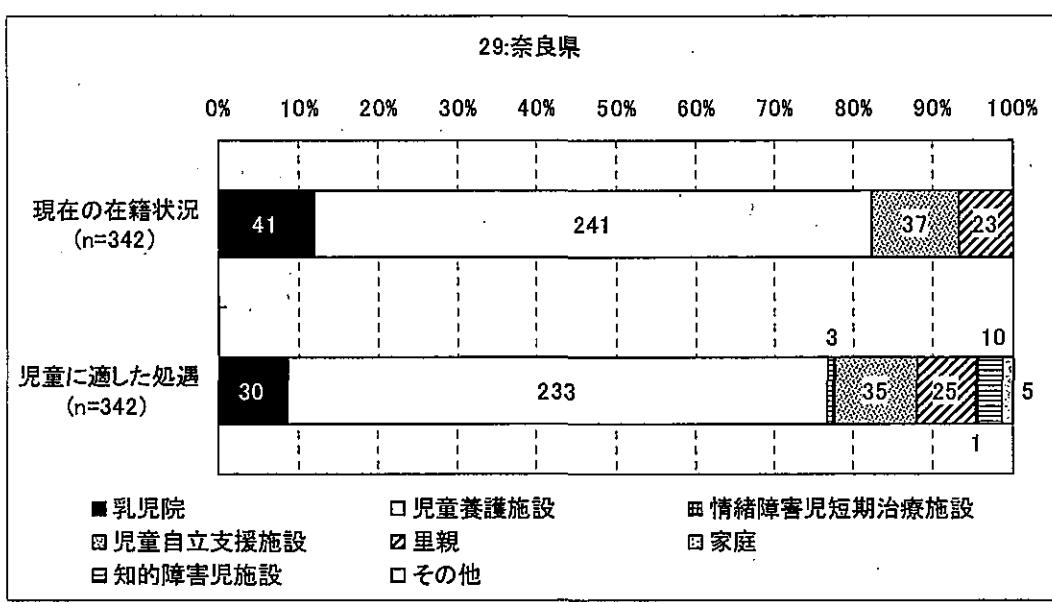
(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている

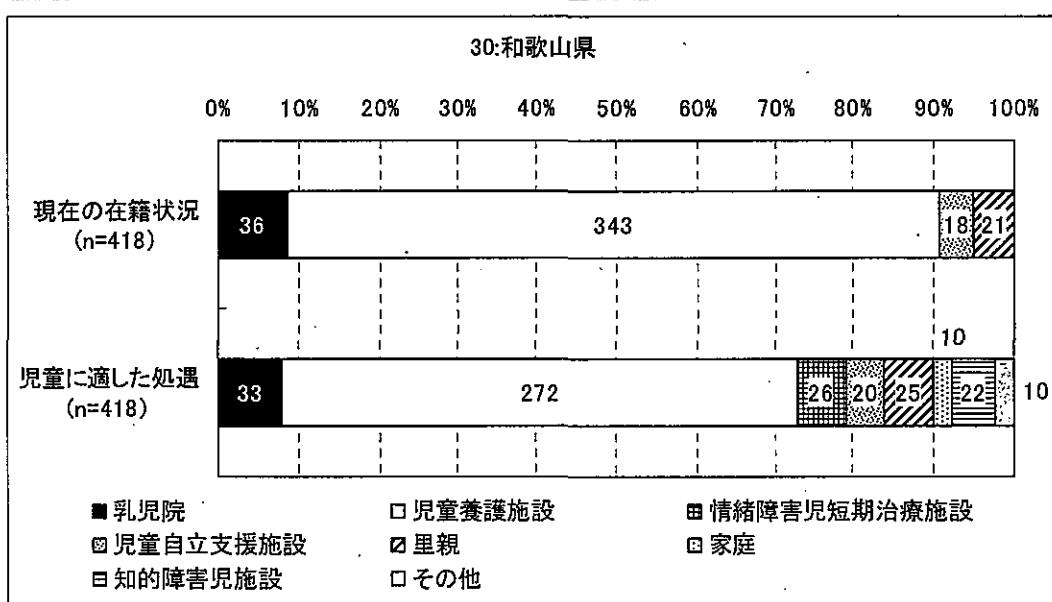
28:兵庫県



29:奈良県



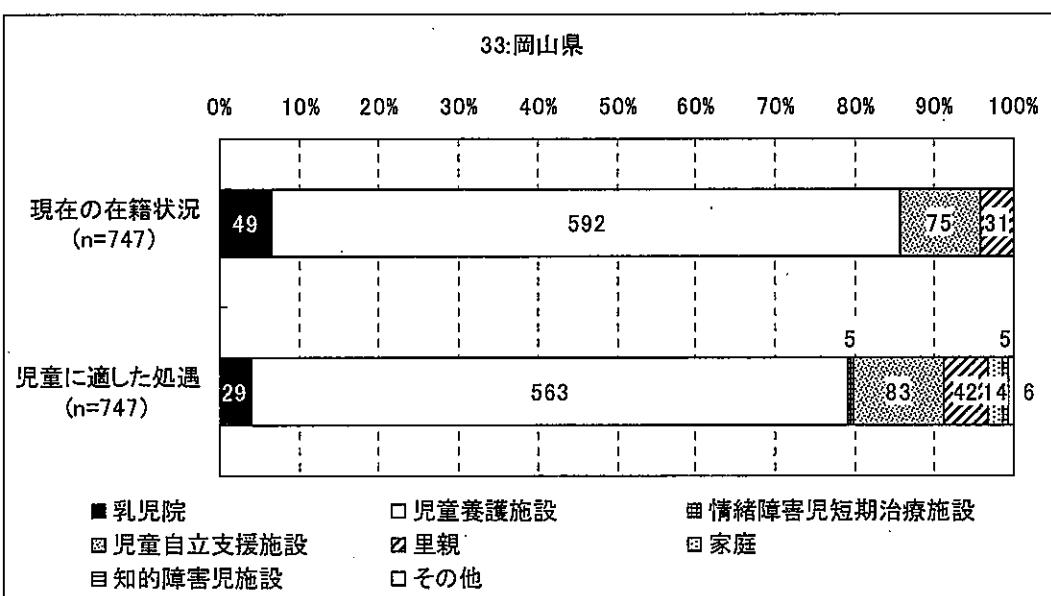
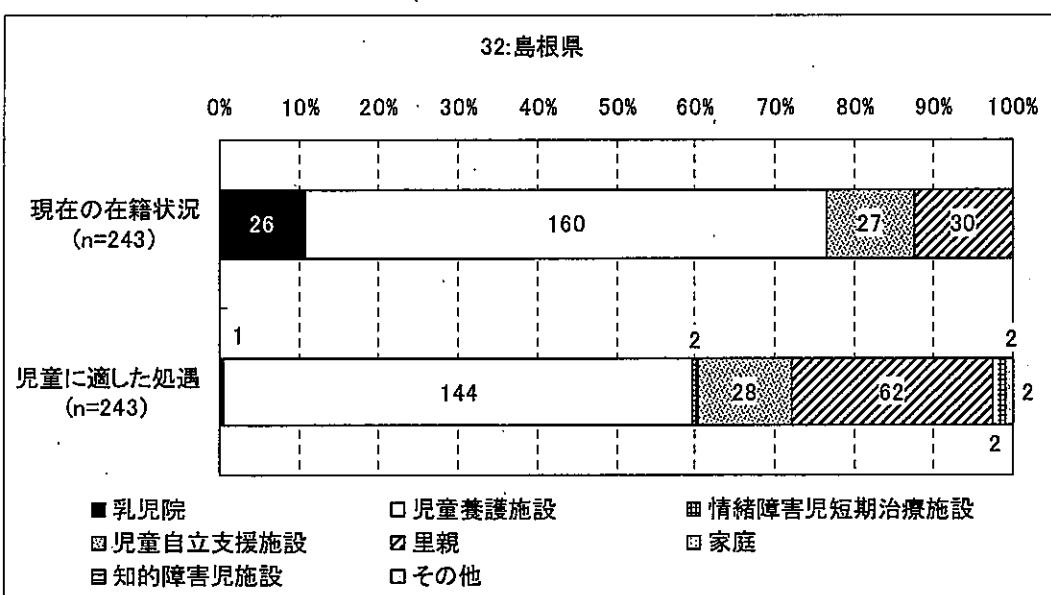
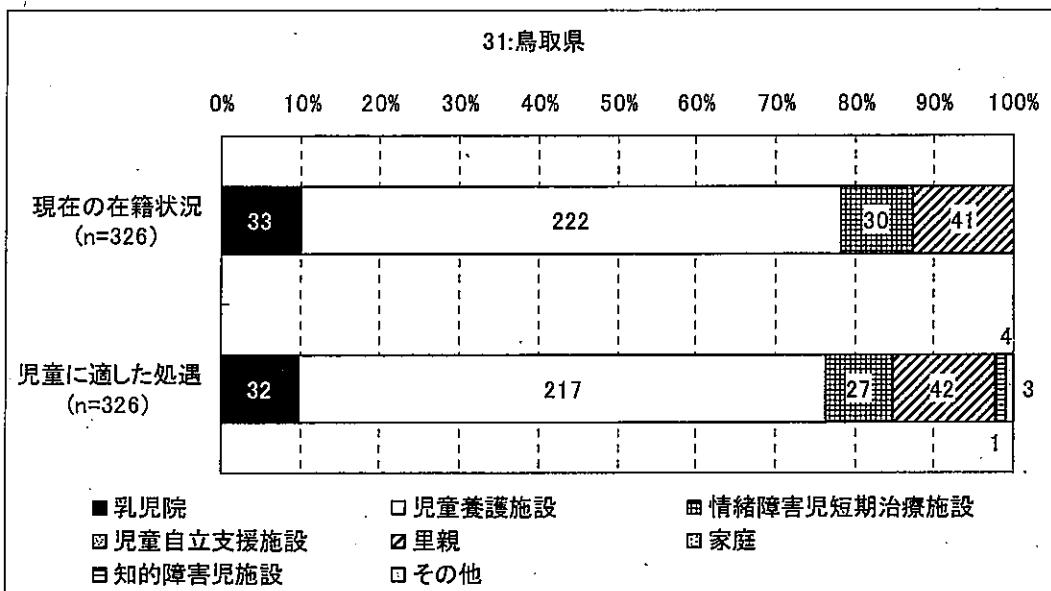
30:和歌山県



(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

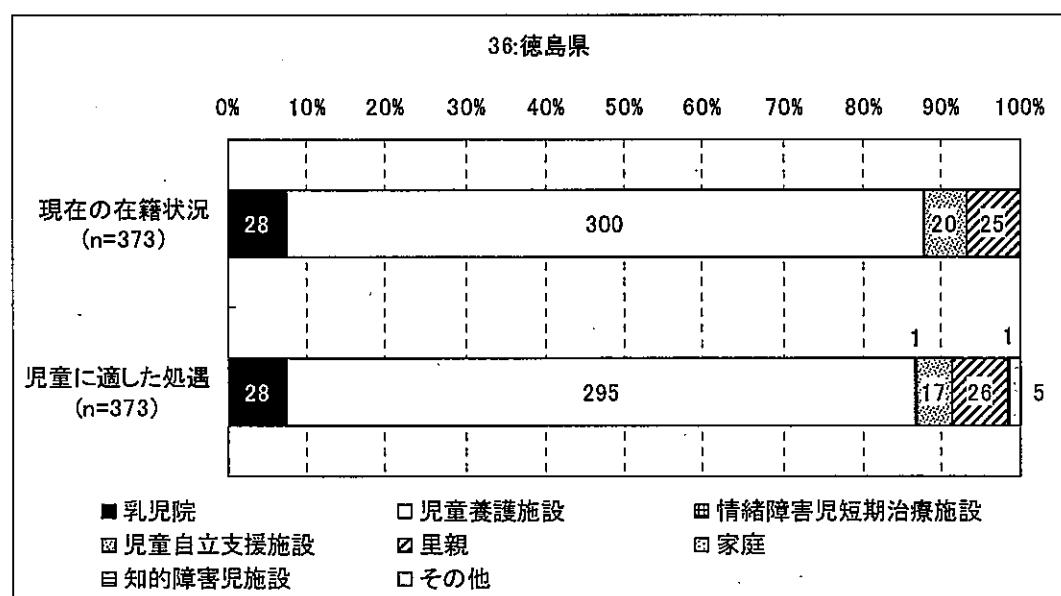
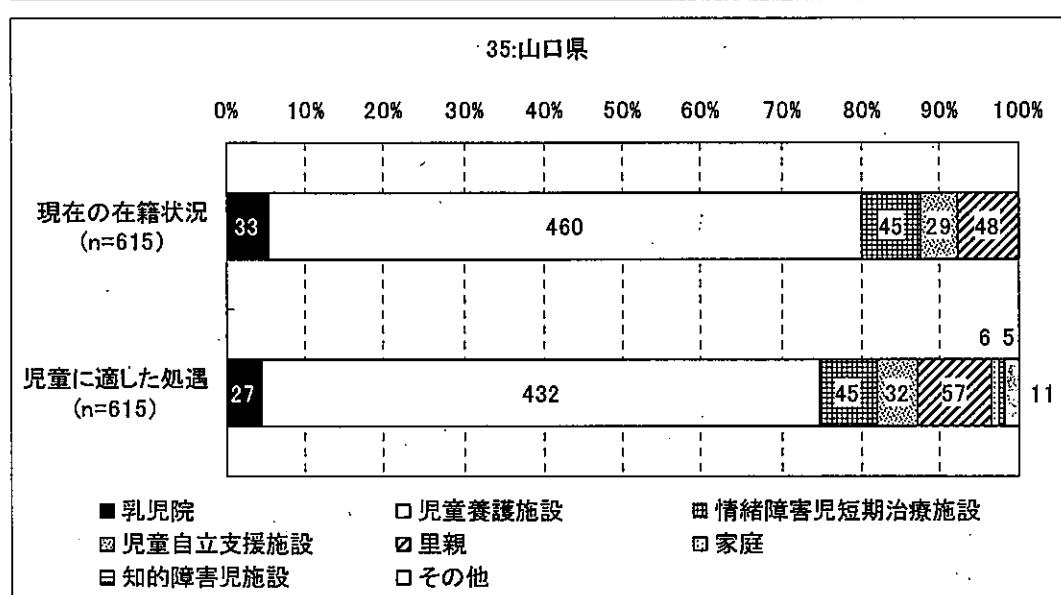
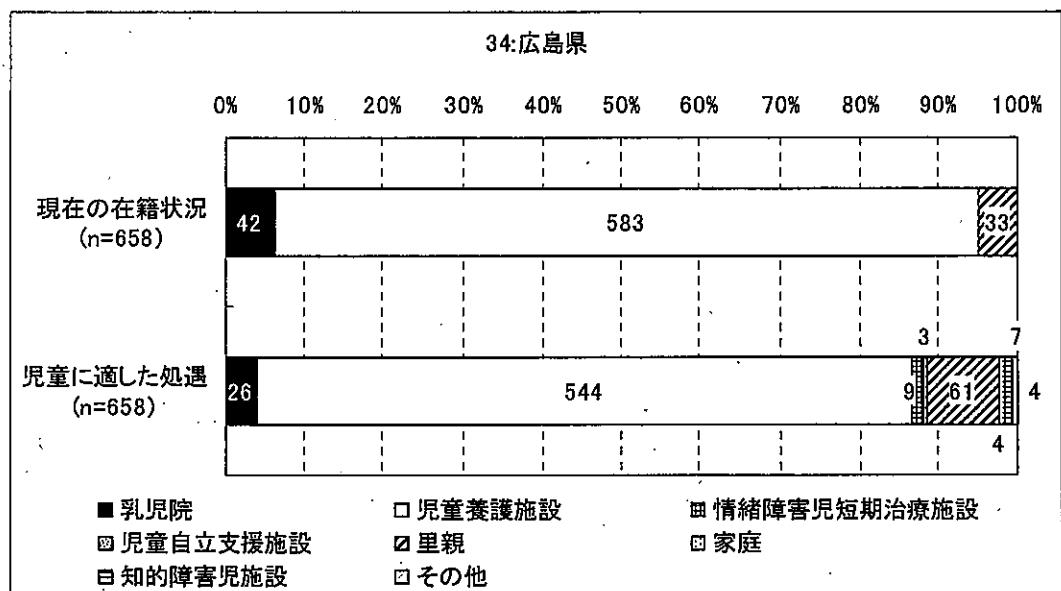
(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている



(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

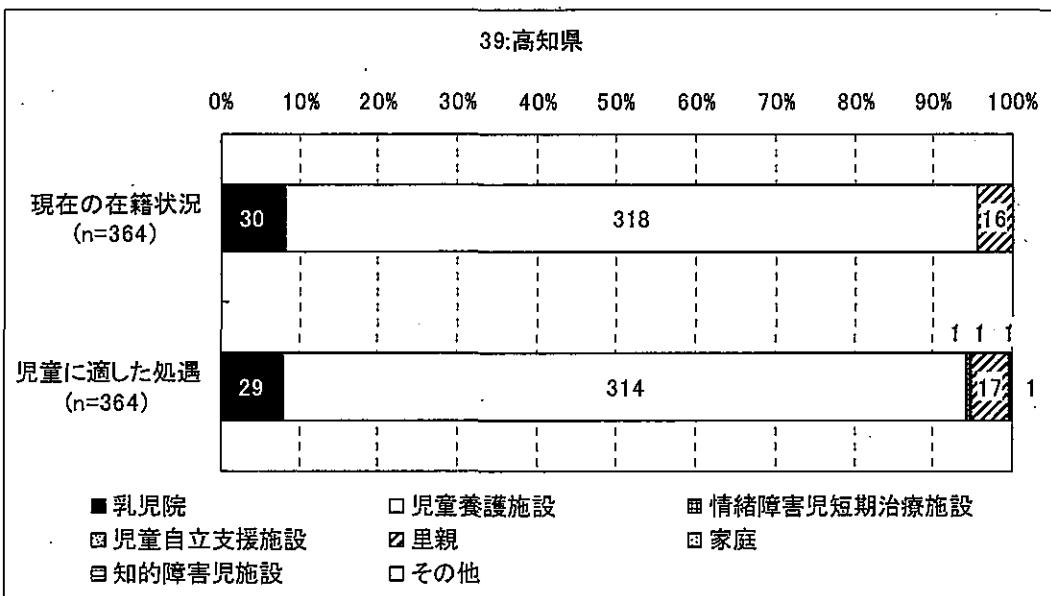
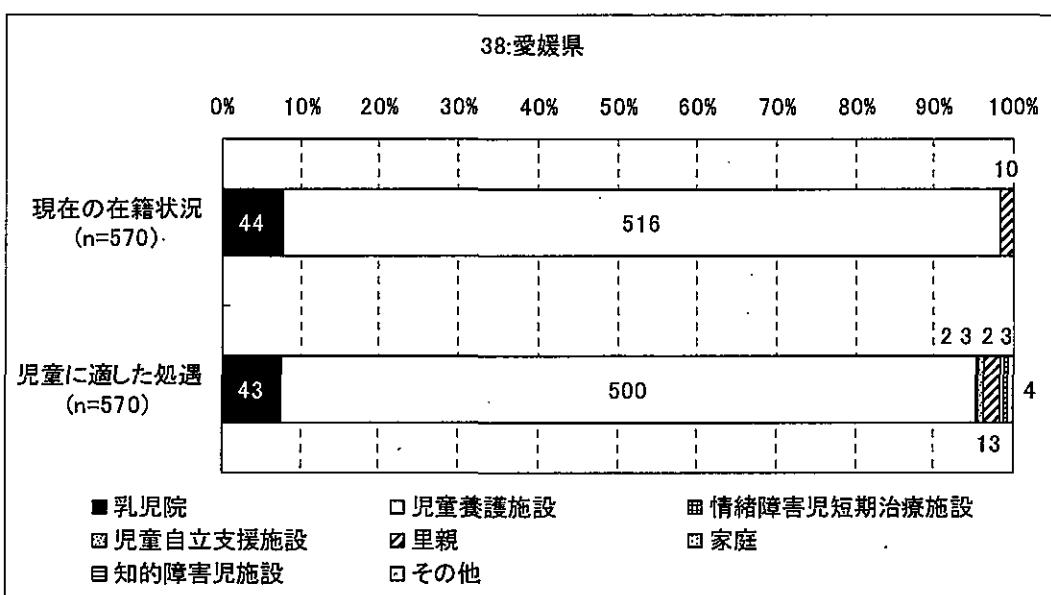
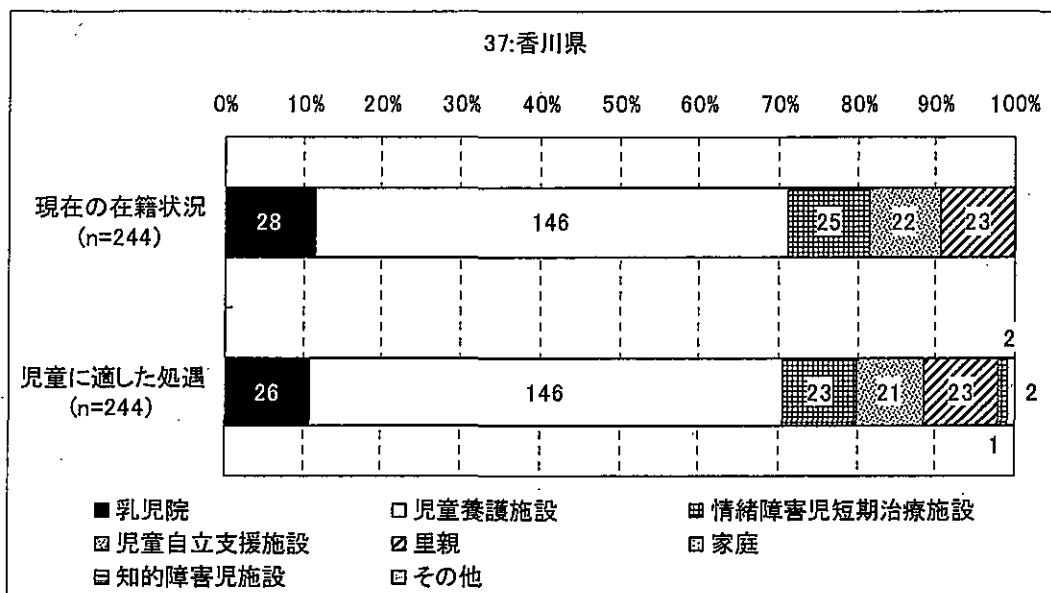
(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている



(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

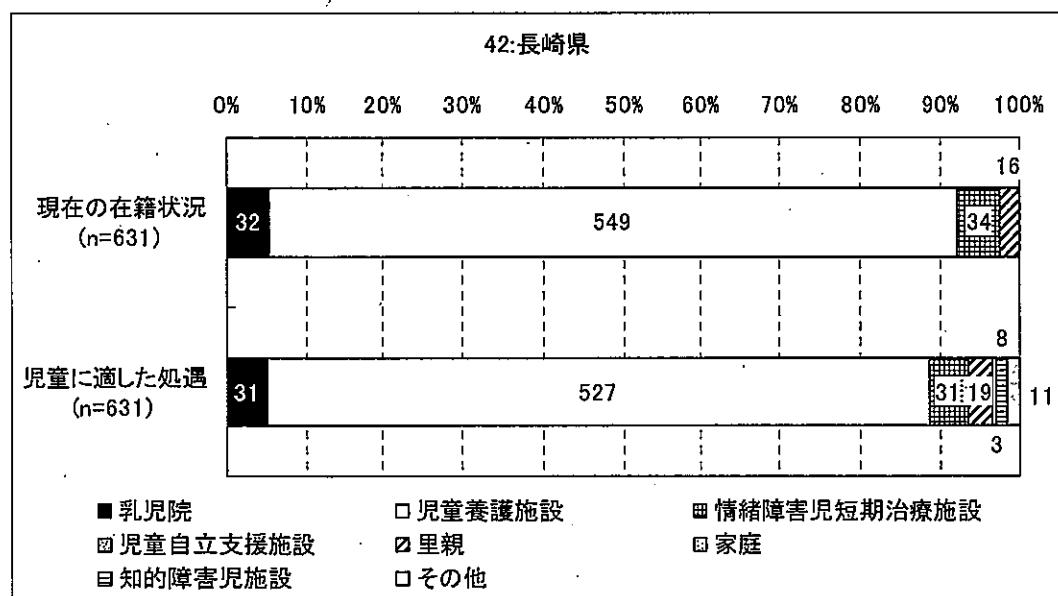
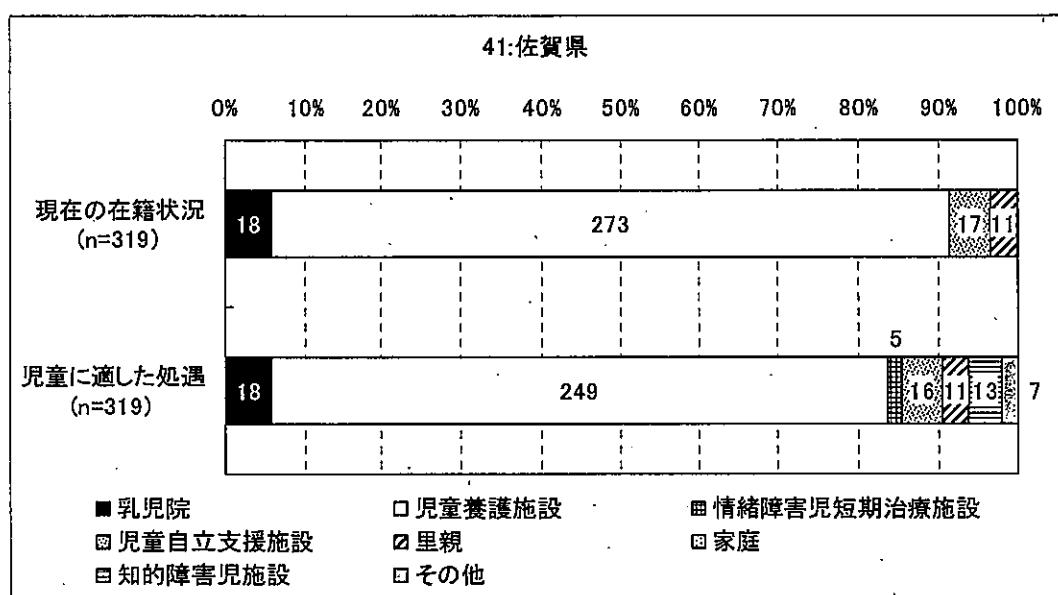
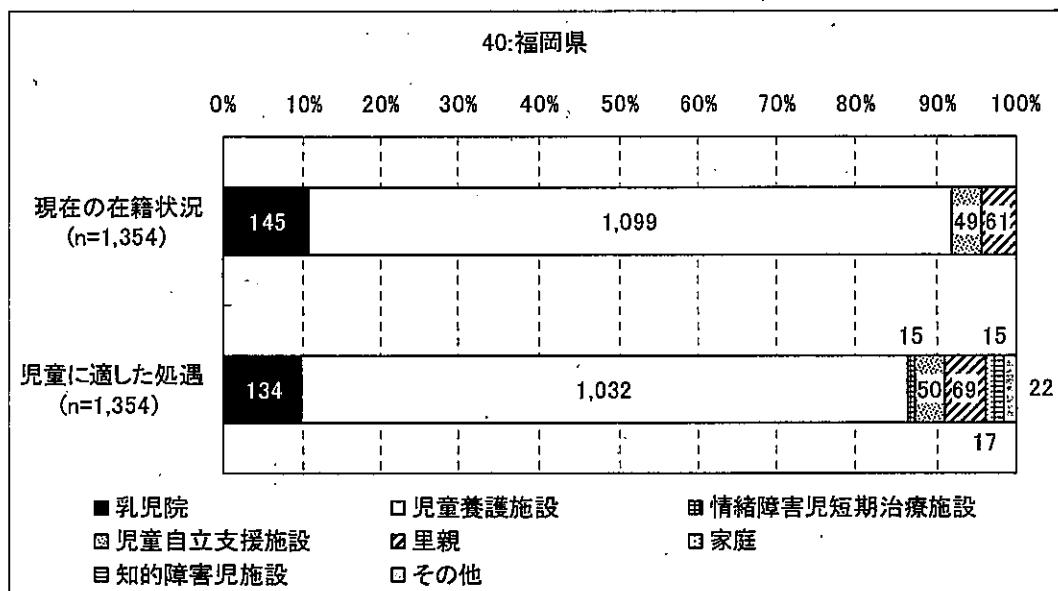
(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている



(注 1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注 2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成 20 年 3 月 31 日現在]による

(注 3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上 0 としている



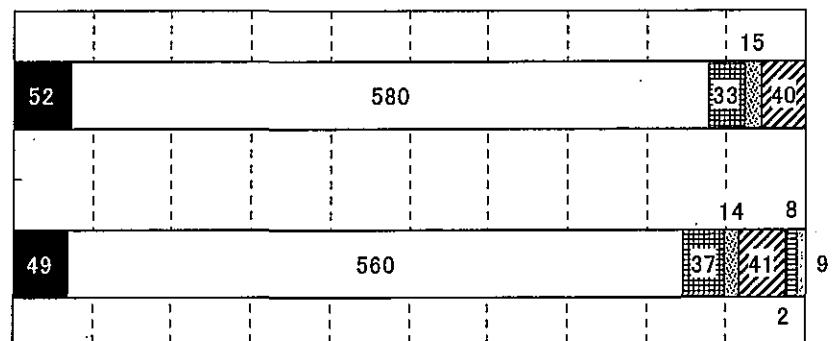
(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

43:熊本県

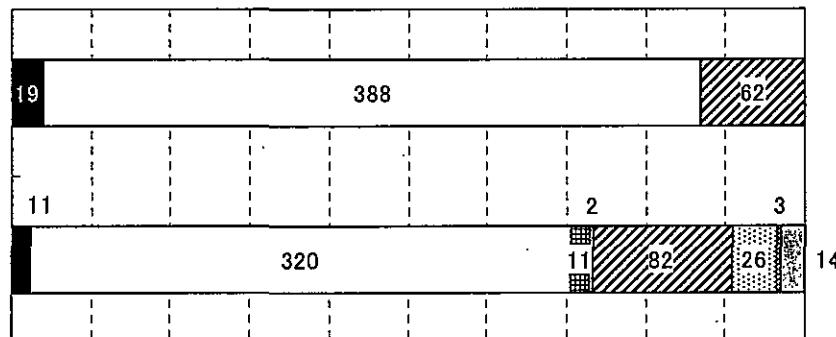
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

現在の在籍状況
(n=720)

■ 乳児院 □ 児童養護施設 ▨ 情緒障害児短期治療施設
 ▨ 児童自立支援施設 ▢ 里親 ▣ 家庭
 ▢ 知的障害児施設 ▣ その他

44:大分県

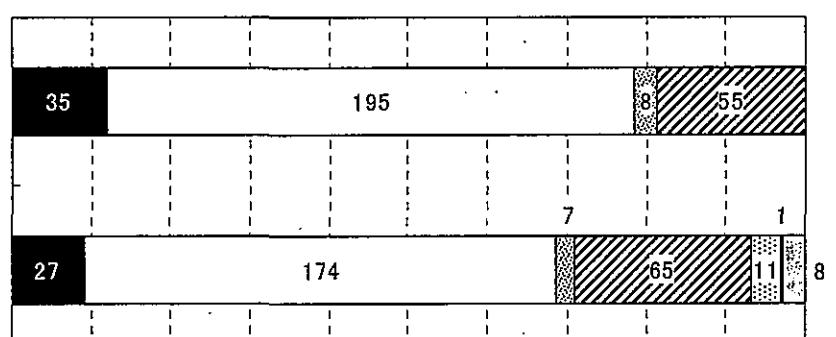
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

現在の在籍状況
(n=469)

■ 乳児院 □ 児童養護施設 ▨ 情緒障害児短期治療施設
 ▨ 児童自立支援施設 ▢ 里親 ▣ 家庭
 ▢ 知的障害児施設 ▣ その他

45:宮崎県

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

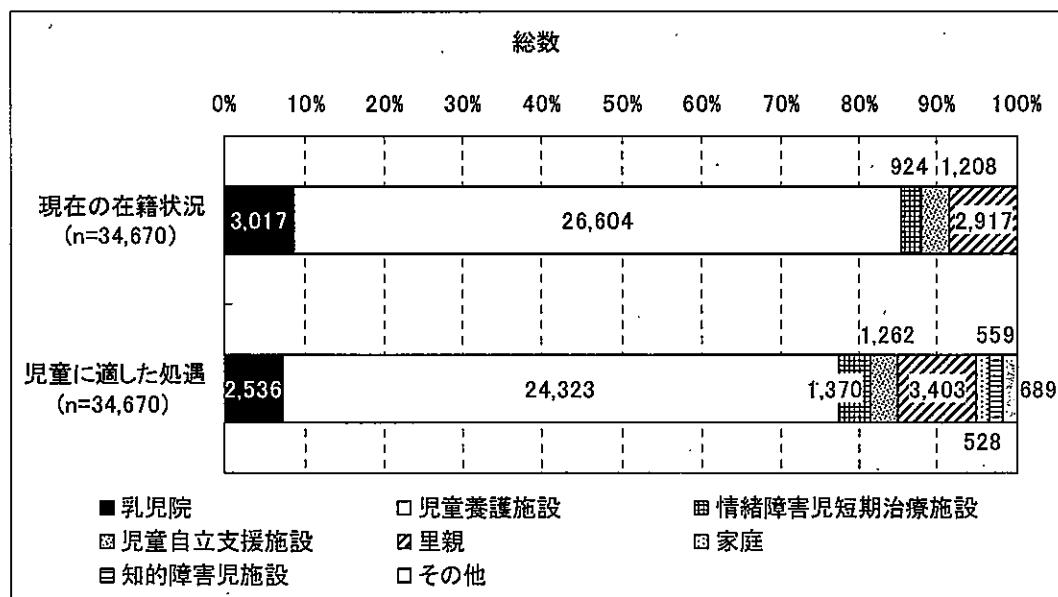
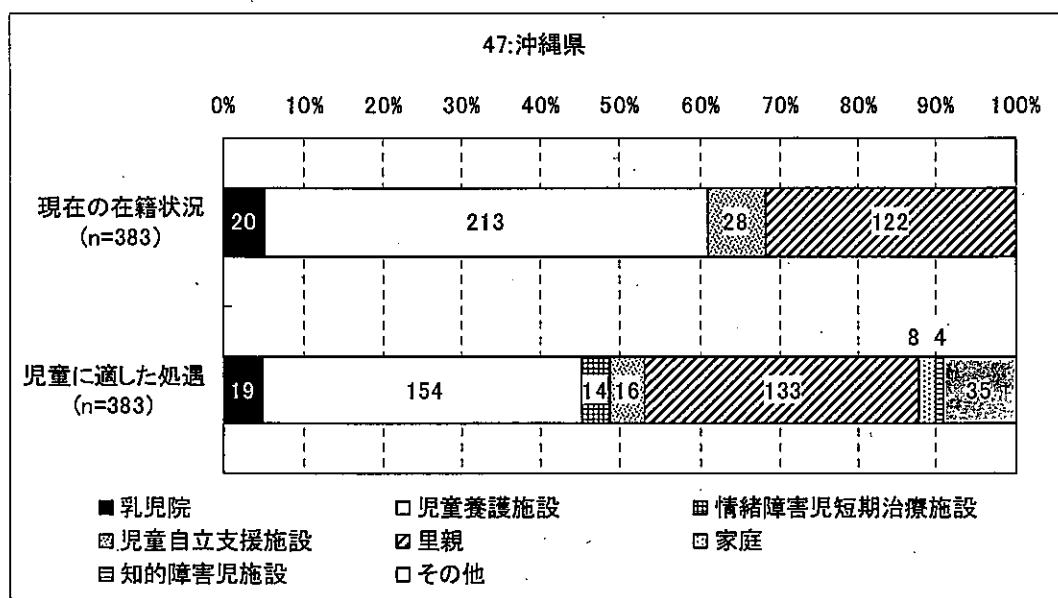
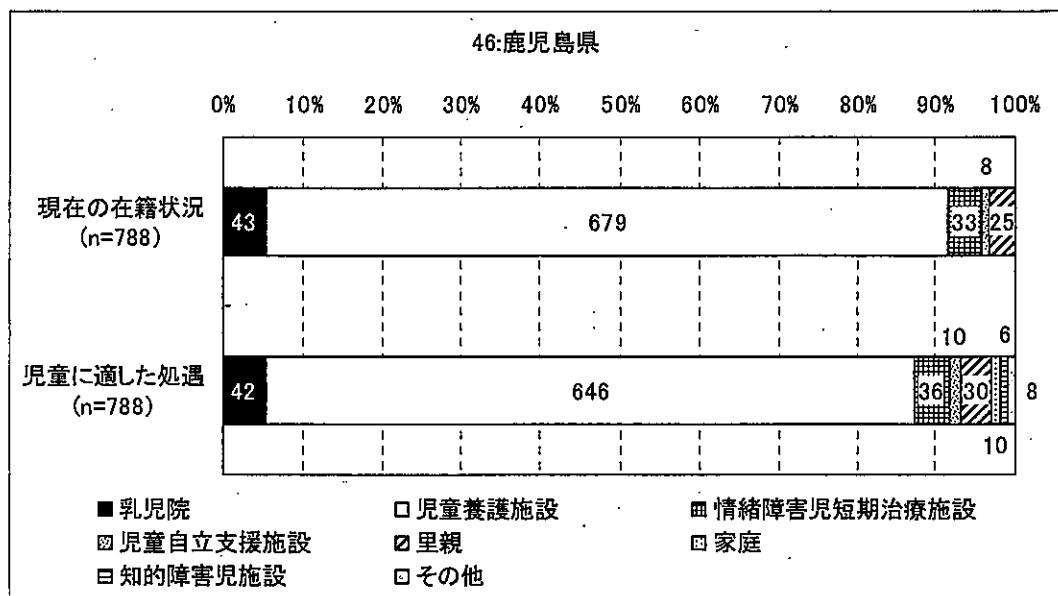
現在の在籍状況
(n=293)

■ 乳児院 □ 児童養護施設 ▨ 情緒障害児短期治療施設
 ▨ 児童自立支援施設 ▢ 里親 ▣ 家庭
 ▢ 知的障害児施設 ▣ その他

(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている



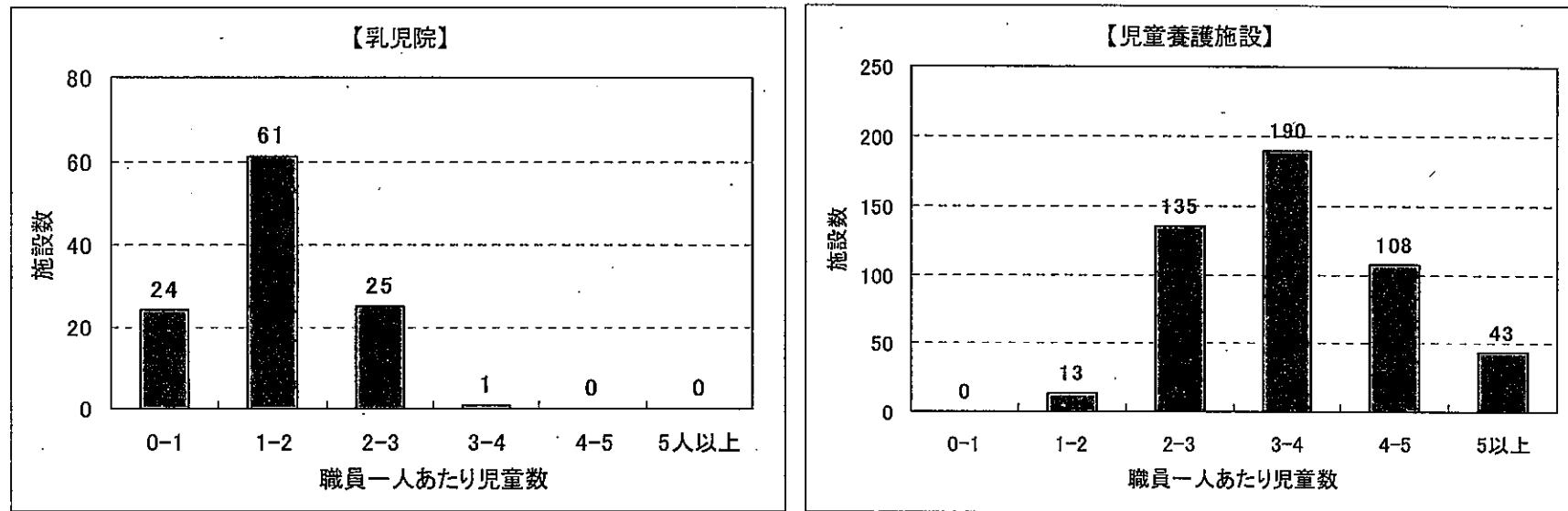
(注1)児童個票に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)里親に関する[現在の在籍状況]は、福祉行政報告例[平成20年3月31日現在]による

(注3)家庭、知的障害児施設、その他に関する[現在の在籍状況]は、便宜上0としている

2. 【施設種別総括】施設種別 職員一人あたり児童数の階級別施設数

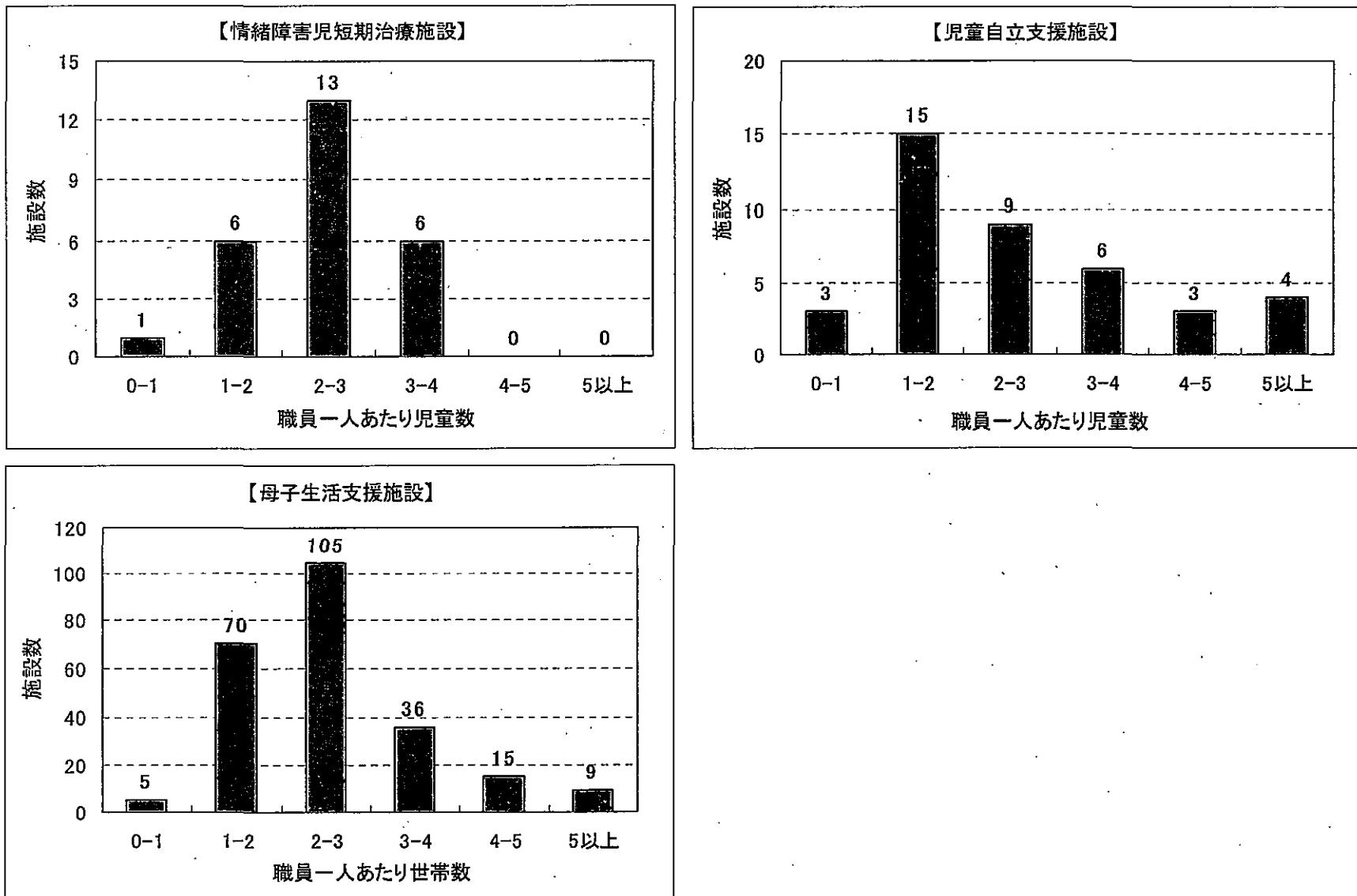
図表 6-3 【施設種別総括】施設種別職員一人あたり児童数の階級別施設数



(注 1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注 2)職員一人あたり児童数は各施設種別における児童の年齢構成の違いによる最低配置要件の差を考慮していない値である

(注 3)職員数は直接ケア職種(当直職員を除く)を常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある



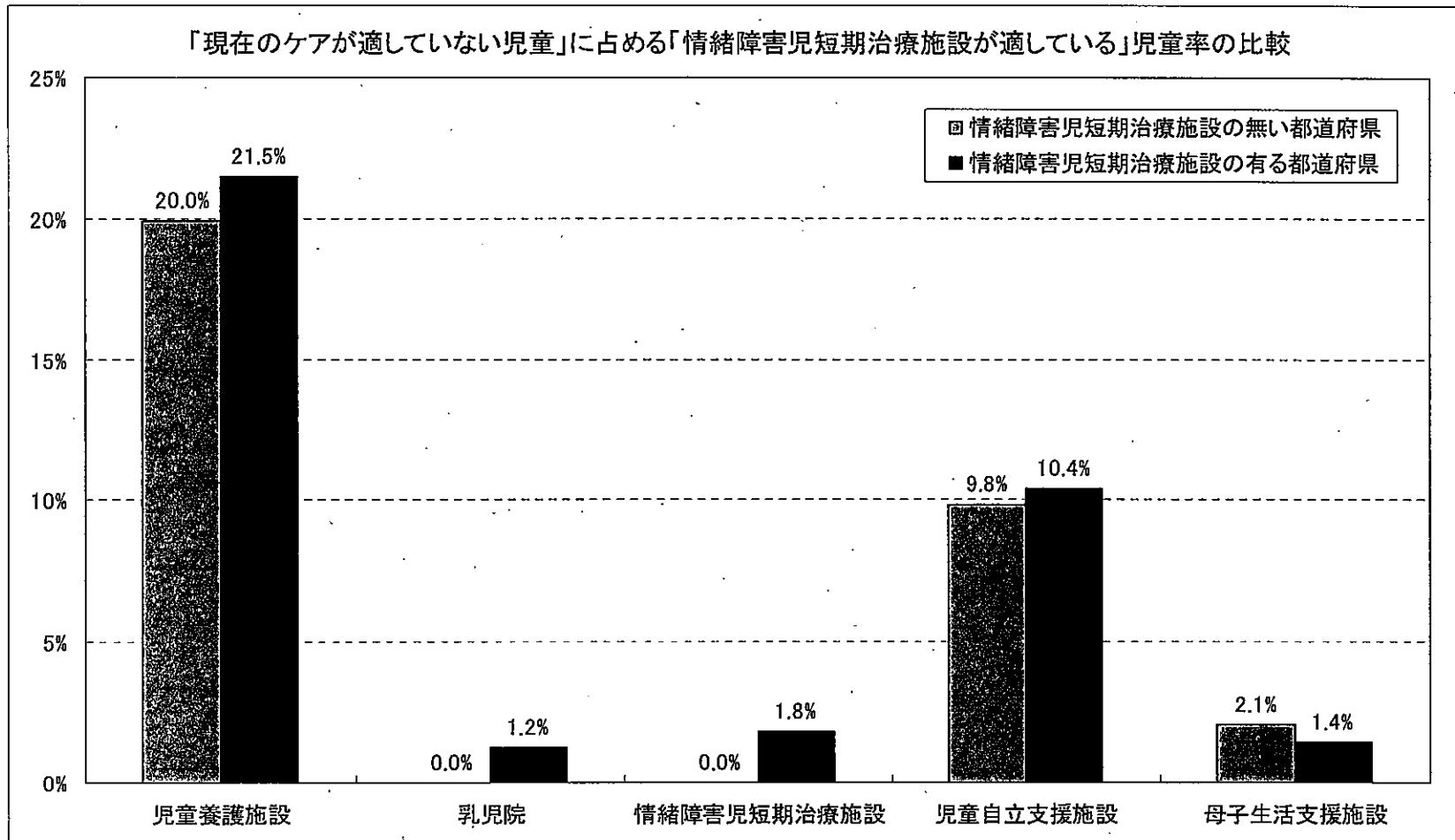
(注1)施設調査票に回答した施設に関するデータ

(注2)職員一人あたり児童数は各施設種別における児童の年齢構成の違いによる最低配置要件の差を考慮していない値である

(注3)職員数は常勤換算したものであり、施設においては休日、夜間の対応も行われていることに留意する必要がある

3. 【施設種別総括】情緒障害児短期治療施設の有無別「現在のケアが適していない」児童に占める
「情緒障害児短期治療施設が適している」児童率の比較

図表 6-4 【施設種別総括】情緒障害児短期治療施設の有無別「現在のケアが適していない」児童に占める「情緒障害児短期治療施設が適している」児童率



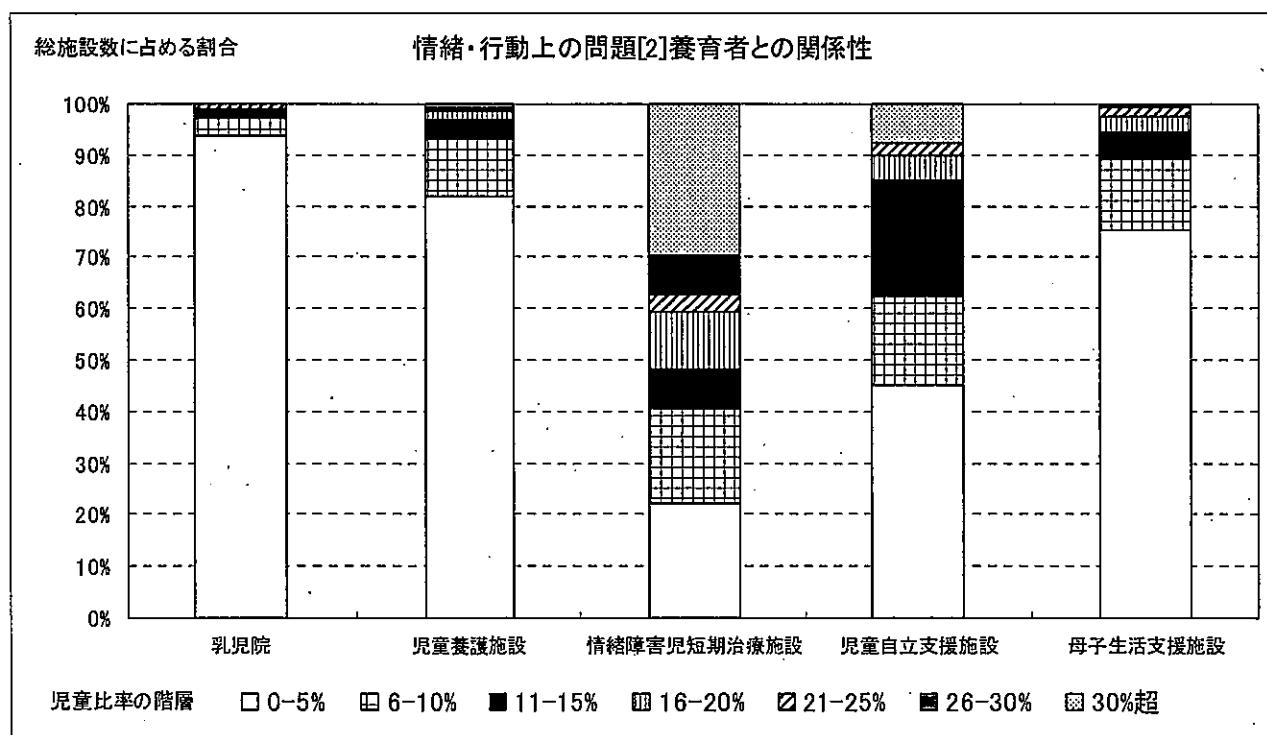
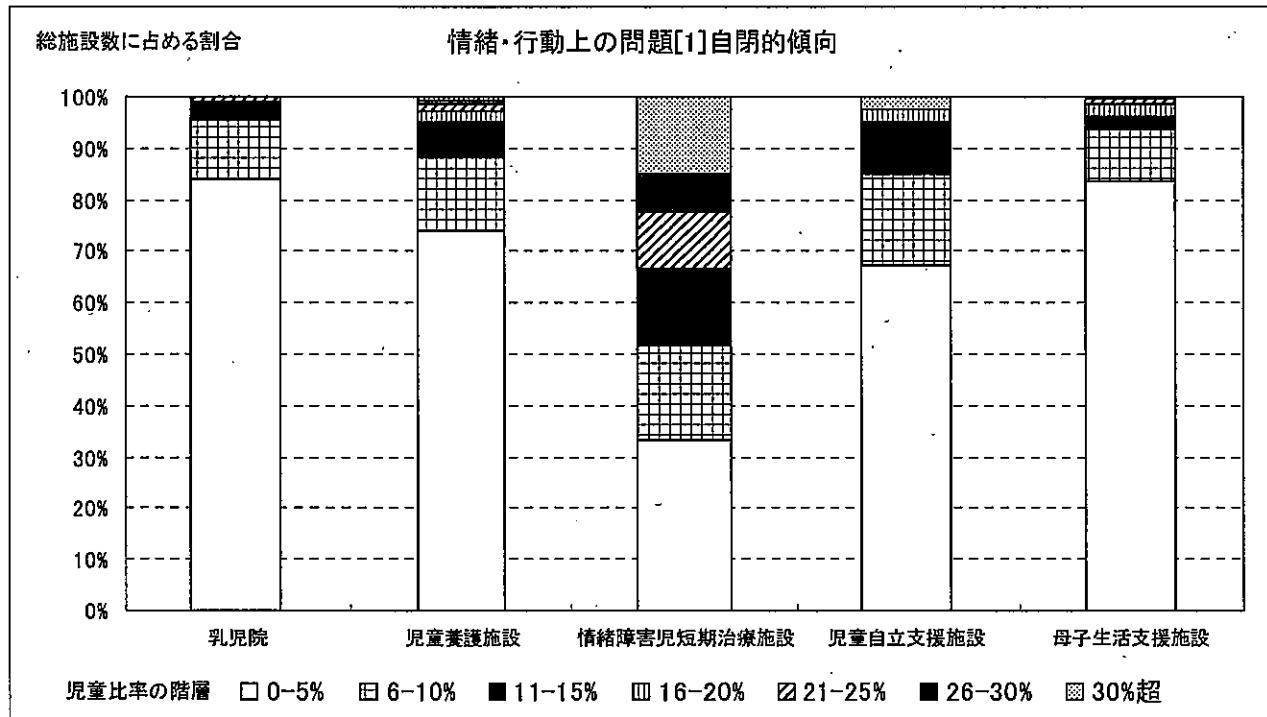
(注1)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ

(注2)現在情緒障害児短期治療施設に入所している児童が「情緒障害児短期治療施設」を挙げているものは、「他の情緒障害児短期治療施設」をさす

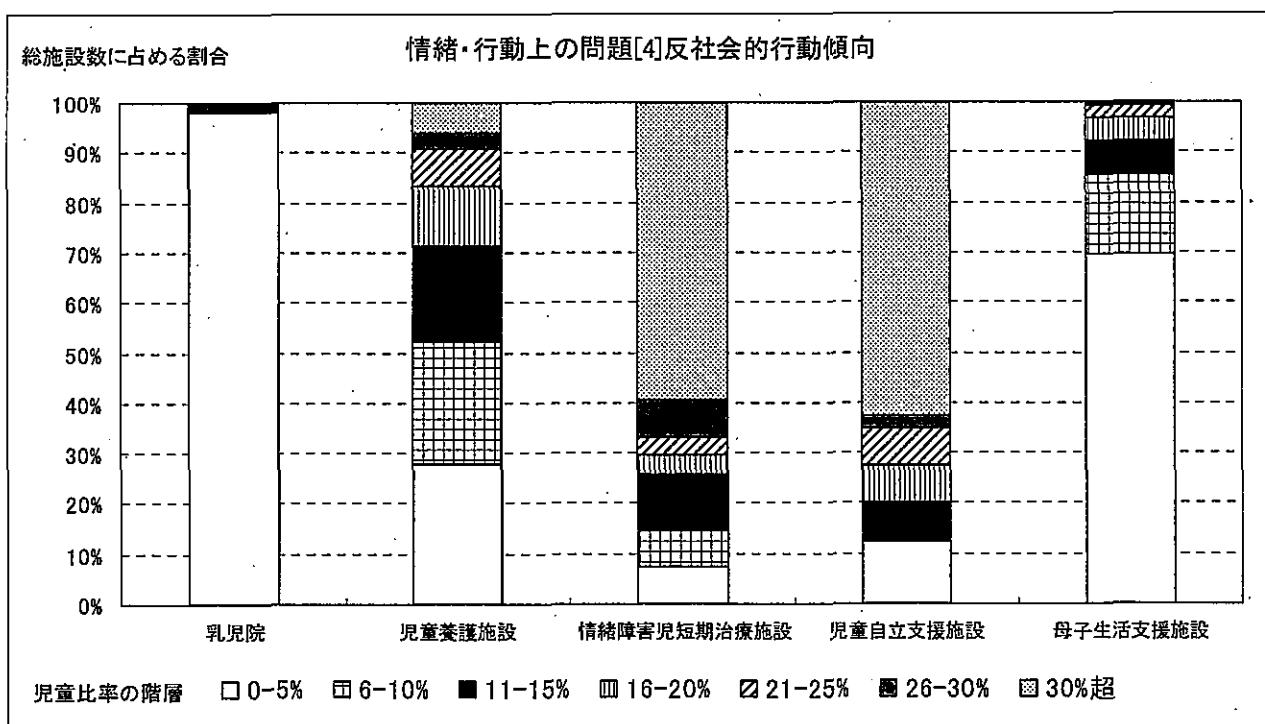
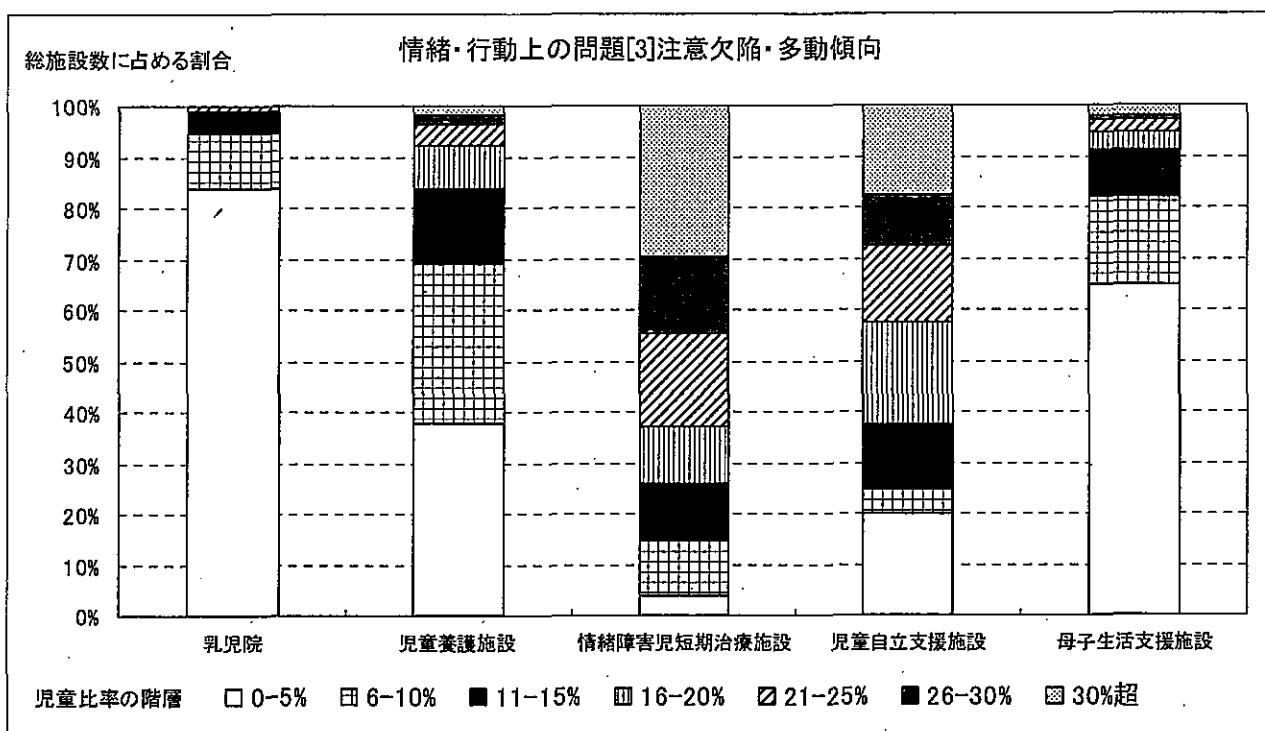
4. 【施設種別総括】施設種別児童の情緒・行動上の問題状況の児童比率階層別施設割合

※各情緒・行動上の問題状況について施設ごとの在籍児童に占める「疑いあり」及び「確かに問題あり」の児童比率階層別施設数の総施設数に占める割合

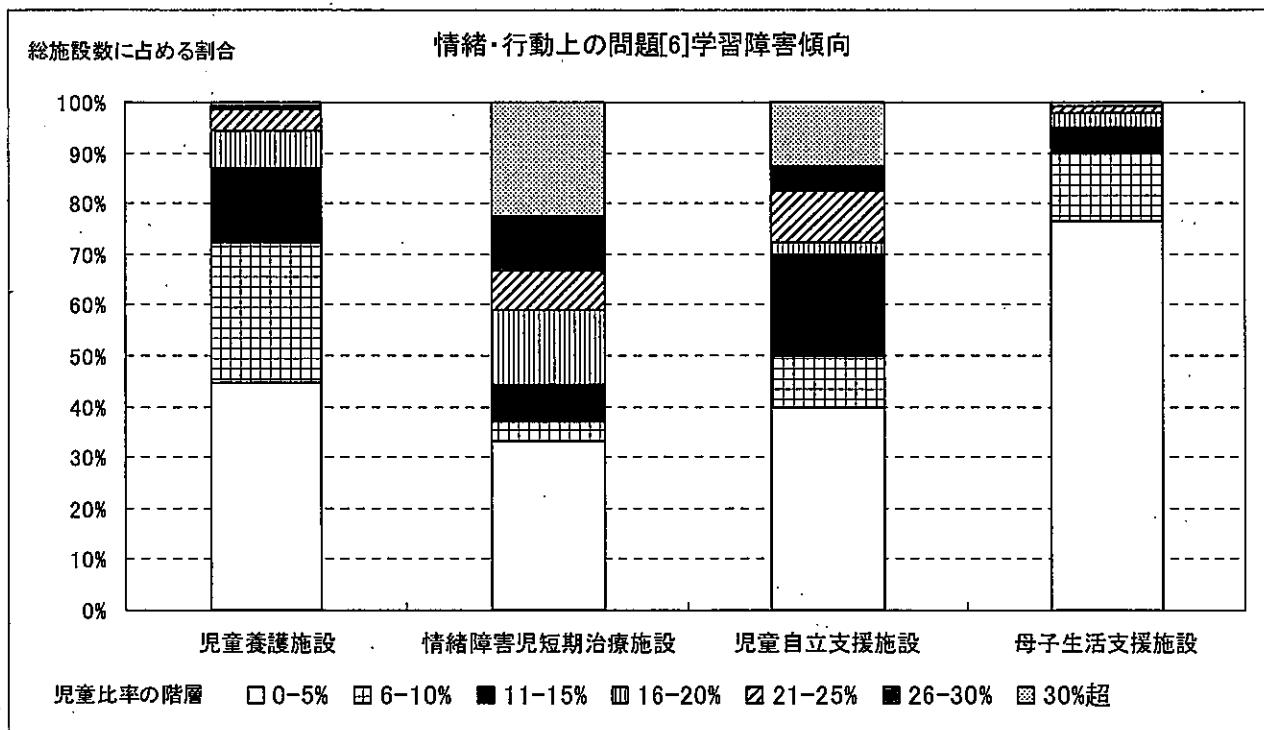
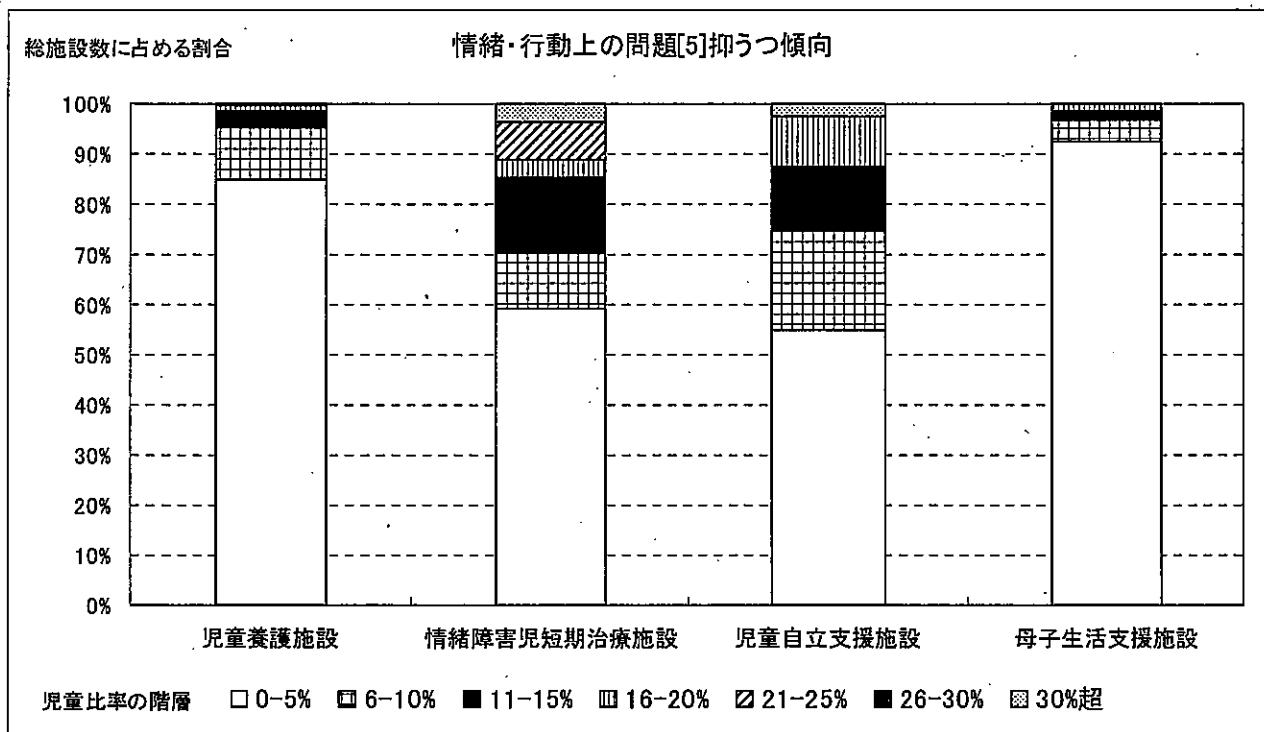
図表 6-5 【施設種別総括】施設種別児童の情緒・行動上の問題の状況の児童比率階層別施設割合



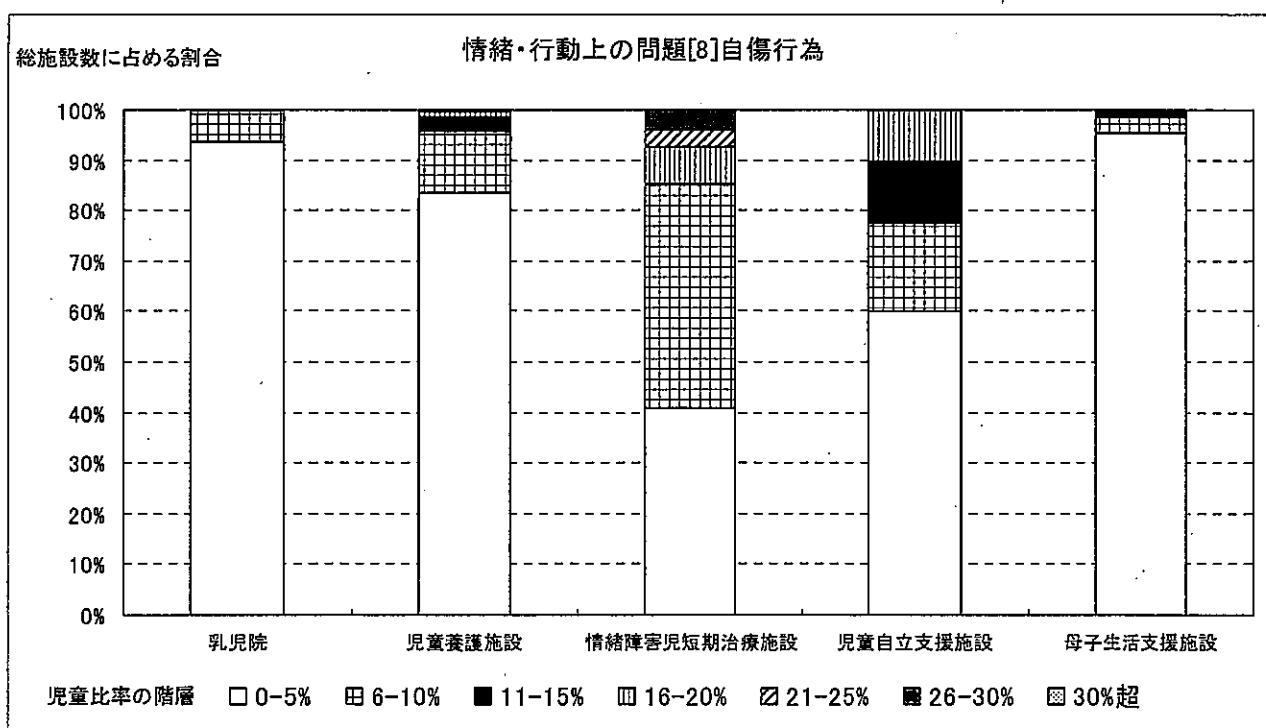
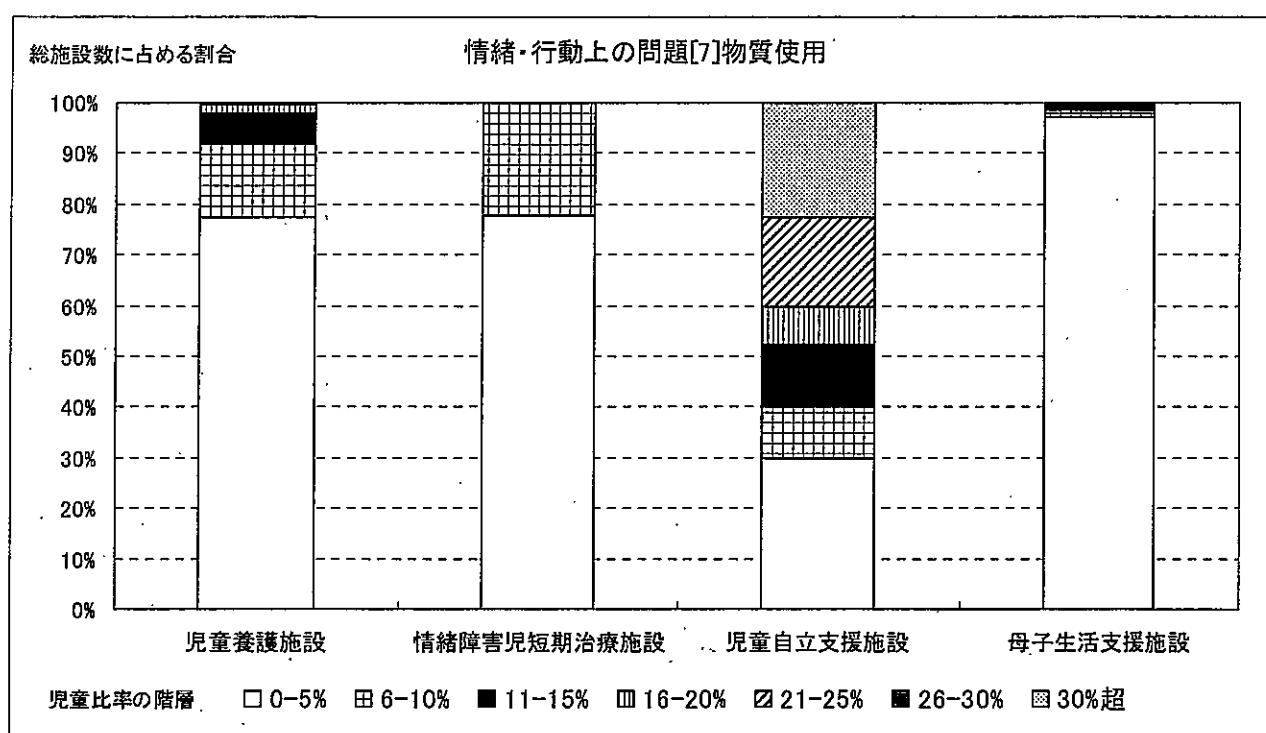
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



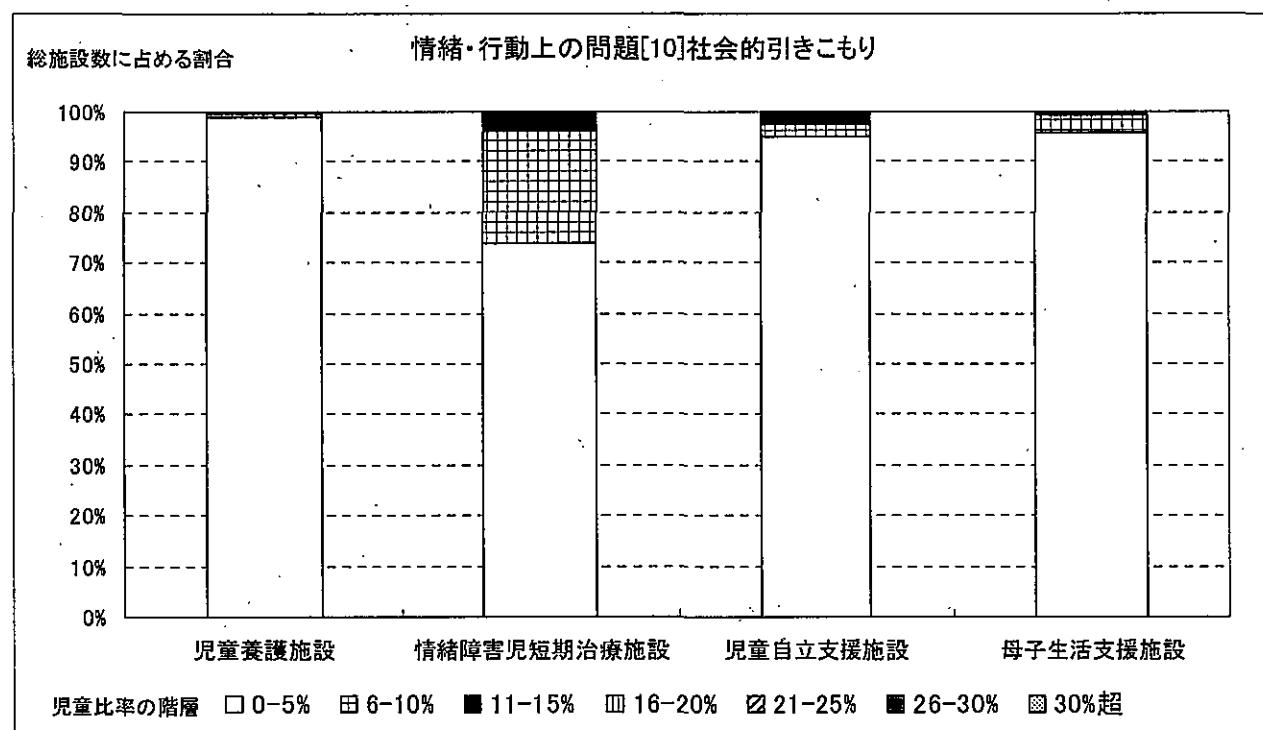
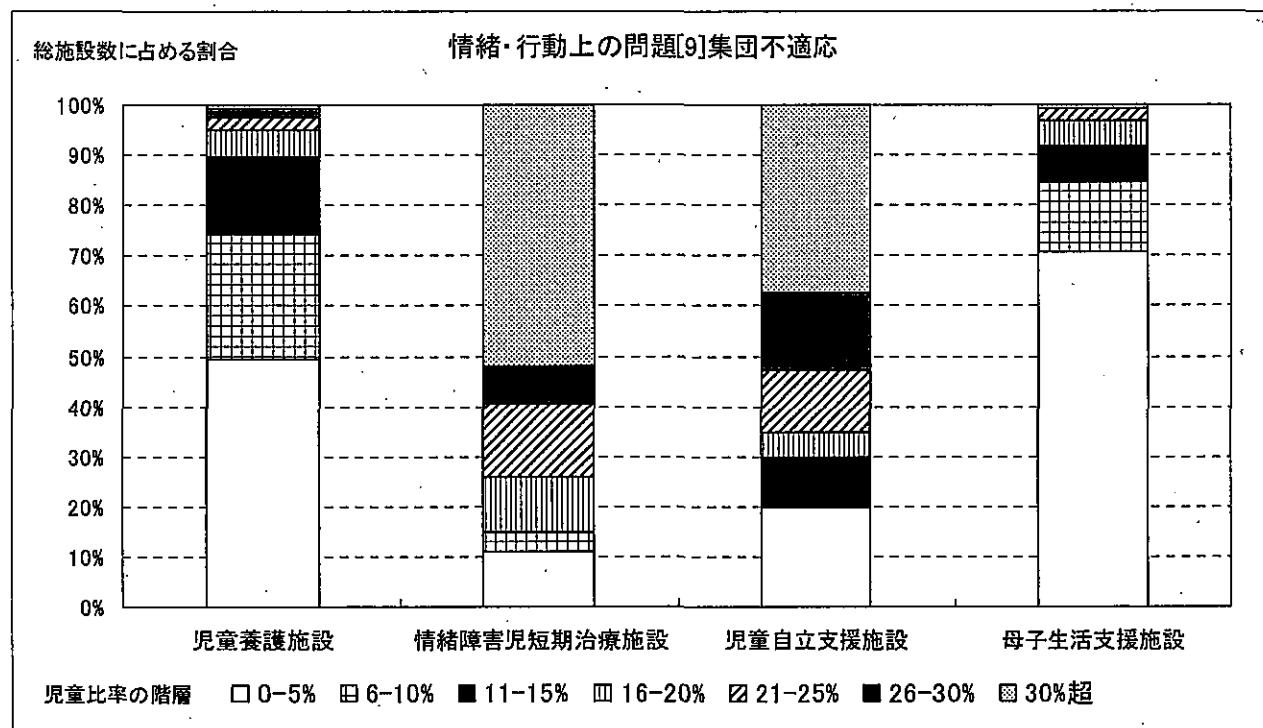
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



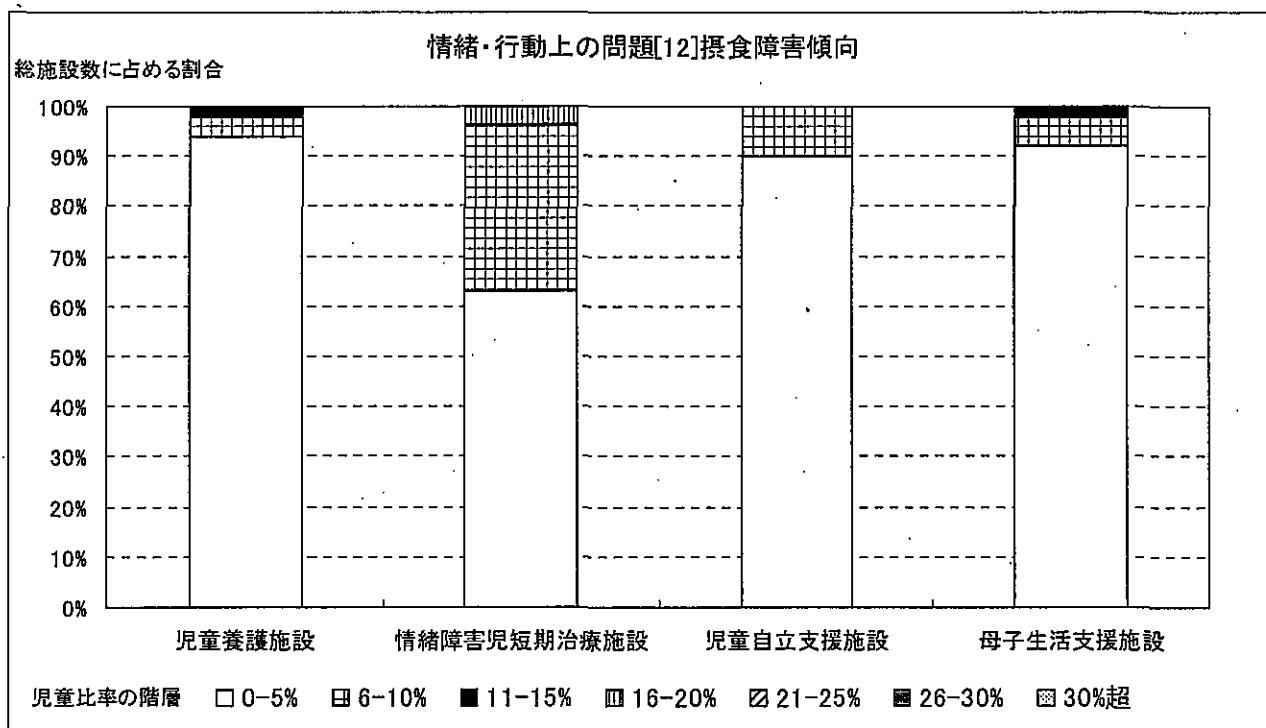
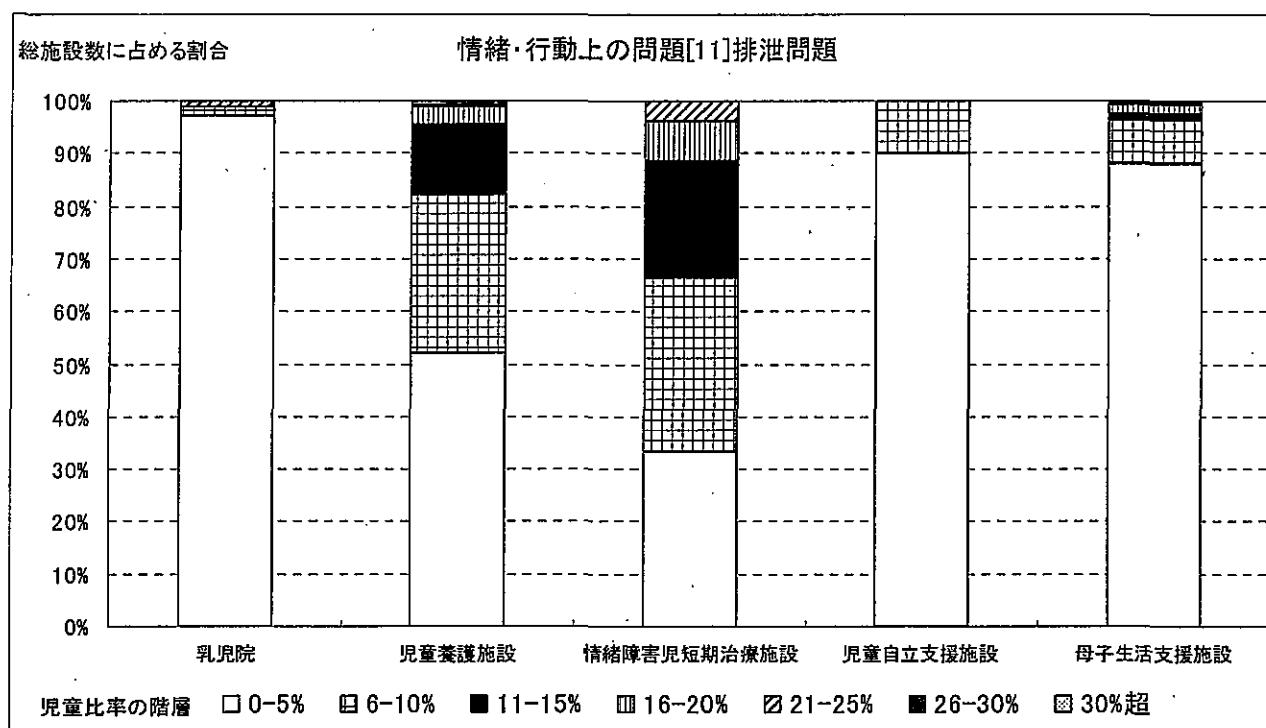
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



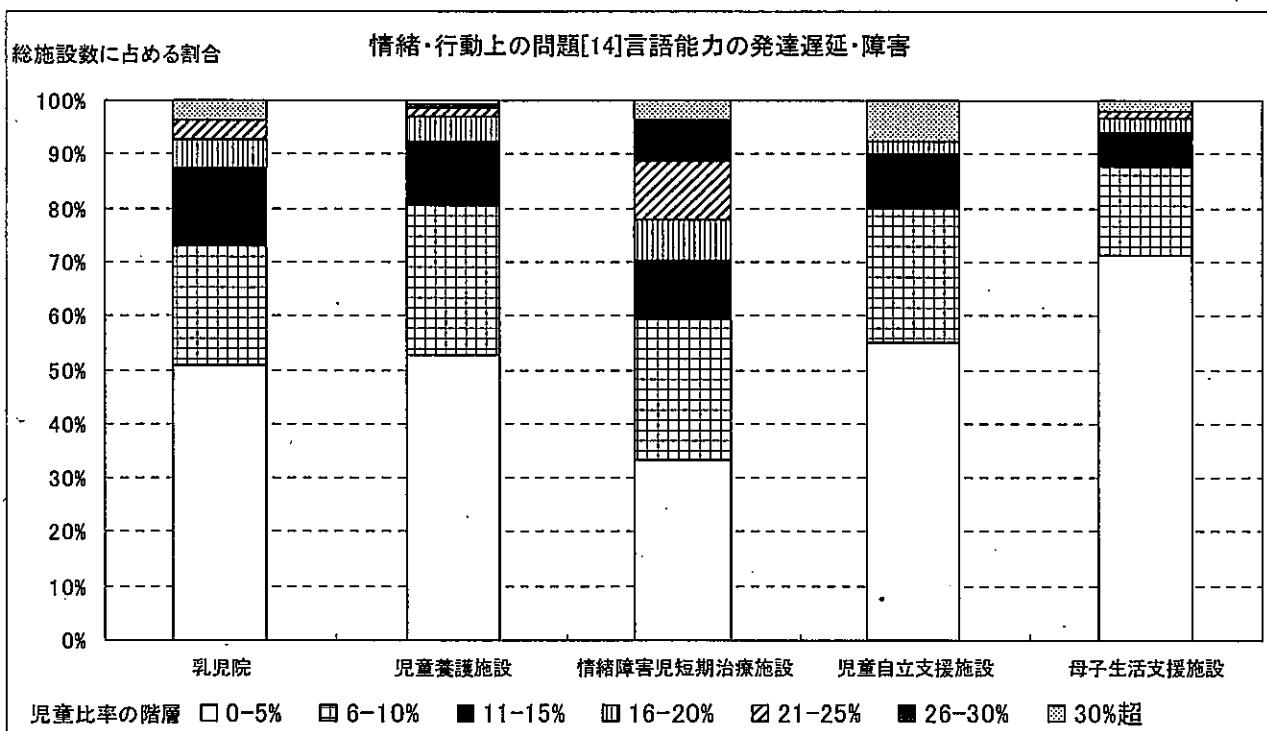
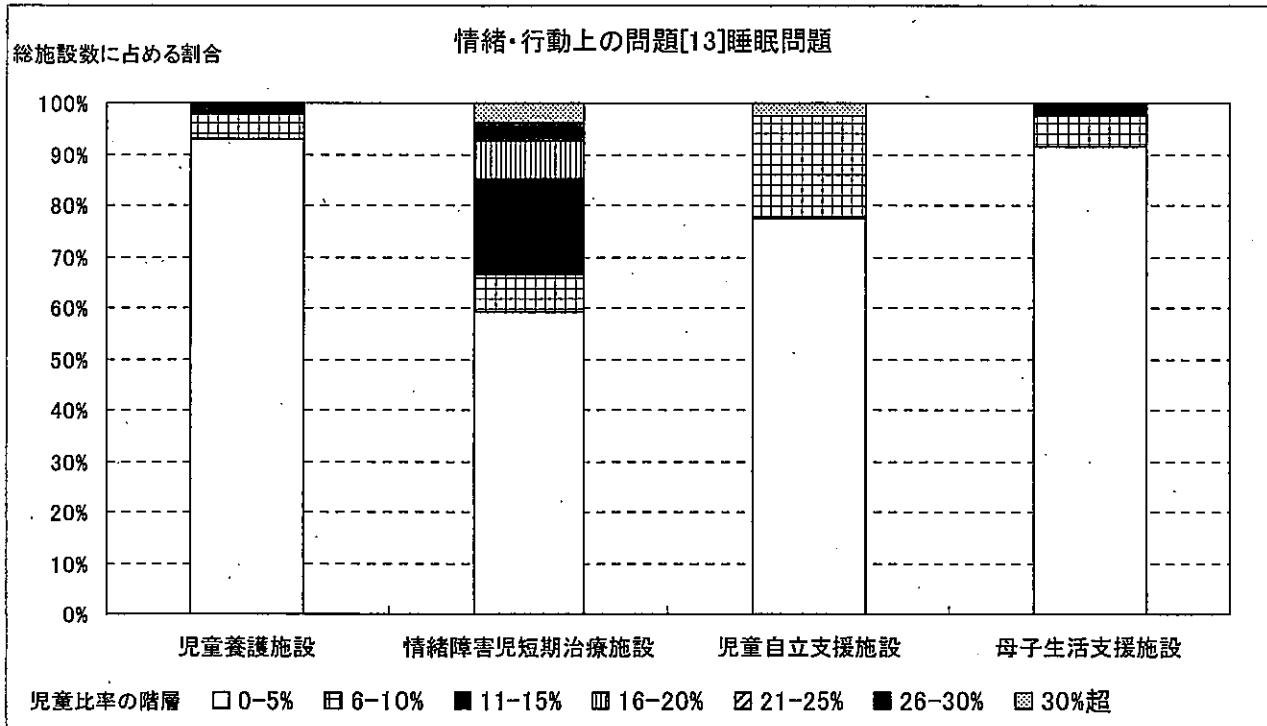
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



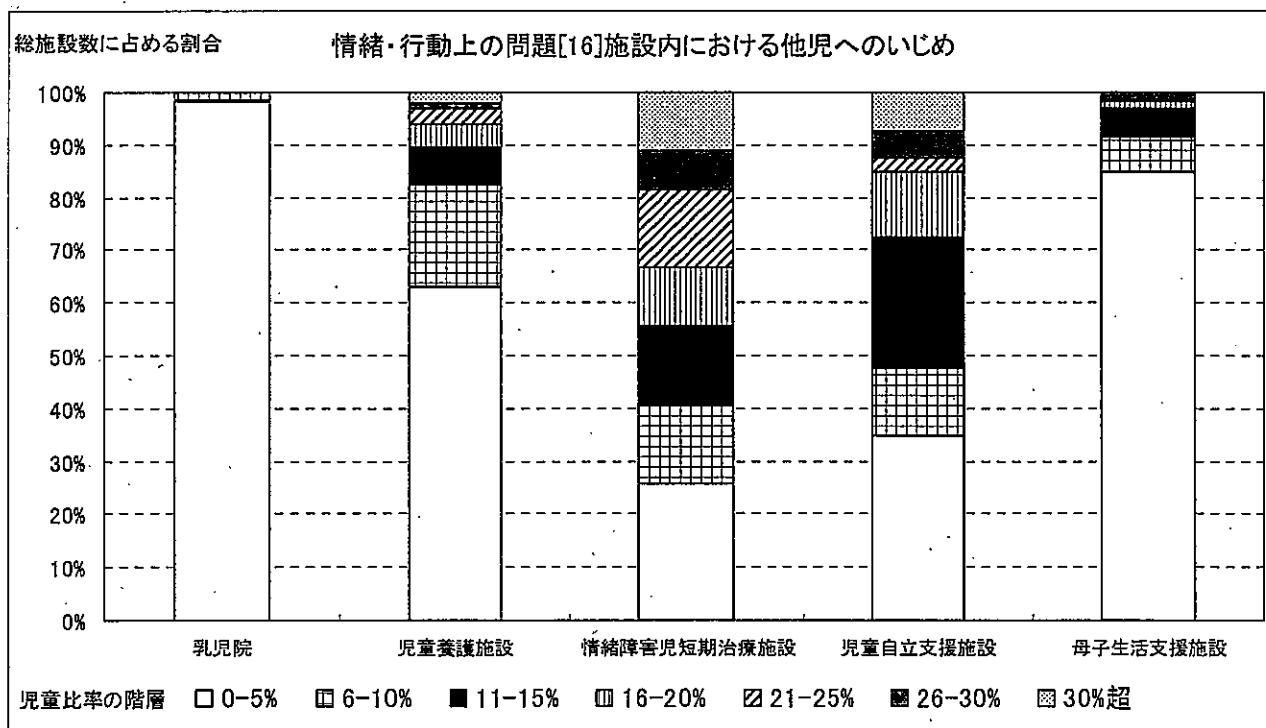
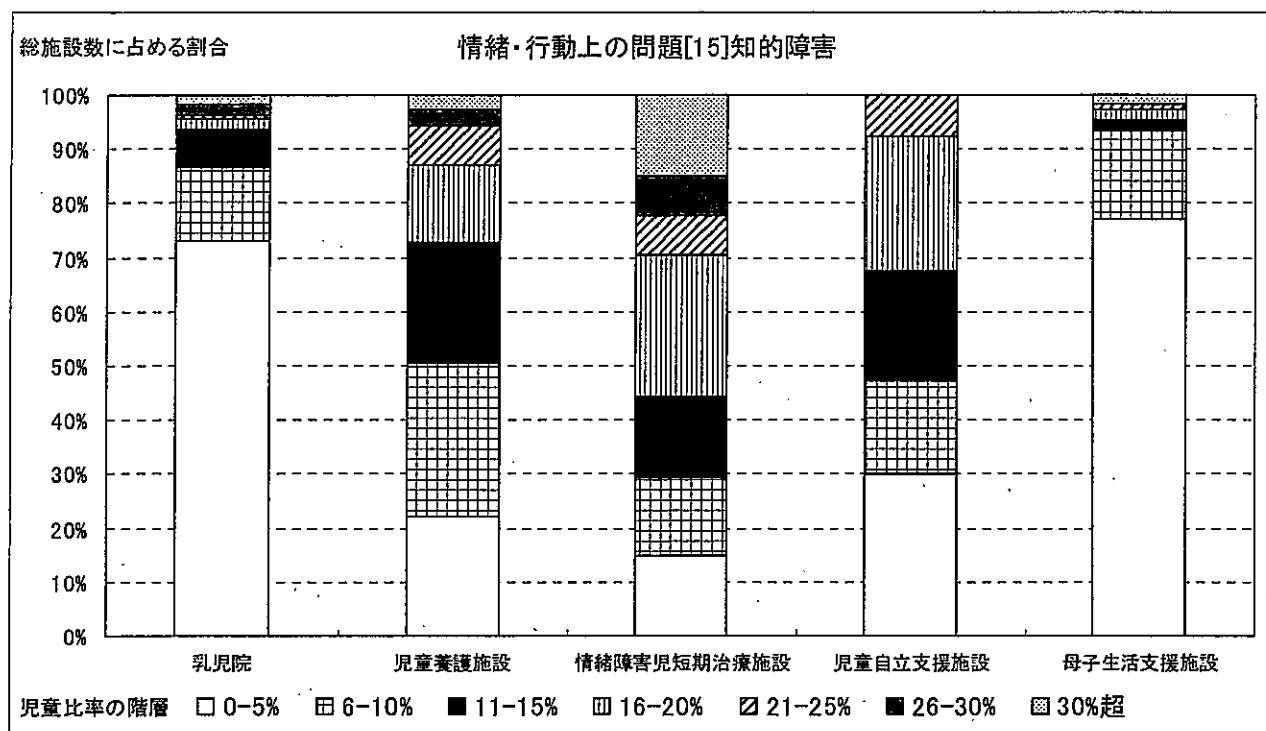
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



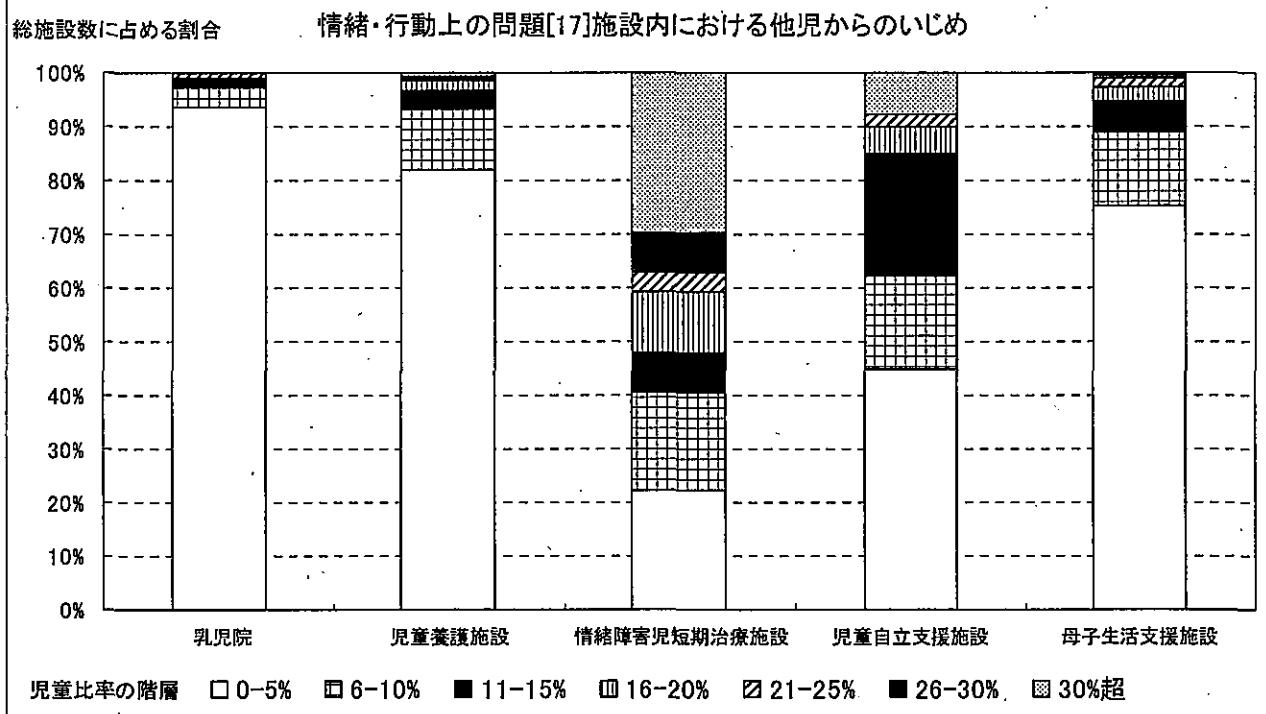
(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ



(注)児童個票(「母子生活支援施設」は世帯票)に回答した施設の児童に関するデータ